

九 民家利用ニ就テハ支那軍カ既ニ荒シタル後トニ入りテ日本軍カ之ヲ荒シタル等逆宣傳セラレサル様注意ヲ要ス

十 平時演習ノ習慣ニテ戦闘間藥莢ヲ拾フ等ノコトヲ爲ササル様注意ヲ要ス

附記 師團長ハ以上ノ外敵ハ我カ準備成ラサルニ乘シ或ハ攻勢ニ出ツルヤモ測ラレサルニ付本夜特ニ警戒ヲ嚴ニスヘキ件ニ關シ參謀長ヲシテ注意セシメタリ

第四款 各部隊ノ準備 附圖第六參照

其一 混成第二十四旅團

混成第二十四旅團ハ敵愾心極メテ旺盛ニシテ紀家橋附近ノ戦闘以後益々敵情ノ搜索ヲ周到ニシ諸訓練ヲ行ヒ來ルヘキ攻撃ノ爲備フルトコロアリシカ行動開始ノ機迫ルヤ作戰地ノ地形ニ鑑ミ主トシテ渡河材料及彈藥、糧秣、運搬具ノ整備ニ力ヲ用ヒ渡河材料トシテ十六日マテニ「キルク」式輕橋七百米、浮橋式輕橋一軒半分ヲ整備シ 各步兵大隊ニ配當携行セシム 彈藥、糧秣等運搬ノ爲工兵第二中隊長 大尉 松下 環 ノ考案ヲ徵シ「チゲ」朝鮮人カ荷物ヲ背負フトキニ用フルモノヲ試作シ之ヲ上海ニ於テ製作セシムルト共ニ各隊ニ於テモ自ラ之ヲ製作シ行動開始マテニ略々之ヲ完成シ 各大隊ニ四十箇ツツ配當ス 尙小行李代用トシテ上海ニ於テ在郷軍人ヲ集メテ編成シ 各步兵大隊ニ約五十名ヲ配當ス 之ヲ義勇軍ト稱呼セリ而シテ不要品ヲ集メテ上海ニ送付シ各隊ノ裝備ヲ概ネ左ノ如ク規定セリ

敵情ノ搜索ニシテ周到ニシ諸訓練ヲ行ヒ來ルヘキ攻撃ノ爲備フルトコロアリシカ行動開始ノ機迫ルヤ作戰地ノ地形ニ鑑ミ主トシテ渡河材料及彈藥、糧秣、運搬具ノ整備ニ力ヲ用ヒ渡河材料トシテ十六日マテニ「キルク」式輕橋七百米、浮橋式輕橋一軒半分ヲ整備シ

- 一 彈藥 小銃彈藥一銃ニ付三百發、同小行李ニ一銃ニ付二百發、輕機關銃彈藥一銃ニ付一千發、同小行李ニ一銃ニ付一千五百發、機關銃彈藥一銃ニ付八千發、曲射歩兵砲彈藥一門ニ付二百發、手榴彈各人三發
- 二 糧秣 各人規定ノ携行定糧ノ外規定外糧秣一日分、旅團大行李ニ六日分

尙旅團ノ編成ニ鑑ミ師團長ニ要請シテ十九日輜重兵一小隊、衛生隊一分隊ト擔架一小隊 二分隊ノ配屬ヲ受ケタリ 斯クテ旅團ノ將兵ハ冲天ノ意氣ヲ以テ諸準備ヲ進メ遂ニ行動開始ノ前日トナレリ

混成第二十四旅團長少將下元熊彌ハ二月十九日午前第九師團司令部ニ於テ師團會戰計畫ヲ開示セラレ次テ師團命令 午後四時發九師團命令第十號(第一二九頁參照) ヲ受領スルヤ各隊長ヲ吳淞機關庫旅團司令部ニ集メ左ノ命令ヲ口達同時ニ筆記セリ即チ旅團ノ作戰企圖ハ廣正面ニ互ル右側背ノ脅威ヲ深ク顧慮スルコトナク一意主力ヲ以テ廟巷鎮方向ヨリ突進シ敵若開放セル翼側ヨリ攻勢ニ轉スルアランカ適時之ヲ反撃シ彼ノ不得意トスル機動戰ニ依リ之ニ徹底的打撃ヲ加ヘ以テ師團全般ノ作戰ヲ有利ナラシメントスルニ在リ而シテ補給ノ如キモ常ニ第一線ノ直後ニ追隨集積シ退路カ遮斷脅威セララルコトアルモ旅團ノ作戰遂行ニ支障ナカラシムルコトニ著意セリ

混二四旅作命第二十一號

攻撃準備ニ關スル混成第二十四旅團命令

混成第二十四旅團命令 二月十九日午後五時三十分
於吳淞機關庫事務室旅團司令部

一 敵第十九路軍ハ其第一線ヲ以テ江灣鎮西方水濠ノ線ヲ占領シ大場鎮、真茹鎮ノ線及江橋鎮東方水濠ノ線ニハ各後方陣地アリ

其砲兵ノ主力ハ大場鎮及彭浦鎮附近ニ在ルカ如キモ詳ナラス
又二千名内外ノ敵ハ江灣鎮附近ヲ占領ス

吳淞鎮方面ノ敵ハ概ネ吳淞「クリーク」北岸ニ沿ヒ吳淞鎮ヨリ胡家庄廟巷鎮西方二軒ニ互リ陣地ヲ占領シ其一部ハ朱家橋大場鎮北方五軒附近ニ在リ

警衛軍ノ態度ハ未タ明ナラサルモ其一部ハ戰場ニ近接シツツアルコト確實ナリ
以上ノ詳細別紙要圖ノ如シ註、師團命令ノ要圖ニ
同シ(第一四〇頁参照)

師團ハ當面ニ在ル第十九路軍カ我カ通告ニ服從セサル場合直ニ起テテ之ヲ攻撃スル目的ヲ以テ本十九日夜半行動ヲ開始シ明二十日午前七時マテニ主力ヲ以テ肇家濱註、吳淞鎮南西方三軒、趙家濱及沈家行鎮註、江灣鎮東方約四軒附近ニ、一部ヲ以テ虹口公園註、江灣鎮南西方三軒、新公園附近ニ兵力ヲ集結シ嚴ニ敵ノ行動ヲ監視ス

爾後師團ハ候家木橋註、廟巷鎮北方二軒、顧家宅西側、萬國體育場註、江灣鎮南方二軒、競馬場ノ線ニ進出シ廟巷鎮東方及江灣鎮附近ノ敵陣地ヲ攻撃スルノ企圖ヲ有ス

二 旅團ハ明二十日主力ヲ唐家橋註、吳淞鎮南方四軒、東唐家橋附近ニ集結シタル後南孫宅廟巷鎮東方一軒ヨリ姚家宅廟巷鎮東方二軒

ニ互ル線ニ進出シ廟巷鎮東方ノ敵陣地ニ對スル攻撃ヲ準備セントス

步兵第十四聯隊第二大隊二中隊、機關銃中隊(一小隊四銃欠)欠、騎兵一小隊、山砲二門(砲及彈藥ノミ)ヲ屬スハ吳淞支隊トナリ現在地附近ヲ保持シ師團ノ右側背ヲ掩護ス

第九師團右翼隊步兵第六旅團、獨立戰車第二中隊ノ主力、山砲兵第一大隊ハ夏家橋註、沈家巷鎮西北方二軒半、何濱橋東側本道附近及浣紗濱註、沈家巷鎮西方二軒、何濱橋附近ニ兵力ヲ集結シタル後萬國競馬場註、江灣鎮南方二軒、競馬場南方ノ線ニ進出シ江灣鎮附近ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備ス

三 步兵第四十八聯隊第一大隊無線電信機一機ヲ屬スハ午前六時三十分マテニ油江上附近ニ集合シ廟巷鎮方向ニ對シ警戒シ爾後南孫宅附近ヲ占領シ敵情地形ヲ搜索スヘシ特ニ右側ヲ警戒スヘシ

四 步兵第二十四聯隊第一大隊無線電信機一機ヲ屬スハ午前六時三十分マテニ姚家頭永安紡織南方三軒半附近ニ集合シ廟巷鎮方向ニ對シ警戒シ爾後姚家宅廟巷鎮東方一軒半附近ヲ占領シ敵情地形ヲ搜索スヘシ

五 右兩大隊ノ搜索警戒地境ハ唐家橋註、廟巷鎮東方二軒、唐家橋、廟巷鎮ヲ連スル線トシ線上ハ左大隊ニ屬ス

旅團ト第九師團右翼隊トノ戰鬪地境ハ張宣濱註、江灣鎮馬場北方三軒、上海公署南側、顧家宅、梁印宅註、江灣鎮中部北方二軒、梁股宅、竹園墩江灣鎮西北、牆前宅ノ線トシ線上ハ旅團ニ屬ス

南孫宅、姚家宅ニ向フ前進開始ハ午前八時ト豫定スルモ別命ス

六 殘餘ハ步兵第四十六聯隊第一大隊長森田少佐ノ區處ヲ以テ騎兵分隊、工兵中隊、通信隊、旅團

司令部、歩兵第四十六聯隊第一大隊、山砲兵大隊、歩兵第十四聯隊第二大隊ノ殘部、衛生班ノ順序ヲ以テ鐵道線路ヲ前進シ午前六時三十分マテニ唐家橋註、東唐家橋附近ニ集合スヘシ

七 第一線部隊ハ午前三時ニ吳淞支隊ト交代ヲ完了スヘシ

八 廣瀬少佐ハ歩兵第十四聯隊第七中隊ノ一小隊、輜重兵第三中隊ノ一小隊、下士官一、主計一、計手二ヲ指揮シ軍需品ノ輸送及處理ニ任スヘシ細部ハ別命ス

九 予ハ午前六時三十分唐家橋東南側鐵道線路附近ニ在リ前進ニ方リテハ李家宅註、東李家宅附近ニ到ル

混成第二十四旅團長 下 元 少 將

右命令ニ基キ吳淞支隊長少佐岡本德三、歩兵第十四聯隊第二大隊本部、第六、第八中隊、機關銃一小隊(二銃ヲ増加ス)、歩兵砲隊、騎兵第九聯隊第一中隊ノ一小隊、三一式山砲二門(砲及彈藥ノミ)ハ午後十時頃ヨリ二十日午前三時頃マテノ間ニ第一線ト守備ノ交代ヲ終ヘ爾餘ノ各隊ハ二十日早朝出發集合地ニ向ヘリ

其二 右翼隊(歩兵第六旅團)

歩兵第六旅團ノ諸隊ハ上陸以來各々其宿營地ニ在リテ諸準備ヲ整ヘ特ニ輕渡河材料ノ整備ヲ行ヒ各大隊ニ長サ七、八米ノ梯子(板共)二十箇ヲ配當ス 十八日之カ用法ニ關スル演習ヲ實施シ同日以後師團長ノ方針ニ基キ戰鬪ヲ惹起セサルヲ度トシテ敵情地形ノ搜索ヲ爲セリ旅團長ハ特ニ兵力ヲ一小隊内外ニ限定シ地域ノ前線ヲ馬橋(江灣競馬場東方二軒)ニ制限セリ 然レトモ斥候中ニハ制限區域外ニ進出シテ戰鬪ヲ惹起セル者アリ第二節第二款(第一一頁)參照

攻撃準備ニ關スル右翼隊命令

歩兵第六旅團長少將前原宏行ハ十九日午前師團司令部ニ於テ師團ノ會戰計畫ヲ開示セラレ次テ師團命令九師作命第十三號(第一二九頁參照)ヲ受領スルヤ部下兩聯隊長及配屬セラルヘキ山砲兵第一大隊長及獨立戰車第二中隊長ヲ司令部ニ招致シ攻撃ニ關スル企圖ヲ示シ次テ左ノ命令ヲ口達後二印 刷交付セリ

六旅作命第五號

右翼隊命令 二月十九日午後五時 於上海裕豐社宅旅團司令部

一 敵情ニ關シテハ九師作命第十三號ノ如シ

師團ハ支那側ニ於テ我カ要求ヲ容レサル場合ヲ顧慮シ吳淞鎮西南方地區ヨリ江灣競馬場東南側ヲ經テ開北東北側地區ニ互リ攻撃ヲ準備シ午前七時以後戰鬪行動ヲ開始シ我カ海軍ト協力シテ上海附近ノ敵ヲ一蹴シ之ヲ蘇州河左岸地區ニ於テ捕捉殲滅ヲ企圖ス

二 旅團ハ右翼隊トナリ明二十日午前五時マテニ江灣競馬場東側附近ノ地區ニ兵力ヲ集結シ概ネ淞滬路註、江灣競馬場東方一軒附近ノ路、南北ニ通スル新道ノ線ニ攻撃ヲ準備セントス

三 歩兵第三十五聯隊第一大隊第二中隊ノ一小隊欠、同歩兵砲半隊曲射一小隊、平射一分隊、ハ右第一線トナリ午前五時マテニ

齊家橋註、江灣競馬場東方約一軒、徐運橋トモ謂フ、楊家宅齊家橋東南側間ノ地區ニ兵力ヲ集結シ顧家宅註、江灣鎮西部北方一軒、當時顧家宅ト稱セリ方向ニ對シ攻撃ヲ準備スヘシ

四 歩兵第七聯隊第九中隊ノ一小隊欠、獨立戰車ハ左第一線トナリ午前五時マテニ千士巷江灣競馬場東方、一軒五叉路東南側

陸家谷 註、江灣競馬場東方一、陸家角トモ謂フ、齊家宅 陸家谷東南方、五又路南側、南、北楊家濱 千士巷東南側ノ地區ニ兵力ヲ集結シ江灣鎮方
向ニ對シ攻撃ヲ準備スヘシ

五 兩第一線ハ陸家宅 齊家橋、陸家宅、陸家谷東南側、楊家濱 陸家宅、陸家谷東南側、標高二六・八地點 註、楊家濱南方四百米、陸家谷、莊家谷 註、陸家谷南方四百米、莊、邵家巷 莊家谷東南側、各西端ノ線ニ警戒部隊ヲ配置スヘシ

六 第一線諸隊ノ戦闘搜索地境左ノ如シ

混成第二十四旅團

- 右 第一線 沈家宅 股行鎮西南、方五百米、梁殷宅、塙前宅、大場鎮ノ線
- 左 第一線 殷齊家宅 沈家巷鎮西南、方一軒半、南端、天樂寺 江灣競馬場北側部落、前郭家宅 江灣鎮西端ノ線、方七百米
- 中 央 隊 鮑家宅 遠東競馬場北側、南端、張港 江灣競馬場東南方一軒、張三橋 江灣鎮西端ノ線、南方約二軒

七 攻撃前進ノ時機ハ九師作命第十三號ニ依ル飛行機ヲ以テスル信號並師團命令ニ依ルヘシ

八 山砲兵第一大隊ハ午前五時マテニ湯家巷 遠東競馬場西北方二軒東端ヲ先頭トシ道路上ニ集合シ江灣競馬場北

側地區ニ於テ主力ヲ以テ左第一線、一部ヲ以テ右第一線ニ協力シ得ル如ク陣地ヲ偵察スヘシ

九 步兵第三十五聯隊 第一大隊及步兵砲中隊欠、騎兵一分隊ハ豫備隊トナリ午前五時マテニ湯家巷 遠東競馬場西北方二軒、沈家

宅 湯家巷北、方五百米間ノ地區ニ位置スヘシ

十 攻撃前進後ノ統制線ヲ左ノ如ク定ム

第一次 江灣競馬場西端水濠 小吉ノ線

第二次 概ネ江灣鎮西端ヲ南北ニ連スル線 顧家宅(顧家宅)、江灣鎮西端、陸家宅(江灣鎮南方一軒)、殷家宅(陸家宅南方)各西端ノ線

本統制線ヨリノ前進ハ別命ヲ待ツヘシ

十一 第一線ト旅團司令部トノ間ノ通信ハ有線ノ外無線ヲ併用スヘシ

十二 予ハ午前四時裕豐社宅出發午前五時湯家巷ニ到ル爾後江灣競馬場北側ヲ東西ニ連スル新道

註、五、橋路ヲ江灣鎮ニ向ヒ前進ス

午前五時命令受領者ヲ湯家巷ニ出セ

步兵第六旅團長 前 原 少 將

步兵第七聯隊主力ハ山砲兵第一大隊ト共ニ遠東競馬場附屬建物ニ露營シ常ニ歩、砲兵兩指揮官相互ニ密接ナル連絡ヲ保持シアリ前記右翼隊命令ヲ受領スルヤ歩、砲協調ニ關シ研究ヲ重ネ聯隊攻撃ノ重點ヲ江灣鎮東北角ニ指向スルヲ可トスル意見ニ一致シ其衝ニ當ルヘキ第二大隊長 少佐 昇ト山砲兵第一大

隊長 少佐 石原重忠トノ間ニ更ニ細部ニ關シ協定スルトコロアリ

步兵第七聯隊長 大佐 林大八ハ午後六時三十分部下將兵ニ訓示ヲ與ヘ次テ左ノ命令ヲ口達セリ

步兵第七聯隊命令 二月十九日午後九時於遠東競馬場

一 敵情及友軍ノ狀況等別紙師、旅團命令ノ如シ

攻撃準備ニ關スル步兵第七聯隊命令及歩、砲ノ協定

二 聯隊ハ旅團ノ左第一線トナリ千士巷江灣競馬場
東北方一軒ヨリ概ネ千士巷東南方一軒五又路附近ニ展開シ當
面ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備セントス

江灣鎮ノ攻撃ニ際シ山砲兵第一大隊ハ主力ヲ以テ紀家灣江灣競馬場
北方一軒西南側附近ニ於テ主トシテ右大
隊第二
大隊ノ戦闘ニ協力ス

山砲兵第三大隊ハ王家宅江灣競馬場
南方一軒附近ニ於テ左大隊第一
大隊ノ戦闘ニ協力スル筈

野戰重砲兵第一大隊ハ江灣競馬場東側附近ニ於テ當初其主火力ヲ江灣鎮ノ敵陣地ニ指向スル筈

三 右ヨリ第二大隊步兵砲中、
砲中隊ヲ屬ス、第一大隊第三中隊欠、步
兵砲中隊ヲ屬ス、第一線

兩大隊ノ戦闘地境ハ江灣競馬場東方一軒二百崧滬路上ノ橋梁註、當時之ヲ破、
壞橋梁ト稱セリ、江灣競馬場中央、江灣
鎮中央ヲ東西ニ通スル道路ノ線トシ線上ハ右大隊ニ含ム

攻撃前進開始ニ至ルマテ第一線兩大隊ハ楊家濱江灣競馬場、
東北方一軒、陸家谷、莊家谷ノ線ニ警戒部隊ヲ配置
スヘシ

四 獨立戰車第二中隊ハ主力ヲ第二大隊ニ、一小隊ヲ第一大隊ニ配屬スヘシ

江灣鎮突破後同地西北側附近ニ集結シ後命ヲ待ツヘシ

五 第三大隊第九中隊ノ
一小隊欠及第三中隊ハ豫備隊トス

第三大隊長ノ區處ヲ以テ南、北楊家濱ニ位置シ攻撃前進ニ際シテハ右大隊ノ後方ヲ前進スヘシ

六 通信班ハ江灣競馬場東北方一軒五又路附近ヲ基點トシ第一線兩大隊ニ電話架設ノ準備ヲ爲スヘシ

シ又聯隊本部ト旅團司令部ト連絡スヘシ

七 各隊ハ午前六時マテニ攻撃前進ノ諸準備ヲ完了シアルヘシ

攻撃前進ハ別命ス

八 第十一中隊ノ一小隊ハ山砲兵大隊ノ掩護ニ任スヘシ

九 各隊ハ左ノ如ク宿營地ヲ出發シ各、所命ノ地點ニ到ルヘシ

1 集合位置 現地ニ就キ口達ス

2 出發時刻 午前三時

3 出發順序 第一大隊第三中、
隊欠、第二大隊、聯隊本部、第三大隊、第三中隊、山砲兵第一大隊、獨
立戰車第二中隊

4 行進路 山砲兵第一大隊、獨立戰車第二中隊カハ軍工路ヨリ五權路註、當時北、
新道ト稱ス、其他ハ翔般

路註、當時南、
新道ト稱ス

各隊毎ニ所要ノ警戒ヲ以テ前進スヘシ

十 大行李ノ行動ニ關シテハ別ニ示ス

十一 予ハ午前三時現在地ニ、爾後第三大隊ノ先頭ヲ行進シ午前五時盛家宅北部五又路西南側東南側ニ在リ

步兵第三十五聯隊第一大隊命令 二月二十日午前五時十分
於齊家

- 一 敵情ニ關シテハ新報ヲ得ス
- 二 旅團ハ先ツ江灣競馬場西側水濠ノ線次テ江灣鎮西端ヲ南北ニ連スル線ニ向ヒ攻撃前進ス
- 三 大隊ハ旅團ノ右翼隊トナリ顧家宅(顧家宅)方向ニ對シ攻撃前進ス
- 四 戰鬪地境(略ス) 註、六旅作命第五號ニ
同シ(第一四九頁參照)
- 五 右ヨリ第一、第三中隊第一線、第二中隊 一小、步兵砲隊 平射一分隊、曲射一小隊、
曲射小隊長之ヲ併セ指揮ス 第二線、機關銃中
隊ハ第一線ノ直後ニ續行スヘシ
- 六 第三中隊基準、金家宅 江灣競馬場
北方二軒ヲ經テ吳巷 金家宅西
南方一軒ニ向ヒ前進スヘシ 目標現
地指示
- 七 小行李ハ第二線ノ後方ヨリ陸家宅 齊家橋、
西南側、紀家灣ヲ經テ吳巷ニ向ヒ續行スヘシ
- 八 予ハ第一線中隊ノ中央後ヨリ前進ス

大隊長 大澤步兵少佐

同時頃步兵第七聯隊第二大隊長ノ下シタル命令左ノ如シ

- 一 敵情及友軍ノ狀況昨夜示セル如シ
- 二 步兵第七聯隊第二大隊命令 二月二十日午前五時四十五分
於千士巷

攻撃準備
ニ關スル
步兵第七
聯隊第二
大隊命令

山砲兵第一大隊ハ江灣競馬場東側附近ニ陣地ヲ占領シ最初主火力ヲ江灣鎮附近ニ指向スル筈

- 二 大隊 步兵砲半隊、獨立戰車第
二中隊(一小隊)ヲ屬スハ聯隊ノ右第一線トナリ千士巷ヨリ唐家宅 千士巷南ニ
方五百米ニ互リ攻撃ヲ準備シ

午前七時飛行機ノ信號ニ依リ攻撃前進ヲ開始シ江灣競馬場西側水濠ノ線ニ於テ態勢ヲ整ヘ友軍砲兵ノ成果ヲ待チテ攻撃セントス

江灣競馬場西側水濠ノ線ヲ進出スル時機ハ追テ命令ス

大隊ハ攻撃ノ重點ヲ右翼ニ保持シ江灣鎮兵營 註、江灣鎮西端ヨリ東方約四百米
ノ地點ヲ指スモ現地ニハ兵營ナシヲ南北ニ通スル線ニ進出

セントス

戰鬪地境左ノ如シ

步兵第三十五聯隊第一
大隊ト大隊トノ間 般齊家宅 沈家巷鎮西
北方一軒中 南端、天樂寺 註、部
北端、前郭家宅南端ノ線
落

大隊ト第一大隊トノ間 唐家宅東南方五百米ノ橋梁、江灣競馬場中央、江灣鎮中央ヲ東西ニ通

スル道路ノ線 線上ハ大
隊ニ含ム

三 第六中隊ハ右、第七中隊ハ左第一線、第五中隊ハ右翼後ノ豫備隊トス

四 機關銃中隊ハ天樂寺 註、部
落 西南方附近ニ位置シ最初第七中隊ノ攻撃ヲ援助シ爾後第六中隊ノ攻

撃ニ協力スヘシ

五 步兵砲隊ハ江灣鎮鐵道踏切附近ニ現ルル敵機關銃ヲ射撃シ得ル如ク張家宅 江灣競馬
場北側 附近ニ陣地ヲ

占領スヘシ

六 戰車中隊ハ天樂寺註、部附近ニ位置シ江灣鎮鐵道踏切附近ヲ攻撃シ得ル如ク準備スヘシ

七 豫備隊ハ第一線江灣競馬場西側水濠ノ線ニ於テ砲撃ノ成果ヲ待チアル間天樂寺附近ノ家宅搜索

ヲ行ヒ便衣隊ヲ掃蕩スヘシ

八 小行李ハ午前七時攻撃前進後天樂寺附近ニ位置シ後命ヲ待ツヘシ

九 軍醫ハ天樂寺ニ於テ隊綱帶所開設ノ準備ヲ爲スヘシ

十 予ハ午前七時千士巷五又路ニ在リ爾後第六中隊ノ後方ヲ天樂寺註、部ニ向ツテ五權路ヲ前進ス

大隊長 空閑 少佐

其三 中央隊(歩兵第十八旅團主力)

歩兵第十八旅團長少將小野幸吉ハ歩兵第十九聯隊、山砲兵第二大隊ヲ以テ二月十六日以來關北戰線

第八三ニ在リテ近ク敵ト相對峙シ熾烈ナル敵銃砲火ノ裡ニ在リテ隱忍守備ノ任ニ在リシカ十九日午前

九時旅團長ハ師團司令部ニ於テ會戰計畫ヲ開示セラレ且任務ノ概要ヲ指示セラルルヤ午後一時歩兵第

十九聯隊長及山砲兵第二大隊長ヲ旅團司令部ニ會シ攻撃ニ關スル腹案ヲ示シ且之ヲ野戰重砲兵第二聯

隊第一中隊長及攻城重砲兵第一聯隊第一中隊長ニ通報スルト共ニ此等砲兵ハ位置ノ關係上其直屬指揮

官ヨリノ指揮命令適時到達セサルヘキヲ豫想シ要スレハ旅團長ニ於テ獨斷自己ノ意圖ノ如ク之ヲ運用

旅團一般ノ狀況ノ師團長ノ部署ニ基キテ

スルコトアルヘキヲ傳ヘタリ

午後旅團長ハ海軍陸戰隊指揮官少將植松練磨ト會見シ守備ノ交代及戰鬪地境等ノ細部ニ關シ協定スル

トコロアリ

附記 午後四時野戰重砲兵第一中隊、攻城重砲兵第一中隊及配屬騎兵來著スルヤ旅團長ハ掩護ノ爲歩兵第三十六聯隊第七中隊ノ

一小隊ヲ野戰重砲兵第一中隊ニ配屬セリ

旅團長中央ハ午後七時師團命令九師作命第十三號ヲ受領シ左ノ命令ヲ口達セリ

步一八旅作命第三號

中央隊命令(要旨) 二月十九日午後七時四十分 於日本女學校北側興業坊旅團司令部

一 旅團ハ中央隊トナリ青雲路含マ以南第一線ノ警備ヲ左翼隊海軍陸戰隊ト交代シ一部ヲ以テ現陣地ヲ

守備シ主力ハ新公園ニ集結シテ當面ノ敵情地形ヲ搜索セントス

師團主力ノ攻撃前進ニ際シテハ先ツ現在地ニ在リテ江灣鎮方向ノ敵ニ對スル右翼隊ノ攻撃ニ協力

シ後雨傘店張三橋南方向ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備セシトス

歩兵第三十六聯隊第二大隊ヲ増加配屬セラル

二 諸隊ハ別紙攻撃計畫ニ基キ行動スヘシ

三 第一線諸隊ノ搜索警戒地境(略ス)註、九師作命第十三號ニ同シ

攻撃準備ニ關スル中央隊命令

四 子ハ現在地ニ在リ

明二十日午前七時以後新公園東側地區ニ進出ス其時機ハ追テ示ス諸隊ハ連絡者ヲ差遣スヘシ

中央隊長 小野 少將

別紙

中央隊攻撃計畫(要旨)

步兵第十八旅團司令部

| 時區 | 第一時 | 第二時 |
|-----|--|---------------------------------|
| 時四分 | 二十日午前七時マテニ 中央隊司令部ノ位置ニ 進出スヘシ | 二十日午前七時マテニ 豫備隊(步兵第三十六聯隊第二大隊) |
| 時四分 | 第四中隊ハ午前七時マテハ步兵第十九聯隊ニ配屬ノ儘トス 第五中隊ハ午前七時マテニ射撃場射撃西側附近ニ陣地進入ヲ完了スヘシ 三 午前七時大隊長ハ兩中隊ヲ統一指揮下ニ入ラシムヘシ | 山砲兵第九聯隊第二一大隊 |
| 時四分 | 野戰重砲兵第一中隊 攻城重砲兵第一中隊 | 協力部隊 |

| 時區 | 第一時 | 第二時 |
|-----|---|--|
| 時四分 | 二十日午前七時マテニ 豫備隊(步兵第三十六聯隊第二大隊) | 二十日午前七時以後右翼 隊ノ攻撃進歩ニ伴ヒ 第一線ヲ三陽路ノ線 ニ推進スヘシ 展開線ノ右翼ハ三陽 路ト水濠ト港トノ交 又點附近トス 豫備隊トノ連絡ノ 爲ニ豫備隊ヨリ一小 隊ヲ派遣スヘキモ一 線部隊モ亦之カ連絡 ヲ密ニスルヲ要ス |
| 時四分 | 野戰重砲兵第一中隊 攻城重砲兵第一中隊 北一帶ノ術工物ノ破壊ニ任ス | 午前七時以後時機ヲ見 テ北方ニ移動ス其時機 及場所ハ追テ指示ス |
| 時四分 | 野戰重砲兵第一中隊 攻城重砲兵第一中隊 北一帶ノ術工物ノ破壊ニ任ス | 午前七時以後攻撃開始 ニ際シテハ別命ナク射 撃ヲ開始シ主火力ヲ以 テ中央隊ニ協力スヘシ 但中央隊ノ第一線推進 以前ニ於テ其主火力ヲ 以テ右翼隊ノ江灣鎮攻 撃ヲ側方ヨリ援助スヘ シ |

中央隊命令
步兵第十聯隊長
九處置

步兵第十九聯隊長 大佐 酒匂宗次郎
ハ右命令ニ基キ午後八時三十分第一大隊ニ命スルニ二十日午前五時其警備線ヲ左翼隊 海軍陸戰隊 ト交代シ午前七時マテニ新公園西側ニ集合スヘキヲ以テシ且部下各隊ヲシテ行動開始ニ關スル諸準備ヲ整ヘシメタリ

附記 各兵ハ天幕ヲ以テ背負袋ト爲シ携帶口糧、彈藥等ノ必需品ノミヲ携行シ背囊其他ノ不用品ヲ大隊毎ニ集メテ海軍陸戰隊本部ニ依託シ乘駄馬ハ所要ノ警戒兵及馬取扱兵ト共ニ之ヲ興業坊ニ残置ス

其四 砲兵隊

砲兵隊長 大佐 山砲兵第九聯隊長 岩野正治
ハ十五日自ラ開北戰線ヲ視察シ十八日所要ノ機關ヲ伴ヒ江灣競馬場東側ニ進

出シ戰場一般ノ偵察ヲ行ヒ傍ラ部隊ニ各種ノ研究並諸準備ヲ行ハシメシカ十九日午前師團會戰計畫ヲ
開示セラレ且諸隊ノ任務ノ概要ヲ指示セラルルヤ砲兵各隊長ヲ集メ所要ノ説明ヲ行ヒ次テ師團命令ヲ
受領スルヤ左ノ要旨ノ砲兵隊命令ヲ下達セリ印刷
交付

攻撃準備
ニ關スル
砲兵隊命
令

砲九作命第五號

第九師團砲兵隊命令 二月十九日午後五時
於 裕 豐 紗 廠

一 左記部隊ハ師團砲兵隊トナリ主トシテ右翼隊ノ攻撃ニ直接協同セントス

長 山砲兵第九聯隊長 岩 野 大 佐

山砲兵第九聯隊 第一、第
二大隊欠

野戰重砲兵第二聯隊第一大隊

攻城重砲兵第一聯隊第一中隊

對空通信班一箇

山砲兵第一大隊ハ右翼隊ニ、同第二大隊ハ中央隊ニ配屬、後聯隊長ノ統一指揮ニ復歸スル筈

二 山砲兵第三大隊ハ先ツ魏家巷 註、江灣競馬場東方ニ
於當時范家行ト稱ス 附近ニ陣地ヲ占領シ右翼隊ノ江灣競馬場西端ノ

線ニ進出スル動作ヲ直接支援シ且江灣鎮附近ヨリスル敵ノ出撃ヲ阻止スル如ク午前六時マテニ射
撃準備ヲ完了スヘシ

三 野戰重砲兵第二聯隊第一大隊ハ其主力ヲ以テ觀測所ヲ市政府建築場 註、當時未完成
市廳舎ト稱ス 附近ニ、放列

陣地ヲ遠東運動場附近ニ占領シ先ツ右翼隊ノ江灣競馬場西端ノ線ニ進出スル動作ヲ直接支援シ且
敵ノ江灣鎮附近ヨリスル出撃動作ヲ阻止スル如ク午前六時マテニ射撃準備ヲ完了スヘシ

尙混成第二十四旅團方面ヲ射撃シ得ル如ク準備シアルヘシ

四 攻城重砲兵第一聯隊第一中隊ハ中央隊方面ノ攻撃ニ直接協同シ且江灣鎮方面ヲ射撃シ得ル如ク
準備スヘシ

五 山砲兵第一、第二大隊ハ江灣鎮南北ノ線ニ在ル敵陣地攻略後予ノ統一指揮ニ入ル筈

六 右翼隊ノ江灣競馬場西端ノ線ニ進出スルト同時ニ左ノ如ク陣地變換ヲ爲シ得ル如ク準備スヘシ

野戰重砲兵第一大隊 江灣競馬場西南側附近

山砲兵第三大隊 野戰重砲兵第一大隊陣地南側附近

七 左ノ如ク連絡ヲ擔任スヘシ

野戰重砲兵第一大隊 混成第二十四旅團

山砲兵第三大隊 中央隊

攻城重砲兵第一中隊 山砲兵第二大隊

山砲兵第一大隊及第二大隊ハ砲兵隊本部ニ連絡スル筈

八 二十一日朝ヨリ飛行機四機ヲ協力セシメラルル筈

九 彈藥ノ使用標準左ノ如シ註、最初一門ニ付敵第一線陣地攻略マテ山砲八十發、十五榴四十發、十五臼三十發、爾後ノ榴二十發、十五臼二十發ト示セシモ、後ニ左ノ如ク訂正セリ(附記參照)
攻略ノ爲山砲百七十發、十五榴八十五發、十五臼四百五十發、豫備トシテ山砲二十發、十五

第一、第三、第四日 各携行及補給彈ノ六分ノ一

第二日 同 六分ノ二

第五、第六日 同 十二分ノ一

十 予ハ戦闘ノ初期湯家巷註、遠東競馬場西北方ニ軒當時湯江巷ト稱ス附近市政府建築場ニ、後江灣競馬場ニ移ル豫定

師團砲兵隊長 砲兵大佐 岩野正治

附記 山砲兵第九聯隊ハ師團輜重一中隊分ノ彈藥(内三分ノ二ハ榴彈)、野戰重砲兵大隊ハ旅團輜重一中隊分ノ彈藥ヲ準備セリ

砲兵隊命令ニ基テ各部隊ノ行動

右命令ニ基キ諸隊ハ夫々集合ノ爲ノ命令ヲ下シ諸準備ヲ整ヘタリ但是ヨリ先山砲兵第二大隊ハ十六日步兵第十八旅團ニ配屬セラレ十七日正午頃マテニ開北戰線ニ移動ヲ完了シ第四中隊ヲ步兵第十九聯隊ニ配屬シ其他ノ主力ハ旅團豫備トシテ控置セラル又野戰重砲兵第二聯隊第一大隊ハ其第一中隊ヲシテ十九日午前董家宅新公園東方一軒附近ニ陣地ヲ占領セシメ攻城重砲兵第一聯隊第一中隊亦同日午後開北ニ到リ夕刻マテニ射擊準備ヲ完了セリ

山砲兵第九聯隊ノ主力ハ二十日午前四時頃、野戰重砲兵第一大隊ノ主力ハ夜十二時頃宿營地ヲ發シ何

レモ午前五時三十分マテニ射擊準備ヲ完了セリ

其五 飛行隊

二月十九日午後八時飛行第二大隊長中佐 鈴木越郎ハ師團飛行隊長トシテ左ノ要旨ノ命令二飛作命ヲ第六號ヲ下達セリ

飛行隊命令ノ要旨

一 飛行隊ハ明二十日師團ノ戦闘ニ協力スル目的ヲ以テ敵情ヲ搜索セントス

二 第一中隊ハ午前七時マテニ主トシテ江灣鎮附近楊家樓江灣鎮西南方一軒附近、新公園前面ノ敵陣地ヲ搜索シ左ノ區分ニ依リ第一線諸隊ニ通報スヘシ

意 味 信號彈 記 號 號銃使用不可能ナル場合

敵兵依然現存ス 黑龍 急角度降下

敵兵退却ス退却中 黃龍 翼ヲ左右ニ振ル

又一機ヲ指揮官任務トシテ赤三星ヲ携行シ午前七時マテニ待機セシムヘシ

爾後中隊ハ吳淞「クリーク」、廟巷鎮、王家衛大場鎮北、方約一軒、曹家渡鎮眞茹鎮東、南方三軒ヲ連ヌル線以東ノ地區内ニ

於ケル敵兵移動ノ状態ヲ搜索スヘシ但楊家樓附近ノ攻撃ニ方リ砲兵ニ協力スルノ準備ヲ爲スヘシ

三 第二中隊ハ午前七時マテニ第一中隊ニ指示シタル以外ノ地域ニ於テ第一中隊ト同様ナル搜索ヲ

行ヒ吳淞鎮附近ノモノハ吳淞支隊ニ通報スヘシ
爾後中隊ハ師團右側ノ警戒、敵第二線ノ狀況並後方兵力移動ノ状態ヲ搜索スヘシ
空地連絡ノ要領前述ノ如シ

四 獨立飛行第三中隊ハ午前六時三十分ヨリ約一時間其主力ヲ以テ飛行第二大隊特ニ第一中隊ノ搜索ヲ、一部ヲ以テ公大飛行場ヲ掩護スヘシ爾後中隊ノ主力ヲ以テ緊急姿勢ニ在ルヘシ

其六 其他ノ部隊

獨立戰車
第二中隊

獨立戰車第二中隊ハ上陸後器材ノ整備ヲ行ヒ師團命令ニ依リ將來開北方面ニ使用セララルコトヲ願慮シ十五日所要ノ偵察ヲ行ヒ十七日ヨリ北四川路方面ニ宿營地ヲ移轉スル等ナリシモ狀況上中止セリ尙十八日戰車使用ノ目的ヲ以テ中隊長大尉 重見伊三雄ハ小隊長以下十數名ヲ率キテ江灣競馬場北側附近ヲ、又中隊附前田孝夫ハ海軍陸戰隊配屬豫定ノ小隊長以下約十名ヲ以テ開北戰線ノ偵察ヲ行ヒシカ中隊長ノ一行ハ天樂寺附近ニ於テ敵ノ包圍ニ陥リ步兵第三十五聯隊第七中隊ノ斥候長少尉 栗原經忠ニ依リ救出セラレタリ第一二二頁參照
中隊八九式輕戰車五輛、乙型輕戰車五輛ヲ有スハ二十日ノ戰鬪ノ爲臨時左ノ如ク編成セリ

本部

- 第一小隊 長大尉 原田一夫 乙型 一
- 第二小隊 長中尉 今村健護 八九式 二

第四小隊 長大尉 前田孝夫 乙型 四段列ノ一

第三小隊 長少尉 坂田俊雄 乙型 五段列ノ一

中隊長ハ十九日第三小隊ヲ海軍陸戰隊ニ配屬シ同小隊ハ二十日午前四時北部小學校ニ到着シ海軍陸戰隊指揮官ノ指揮ニ入ル午後六時步兵第七聯隊長ノ許ニ到リ戰車隊ノ主力ヲ同聯隊第二大隊方面ニ、第四小隊ヲ第一大隊方面ニ使用スルヲ適當トスル旨意見ヲ具申シ次テ聯隊命令ニ基キ二十日午前三時主力ヲ以テ沈家巷鎮東南三叉路ニ集合シタル後第四小隊ヲ第一大隊方面ニ分進セシメ其他ヲ以テ虎生堂江灣競馬場東北方二軒、當時虎生堂ト稱セリ南側道路上ニ到レリ

高射砲隊

第一野戰高射砲隊 長大尉 山口武三郎ハ十五日飛行場附近、第二高射砲隊 長中尉 松本泰清ハ十六日引翔港鎮西側附近ニ陣地ヲ占領シ宿營地ノ防空ニ任セシカ十六日夜敵機空襲ノ願慮大ナルモノアリテ宿營地一般ニ燈火管制其他ノ準備ヲ整ヘアリシモ狀況變化ナク依然任務ヲ續行中第二野戰高射砲隊ノミハ師團行動開始ニ伴ヒ十九日陣地ヲ撤シ二十日午前四時宿營地ヲ發シ同五時三十分マテニ沈家巷鎮西側ニ陣地ヲ占領セリ
工兵第九大隊第一中隊 長大尉 加藤運平ハ主トシテ渡河材料ノ整備、交通路ノ補修ニ任シ臨時派遣工兵隊 長大尉 黒田巳代治ハ第九師團上陸後内地歸還ノ筈ナリシモ特ニ上司ノ認可ヲ得テ師團ノ作戰ニ協力スルコトトナリ十八日隊長自ラ海軍飛行機ニ同乗シテ水路輸送ノ目的ヲ以テ上海附近一帶ノ水濠ノ偵察ヲ行ヘリ

附記 偵察ノ結果上海近郊ノ水濠ハ水路輸送ニ適セサルヲ知レリ

通信諸隊

師團通信隊 長騎兵大尉 吉五郎ハ上陸以來分散セル各司司令部、本部等トノ間ノ通信ニ任シ屢々便衣隊等ノ爲通信ノ

妨害ヲ受ケシモ概シテ支障ナク連絡ヲ確保シ特ニ將來ノ作戰ヲ顧慮シテ應用材料電話機ノ外應用ヲ現地

ニ於テ調辨シ廣大ナル戰鬪正面、多數ノ命令單位等ノ要求ニ應スルノ準備ヲ完了シ十九日既設線ヲ整

理シ師團主力ノ行動開始マテニ莊家谷江灣競馬場東方約一軒東方情報收集所ヲ基點トスル通信網ヲ完成セリ

無線電信第二十二小隊長中尉梅津秀松ハ十四日上陸後混成第二十四旅團司令部ノ位置ニ、同第二十三小隊長中尉船戸東

ハ師團司令部ノ位置ニ在リ先任者タル第二十三小隊長兩小隊並一「キロ」單波無線通信所師團司令部構内ニ開設シ十九日ヨリ

通信ヲ開シ併セ指揮シ海軍及遠ク天津並東京方面トノ通信ニ任セリ

衛生隊長步兵中佐河崎庸雄ハ十五日東部日本小學校ニ繙帶所ヲ開設シ十六日第四野戰病院上陸スルヤ之ニ引繼キ

宿營地ニ在リテ待命中十九日師團命令ニ依リ其一部擔架第一中隊第二小隊(第二、第四分隊)及第四中隊ノ第一分隊ヲ混成第二十四旅團ニ

分屬セリ午後三時矣浜機庫ニ到着ス

第四野戰病院長三等軍醫正齊ハ十六日東部日本人小學校ニ開設シ混成第二十四旅團方面ノ戰傷者及平病

者ヲ收療シ第一野戰病院長三等軍醫正竹松常雄ハ宿營地ニ在リテ待機ノ姿勢ニ在リ

兵站自動車第五中隊長大尉磯部義正ハ一部ヲ以テ十五日、主力ヲ以テ十六日上陸ヲ開始スルヤ器材ノ點檢、調

整ヲ行フ邊ナク軍需品ノ運搬ニ從事セシカ師團ノ行動開始ニ方リテハ輜重兵第九大隊第三中隊主力

長中尉吉村繁三郎ヲ併セテ師團輜重隊トナリ此中隊全員自衛兵器(小銃)ヲ携行シアリヲ以テ主トシテ積載卸下、輸送中ノ警戒

ニ、兵站自動車第五中隊ヲ以テ引續キ軍需品ノ運搬ニ任シタリ

第四節 第一次攻撃

第一款 二月二十日ノ狀況

其一 第九師團長ノ指揮附圖第九參照

各隊ハ十九日夜半勇躍月光ヲ蹈ンテ行動ヲ開始シ二十日午前六時三十分頃マテニ各々所命ノ配置ニ就

行動開始直前ニ於ケル師團ノ態勢

キ攻撃前進ノ機ヲ待テリ

天候 二十日天氣極メテ晴朗ニシテ空ニ片雲ヲ見ス

敵情 我カ陸海軍ノ飛行機ハ午前六時頃ヨリ銀翼ヲ連ネテ出動シ師團ノ情報收集所ハ既ニ齊家宅江灣競馬場東方一軒半

ニ開設セリ

午前七時ニ至ルヤ我カ陸軍ノ一機歸來シ突如黃龍ノ信號ヲ放ツテ敵兵ノ撤退ヲ報ス第一線ノ將兵思ハ

ス啞然タリ

附記 之ト相前後シテ歸還セル我カ飛行機亦敵ノ退却又ハ退却準備中ナルヲ報セリ後日ノ調査ニ依レハ近ク一大血戰ノ起ルハ

キヲ豫想セル民衆ノ陸續西方ニ避難スルヲ空中ヨリ目撃シテ敵兵ノ撤退ト誤認セルカ如シ

次テ右翼隊長及中央隊長ヨリ相前後シテ左ノ報告到着セリ

右翼隊報告(要旨)二月二十日午前七時 湯家巷發(鳩通信)

一 右翼隊正面ニ於テ午前六時五十分マテニ知り得タル狀況左ノ如シ

- 1 江灣競馬場南側齊家宅ノ線ニ敵ノ塹壕アリテ敵兵之ヲ守備シ約一小時我カ斥候ト交戦ス。
- 2 其他ノ正面ニモ敵現存ス

二 午前七時右翼隊正面ニ於テ敵機關銃熾ニ我カ飛行機ヲ射撃シアリ

中央隊報告 二月二十日午前七時前、日本女學校北側興業坊發(電話)

中央隊ノ左側方面昨夜砲撃ヲ受ケサレトモ處々小部隊ノ夜襲アリ又京滬及滬杭甬兩鐵道ハ昨十九日夜盛ニ運行セラレタリ

行動開始

第九師團長ハ殺上ノ狀況ヨリ敵ノ我カ要求ヲ容レス今尙撤退シアラサルコト確實ナルヲ認メ午前七時三十分遂ニ戰鬥行動ヲ開始スルニ決シ同時乃至八時ノ間飛行機ニ依ル信號及電話ヲ以テ諸隊ニ攻撃開始ヲ令スルト共ニ中央部ニ打電報告セリ

攻撃命令ノ要旨左ノ如シ

附記

此命令ハ各別ニ下達セルモノニシテ爾後合同命令ハ下達スルニ至ラザリキ

第九師團命令ノ要旨

- 一 混成第二十四旅團ハ先ツ所命ノ線ニ進出シテ攻撃ヲ準備スヘシ註、午前九時前、前更ニ廟巷鎮方面ニ攻撃前進スヘキヲ命セリ
- 二 右翼隊ハ江灣鎮附近ノ敵ニ對シ準備完了ト共ニ攻撃前進スヘシ
- 三 中央隊及左翼隊ハ狀況之ヲ許サハ敵ヲ攻撃スヘシ特ニ中央隊ハ有力ナル部隊ヲ以テ江灣鎮方向

行動開始
時ニ於ケル
第九師團長ノ
攻撃部署

ノ敵ヲ攻撃シ右翼隊ノ攻撃ヲ容易ナラシムヘシ

四 砲兵隊ハ主力ヲ以テ右翼隊ノ戰鬥ニ協力スヘシ

五 海軍裝甲自動車隊ハ右翼隊ノ江灣鎮占領後江灣鎮ヨリ候家木橋廟巷鎮東北方面一軒半附近ニ進出シ混成第二

十四旅團ノ右翼方面ヲ警戒シ且敵情ヲ搜索スヘシ

以上ノ如ク命令部署スルト共ニ軍事行動開始ノ已ムナキニ至リシ事情ニ關シ左ノ如ク聲明セリ

聲明

行動開始
時ニ於ケル
第九師團長ノ
聲明

本職ハ最近ノ情勢ニ鑑ミ二月十八日午前九時第十九路軍ニ對シ通告ヲ發シ事態ヲ收拾スヘキ最小限度ノ要求ヲ爲セリ然ルニ昨十九日夜第十九路軍長ヨリハ本職宛右通告ニ對スル一切ノ回答ハ直接國民政府ヨリ帝國公使ニ對シ發送セララルヘキ旨通知アリタルモ本朝ニ至ルマテ國民政府ヨリハ直接間接途ニ何等ノ回答ニ接セス一方支那軍第一線ハ各方面共撤退セス其對敵行爲ハ依然トシテ繼續セラ
ル今ヤ事態ヲ平和的ニ解決セントスル本職ノ切ナル希望ハ既ニ水泡ニ歸シ軍ハ最後ノ手段ニ訴ヘ要
求ヲ貫徹スルノ已ムナキニ至レリ

然レトモ軍ハ本來ノ目的ニ稽ヘ勉メテ軍事行動ノ範圍ヲ縮小シ以テ事態ノ擴大ヲ避ケ速ニ租界ノ危
急ヲ救ヒ在留民保護ノ實ヲ完ウセンコトヲ期ス

昭和七年二月二十日

大日本軍司令官 植田 謙吉

午前八時前後混成第二十四旅團及右翼隊ハ勇躍前進ヲ起シ中央隊及左翼隊海軍陸戰隊ハ依然敵情ヲ搜索セリ

此間師團長ハ飛行第二大隊等ノ報告ニ依リ概ネ左ノ狀況ヲ知ル

飛行開始
直後ノ敵
情及師團
長ノ處置

- 一 吳淞「クリーク」北岸一帯ニハ敵影ヲ見ス悉ク西方ニ移動セルモノノ如シ
- 二 江灣鎮ノ敵ハ活氣ヲ呈シアリ且大場鎮ニ至ル間三々五々移動スル敵アリ
- 三 大場鎮附近ノ敵情ハ不明ニシテ或ハ敵ヲ見スト謂ヒ或ハ大部隊集合輻湊シアリトモ謂フ
- 四 羅店鎮附圖第五卷照ノ敵亦活氣ヲ呈シアリ
- 五 南翔鎮右西方水濠ニハ無數ノ舟筏集合シアリ以上飛行機報
- 六 閘北方面ノ敵ハ退却ヲ開始セルモノノ如シ其他ノ情報

海軍飛行
隊ノ爆撃

我カ海軍ノ攻撃機十四機大尉入佐俊家、同川口益、同青木武、同安延多計夫、同内藤雄ヲ各長トスル五編隊ハ午前八時乃至十時ノ間江灣鎮及其附近ノ敵陣地ニ對シ壯烈ナル爆撃ヲ敢行シ之カ爲市街處々ニ火災起リ煙焰天ニ沖ス又能登呂ノ偵察機三機

指揮官大尉木村健二、同下田久夫、一等兵曹瀧川昇ハ特ニ師團ノ要求ニ依リ胡家庄廟巷鎮西方北方二軒南側橋梁ヲ爆撃シ兩岸ノ交通ヲ困難ニ陥ラシメタリ

砲兵ノ射
撃開始

砲兵隊ハ午前九時過射撃ヲ開始シ野戰重砲兵ノ主力ヲ以テ江灣鎮附近ノ敵ヲ制壓シ山砲兵ノ主力ヲ以テ步兵ノ第一線近ク陣地ヲ推進シテ其前進ヲ支援シ海軍陸戰隊亦一部ノ砲兵ヲ以テ江灣驛附近ヲ射撃シ砲聲江南ノ野ニ轟ク

第九師團
長ノ戰場
進出

師團長ハ午前十時四十分公大第一紗廠出發騎兵第一中隊(一小隊ト三分隊欠)護衛ス軍工路上海外、滬鎮道沈家巷鎮ヲ經テ同十一時

正午頃マ
テニ於ケ
ル師團ノ
態勢

齊家宅江灣競馬場東方一軒ノ戰團司令所ニ到リ戰團ノ指導ニ任セリ
午前十一時頃混成第二十四旅團ハ敵ノ小部隊ヲ驅逐シテ其第一線ヲ以テ南孫宅廟巷鎮東方一軒三百姚家宅廟巷鎮東方一軒ノ線ニ進出シ續イテ金馮宅、孟家宅ノ線ニ對シ攻撃ヲ準備シ右翼隊ハ同時頃微弱ナル敵ノ抵抗ヲ排除シテ江灣競馬場西側ヲ占領セリ

中央隊ハ概シテ現狀ヲ維持シテ敵ト砲戰ヲ交ヘ砲兵隊ハ正午頃マテニ觀測所ヲ江灣競馬場時計臺ニ、放列陣地ヲ同地附近山砲兵第三大隊ハ錢港上西側、野戰重砲兵第一大隊ノ主力ハ莊家谷北側ニ推進シテ第一線ノ戰團ニ協力シ師團豫備隊步兵第三十大隊ト二小隊欠ハ既ニ午前八時三十分頃唐家灘出發、同九時三十分頃莊家谷實稱莊家園附近ニ達シテ集結セリ第十中隊

ハ師團司令部直
接警戒ニ任ス

野戰高射
砲隊ノ射

師團長ハ午前十時第二野戰高射砲隊ニ對シ「復旦大學附近ニ陣地ヲ變換シテ師團主力ノ防空ニ任スヘ

兵隊及豫備隊ニ對スル處置

キ一ヲ命シ且右翼方面ノ前進ニ伴ヒ逐次混成第二十四旅團ト右翼隊トノ間ニ間隙ヲ生スルニ至レルヲ以テ同十一時十分豫備隊ニ在リシ騎兵第一中隊主力ヲ以テ之ヲ補填スルニ決シ同隊一分隊ヲ殘置スヲシテ即時出發、天樂寺西北方地區ニ進出シ兼テ兩隊ノ連絡並中間地區ノ警戒搜索ニ任セシム

師團長ハ戰局ノ推移ニ應シ將來江灣鎮方向ニ進出スヘキヲ顧慮シ豫備隊長タル步兵第三十六聯隊長ニ對シ之カ準備ヲ命セシカ正午稍、前右翼隊ノ第一線沿滬甯鐵道ノ線ニ進出セルノ報ニ接シ午後零時四十分豫備隊ヨリ師團司令部直接警戒ノ一中隊第十中隊ヲ殘置シ其他ヲ天樂寺ニ進ム然ルニ間モナク前記第一線ノ進出ハ誤報ナルコト判明シ豫備隊ノ移動ヲ中止セシメタリ

附記 此時豫備隊ハ既ニ楊家濱(江灣鎮馬場東北方一軒)附近ニ前進シアリシヲ以テ同地附近ニ位置セシメタリ

此頃マテニ江灣鎮ノ敵ハ早晚撤退スヘキモノト期待シ戰況亦一時順調ニ進展中ナリト判斷セラレシカ爾後右翼隊ハ江灣鎮正面ニ於テ稍、堅固ナル敵陣地ニ衝突シテ攻撃進捗意ノ如クナラス午前中既ニ約五十名ノ死傷ヲ生シ未タ沿滬甯鐵道ヲ越エサルコト逐次判明セリ

此日右翼隊ハ朝來步兵第三十五聯隊ノ一大隊ヲ右第一線トシテ顧家宅(顧家宅) 江灣鎮西部北方一軒 方向ニ、步兵第七聯隊 獨立戰車第二中隊ノ主力ヲ屬ス ヲ左第一線トシテ銳意江灣鎮方向ニ攻撃中正午頃更ニ豫備隊 步兵第三十五聯隊ノ主力附近ニ位置ス ヲヨリ步兵第三十五聯隊長ノ指揮スル一大隊ヲ右第一線ニ増加シ戰車及砲兵主力協力ノ下ニ戰局ノ發展ヲ圖リシト雖敵ノ抵抗頑強ニシテ所期ノ效果ヲ收ムル能ハス午後二時過步兵第三十五聯隊

午後二時頃マテニ豫備隊ノ戰況

ノ主力ヲ以テ梁般宅 江灣鎮中部北方一軒 附近、步兵第七聯隊ヲ以テ南普橋西端及江灣驛東方三百米集團家屋ノ線ニ進出セリ

中央隊ハ適時西北方ニ攻撃前進スルノ準備ヲ整ヘテ現状ヲ維持シアリシカ敵情未タ判明セザリシヲ以テ中央隊長ハ暫ク戰況ノ發展ヲ待ツニ決シ其砲兵ヲシテ主トシテ江灣鎮南方地區ヲ射撃シテ右翼隊ニ協力セシメ又步兵第三十六聯隊ノ一中隊ヲ狄家濱 江灣鎮馬場南西方一軒 ニ出シテ該部隊トノ連絡ヲ圖ラシム

砲兵隊ハ其山砲兵第三大隊ヲ以テ江灣驛南側圍壁ノ敵ヲ制壓シ野戰重砲兵大隊ノ主力ヲ以テ同驛附近ノ陣地ヲ破壊シ別ニ野戰重砲兵及攻城重砲兵各一中隊ハ開北方面ニ隔離シアリシ爲山砲兵第二大隊 中央隊 長區處ノ下ニ江灣鎮方面ノ戰鬪ニ協力シタレトモ所期ノ效果ヲ收ムルニ至ラス

第二野戰高射砲隊ハ正午復旦大學南側ニ陣地ヲ變換シテ師團主力ノ防空ニ任セリ
此頃混成第二十四旅團ハ金馮宅及天主堂方面ニ對スル攻撃ヲ準備シ騎兵第一中隊ハ正午稍、前莊家谷東方五叉路ヲ出發シ齊家橋 江灣鎮馬場東北方一軒、周家灣 齊家橋西北方 ヲ經テ午後二時過泗涇橋球場 江灣鎮馬場北方二軒 ニ達シテ混成第二十四旅團及右翼隊ト連絡ヲ圖レリ

午後二時頃マテニ敵情於ケル敵
江灣鎮及開北方面ノ敵ノ抵抗ハ依然頑強ナレトモ其他ノ戰線ハ概シテ靜肅ニシテ或ハ退却ヲ開始シア
ルニアラサルカヲ思ハシムルモノアリ飛行隊ノ報告ニ依レハ午後一時頃敵ノ大部隊四方ヨリ大場鎮附近ニ集結シ同部落内ニモ多數ノ兵力密集シアルカ如シ

師團長ノ攻撃位置ニ至ル迄ノ各部隊ノ海軍ノ協同

師團長ハ朝來歩、砲兵ノ協力緊密ヲ缺クモノアルヲ認メ午後二時頃第一線ニ所要ノ注意ヲ與ヘ且參謀
步兵少佐 安部孝一ヲ江灣競馬場附近ニ派シテ戰況ヲ視察セシメ次テ以上ノ狀況ニ鑑ミ速ニ右翼隊ノ戰況進展ヲ圖
ル爲同隊ニ『依然攻撃ヲ續行シテ江灣鎮西端ニ進出シ凸角陣地江灣鎮西端村北側附近ノ陣地凸角ヲ形成セルヲ以テ當時斯ク稱呼セリニ對スル
明拂曉ノ攻撃ヲ準備スヘキ』ヲ、又中央隊ニ『主力ヲ以テ右翼隊ノ江灣鎮攻撃ニ協力スヘキ』ヲ命令
スルト共ニ飛行隊ニ『大場鎮附近ノ敵ヲ爆撃スヘキ』ヲ要求シ同三時齊家宅戰團司令所ヲ撤シテ復旦
大學ニ到レリ

右翼隊長ハ師團命令ニ基キ江灣鎮西端ニ進出スルニ決シ取敢ス南普橋附近ニ於テ戰團中ナル步兵第七
聯隊第二大隊長少佐 空閑昇主力ヲシテ江灣鎮北側地區ヨリ嚴家橋江灣鎮西端北側部落、當時地圖ノ註記不明ナル爲嚴家橋ト稱呼セリニ、又步兵第七

聯隊主力ヲシテ江灣鎮南側ヨリ同西端水濠ノ線ニ向ヒ前進セシムル如ク部署セリ

中央隊ハ前記師團命令ニ基キ孟家宅江灣鎮中部、南方一軒半、楊家宅孟家宅南方一軒ノ線ニ進出シテ當面ノ敵情地形ヲ搜索シ

且右翼隊ノ攻撃ニ協力スル爲主力ヲ以テ同三時三十分頃ヨリ行動ヲ開始シ同七時頃第一線ヲ以テ方濱

孟家宅東北、邱家宅孟家宅東南側東側ノ線ニ進出シテ陣地ヲ占領シ其他ヲ以テ屈家橋孟家宅東南方一軒附近ニ集結セリ

海軍飛行隊ハ午後二時三十分ヨリ同四時三十分頃ニ至ル間攻撃機、偵察機各三機ヨリ成ル二編隊

長大尉小田原俊彦、ヲ以テ江灣鎮ヲ爆撃シテ右翼隊ノ攻撃ニ協力シ陸軍飛行隊ノ二機偵察航空兵中尉遠藤操、同 平林長元

同 同 大尉福澤丈夫、亦同四時過大場鎮ヲ爆撃セリ

同 同 軍曹 野澤義雄

砲兵隊ハ午後二時三十分更ニ山砲兵第三大隊ヲ江灣競馬場附近ニ推進シテ右翼隊ニ協力セシメ特ニ野
戰重砲兵ノ主力ヲ以テ飛行機ノ爆撃ニ協力シテ江灣鎮ニ擾亂射撃ヲ加ヘ且附近ノ陣地ヲ破壊ス之カ爲
到ル處火災ヲ生シ悽愴ノ氣戰場ニ漲ル然ルニ敵ハ豫想ニ反シ毫モ退却ノ色ナク我カ砲撃ノ間斷ヲ利用
シ勇敢ニ陣地ヲ補修シテ頑強ニ抵抗シ戰況依然發展セス

砲兵ハ夕刻トナリシヲ以テ午後五時頃射撃ヲ中止セリ

附記 師團(混成第二十四旅團及海軍陸戰隊ヲ含ム)ノ有スル砲兵ノ總數ハ十八中隊ナレトモ此日殆ト其大部ハ各隊ニ配屬セラレ
砲兵隊長ノ直接指揮シ得タルハ重、輕砲僅ニ四中隊ニ過キス而モ其火力ハ約十軒ノ正面ニ分散シ攻撃重點タル江灣鎮東側ニ十分
ナル集中火ノ威力ヲ發揮スル能ハサリキ而シテ其主力ヲ配屬砲兵トセシハ一ハ師團ノ戰團正面廣大ナリシト一ハ我カ展開後早晚
敵ハ退却スヘク豫想セラレシトニ依ルモノトス

混成第二十四旅團ハ第一線ヲ以テ午後二時三十分頃攻撃前進ヲ起シ同三時三十分頃金馮宅、孟家宅ノ
線ニ進出セシカ廟巷鎮、麥家宅(客家宅)ノ線ニ障礙物ヲ有スル敵陣地アルヲ發見シ一時攻撃ヲ中止シ
テ爾後ノ攻撃ヲ準備シ尙一部ヲ以テ北孫宅附近ヲ占領シテ右側背ヲ警戒セリ

吳淞支隊方面ニ於テハ朝來狀況大ナル變化ナク日沒ニ至ル但能登呂ノ偵察機ハ數回吳淞鎮及其附近ノ

敵陣地ヲ爆撃シテ同支隊ニ協力セリ

左翼隊海軍陸戰隊ハ午後江灣鎮西端附近竝虹口「クリーク」西岸ノ敵陣地ヲ砲撃セシカ同五時三十分頃一部

ヲ以テ北停車場附近ノ搜索ヲ強行シ當面ノ敵兵依然陣地ニ在リテ頑強ニ抗戰セルヲ確メタリ

此日第三艦隊ノ一部ハ豫定ノ如ク揚子江上流瀏河口附屬第五參照方面ニ陽動シテ敵ヲ牽制セリ

豫備隊ノ
戦線加入

是ヨリ先午後三時頃師團長ハ豫備隊步兵第三十六聯隊主力ニ郭蔡宅江灣鎮中部北方二軒三百、地圖ノ註ニ不明ニシテ當時郭蔡宅ト誤讀スニ前進スヘキヲ命シ暫ク戦況ノ發展ヲ待チシカ狀況敍上ノ如キヲ以テ之ヲ混成第二十四旅團ト右翼隊トノ間ニ増加シテ此方面ヨリ戦局ヲ打開スルニ決シ同四時頃之ニ關スル命令ヲ下シ戦闘地境ヲ左ノ如ク定メタリ

混成第二十四旅團、步兵第三十六聯隊間 陸家橋江灣鎮馬場北、北西方二軒、郭蔡宅、白楊村郭蔡宅西方、各南端及普西

白楊村西
南方一軒 北端ノ線

步兵第三十六聯隊、右翼隊間 吳巷江灣鎮馬場北方一軒、南端、周家宅吳巷西南方一軒、北端、嘴匠廟周家宅西方一軒、南端ノ線

附記 當時步兵第三十五聯隊ハ普西、嘴匠廟ニ對シ銳意力攻中ニシテ既ニ近キハ敵前三百米ニ達シ夜間攻撃ヲ準備シツツアリシカ今ヤ前記攻撃目標ハ此命令ニ依リ突如步兵第三十六聯隊ノ戰闘地域ニ包含セラルルニ至リシヲ以テ步兵第三十五聯隊ハ遂ニ已ムナク攻撃ヲ中止シテ新戰闘地域ニ移動シ此夜顧家宅顧家宅及前郭家宅ノ敵ニ對シ準備ナキ夜間攻撃ヲ行フ結果トナレリ

豫備隊タル步兵第三十六聯隊主力ハ午後四時三十分頃楊家濱江灣鎮馬場東北方一軒ニ於テ第一線増加ノ師團命令ヲ受ケ郭蔡宅、周家宅ノ線ニ展開スヘク前進中日沒トナリ加之梁殷宅江灣鎮中部北方二軒東側水濠ノ線附近ニ於テ敵砲兵ノ阻止射撃ヲ受ケシカ大ナル損害ナク孫家宅及梁殷宅附近ニ集結シテ敵情地形ヲ搜索シ且右翼隊第一線ト連絡ニ勉メタリ

夜間ノ爲
ノ師團長
ノ部署
ノ態

二十日晝間ノ戦闘ハ江灣鎮東端附近ニ於ケル敵ノ抵抗意外ニ頑強ニシテ戦況豫期ノ如ク進捗セサリシカト其陣地ハ全般ヨリ觀レハ單ニ突出セル一小局部ニ過キス而モ之ニ據ル敵モ其兵力大ナラサルカ如

夜十二時
頃ニ至ル
マテノ各
部隊ノ態
勢

キヲ以テ師團長ハ之ニ兩側ヨリ強壓ヲ加フルトキハ本夜中ニ之ヲ驅逐スルヲ得ヘク尙直接大ナル部隊ヲ指向スルハ適當ナラストノ判斷ノ下ニ正面ニ一部ヲ充テ主力ヲ以テ江灣鎮兩側地區ヨリ其西端ヲ南北ニ通スル水濠ノ線ニ進出シテ凸角陣地江灣鎮西側陣地ニ對スル翌二十一日ノ攻撃ヲ準備スルニ決シ之ニ關スル左ノ命令ヲ下達印刷交付シ且配屬砲兵ヲシテ砲兵隊長ノ直轄タラシメタリ

九師作命第十四號

第九師團命令 二月二十日午後六時三十分
於復旦大學師團司令部

一 江灣鎮東側ノ微弱ナル敵ハ尙抵抗ヲ繼續シアリ其他ノ部分ニ於テハ概ネ江灣鎮西端ヲ南北ニ通スル水濠西側地區ニ陣地ヲ占領シアルモノノ如シ

尙大場鎮附近ニハ本日午後集團セル部隊ヲ見ル

二 師團ハ本夜概ネ江灣鎮西端ヲ南北ニ通スル水濠ノ線附近ニ於テ明二十一日ノ攻撃ヲ準備シツツ

夜ヲ徹セントス

三 吳淞支隊ハ依然前任務ヲ續行スヘシ

四 混成第二十四旅團ハ概ネ現在ノ線ニ於テ當面ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備シツツ夜ヲ徹スヘシ

五 步兵第三十六聯隊一大隊及一中隊欠(註、實際ハ一大隊及一中隊ト二小隊欠)ハ右混成第二十四旅團ニ連繫シ普西、嘴匠廟ノ線ニ進

出シ當面ノ敵情地形ヲ搜索スヘシ

- 六 右翼隊ハ歩兵第三十六聯隊ニ連繋シ江灣鎮西端水濠ノ線ニ進出シ當面ノ敵情地形ヲ搜索シツツ夜ヲ徹スヘシ
- 七 中央隊ハ右翼隊ニ連繋シ概テ現在ノ線ニ於テ當面ノ敵情地形ヲ搜索シツツ夜ヲ徹スヘシ
本夜半其一大隊ヲ殘置シ江灣鎮東側附近ニ兵力ヲ集結セシムル豫定
- 八 左翼隊ハ依然前任務ヲ續行スヘシ
歩兵第十九聯隊ノ一大隊ヲ後刻其指揮ニ入ルル豫定
- 九 第一線諸隊ノ搜索警戒地境左ノ如シ
線上ハ右部隊ニ屬ス



十 砲兵隊ハ現在地附近ニ於テ露營スヘシ

- 十一 騎兵隊ハ現在地附近ニ於テ露營スヘシ
- 十二 工兵隊ハ右翼隊長ノ區處ヲ受ケ宿營スヘシ
- 十三 爾餘ノ諸隊ハ現在地ニ於テ露營スヘシ
- 十四 給養ハ携帶口糧乙ヲ使用スヘシ
- 十五 予ハ復旦大學ニ在リ
午後十時命令受領者ヲ出スヘシ

第九師團長 植田 謙吉

右命令下達ト共ニ師團長ハ翌二十一日ノ爲海軍飛行隊ニ對シ左ノ事項ヲ要望セリ

- 一 午前八時ヨリ同九時ニ至ル間江灣鎮西南方敵陣地ノ凸角ニ對スル爆撃
 - 二 紀家橋吳淞「クリーク」鐵道、橋西南方四軒橋梁、殷家宅紀家橋西、南方一軒附近敵陣地ニ對スル爆撃
 - 三 大場鎮ニ對スル爆撃時刻ハ後刻要求ス
 - 四 二十日ト同様海軍機搜索擔任區域内ニ於ケル敵情ノ搜索及飛行場ノ監視
 - 五 二十日ト同様吳淞支隊ニ對スル協力、吳淞「クリーク」以北ニ於ケル敵軍南下ノ阻止
- 師團長ハ本日ノ戰況ニ鑑ミ中央隊主力ヲ右翼隊ノ右ニ轉用スルニ決シ午後九時中央隊ノ一部ヲシテ屈家橋江灣鎮南方一軒附近ヲ占領シテ右翼隊、左翼隊間ノ警戒ニ任セシメ其他ノ主力ヲ復旦大學附近ニ集結セシ

ムル如ク處置セリ

附記 師團長ハ師團豫備隊ヲ戰線ニ増加セシ際既ニ中央隊主力ヲ抽出シテ右翼隊ノ右ニ轉用スルコトアルヘキヲ考慮シアリシカ
夕刻マテノ戰況ニ依リ中央隊ハ江灣鎮攻略後ニアラスハ虹口「クリーク」ノ線附近ニ進出シ難キ事情ヲ看取シタルヲ以テ遂ニ前記
ノ處置ヲ講スルニ至レリ

然ルニ當時右翼隊長ハ歩兵第三十五聯隊主力ヲ逐次孫家宅ニ集結シ歩兵第七聯隊主力ヲ以テ江灣鎮南
側ヨリ攻撃ヲ續行スル爲一旦之ヲ江灣競馬場ニ集結セシカ歩兵第七聯隊長ノ意見ニ基キ江灣鎮北側ヨ
リ攻撃スヘク同九時頃同隊ヲ天樂寺院ニ招致セリ

師團長ハ右ノ報告ニ接シ右翼隊長ノ企圖ハ中央隊ノ復旦大學附近ニ向フ轉進ニ支障アルノミナラス江
灣鎮攻略ノ爲翌二十一日歩兵第七聯隊主力ヲ以テ同地南側地區ヨリ戰鬪ヲ進捗スルノ要アルニ依リ直
ニ師團參謀 先ツ歩兵大尉富田直亮、
次テ歩兵大佐谷實夫 ヲ天樂寺ニ派遣シ右翼隊長ニ「江灣鎮東方ヲ開放スヘカラサル」旨ヲ
傳ヘテ其企圖ヲ變更セシメ歩兵第七聯隊ヲ再ヒ江灣競馬場ニ歸來セシメタリ

附記 此時既ニ同聯隊第二大隊主力ハ江灣鎮西端嚴家橋附近攻撃ノ爲出發シ連絡ヲ絶テリ

中央隊ハ午後九時三十分師團命令ヲ受領シ歩兵第十九聯隊第一大隊 當時ノ編成、本部、
二中隊及機關銃中隊 ヲ屈家橋附近ニ殘
置シ主力ヲ以テ新公園北側ヲ迂回シ夜半十二時過其先頭ヲ以テ復旦大學ニ到着セリ

騎兵隊ハ日沒後高境廟 江灣競馬場
北方一軒半 ニ移リ工兵隊 午前九時頃新公園附近出發、
正午過江灣競馬場ニ到着ス ハ午後四時頃ヨリ右翼隊司令部ニ
位置シ夜ニ入り天樂寺東側ニ到リ何レモ其地ニ露營セリ

夜十二時
頃マテニ
於ケル敵
情

日暮ルルヤ全線ニ於ケル敵ノ射撃特ニ猛烈トナリ特ニ其砲彈第一線ヲ超エテ飛來スルノミナラス吳淞
鎮及江灣競馬場其他ノ正面ニ敵ノ小夜襲アリ又後方部隊ニシテ便衣隊ノ襲撃ヲ受ケタルモノアリ復旦
大學ニ於ケル師團司令部ノ構内ニモ流彈終夜絶エス相當ノ混雜ヲ呈セリ

二十一日
ノ爲ノ師
團命令

師團長ハ以上ノ狀況特ニ飛行隊ノ報告並航空寫眞ノ判讀ニ依リ敵ノ第一線陣地ハ紀家橋附近ヨリ廟巷
鎮、江灣鎮西端ヲ經テ上海北停車場附近ニ互ル線ニ、又後方陣地ハ大場鎮附近ニ在リ且其有力ナル部
隊ハ大場鎮附近ニ位置スルヲ知リ二十一日續イテ之ヲ攻撃スル爲午前零時先ツ要旨命令ヲ下シ後印刷
交付セリ

附記 當時尙師團長ハ江灣鎮ノ陣地ハ敵ノ前進陣地ナリト判斷セリ

其命令左ノ如シ

九師作命第十五號

第九師團命令 二月二十一日午前零時三十分
於復旦大學師團司令部

一 敵ハ第一線ヲ以テ紀家橋 吳淞「クリーク」鐵道
橋西南方四軒橋梁 南岸附近ヨリ西灣 紀家橋西南、
方一軒半 廟巷鎮及江灣鎮西側水濠
ノ線ヲ經テ上海北停車場附近ニ互ル既設陣地ヲ占領シ其有力ナル部隊ハ大場鎮附近ニ在リ又吳淞
鎮附近ニハ依然敵部隊アリ

第一線陣地ノ細部及後方陣地ノ狀況別紙要圖 註、第一八七
頁挿圖參照 ノ如シ

- 二 師團ハ概ネ現在ノ態勢ニ在リテ既設陣地ニ對スル攻撃ヲ準備セントス
- 三 吳淞支隊ハ依然前任務ヲ續行スヘシ
- 四 混成第二十四旅團ハ當面ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備スヘシ
- 五 歩兵第三十六聯隊一大隊ハ新ニ右翼隊トナリ白楊村南端附近ヨリ孫家宅西南端ノ線ニ進出シ當面ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備スヘシ
- 六 山砲兵第九聯隊ノ一中隊ヲ其指揮ニ屬ス
- 六 現右翼隊ハ新ニ左翼隊トナリ江灣鎮及其以北ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備スヘシ但江灣鎮ノ敵ハ之ヲ掃蕩スルコトヲ勉ムヘシ
- 新ニ工兵一中隊ヲ其指揮ニ屬ス
- 七 歩兵第十九聯隊第一大隊ハ屈家橋方向ヨリ江灣鎮南側ノ敵ヲ攻撃シ左翼隊ノ戰鬪ヲ有利ナラシムヘシ
- 尙海軍陸戰隊ト連絡スヘシ
- 但狀況已ムヲ得サレハ屈家橋附近ヲ占領シ中間地區ヲ警戒スヘシ
- 八 海軍陸戰隊ハ依然現在地ヲ固守スヘシ
- 又四明公所守備ノ歩兵一小隊及戰車一中隊ヲ其指揮ニ屬ス

九 第一線諸隊ノ戰鬪地境ヲ左ノ如ク改變ス線上ハ右部隊ニ屬ス

混成第二十四旅團

陸家橋江灣鎮馬場北、西北方二軒、吳家宅陸家橋西、方二軒、墻前宅大場鎮ノ線東側

右翼隊

朱家橋江灣鎮馬場、西北方一軒、顧家宅朱家橋西、方一軒、麥王宅江灣鎮西端西、西北方六百米、兪宅麥王宅西、南方三軒

左翼隊

十 砲兵隊ハ明二十一日拂曉マテニ江灣鎮馬場附近ニ陣地ヲ占領シ主力ヲ以テ左翼隊、一部ヲ以テ右翼隊ノ戰鬪ニ協力スヘシ

特ニ左翼隊ノ江灣鎮攻撃ニ方リテハ其主力ヲ擧ケテ之ニ協力シ又一部ヲ以テ爲シ得レハ混成第二十四旅團ニ協力シ得ルノ準備ニ在ルヘシ

使用彈藥ハ約半基數ヲ標準トス

十一 騎兵隊ハ南孫宅廟巷鎮東北、方一軒三百附近ニ於テ師團ノ右側背ヲ警戒スヘシ

十二 第二野戰高射砲隊ハ現在地註、復旦大學南側ニ位置シ師團主力ノ防空ニ任スヘシ

十三 飛行隊ハ左ノ任務ニ服スヘシ

1 江灣鎮西南方及大場鎮、眞茹鎮間ノ敵陣地ノ狀況偵察

2 敵後方部隊ノ位置及移動ノ狀況偵察

3 一部ヲ以テ砲兵隊ニ協力

- 4 要スル場合地上部隊及敵機ニ對スル攻撃
尙偵察機一機ヲ控置シテ師團ノ直接使用ニ供シ得ルノ準備ニ在ルヘシ
師團司令部ノ爲通信筒投下位置ヲ復旦大學校庭ト豫定ス
 - 十四 衛生隊ハ第一野戰病院ト交代シ現在地註、復旦大學ニ在リテ待命スヘシ
 - 十五 第一野戰病院ハ衛生隊ト交代シ復旦大學ニ開設スヘシ
 - 十六 第四野戰病院ハ前任務ヲ續行スヘシ
 - 十七 輜重隊ハ前任務ヲ續行シ且復旦大學ニ彈藥及糧秣ヲ集積シ補充ニ任スヘシ
 - 十八 歩兵第十八旅團司令部、第十九聯隊(一大隊ト一小隊欠)及第三十六聯隊ノ一大隊(註、實際ハ一小隊欠)及海軍裝甲自動車隊ハ豫備隊トナリ江灣競馬場東側附近ニ位置スヘシ
- 但歩兵一中隊及裝甲自動車隊ヲ師團司令部ニ出スヘシ現ニ師團司令部ニ在ル歩兵第三十六聯隊ノ一中隊ハ歩兵第十九聯隊ノ部隊到着後原所屬部隊ニ復歸スヘシ
- 十九 予ハ依然現在地ニ在リ

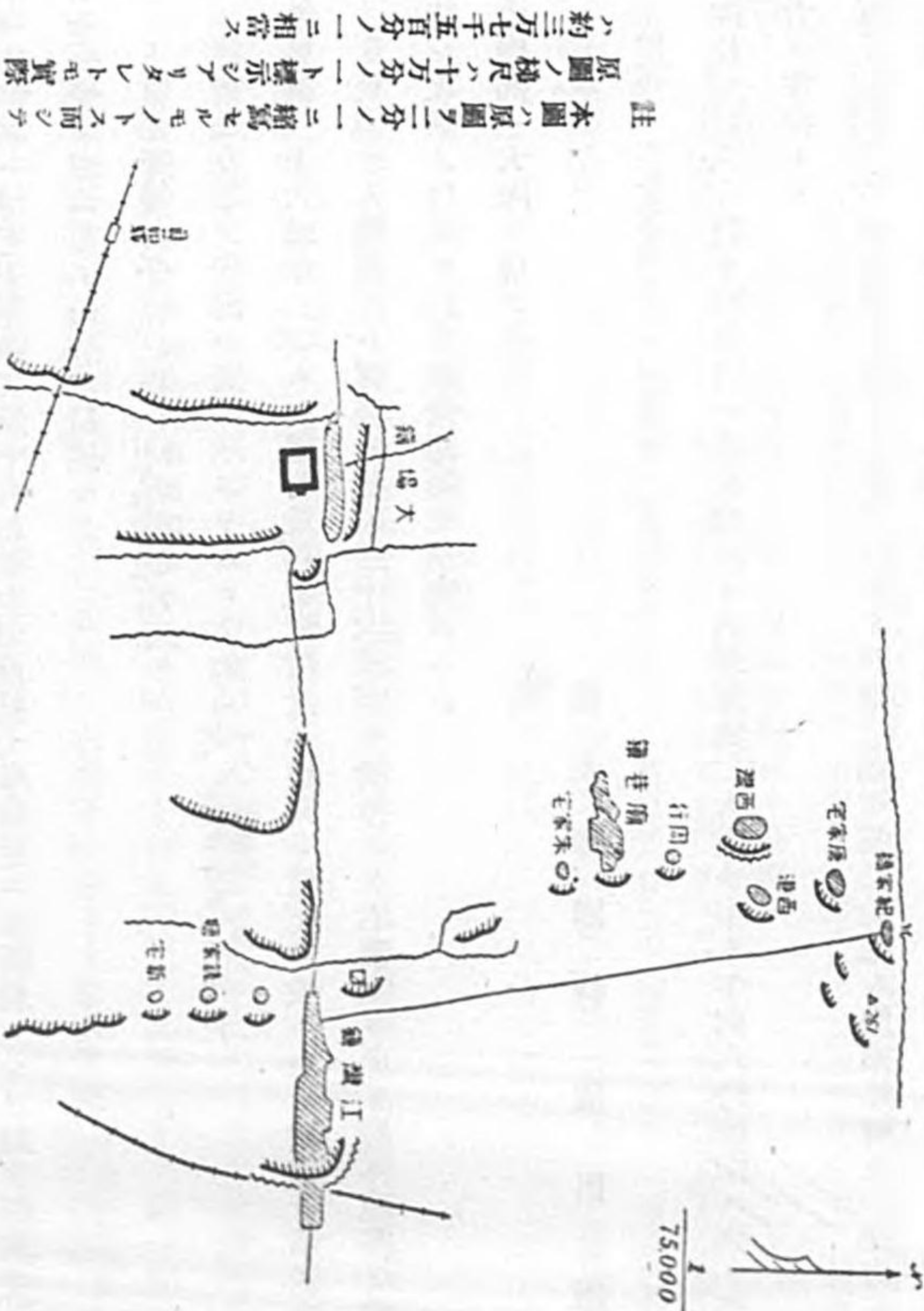
第九師團長 植田 謙吉

附記 歩兵第三十六聯隊ニ配屬スヘキ山砲兵一中隊ハ本命令ニ之ヲ明示シアラサレトモ舊右翼隊配屬ノモノヲ隸屬セルモノトス

圖要地陣敵ルケ於ニ區地方西鎮灣江

時十後午日十二月二

九師作命第十五號附圖



二十一日午前一時三十分歩兵第十八旅團主力復旦大學附近ニ集結終リシヲ以テ師團長ハ同旅團長及砲兵隊命令受領者ニ左ノ命令ヲ口達セリ

第九師團命令 二月二十一日午前三時二十分 於復旦大學師團司令部

一 敵情及友軍ノ狀況ハ別ニ示ストコロノ如シ 註、九師作命第十五號(第一八三頁參照)ニ同シ

歩兵第三十六聯隊 一大隊ハ白楊村及孫家宅附近ニ展開シ當面ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備中ナリ

二 歩兵第十八旅團長ハ爾後歩兵第三十六聯隊ヲ指揮シテ右翼隊トナリ概ネ現在ノ第一線附近ヲ保持シ攻撃ノ目的ヲ以テ敵情地形ヲ偵察スヘシ

山砲兵一大隊ヲ屬ス

第九師團長 植田 謙吉

附記 右翼隊配屬砲兵ハ山砲兵第一大隊トス

拂曉マテニ於ケル各部隊ノ狀況

右翼隊長 歩兵第十八旅團長 少將小野幸吉ハ歩兵第三十六聯隊第二大隊ヲ率キ午前六時梅園ニ到リ歩兵第三十六聯隊主力ヲ掌握セリ

左翼隊長 歩兵第六旅團長 少將前原宏行ハ午前二時頃歩兵第七聯隊第二大隊カ嚴家橋附近ニ進出シテ苦戰中ナルノ報ニ接シ直ニ歩兵第三十五聯隊ニ「願家宅(願家宅)及前郭家宅ヲ夜襲シテ同大隊ヲ救援スヘキ」ヲ命令セリ

同聯隊ハ午前三時三十分頃行動ヲ開始シ先ツ孫家宅西端ノ敵ヲ驅逐シ拂曉頃願家宅(願家宅)ノ敵ヲ奇襲シテ其一角ヲ占領セシカ救援ノ目的ヲ達スルニ至ラス

附記 午前四時三十分頃南普橋附近ニ在リシ歩兵第七聯隊第二大隊ノ殘置部隊方面ニ敵ノ逆襲アリテ苦戰中ノ報アリ左翼隊長ハ一部ヲ以テ之ニ増援シ師團長ニ其旨報告シ來リシカト師團長ハ戰線破綻ノ虞ナキコトヲ確信セシヲ以テ何等處置スルトコロナシ

歩兵第十九聯隊第一大隊ハ屈家橋ヲ守備シ海軍陸戰隊ト連絡ス

附記 此日師團長宛陸軍大臣ヨリ「燃ユル國志ヲ抑ヘテ事ヲ和樂ノ間ニ解決セントスル努力モ支那軍ノ不遜ニ依リ其效ナク遂ニ兵火ニ訴ヘサルヘカラサルニ至リタルハ誠ニ遺憾ノ次第ナリト雖事茲ニ至ル十二分徹底的發揚ノミ良ク其目的ヲ達スルヲ得ヘシ十年ノ間劔ヲ磨ク一日ノ爲ナリ將兵一同ノ懽闘ヲ祈ル」又參謀次長ヨリ「皇威ノ顯揚ヲ期待ス」トノ激勵電報アリ

其二 右翼隊(歩兵第六旅團)方面ノ狀況

甲 右翼隊長ノ指揮 附圖第九參照

右翼隊ノ行動開始

右翼隊長少將前原宏行ハ午前七時湯家巷 遠東競馬場西北方二軒ニ於テ歩兵第七聯隊ヨリ江灣競馬場南側齊家宅ニ敵ノ警戒部隊 三、四名アリテ我カ斥候ト交戦シ其他ノ正面ニモ敵兵現存スルノ報ニ接スルト共ニ敵機關銃ノ熾ニ我カ飛行機ヲ射撃シアルヲ知リ直ニ之ヲ師團長ニ報告セシニ同七時三十分師團長ヨリ行動開始

ニ關スル命令アリシヲ以テ直ニ攻撃前進ヲ命ス時正ニ午前七時三十九分ニシテ第一線ハ直ニ行動ヲ起シ先ツ第一次統制線 江灣競馬場西側水溝(小吉浦)ノ線ニ向ヒ前進シ右翼隊長ハ千士巷五叉路 江灣競馬場東北方約一軒ニ移レリ

同九時過砲兵ハ射撃ヲ開始シタレトモ未タ右翼隊ト連絡スルニ至ラス

正午頃
右翼隊
ノ敵情
敵情

戰況促進
ノ右翼
ノ部隊
ノ主線
ノ及砲
ノ協力

附記 右翼隊長ハ砲火力所望ノ地點ニ指向セララルル如ク師團長ニ於テ統制セララルルヲ希望シ具申スルトコロアリ

午前十一時頃第一線ハ江灣競馬場及齊家宅江灣競馬場 南方七百米附近ニ在リシ小敵ヲ驅逐シテ概ネ第一次統制線ニ達シ當面ノ敵情ヲ搜索ス此間敵ハ江灣驛及勞働大學附近ノ家屋並其附近ノ既設陣地ニ據リテ抵抗シ其兵力明ナラサレトモ約一千名ヲ下ラサルモノノ如シ

當時歩兵第七聯隊主力ハ江灣鎮東北端方向ヨリノ猛火ヲ受ケ逐次行進方向ヲ南方ニ偏シテ南普橋ニ近接シ歩兵第三十五聯隊第一大隊ハ顧家宅江灣鎮西部 北方一軒（顧家宅）ヲ目標トシテ直路吳巷天樂寺 西北側附近ニ進出シ其間約一軒ノ間隙ニ對シ歩兵第七聯隊ハ一中隊ヲ朱家橋實際ハ 周家宅附近ニ出シテ兩隊ノ連絡ニ任セシム又配屬砲兵ハ此頃天樂寺西側ニ陣地ヲ占領シテ主トシテ歩兵第七聯隊主力方面ノ戦闘ニ協力セリ

右翼隊長ハ正午右第一線ニ歩兵第三十五聯隊長ノ指揮スル一大隊及新ニ配屬セラレタル海軍装甲自動車隊七輛、午前九時四十分到着ヲ増加シテ此方面ヨリ戰況ノ發展ヲ圖ラントシ左ノ命令ヲ下セリ

六旅作命號外

右翼隊命令 二月二十日正午 於千七巷北側五叉路

- 一 江灣鎮附近ノ敵ハ兵力詳ナラサルモ尙陣地ヲ保持シアルカ如シ
- 二 旅團ハ極力嘴匠廟江灣鎮西端 北方一軒ヨリ江灣鎮西端ニ互ル間ニ進出セントス

三 歩兵第三十五聯隊第二中隊ノ一小隊、第二大隊、曲射步兵砲一小隊欠、海軍装甲自動車七輛ヲ屬スハ右第一線トナリ嘴匠廟、嚴家橋江灣鎮西ノ線ニ進出シ當面ノ敵情地形ヲ搜索スヘシ

四 歩兵第七聯隊配屬部隊故ノ如シハ江灣鎮ノ敵ヲ擊攘シ其西端第二次統制線ニ進出シ當面ノ敵情地形ヲ搜索スヘシ

五 山砲兵第九聯隊第一大隊ハ前任務ヲ續行シ主力ヲ以テ歩兵第七聯隊、一部ヲ以テ歩兵第三十五聯隊ニ協力スヘシ

六 歩兵第三十五聯隊第二大隊曲射步兵砲一小隊ヲ屬スハ旅團豫備隊トシテ板橋江灣競馬場北側ニ向ヒ前進スヘシ

七 予ハ豫備隊ト共ニ板橋ニ到ル

右翼隊長 前原少將

附記 歩兵第三十五聯隊第十一中隊ノ一小隊ハ右翼隊司令部直接警戒ニ任ス

歩兵第三十五聯隊本部及第三大隊（一小隊）ハ右命令ニ基キ嘴匠廟、嚴家橋ノ線ニ進出スヘク即時前進ヲ起シ午後二時頃郭蔡宅、梁殷宅ノ線當時右翼隊長ハ梁殷宅、朱家橋ノ線ト信シアリ附近ニ進出セリ

右翼隊長ハ午後一時配屬砲兵山砲兵第一大隊ニ「歩兵第三十五聯隊ニモ密接ニ協力スヘキ」ヲ命令シ同時豫備隊ト共ニ紀家灣江灣競馬場 東方一軒南側ニ前進ス此頃砲兵隊トノ電話連絡完成セシヲ以テ直接砲兵隊長ニ對シ江灣鎮ニ砲火ノ集中ヲ要求セシカ所望ノ效果ヲ擧クルニ至ラス當時砲兵隊主力ハ既ニ觀測所ヲ江灣競馬場

時計臺高サ約五十米ニ推進シテ敵陣地ヲ俯瞰シツツ第一線ニ協力セリ

附記 當時砲兵隊長ノ直接運用シ得ル火力ハ山砲兵二中隊、野戰重砲兵二中隊ニ過キス(第一七七頁附記參照)加之豫メ計畫準備スルノ時間ナク歩兵トノ細部ノ協定モ未タ行ハレスシテ卒然集中射ノ要求ヲ受クト雖俄ニ實行シ得サル狀態ニ在リ

午後二時
マテノ戦
況右翼
砲兵ノ處
置

山砲兵第一大隊ハ同二時頃マテニ劍窩附近ニ陣地ヲ變換シ孫家宅、顧家宅(顧家宅)附近ヲ射撃シテ歩兵ノ前進ヲ支援ス

一方歩兵第七聯隊ハ南普橋及江灣驛東方約三百米集團家屋附近ニ於テ敵ノ猛火ヲ受ケ而モ敵情不明ニシテ攻撃進捗セス同二時未タ鐵道ノ線ニ達スルニ至ラス

附記 當時右翼隊長ハ歩兵第七聯隊ノ右翼ハ尙江灣驛馬場附近ニ在リテ其左翼ハ既ニ鐵道線路ニ近接セルモノト信シアリキ

獨立戰車第二中隊ハ主力ヲ以テ江灣鎮北側李家宅、一部ヲ以テ江灣驛附近ニ前進セシカ障礙物ノ爲爾後ノ進出不可能トナリ火力ヲ以テ第一線ニ協力セリ

斯クテ第一線ハ豫メ十分ナル準備ナクシテ堅固ナル敵陣地ノ正面ニ衝突シ死傷漸次増加シ戰況必スシモ樂觀シ得サル狀況ニ在リ

此時師團參謀ヨリ電話ヲ以テ左ノ師團命令ヲ傳へ來レリ時ニ午後二時二十分ナリ

敵兵退却ノ徵アリ右翼隊ハ豫定ノ如ク江灣鎮西端ノ線ニ進出シテ敵第一線陣地ニ對シ明拂曉ノ攻撃ヲ準備スヘシ

依テ右翼隊長ハ之ヲ兩聯隊ニ示シテ爾後戰況ノ推移ヲ待テリ

戰地境
變更
ノ爲
夜間
右翼
長ノ
部署

午後四時三十分頃師團豫備隊タル歩兵第三十六聯隊ハ右翼隊ノ右ニ増加シ之ニ伴ウテ戰地境ヲ吳巷天樂寺南端、周家宅江灣鎮中部北端、嘴匠廟ノ線ニ變更セラレタルヲ以テ右翼隊長ハ歩兵第三十五聯隊ヲ新戰地境ニ移シ『嘴匠廟含嚴家橋ノ線ニ向ヒ攻撃スヘキ』ヲ命セリ

附記 歩兵第三十五聯隊長ヨリ戰地境ヲ變更セス依然普西、嘴匠廟ノ敵ヲ攻撃セシメラレタキ意見具申アリシカ採用セス

同時歩兵第七聯隊長ヨリ主力ヲ以テ江灣鎮南方地區ヨリ戰地境ヲ進捗セシムヘキ意見具申アリシヲ以テ右翼隊長ハ之ヲ容認シ同五時左ノ要旨ノ命令電話ヲ下達セリ

右翼隊命令ノ要旨

一 師團ハ速ニ當面ノ敵ヲ擊攘シ江灣鎮西端水濠ノ線ニ進出シ凸角陣地ノ敵ニ對シ明拂曉ノ攻撃ヲ準備ス

二 右翼隊ハ概ネ現在ノ部署ヲ以テ速ニ統制線註、江灣鎮西端ヲ南北ニ通スル水濠ノ線(第一五一頁參照)ニ進出シ攻撃ノ目的ヲ以テ當面ノ敵情地形ヲ搜索セントス

三 歩兵第三十五聯隊ハ江灣鎮西端ヲ南北ニ通スル水濠ノ線ニ進出スヘシ

四 歩兵第七聯隊ハ其主力ヲ以テ江灣鎮南側地區ヨリ其一部第二大ヲ以テ江灣鎮北側地區ヨリ嚴家

橋、江灣鎮西端、蘆窩灣江灣鎮西部ノ線ニ進出スヘシ

五 予ハ五權路ヲ先ツ天樂寺ニ向ヒ前進ス

附記 當時電話網ハ步兵第七聯隊本部ヨリ右翼隊司令部及第二大隊ニ至ル三局一回線ニ構成セラレアリシカ偶、司令部、本部間不通トナリシヲ以テ此命令ハ同第二大隊長ノミニ傳ハリ遂ニ聯隊長ニ傳達セラレサリキ而シテ右翼隊司令部、聯隊本部間不通トナリシハ步兵第七聯隊通信班長カ本部ノ移動ニ伴ヒ器材ノ關係上有線連絡不可能トナルヘキヲ豫想シ先ツ右翼隊司令部、聯隊本部間ノ電話線ヲ撤收シテ爾後無線電信ニ依ラントセルカ爲ナリ

午後六時三十分右翼隊長ハ豫備隊步兵第三十五聯隊第二大隊ヲ率キテ天樂寺院ニ移リ次テ本夜ノ行動ニ關スル師團命令午後六時三十分發、九師作命第十四號(第一七九頁參照)ヲ受領セリ

附記 右翼隊長ハ午後二時二十分受領セル師團ノ要旨命令(第一七六、第一九二頁參照)ニ基キ部署セシヲ以テ改メテ處置スルトコロナシ

右翼隊長ハ此日晝間ノ戦闘ニ鑑ミ工兵ノ配屬ヲ受タルノ要ヲ認メ師團長ニ其旨具申スルトコロアリ

附記 午後十一時三十分頃取敢ス工兵半小隊ヲ配屬スヘキ師團命令アリ

日没頃十二時
時頃十二時
右翼隊長
態勢

步兵第三十五聯隊主力ハ日没マテニ概ネ丁家宅江灣鎮中部北方二軒西側ニ略々南面シテ敵ト近ク相對峙シ其一部ヲ以テ孫家宅西端附近ヲ占領シアリシカ步兵第三十六聯隊ノ増加ニ伴ヒ新ニ示サレタル戦闘地域ニ移動スル爲日没ヲ待ツテ逐次孫家宅ニ集結シ步兵第七聯隊主力ハ既ニ述ヘタル經緯第一八二頁參照ニ依リ一旦天樂寺ニ集結セシカ再ヒ江灣競馬場ニ歸リ露營セリ

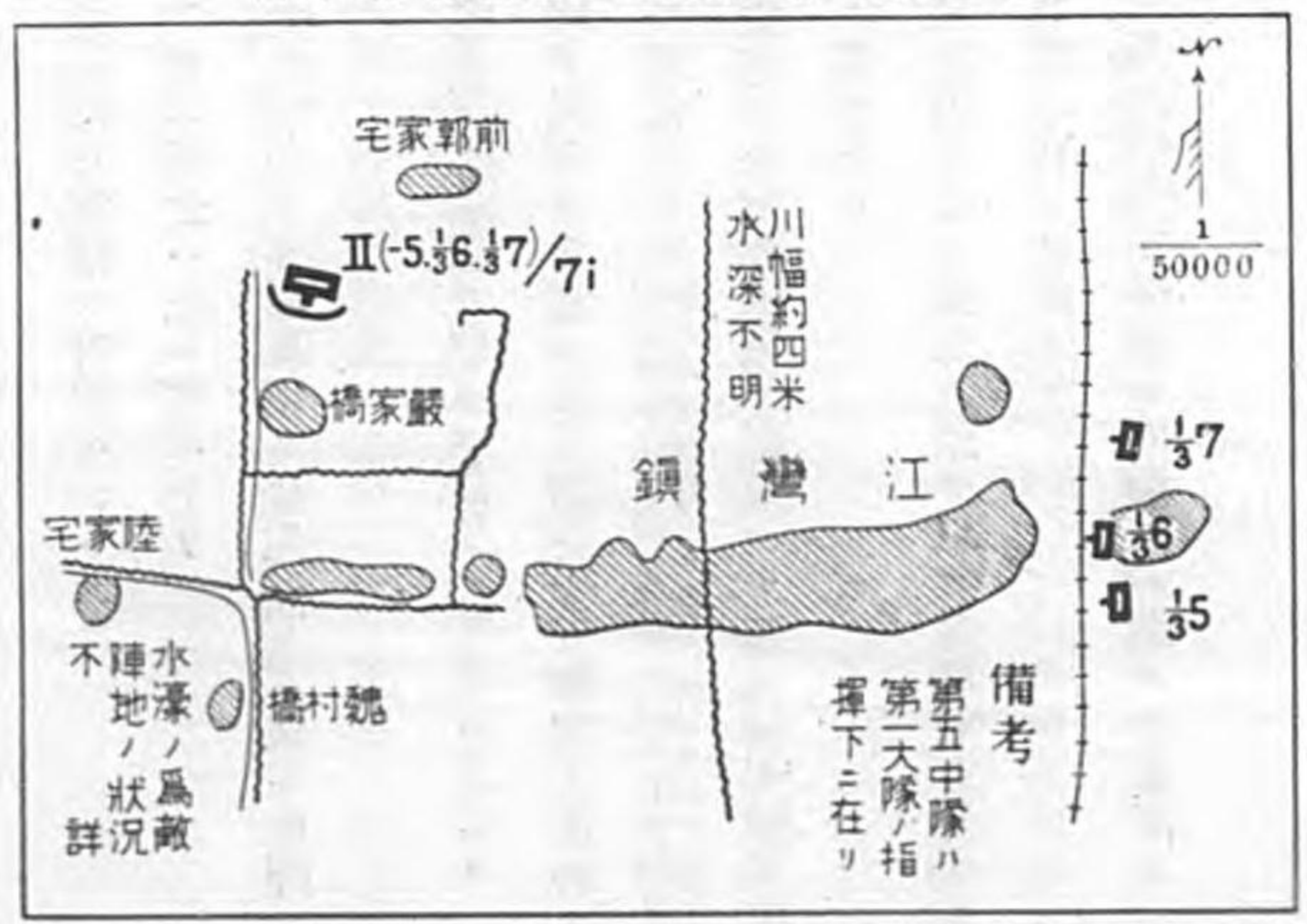
步兵第七聯隊第二大隊ハ午後五時頃右翼隊命令ヲ受ケ嚴家橋附近夜間攻撃ノ目的ヲ以テ同八時過天樂寺西方橋梁一號ヲ出發シ爾後消息ヲ絶チシカ午前一時十分始メテ同隊ヨリ左ノ報告ヲ齎セリ

步兵第七聯隊第二大隊報告 二月二十一日午前零時於嚴家橋北方二百米

步兵第七聯隊
第二大隊
長ノ右翼
處置

- 一 午後九時江灣鎮西端ニ向ヒ夜襲ノ目的ヲ以テ前進中水濠ノ爲位置ノ判定ヲ誤リ要圖註、下ノ位置ニ到著シ嚴家橋ニ向ヒ夜襲ノ圖參照準備中敵ニ發見セラレ射撃ヲ受ケ負傷者二名ヲ生シ隊伍ヲ整頓シ目下陣地構築中ナリ
- 二 前郭家宅ニハ步兵第三十五聯隊第一大隊攻撃中ナランモ其位置不明ニ付未タ連絡ヲ取リ得ス
- 三 江灣鎮西側地區ニ在ル敵ノ第一線陣地ハ水濠ノ爲未タ十分偵察シ得サルヲ遺憾トス
- 四 小官ノ指揮下ニ在ル部隊ハ左ノ如シ
 - 第六中隊 長代理若林少尉 一小隊欠
 - 第七中隊 長尾山大尉 一小隊欠

步兵第七聯隊第二大隊報告要圖



第二機關銃中隊長辻井中尉、六銃
(註、第五中隊ノ一銃ヲ含ム)

- 五 大隊ハ極力現地ヲ死守シ機ヲ見テ嚴家橋ノ敵陣地ニ向ヒ突撃ヲ實施セントス
- 六 彈藥ハ夜襲前補充シタルヲ以テ目下不足ヲ感シアラス糧食ハ既ニ盡キアリ
- 七 本朝以來ノ戦闘ノ爲小野大尉及第五中隊小隊長註、坂井少尉以下多數死傷ヲ發生セシメ誠ニ申譯ナキ次第ナリ

附記 此報告ハ同大隊軍曹杉本吉二外一名カ敵彈ノ猛射ヲ冒シ水濠ノ中ヲ匍匐シ具ニ辛酸ヲ嘗メテ驚シタルモノナリ

是ニ於テ右翼隊長ハ同大隊ニ對シ『嚴家橋ヲ夜襲シ同地ヲ死守シテ速ニ步兵第三十五聯隊ト連絡スヘキ』要旨ノ筆記命令ヲ認メ之ヲ同大隊ノ傳令杉本軍曹ニ與ヘ歸還セシム同軍曹ハ途中敵ノ妨害ヲ受ケ且方向ヲ誤リ來セリルト共ニ尙步兵第三十五聯隊ニ對シ『願家宅(願家宅)及前郭家宅ヲ夜襲シテ速ニ同大隊ト連絡シ之ニ對スル給養ヲ擔任スヘキ』ヲ命シ且其旨師團長ニ報告セリ

步兵第三十五聯隊ハ前記右翼隊命令ニ基キ夜間攻撃ノ爲行動ヲ起シ第三大隊ヲ以テ孫家宅方向ヨリ願家宅(願家宅)ニ、第一大隊ヲ以テ周家宅方向ヨリ前郭家宅ニ向ヒ前進セリ

午前三時本二十一日ノ行動ニ關スル師團命令午前零時三十分發九師作命第十五號(第一八三頁參照)ヲ受領シ右翼隊ハ新ニ左翼隊トナルヤ前原少將ハ之ニ基キ左ノ要旨ノ命令ヲ下達セリ

附記 此命令ハ步兵第三十五聯隊ニハ二十一日ニ至リ同日午後四時ノ命令(第三一一頁參照)ト共ニ傳達セラレタリ

軍區分
變更日
二十一日
爲左翼
隊命令

六旅作命第六號

左翼隊命令(要旨)二月二十一日午前四時
於天樂寺旅團司令部

- 一 旅團配屬部隊故ノ如ク新ニ工兵一中隊ヲ配屬セラルハ左翼隊トナリ江灣鎮並其以北ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備セントス
- 二 步兵第三十五聯隊長ハ部下聯隊第二大隊及步兵第七聯隊第二大隊及步兵第七聯隊第二大隊第五中隊及第六、第七ヲ併セ指揮シ本二十一日拂曉ヨリ當面ノ敵ヲ擊攘シ江灣鎮西端ヲ南北ニ通スル水濠ノ線ニ進出シ當面ノ敵情地形ヲ搜索スヘシ

- 三 步兵第七聯隊長ハ部下聯隊第二大隊(第五中隊及第六、第七中隊)各一小隊欠及工兵一小隊ヲ指揮シ概テ現在ノ線ニ攻撃ヲ準備シ砲兵隊ノ攻撃準備射撃ノ後屈家橋方向ヨリ攻撃スル步兵第十九聯隊ノ一大隊ト協力シテ當面ノ敵ヲ擊攘シ江灣鎮ヲ掃蕩シタル後同地西端水濠ノ線ニ進出シ前面ノ敵情地形ヲ搜索スヘシ
- 四 兩聯隊ノ戰鬥地境ハ江灣鎮東北端、同西端、徐港上江灣鎮西端西南方二軒ノ線トス線上ハ左聯隊ニ含ム
- 五 山砲兵第一大隊ハ朱家橋江灣鎮馬場西北方二軒附近ニ陣地ヲ占領シ師團砲兵隊ト協力シ先ツ全力ヲ以テ江灣鎮ノ破壞射撃ヲ爲シ爾後要スレハ主力ヲ以テ右聯隊、一部ヲ以テ左聯隊方面ノ戰鬥ニ協カスヘシ
- 六 步兵第三十五聯隊第二大隊、工兵第一中隊二小隊ハ豫備隊トナリ天樂寺附近ニ位置スヘシ
- 七 予ハ天樂寺ニ在リ爾後戰鬥ノ進捗ニ伴ヒ周家宅天樂寺西一軒中ニ到ル

左翼隊長 前原少將

午前四時十分砲兵隊ト協定ヲ了ス二十一日ノ砲兵隊戰 圖計畫(第二四頁)參照 同時頃江灣鎮東端南普橋ヨリ敵襲來セルノ報アリ直ニ豫備隊ヨリ一中隊ヲ出シシカ敵兵既ニ退却シ戰線異狀ナシ

乙 歩兵第七聯隊方面ノ狀況 附圖第十 其一參照

行動開始

右翼隊第一線タル歩兵第七聯隊長大佐 八八ハ午前七時三十九分攻撃前進ノ命ヲ受ク同八時頃第二大隊長大佐空閑隊、平射歩兵砲一分隊、曲射歩兵砲一小隊、三一式速射山砲一門、獨立戰車第二中隊ノ主力ヲ屬ス ヲ右第一線、第一大隊長少佐 欠、曲射歩兵砲一小隊、獨立戰車第二中隊ノ一小隊ヲ左第一線トシテ前進シ其他ヲ豫備隊トシテ五權路江灣鎮馬場 北側道路ニ沿ヒテ前進セリ

第二大隊
南普橋
方南對
スル攻
力兵隊
主協

第二大隊大隊ハ集合地ニ於テ各中隊ニ機關銃各一ハ第六、第七中隊ヲ第一線、其他ヲ第二線トシテ五權路ニ沿ヒテ疎開前進シ午前九時頃其第一線ヲ以テ小吉浦ノ線ニ進出スルヤ江灣鎮東北端ノ敵兵猛射ヲ注キシヲ以テ大隊長少佐ハ之ニ對シ射撃開始ヲ命セリ此時獨立戰車第二中隊主力ハ第六中隊ノ一小隊長少尉 若林猪之ト共ニ先行シ大隊ニ協力スヘキ聯隊配屬ノ山砲兵第一大隊長少佐 石原重忠ハ既ニ熾ナル銃火ヲ冒シテ天樂寺西側ニ陣地進入シ同九時十分ヨリ江灣鎮東北端附近ニ對シテ射撃ヲ開始シ敵ノ重火器ヲ求メテ之ヲ制壓セリ

附記 山砲兵第一大隊ハ右翼隊司令部ニ曹長小坂博一ヲ、歩兵第三十五聯隊本部ニ中尉小笠原六男ヲ、歩兵第七聯隊本部ニ中尉渡邊康三ヲ、同第二大隊ニ軍曹林德次郎ヲ夫々派遣シテ連絡ニ任セシム

此頃野戰重砲兵第一大隊ハ市政府建築場江灣鎮馬場東北東方二 軒牛(附圖第九參照)附近ニ在リテ同九時十五分頃ヨリ江灣鎮東

北端ニ向ヒ射撃ヲ開始シ歩兵第二大隊當面ノ敵ノ制壓ニ勉メタリ

大隊長少佐 空閑ハ同九時四十分頃張家宅江灣鎮馬場北側ニ到リテ敵情地形ヲ視察シ且第一大隊ト連絡ノ結果南普橋方向ヨリ江灣鎮東端鐵道踏切附近ヲ攻撃スルヲ適當ト認メ先ツ第六中隊ヲ其位置ニ停メ第七中隊ヲ速ニ南普橋東端ニ出シ第五中隊ヲシテ之ニ續行セシムル如ク部署シ且三一式山砲ニ命シ張家宅附近ニ在リテ鐵道踏切附近ノ敵陣地ヲ射撃セシム

江灣鎮東北端附近ノ敵ハ周家宅及其東方鐵道踏切附近ニ陣地ヲ占領シ且輕易ナル鐵條網ヲ設ケ尙南普橋東端ニ其一部ヲ配置セルカ如ク其迫撃砲ハ不明ノ位置ヨリ張家宅附近ヲ射撃セリ

午前十一時過第七中隊ハ先ツ其斥候長少尉 中堀孝貞ヲ以テ南普橋東端ノ敵七、八名ヲ西方ニ擊退シテ該地ヲ占領シ次テ主力ヲ以テ北普橋東端ニ進出セシカ同地西側家屋米國旗及南普橋北端附近ヨリ猛射ヲ受ケテ爾後ノ戰況進捗セシ機關銃中隊ハ主力一小隊ト一 分隊計三銃ヲ第七中隊ニ配屬シ其他ヲ以テ其後方ヨリ主トシテ前記ノ敵ヲ射撃シ歩兵砲及三一式速射山砲ハ江灣鎮東端踏切兩側ノ敵機關銃ヲ制壓シテ第一線ノ戰

闘ニ協力ス而シテ大隊長ハ南普橋掃蕩ノ爲豫備隊ヨリ一小隊長少尉 山口敏壽ヲ第七中隊ノ左ニ増加シテ城隍廟附近ヲ攻撃セシメ同十一時三十分過之ヲ占領スルヤ直ニ同地ニ到リ會々其南側ニ進出セル第一中隊ノ

一小隊長少尉 横越松三郎ト連絡シテ兩大隊間ニ稍々大ナル間隙アルヲ認メ第五中隊ヲシテ南普橋南側水濠以南ヨリ鐵道線路附近ノ敵ヲ攻撃セシメ第六中隊ヲ城隍廟附近ニ招致シテ豫備隊タラシムル如ク部署セリ

獨立戰車第二中隊主力ハ午前十一時頃歩兵ノ攻撃前進スルヲ見ルヤ直ニ戦闘ニ參加スヘク天樂寺西方小吉浦ノ線ヲ越エテ朱家橋方向ニ前進ス然ルニ第二大隊ノ攻撃重點逐次南方ニ偏シ之トノ協力漸次困難トナルヤ先ツ鐵道線路ニ沿ヒテ南進シ正午頃敵ノ砲彈ヲ受ケツツ李家宅東側ニ進出セリ

第一大隊機關銃ノ配屬關係ハ攻撃前進前既ニ第一、第二中隊ノ各一小隊ヲ夫々江灣競馬場南方宋家港及王家宅ニ派遣シテ敵情搜索中行動開始ノ命ニ依リ第一中隊一小隊ヲ尖兵トシ縱隊ヲ以テ復旦大學北側ヲ經テ同九時頃宋家港ニ達シ集結ス此時大隊長少佐賢一ハ各二、三十名ノ敵江灣競馬場附屬建物及宋家港南方齊家宅及其北側集團家屋當時地圖不完全ナリシ爲此集團ニ據リ且該家屋ノ周圍ニハ鐵條網家屋ノ周圍ニ在ルコトナリアリトノ報ニ接シ第一中隊ニ競馬場附近、第二中隊ノ一小隊ニ齊家宅附近ノ敵ヲ擊攘スヘキヲ命ス乃チ第一中隊ハ同九時三十分宋家港西端、第二中隊ノ一小隊ハ同九時四十分宋家港南方水濠ノ線ヨリ攻撃前進ヲ起セリ

第一江灣大隊
第二山砲隊
第三工兵隊
第四中隊
第五隊
第六隊
第七隊
第八隊
第九隊
第十隊

是ヨリ先獨立戰車第二中隊ノ一部乙型輕戰車四輛(銃戰車二輛、砲戰車二輛)ヲ以テ編成セル臨時小隊ニシテ步兵大尉前田孝夫之ヲ指揮シ第四小隊ト稱セリハ第一大隊ニ續行セシカ道路ノ關係上行動ヲ共ニスルヲ得ス翔般路江灣競馬場南方道路ヲ西進シテ江灣競馬場南方五又路東方約二百米ノ阻絶壕ニ達セシトキ該五又路附近ノ工事ニ據レル數名ノ敵ヨリ射撃ヲ受ケ直ニ之ト應戰中俄然阻

附記 第二中隊長中尉辻政信ハ緒戰ナルヲ以テ特ニ大隊長ニ請ウテ齊家宅攻撃ニ任スル小隊(長少尉四辻菊治)ト同行シテ其勝關ヲ指導セリ

絶壕ノ直前二箇所ノ地雷轟然タル大音響ト共ニ爆發シ通過不可能トナリシヲ以テ一旦復旦大學附近ニ後退シテ歩兵ニ通過設備ノ援助ヲ要求ス時恰モ午前九時過ニシテ此頃第一大隊直接協力ノ山砲兵第三大隊ハ陣地變換ノ途ニ在リ大隊長少佐望ハ觀測機關ヲ隨ヘテ復旦大學西方地區ニ進出中前方齊家宅附近道路兩側ノ家屋ヨリ小銃火ヲ受ケシカハ戰車ト相前後シテ一旦復旦大學南側橋梁附近ニ後退シ折柄急進中ナル大隊ニ陣地進入ヲ命セリ是ニ於テ先頭ノ第八中隊長大尉比士平隆男ハ先ツ後方ニ馬ヲ解キテ臂力ヲ以テ陣地ヲ占領シ同九時四十五分道路南側ノ敵ニ向ヒ射撃ヲ開始シ次テ第七中隊長大尉谷村每馬モ其北側ニ進入シテ道路北側ノ敵ヲ制壓ス適ニ我カ歩兵一小隊第七聯隊第二中隊ノ一小隊ハ北方ヨリ齊家宅北側家屋ニ攻撃シ來リシヲ以テ大隊長ハ直ニ第七中隊ニ歩兵ノ前進ヲ妨害スル道路北側家屋ノ敵ヲ制壓セシム乃チ同中隊長ハ自ラ一門ヲ指揮シテ榴彈二發ヲ該家屋ニ放ツテ敵兵ヲ混亂セシムルヤ同一髮ヲ容レス歩兵ハ突撃ヲ敢行シ忽チ敵兵三、四十名ヲ潰亂セシメタリ時ニ午前十時二十分ナリ

附記 此歩、砲兩者ノ協調ハ頗ル緊密ニ行ハレタルモノノ如ク當時歩兵ノ中隊長ハ衷心ヨリ砲兵ニ感謝セリ

第二中隊ノ一小隊ハ續イテ翔般路ヲ西進シ中隊長ハ午前十一時頃主力ノ位置ニ歸還ス同十一時頃戰車小隊亦再ヒ前進ヲ起ス

適ニ開北方面ヨリ東體育會路ヲ北進セル工兵第九大隊第一中隊長大尉加藤運平、一小隊欠ハ齊家宅西方五又路南側附近ニ於テ約二十名ノ敵ヲ驅逐シテ同地ニ進出シ來リ戰車ノ爲前記地雷ノ噴火口ヲ埋填シテ其通過ヲ容易ナラシメタリ

附記 戰車小隊及工兵中隊ハ續イテ江灣競馬場方面ニ前進シ步兵第七聯隊第二中隊ノ一小隊ハ莊家港(江灣競馬場南方一軒)附近ニ進出シテ敵情地形ヲ搜索シ正午稍、前中隊ニ復歸セリ

第一大隊ハ第一中隊野田壽一ノ二小隊ヲ第一線ニ展開シ時計臺及其南方既ノ線ニ在ル敵ニ向ヒ攻撃ヲ開始シ機關銃中隊ノ各一小隊ヲ以テ夫々宋家港北側及南側ヨリ之ニ協力セシカ第一中隊ノ一部北側ヨリ迂回近迫スルヤ敵兵抵抗ノ迫ナク退走セシヲ以テ大隊ハ同十時三十分頃時計臺ヲ占領シテ之ニ國旗ヲ掲揚シ續イテ一部ヲ以テ其西側水濠ノ線、主力ヲ以テ江灣競馬場ニ達シ敵情地形ヲ搜索シツツ第二大隊ノ進出ヲ待テリ

此時砲兵隊長ハ大隊ニ跟随シテ時計臺ニ觀測所ヲ推進ス會々南普橋附近ノ敵兵續々退却中ニシテ第一中隊第一線兩小隊ハ更ニ前進ノ意見ヲ具申セシカ中隊長ハ右方第二大隊ノ進出スルマテ暫ク之ヲ控制セリ 同十一時過第一中隊右小隊長少尉横越松三郎ヨリ南普橋東端附近ニ於テ第二大隊ト連絡シ得タル旨ノ報告アリシヲ以テ大隊長ハ更ニ江灣驛附近ニ向ヒ攻撃スルニ決シ同十一時二十分第二中隊隊一小隊ヲ第一線トシテ體育會路ヲ江灣驛南側踏切方向ニ前進シ戰車小隊ヲ之ニ續行セシメ第一中隊主力ハ自然ニ大隊ノ豫備隊トナル 同十一時三十分頃江灣驛東方三百米ノ集團家屋ニ近接スルヤ突如前面ヨリ敵ノ猛射ヲ受ケシカハ大隊長ハ直ニ第二中隊ヲシテ該家屋ヲ掃蕩セシメ主力ヲシテ其後方道路南側附近ニ集結セシム 以下次頁挿圖參照 敵ハ巧ニ地物ヲ利用シ生離ニ設ケタル銃眼陣地ニ據リテ抵抗セシカ第二中隊長中尉辻政信ハ一部ヲ道路北側ニ殘置シ主力ヲ速ニ其南側圍内ニ集結シタル後先ツ南側集團家屋ニ突

江灣驛東側步兵第七聯隊第二中隊戰要圖
昭和七年二月二十日正午頃



入シ手榴彈及白兵ヲ以テ地下室及室内ノ敵兵三十名ヲ屠リ次テ其北側家屋ニ突撃シテ敵ヲ西北方ニ掃蕩ス時ニ正午ナリ

附記 此間南普橋附近ニ進出セシ第二中隊ノ右小隊ハ逐次敵ヲ驅逐シツツ同十一時三十分頃城隍廟附近ニ達シ近ク前方ニ障礙物ヲ有スル敵陣地ヲ發見停止中第二大隊長ト會シ次テ第五中隊ト交代シテ正午頃中隊ニ復歸セリ

山砲兵第三大隊ハ午前十一時江灣驛南北側ニ地域射撃ヲ行ヒ次テ步兵第七聯隊第一大隊ノ江灣鎮附近攻撃ニ際シ當初ノ協定ニ基キ勉メテ南方ヨリ之ニ協力スヘク同十一時二十七分復旦大學南側ヲ撤シ正午頃錢港上(江灣驛馬場南方一軒)西側附近ニ陣地ヲ變換セリ又野戰重砲兵第一大隊ハ午前九時三十分頃陣地變換ノ砲兵隊命令ヲ受ケ同十時乃至十時三十分ノ間ニ於テ第二、第三中隊ノ順序ニ前進ヲ起シ同十時四十分乃至十一時三十分ノ間ニ於テ莊家港北側ニ陣地變換ヲ終ヘ正午頃ヨリ江灣驛南北側敵陣地ニ對シ射撃ヲ開始シ步兵第一大隊當面ノ敵ヲ制

豫備隊ノ
前進隊ト
兵第三十
五聯隊ト
ノ對スル
ニ對スル
聯隊長ノ
處置

壓シ且陣地ノ要部ヲ破壊セリ
聯隊ノ豫備隊タル第三大隊第九中隊ノ一小隊(公大第一師廠守備)及第十一中隊ノ一小隊(山砲兵第一大隊掩護)欠、當時大隊ノ兩中隊ニ各機關銃二銃ヲ配屬シアリ及第三中隊ハ第三大隊長少佐ノ指揮ヲ以テ午前九時過集合地江灣驛馬場東北東方一軒牛楊家濱(附圖第九參照、以下同シ)出發、第九中隊主力ヲ以テ楊家濱江灣驛馬場、東北東方一軒附近ヲ、第三中隊ヲ以テ盛家宅江灣驛馬場、東北東方一軒附近ヲ掃蕩シ同九時四十分頃紀家灣附近ニ集結セリ

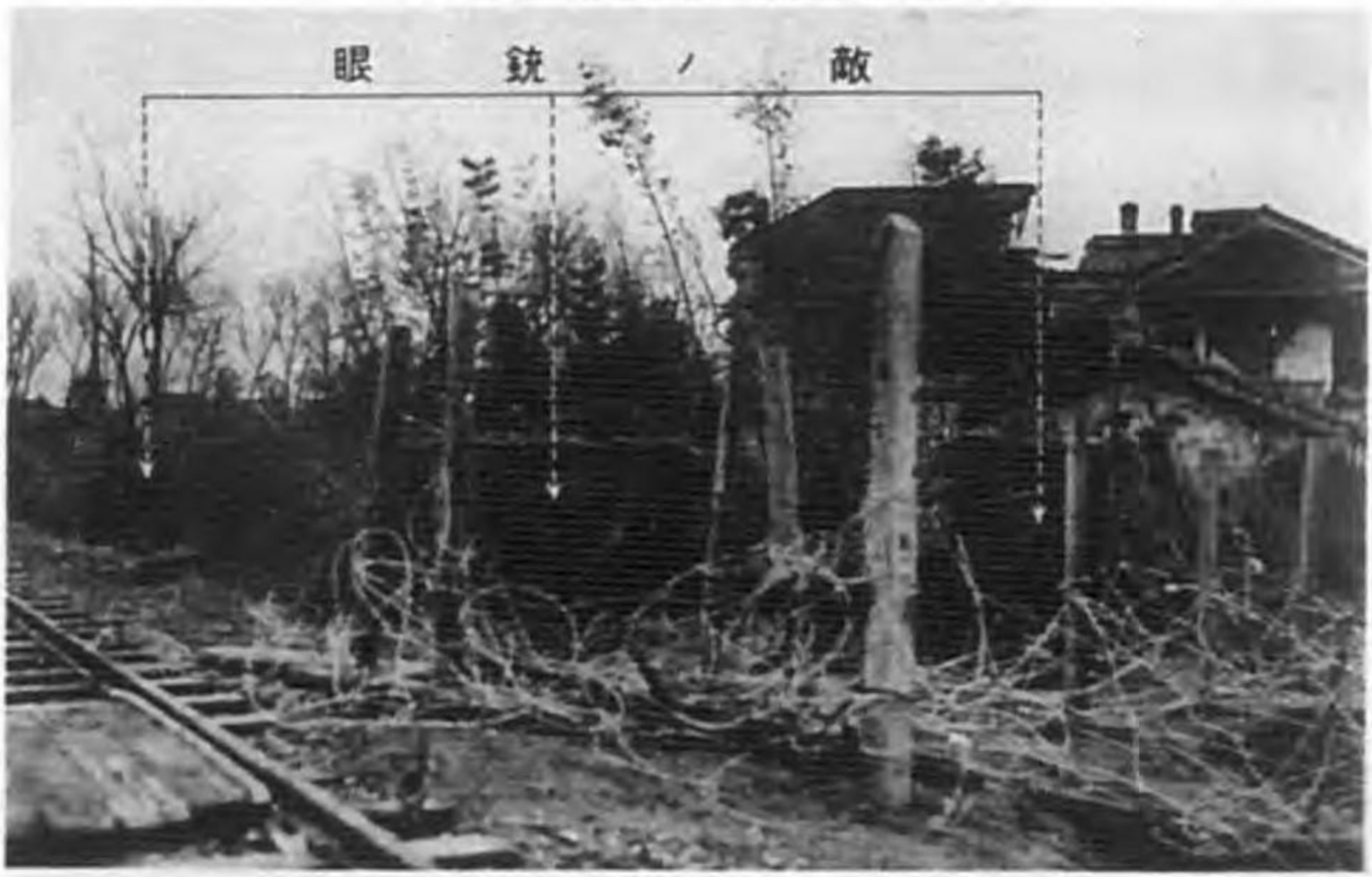
南普橋附
近第二大
隊ノ戰開

聯隊長ハ豫備隊ト同行シテ紀家灣南側ニ到リ電話ニ依リ逐次第一線ノ戰況特ニ第二大隊主力ノ南、北普橋方向ニ向フヲ知り同十一時三十分頃豫備隊ヨリ第三中隊ヲ朱家橋ニ出シ之ニ『第二大隊ノ右ニ連繫シテ敵ヲ攻撃スヘキ』ヲ命シ且歩兵第三十五聯隊ト連絡セシム同時頃右翼隊長ヨリ『第二次統制線ニ向ヒ攻撃スヘキ』命令アリシヲ以テ直ニ之ヲ第一線ニ傳ヘタリ
第二大隊正面ニ於テハ正午頃野戰重砲兵第一大隊ノ射彈鐵道線路附近ニ集中シテ此附近一帶ニ火災ヲ起シ敵ニ相當ノ損害ヲ與ヘタレトモ南普橋ニハ尙敵兵我カ砲擊ヲ免レテ潛伏シ新ニ戰線ニ加入セル第五中隊ノ前進ヲ妨害ス此頃第六中隊一小隊ハ城隍廟附近ニ來リテ大隊豫備隊トナリ歩兵砲亦此附近ニ進出シテ密接ニ第一線中隊ニ協力シ逐次敵ヲ驅逐セシカ未タ其掃蕩全カラス特ニ南普橋西方鐵道線路東側ニハ尙有力ナル敵部隊陣地ヲ占領シテ第七、第五中隊ヲ側射シ其攻撃進捗セス

江灣鎮東端



江灣鎮東北角ノ敵陣地
上圖ノ(イ)陣地ノ後背ハ陣地ナリ



敵ノ銃眼

大隊長ハ重點ヲ南普橋ヨリ江灣鎮東端ニ指向スルニ決シ午後一時之ヲ獨立戰車第二中隊ニ通報シ且第六中隊一小隊欠、機關銃一小隊ヲ屬スヲ第七、第五中隊ノ中間ニ増加シ曲射歩兵砲小隊ヲシテ同中隊ノ攻撃ニ協力セシム然ルニ該正面ハ市街戰ヲ惹起シ第六中隊ハ中隊長大尉小野茂春ヲ先頭ニ家屋ヨリ家屋ヘト敵ヲ驅逐シツツ逐次敵陣地前頁寫眞參照ニ近接シ午後二時頃其前方二、三十米ニ達シテ將ニ突撃ニ移ラントスル利那中隊長重傷シ胸部貫通銃創ヲ受ケ後送中戰死ス攻撃遂ニ頓挫セリ

第五中隊ハ午後一時三十分頃ヨリ南普橋南側水濠ヲ越エテ其南方地區ニ展開前進中時恰モ我カ重砲火力鐵道線路附近ノ敵ヲ制壓中ナリシヲ以テ此機ニ乘シ主力ヲ以テ鐵道線路東方約百米江灣鎮東北方二百米獨立家屋附近ニ近迫シ敵監視兵ヲ驅逐シテ同二時頃該地ヲ占領シ敵火ノ死角ヲ利用シテ工事ヲ施シ我カ砲撃ノ成果ヲ待テリ

附記

此時小隊長少尉坂井照古ハ立ツテ敵情ヲ確メントシ頭部ニ敵彈ヲ受ケテ斃レ時務曹長浦野久米次郎之ニ代ル此間軍曹中野吉三郎ハ單身直前ノ二軒家ニ突入シ敵ナキヲ確メ露臺ニ出テテ高ク日章旗ヲ掲クルヤ忽チ敵彈集中シテ家屋ノ一角ヲ蒙ケタル煙塵ニ包ミ同時我カ山砲ノ榴彈來ツテ軍曹ヲ傷ツケシヲ以テ遂ニ同家屋ヲ放棄ス時ニ午後三時頃ニシテ間モナク大隊長ハ戰況觀察ノ爲來リテ志氣ヲ鼓舞激勵セシカ中隊長ヨリ前記軍曹ヲ傷ツケタル砲彈ノ飛行間異様ナル音響ヲ發シ普通ノ山砲彈ニアラサルノ報ヲ受ケ是三一式速射山砲彈ナラント判斷シ直ニ其射撃ヲ中止セシメタリ(當時三一式速射山砲ハ砲手ノ不熟練ノ爲屢、友軍ニ危害ヲ及サントセシヲ以テ第一大隊ニ於テハ既ニ之カ使用ヲ中止セリ)

當時第七中隊ハ其前進稍、遅レテ北普橋西端ニ在リ機關銃ハ各中隊ニ配屬セラレ何レモ第一線ニ進出シ屋上、屋根裏等ヲ利用シテ敵ヲ瞰射シツツ第一線ノ戰闘ニ協力セリ

獨立戰車第二中隊主力ハ正午過李家宅東方鐵道橋ヲ通過中故障一輛ハ軌道ヲ切斷シ他ノ一輛ハ濕地ニ陥リ行動不能トナリテ通路ヲ閉塞スヲ生シ該鐵道橋ノ後方地區ニ在リテ第一小隊長ノ戰車ノミ李家宅南側附近ニ挺進ス火力ヲ以テ戰闘セシカ午後二時三十分頃戰闘漸ク交綏

セシヲ以テ銳意故障ノ排除ニ勉メタリ

附記

故障排除ニ方リ李家宅東方水濠通過ノ設備ヲ最密ノ歩兵ニ要求セシニ兵力僅少ニシテ之ニ應スル能ハサリシヲ以テ隊列ノ兵六十名ヲ使用セシカ敵彈ニ妨ケラレテ果サス此間濕地ニ入りシ戰車ハ小隊長戰車ニ依リ牽引セラレ他ハ上等兵百田二郎、一等兵杉山元車外ニ出テテ修理ヲ敢行シ負傷ニ屈セス約一時間餘ヲ費シテ完成セリ

午後三時頃大隊長ヨリ『攻撃重點ヲ南方ニ移スヲ以テ之ニ協力スヘキ』命令午後一時頃發アルヤ中隊長大尉

三ハ兵力ヲ集結シテ北部周家宅方面ヨリ江灣鎮西端ニ進出スルニ決シ前記故障戰車ノ修理成ルヲ待チ朱家橋、邵吉寺ヲ經テ北部周家宅北側ニ轉進セシカ水濠錯綜シテ進出不可能ナリシヲ以テ天樂寺ニ歸來シ右翼隊長ニ江灣鎮南方ヨリ協力スヘキ意見ヲ具申シ其容認スルトコロトナル時ニ午後四時頃ナリ

曩ニ朱家橋方向ヨリ敵ヲ攻撃スヘキ命ヲ受ケタル第三中隊長大尉平山得爾ハ午前十一時四十分天樂寺出發、吳巷ヲ經テ劍窩中隊長ハ之ヲ朱家橋ト誤解シアリニ到リ歩兵第三十五聯隊第一大隊ト連絡シタル後午後零時四十分周家宅

周家宅附近
第三中隊
戰闘

ヲ占領シ土民ヲ監視シテ工事ヲ施シシカ此時東部江灣鎮方面ニ煙幕起リ火災ニ因リ煙ナリ折柄ノ東風ニ運ハレテ全ク江灣鎮北縁ヲ覆ヒ今マテ雨飛セル敵彈一時ニ鳴ヲ靜メ既ニ第二大隊方面ノ攻撃奏功ヲ思ハシメタルヲ以テ中隊長ハ北方梁般宅附近ヨリ西南進中ナル歩兵第三十五聯隊第一大隊ト連繫シテ顧家宅(顧家宅)ヲ攻撃スルニ決シ途中一彈ヲ被ルコトナク周家宅西方約三百米ノ獨立家屋ニ達シ續イテ前進セ

ントスルヤ俄然顧家宅方面ヨリ猛撃ヲ受ク時ニ江灣鎮ノ煙幕消失シテ第二大隊前進ノ模様ナク歩兵第三十五聯隊ノ戦況亦發展セス全ク孤立ニ陥レルヲ以テ中隊長ハ爾後ノ攻撃ノ效ナキヲ慮リ機關銃ヲ以テ敵ヲ制壓シツツ逐次小隊毎ニ周家宅ニ後退ス此際敵迫撃砲ノ猛射ニ遭ヒタレト幸ニシテ一兵ヲモ損セス時ニ午後二時三十分ニシテ直ニ此旨ヲ聯隊長ニ報告傳令曹長武田他家次ヲ派遣スセリ

山砲兵第一大隊ノ陣地變換

山砲兵第一大隊長ハ午後ニ至リ江灣鎮西北端附近ノ敵沈黙セシヲ以テ陣地ヲ邵吉寺天樂寺西北方約一軒南方地區ニ推進スルニ決シ準備中午後一時頃右翼隊長ヨリ歩兵第三十五聯隊主力ノ増加ニ伴ヒ之トモ協力スヘキ要旨ノ命令正午發六旅作命號外(第一九〇頁參照)ヲ受ケ直ニ先行シテ陣地ヲ決定シ先ツ第一中隊ニ、次テ第二中隊ニ陣地變換ヲ命シ同二時乃至三時ノ間ニ劍窟當時二十一日朝マテ之ヲ朱家橋ト誤解シアリ西側ニ陣地ヲ占領セシメタリ

附記 斯クシテ此砲兵ハ歩兵第七聯隊ノ戰場ヨリ離隔シ同聯隊トノ直接協定ハ爾後行ハレス砲兵ハ主トシテ歩兵第三十五聯隊方面ノ戰鬥ニ協力スルニ至レリ

江灣鎮附近第一聯隊大砲隊ノ協同力

第一大隊長ハ正午頃第一中隊ノ一小隊長長少尉北村正榮及機關銃中隊長長中尉八ッ橋專藏ヲ第二大隊ノ左ニ展開シ江灣驛附近ノ陣地第三三一頁寫眞參照ニ對シ攻撃前進セントシ砲兵ニ協力ヲ要求セシカトモ左右ノ友軍未タ進出ヲ見サルノミナラス敵情全ク不明ニシテ敵彈前後左右ヨリ猛烈ニ飛來セルヲ以テ暫ク前進ノ機ヲ窺フ此頃全線ニ互リ銃砲聲益々熾烈トナリ我カ飛行機ノ爆撃ト相俟ツテ其音響將ニ耳ヲ聳セントス

附記 此頃第一中隊ノ一小隊長長少尉北村正榮ヲ山砲兵第三大隊ノ掩護ニ派遣ス此小隊ハ午後九時競馬場ニ於テ中隊ニ復歸セリ

午後一時頃戰車小隊長長大尉前田孝夫前進シ來リ敵前數十米ニ近接シ銃火ヲ集中狙撃砲ハ故障ノ爲多ク發火セスセシカ敵ノ抵抗頗ル頑強ニシテ我カ砲撃中ト雖其機關銃ノ威力毫モ衰ヘス特ニ巧ニ遮蔽セル位置ヨリ正確ナル狙撃ヲ行ヒ陣地ノ狀態一切詳ナラサリシヲ以テ大隊長ハ暫ク現在地ヲ確保シテ敵情ヲ搜索スルニ決セリ

同一時二十分第二中隊長中尉辻政信ハ乙型機關銃戰車ニ同乗ヲ求メ小隊長戰車ト共ニ敵前三、四十米ノ地點ニ進出シテ敵陣地ノ詳細ヲ觀察中同乗ノ戰車故障ノ爲敵ノ猛射ノ裡ニ停止スルヤ中尉ハ扉ヲ排シテ脱出歸還シ途中脚部ニ受傷ス大隊長ニ敵情ヲ報告シ且重、輕機關銃ノ射撃ヲ以テ故障戰車ノ救援作業ヲ掩護セリ

附記 小隊長戰車ハ此掩護ノ下ニ危險ト困難トヲ冒シテ遂ニ午後三時頃之ヲ第一線ニ牽引歸還スルヲ得タリ

大隊長ハ更ニ細部ノ敵情ヲ搜索シ爾後ノ攻撃ヲ準備スル爲午後二時三十分第一中隊ニ江灣驛以北、第二中隊ニ其以南ノ地區ヲ搜索スヘキヲ命ス然ルニ此頃江灣驛東側洋風家屋ヨリ側射スル敵アリシカハ第一中隊ノ一小隊長長少尉平田玄吉ヲシテ之ヲ掃蕩セシメ更ニ左後方ニ便衣隊現出セシヲ以テ第一中隊ノ一分隊ヲシテ之ヲ擊攘セシメ且敵ノ占據セル家屋ヲ燒却セシメタリ

山砲兵第三大隊ハ錢港上西側陣地ニ在リテ午後零時二十五分第一大隊ノ要求ニ基キ江灣驛南側鐵道ニ沿フ工事ヲ射撃シ同二時頃再度ノ要求ニ依リ前記ノ地點ニ射撃ヲ復行ス此時右前方三百米五又路東南側家屋英國旗ヲ掲揚ス内ニ敵兵現出シテ放列ヲ狙撃セシニ依リ我カ掩護歩兵第一中隊ノ一小隊(二分隊)午後一時頃到着ヲ以テ直ニ之

ヲ掃蕩セリ

午後二時十八分「江灣競馬場附近ニ陣地ヲ變換スヘキ」砲兵隊命令ニ接シ直ニ陣地ヲ撤シ同二時四十分五分第七中隊ヲ以テ競馬場中央ニ、第八中隊ヲ以テ宋家港西方西體育會路東側附近ニ放列ヲ布置シ各觀測所ヲ時計臺屋上ニ選定シ續イテ江灣驛附近ノ陣地ニ對シテ射撃ヲ開始セリ

附記

當時江灣競馬場時計臺上ヨリノ觀察ニ依レハ我カ砲彈江灣鎮東側敵陣地ニ命中シ掩蓋ヲ飛散セシムレトモ敵兵ノ動搖ヲ見ス同一目標ニ數彈命中スルヤ數名ノ敵兵一旦側方ニ逃ルレト再ヒ士氣ヲ携へ來リテ破壞點ヲ修復シ其抵抗相當軟弱ナルヲ思ハシメタリ

又野戰重砲兵第一大隊ハ午後五時頃ニ至ル間主トシテ江灣驛附近ノ敵陣地ノ制壓ニ勉メ勞働大學ノ圍壁及鐵道ニ沿フ掩蓋機關銃座數箇ヲ破壊シ尙飛行機ノ爆撃ト相呼應シテ江灣鎮ニ擾亂射撃ヲ實施ス之カ爲處々火災起リ黑煙戰場ヲ鎖セリ

步兵第七聯隊第三大隊主力ハ依然聯隊豫備隊トシテ聯隊本部ト共ニ午前十時三十分頃紀家灣ヲ發シ天樂寺附近ニ移動ス

附記

豫備隊長ハ正午過戰車ヨリノ通報ニ依リ第六中隊ノ一小隊(長少尉若林緒之)天樂寺西方橋梁附近ニ於テ苦戰中ナルヲ知り第九中隊ノ一小隊(長少尉八幡勝男)ヲ以テ之ヲ急援セシカ狀況變化ナク午後一時四十分歸還セリ

聯隊長ハ午後二時頃ヨリノ飛行機第二次爆撃ノ效果ヲ利用シ主力ヲ以テ江灣鎮東側ヨリ攻撃スルニ決シ之ヲ第一線ニ通報シ午後一時天樂寺出發、同一時二十分豫備隊ト共ニ張家宅ニ到リ攻撃ヲ督勵セシ

聯隊長ノ
攻撃點
變更ノ
部署

カ第一線兩大隊ノ戰況意ノ如クナラス敵ノ抵抗意外ニ頑強ニシテ我カ死傷刻々増加スルヲ知り遂ニ江灣鎮ノ堅固ナル正面ヲ避ケテ其南方ヨリ迂回攻撃ヲ企圖スルニ至ル

附記

午後三時過第一大隊長ニ江灣鎮南方ヨリ攻撃スルノ可否ニ就テ意見ヲ徵セシニ依然現在ノ部署ヲ以テ攻撃スルヲ可トスル旨ノ報告アリシヲ以テ一旦之カ實施ヲ中止ス次テ同大隊長ヨリ敵ノ便衣隊所在ノ家屋(英・米ノ國旗ヲ掲ケタルモノアリ)ニ據リテ我ヲ憚マスヲ以テ之ヲ燒却スヘキ意見ヲ具申シ來リシヲ以テ之ヲ容認セリ

斯クテ夕陽漸ク西ニ傾キ暮色將ニ至ラントスレトモ第一線ハ未タ淞滬鐵道ノ線ヲ越ユルニ至ラス是ニ於テ聯隊長ハ同四時三十分頃右翼隊長ニ江灣鎮南方地區ヨリ迂回攻撃スルノ有利ナルヲ具申シ直ニ其容認ヲ得先ツ電話ヲ以テ要旨ヲ傳へ次テ左ノ命令ヲ下達セリ

步兵第七聯隊命令 二月二十日午後四時五十分
於 張 家 宅

一 敵情諸官ノ知ル通り

二 聯隊ハ一部ヲ以テ江灣鎮東方ノ敵ニ當ラシメ主力ヲ以テ其南方地區ヨリ夜間攻撃ヲ續行シ江灣

鎮西端水濠ノ線ニ進出セントス

三 第二大隊第五中隊ハ現在地ヲ固守シ聯隊主力ノ右側背ヲ掩護スヘシ

第五中隊ヲ江灣競馬場ニ於テ第一大隊ノ指揮ニ入ラシムヘシ

四 第一大隊第三中隊ハ日沒ト共ニ現在ノ線ヲ撤シ時計臺附近ニ兵力ヲ集結スヘシ

五 豫備隊ハ時計臺附近ニ前進スヘシ

六 予ハ時計臺ニ向ヒ前進ス

聯隊長 林 大 佐

附記 此命令ハ右翼隊命令(午後五時發、第一九三頁參照)受領前ニ下達セルモノニシテ右翼隊命令ハ通信網ノ關係上聯隊ニ傳達セラレス(第一九四頁附記參照)又第二大隊長ニハ要旨ノミニテ本命令ハ送達セラレス從テ聯隊命令ト右翼隊命令竝大隊命令トノ間ニ齟齬アリ

同時頃在北部周家宅第三中隊ヨリ連絡アリシヲ以テ同中隊ニ『依然歩兵第三十五聯隊ト協力シテ前面ノ敵ヲ攻撃スヘキ』ヲ命セリ

第一大隊方面ニ於テハ爾後戰況發展ヲ見ス敵情地形ヲ搜索シテ近ク敵ト相對峙ス

附記 此間第一中隊ノ一小隊ハ江灣驛東側洋風家屋掃蕩ノ爲前進シ之ニ放火スルニ至リシカ彼我ノ射彈交錯シテ危險ナリシヲ以テ午後四時過歸還セリ

第一大隊長ハ午後五時三十分『日沒ト共ニ現在ノ線ヲ撤シ時計臺附近ニ兵力ヲ集結スヘキ』要旨ノ聯隊命令ヲ受領セシヲ以テ第二中隊及機關銃中隊ノ各一小隊ヲシテ收容ニ任セシメ主力ヲ率キテ時計臺ニ後退セリ

聯隊長ハ午後五時四十分張家宅出發、豫備隊ヲ率キテ同六時過江灣競馬場西南側附屬建物附近ニ到着シ先ツ第十一中隊ノ一小隊ヲ出シテ警戒セシメ次テ同六時二十分第一大隊ノ主力ヲ掌握セリ

附記 當時第五中隊ニハ命令傳ハラサリシ爲歸還セス尙聯隊長ハ第二大隊主力ノ既ニ出發セルヲ知ラス依然南首橋ニ在リト信シ

アリキ

此時一部ノ敵兵第一大隊ニ追尾シ來リ同七時頃突如休憩中ノ聯隊主力ニ向ヒ射撃ヲ開始ス銃聲ニ依レハ其兵力百乃至二百名ナルカ如シ乃チ第二中隊長ハ部下中隊ヲ提ケテ之ヲ邀ヘ至近ノ距離ニ誘致シテ俄然猛撃ヲ加ヘ忽チ之ヲ西方ニ撃退セリ

附記 此時第十一中隊及第三機關銃中隊ノ各一小隊ハ時計臺上ヨリ第二中隊附近ヲ瞰射シテ大ニ氣勢ヲ添フ當時江灣競馬場附屬建物附近ニハ歩、砲ノ人馬相混淆シ而モ戰線ヨリハ死者陸續トシテ後送セラレ此間敵ノ迫撃砲彈近ク炸裂シテ一層ノ凄氣ヲ漂ハシムル裡ニ歩兵部隊力敵ノ逆襲ヲ邀ヘ撃ツ等光景頗ル悲壯ナルモノアリキ

聯隊長ハ集結地ニ於テ大、中隊長ノ意見具申ヲ參酌シテ江灣鎮南方ヨリ攻撃スルノ企圖ヲ變更シ主力ヲ同地北方地區ニ轉用スルヲ有利ト認メ午後八時十五分此旨右翼隊長ニ具申シ其承認ヲ受クルヤ聯隊主力ヲ率キテ天樂寺ニ轉進セリ

附記 當時江灣鎮南方ヨリ攻撃スルノ可否ニ關シ各種ノ意見具申アリシカ聯隊長ハ左ノ理由ニ依リ其不利ヲ認メ前記ノ如ク裁決セリ

江灣鎮南方地區ハ且下處々火災ヲ起シ之ニ部隊ヲ投スルハ混亂ヲ惹起スルノ虞アリ

江灣鎮南方ヨリ西端ニ向フ攻撃ハ縱ヒ成功ストモ同地北方地區ヨリ攻撃スル歩兵第三十五聯隊ト相撃ニ陥ルノ危險アルヘシ

江灣鎮南方ヨリノ攻撃ハ即チ敵ノ凹角内ニ入ルモノニシテ奏功困難ナリ

斯クテ午後九時頃聯隊主力ノ天樂寺ニ到着スルヤ命令變更セラレ第一八二頁參照夜十二時頃再ヒ江灣競馬場ニ歸還シ時計臺東方空地ニ集結シテ四周ニ對シ警戒シ爾後ノ攻撃ヲ準備セリ

在周家宅第三中隊長平山 大尉ハ日没頃爾後ノ行動ニ關シ傳令武田曹長以下 小銃一分隊ヲ派シテ聯隊長ノ指示ヲ仰キタル後同地ノ警備ヲ步兵第三十六聯隊第一中隊ノ將校斥候長少尉植村俊夫、午後九時頃周家宅ニ來リ平山大尉之ヲ併セ指揮シアリニ引繼キ午前一時三十分江灣競馬場ニ歸來セリ

附記 武田曹長ハ再度傳令トシテ敵火ヲ御イテ聯隊長ノ許ニ到リ江灣競馬場ニ歸還スヘキ命令ヲ齎シテ夜半十二時頃復命セリ

獨立戰車第二中隊主力ハ午後四時三十分頃天樂寺出發、五權路、淞滬路江灣競馬場東方一軒ヲ略、南北ヲ迂ニ通スル道路(附圖第九參照)回シ復旦大學師團司令部ニ於テ一般狀況ノ通告ヲ受ケタル後更ニ便衣隊ノ襲撃ヲ排シツツ同六時過江灣驛ニ近接スルヤ俄然敵ノ射撃ヲ被リ未タ此附近我カ有ニ歸セサルヲ知り江灣競馬場ニ後退シテ同十一時頃マテニ主力ヲ集結セリ

此夜我カ集合地ニ向ヒ敵ノ射撃終夜絶エヌ迫撃砲彈屢々落下炸裂セシカ幸ニシテ死傷者ナシ

第二大隊長少佐 空閑 昇ハ午後四時三十分頃左ノ要旨ノ聯隊命令ヲ受領セリ

步兵第七聯隊命令ノ要旨

- 一 聯隊ハ主力ヲ以テ江灣鎮南側地區ヨリ攻撃セントス
- 二 第五中隊ヲ第一大隊長ノ指揮ニ入ラシムヘシ
- 三 予ハ豫備隊ヲ率キ江灣鎮南側地區ヲ前進ス

附記 大隊ノ任務ヲ明示シアラサリシ爲大隊長ハ後刻受領セシ右翼隊命令ト聯隊命令(第二二二頁參照)トノ矛盾ヲ知ラサリキ

江灣鎮西端ニ向テノ夜間攻撃

依テ大隊長ハ第五中隊一小隊(長少尉 山口敏壽)欠ヲ第一大隊長ノ指揮ニ入レ第五中隊ノ一小隊ヲ缺キタルハ同小隊カ生離ノ依爲中隊主力ト隔離シ連絡ヲ絶ナアリシカ爲ナリ然大隊主力ヲ以テ南普橋方向ヨリ重點ヲ指向シ鐵道線路附近ノ敵ニ對シ攻撃ヲ續行スルニ決シ先ツ彈藥ノ補充、傷者ノ處置及炊事等ヲ命シタル後第一線ノ戰況視察ノ爲先ツ北普橋附近第七中隊ノ位置ニ到リテ極力南部周家宅ノ敵ヲ攻撃スヘク督勵シ且示スニ『南普橋ノ第六中隊及機關銃第二小隊ヲシテ同中隊ヲ援助セシムヘキ』ヲ以テシ同五時三十分頃南普橋大隊本部ニ歸來シ副官ヨリ同五時頃受領セシ左ノ要旨ノ右翼隊命令ヲ承知セリ

右翼隊命令ノ要旨

- 一 第二大隊長ハ南、北普橋附近ニ最小限ノ兵力ヲ殘置シ成ルヘク多數ノ兵力ヲ以テ江灣鎮北側地區ヨリ前進シ江灣鎮西端附近ニ向ヒ攻撃スヘシ
- 二 江灣鎮西端附近ヲ占領セハ南側地區ヨリ攻撃セル聯隊主力ト協カスヘシ

是ニ於テ大隊長ハ地圖ヲ按シテ夜間攻撃ノ計畫ヲ立テ同五時三十分頃南普橋第六中隊天樂寺西方ニ在リシ小隊長若林少尉ハ午後二時頃中隊主力ノ苦戰ヲ聞き部下小隊ヲ率キテ第一線附近屋上ニ登リ前地ヲ視察シタル後所要ノ部署ヲ行ヘリ大隊ノ位置ヲ索メツツ同五時三十分頃復歸セリ

附記 大隊長ハ先ツ南普橋南側地區ヨリ攻撃中ナル第五中隊ノ小隊長山口少尉ニ大敵ノ企圖ヲ示シ且命スルニ『第六中隊ノ一小隊ヲ併セ指揮シ依然當面ノ敵ヲ攻撃スヘキ』ヲ以テシ次テ第六中隊(一小隊欠)ヲ率キテ步兵砲隊ノ位置ニ赴キ依然現在地ニ在リ

テ山口少尉ノ指揮スル部隊ノ攻撃ニ協カスヘキ』ヲ命シ轉シテ單身第七中隊長ノ許ニ到リ『其一小隊(長少尉順教寺辰次)及機關銃一分隊(中隊配屬ノモノ)ヲ以テ依然北普橋附近ヨリ周家宅ノ敵ヲ攻撃シ其他ノ主力ヲ以テ速ニ北普橋東端ニ集合スヘキ』ヲ命セリ

斯クテ大隊長ハ午後七時北普橋東側ニ兵力ヲ集結シ左ノ要旨ノ命令ヲ下達セリ

歩兵第七聯隊第二大隊命令ノ要旨

- 一 大隊註、本部及第六、第七中隊(各一小隊欠)は機ハ今ヨリ江灣鎮西端附近ノ敵陣地ニ向ヒ夜襲セントス
- 二 江灣鎮西端附近ノ一角ヲ占領セハ家屋ニ據リ極力之ヲ死守シ江灣鎮南側地區ヨリ攻撃シ來ル聯隊主力ノ來著ヲ待ツヘシ
- 三 予ハ大隊ノ先頭ニ在リテ前進ス

附記 大隊長ハ午後七時二十分出發ニ方リ訓示ヲ與ヘ死機ヲ懸フノ必要ヲ説キ臆病未練ナル行動ニ出テサランコトヲ陳ヘ將兵ニ決死ノ覺悟ヲ促シテ夜間攻撃ノ途ニ就ケリ

大隊ハ先ツ北普橋東側水濠西岸ヲ北進シ隊形建制順序ノ一列側面縱隊 同八時頃天樂寺西方橋梁一號ニ達シテ所要ノ準備ヲ整ヘタル後同八時二十分一將校若林少尉ノ誘導ノ下ニ前進ニ移ル隊形附圖第十二參照

附記 大隊長ハ行動ニ便ナラシムル如ク各中隊ヲ輕裝セシム當時十分ノ彈藥ヲ携行スヘキヲ命シタレトモ糧食ハ敵陣地占領後其糧ニ依ルヘシト爲シ最小限(乙一食分)ニ止メシメタリ

時恰モ陰曆十三夜ノ月ハ皎々トシテ戰場ヲ照シ二百米ヲ透視スルヲ得 江灣鎮東端ハ今ヤ紅蓮ノ炎ニ包マレ其間彼我ノ銃聲交錯シテ壯觀極リナシ

斯クテ大隊ハ水濠ヲ横過スルコト數回毎ニ進路附近ニ橋梁ヲ發見セリ 漸次敵ニ近接ス適々叢雲月ヲ蔽ヒテ我カ行動幸ニ

敵ノ察知スルトコロトナラス同九時三十分頃概ネ所望ノ地點ニ達スルヲ得タリ

附記 大隊長ハ後刻此位置ヲ嚴家橋北方約二百米ト判定セシカ實際ハ同地東方約四百米ナリ而シテ此誤解ノ原因ハ當時使用セル二萬五千分一ノ地圖不明瞭ニシテ月光ノ下註記「江灣鎮」ノ「鎮」ヲ部落ト誤リ且現地ト對照判斷セシニ因ル但大隊長ハ多少ノ疑念ヲ懷キ此夜誘導將校等ト研究ヲ重ネ翌二十一日始メテ其真相判明セリ(附圖第十二參照)

此時突如雲破レテ月光晝ヲ欺キ忽チ敵ノ發見スルトコロトナリ俄然南側部落ヨリ急激ナル小銃射撃ヲ受ケタルヲ以テ大隊長ハ部隊ノ狀態ニ鑑ミ先ツ現在地ニ工事ヲ施シ機ヲ見テ突撃ヲ敢行スルニ決シ陣地占領ノ命令ヲ下セリ

附記 當初不意ニ敵火ヲ受タルヤ全員期セスシテ伏臥セシカ數分後敵ノ射撃緩徐トナルヤ各中隊急遽混亂シテ附近ノ堆土(附圖第十二イ)北側ニ移動セリ

大隊長ハ敵ト接戦ノ開始セラレタルカノ疑ヲ以テ現場ニ到ルニ部隊ハ相混淆シテ伏臥シアリ是ニ於テ大隊長ハ突入ノ爲敵情地形ヲ搜索スヘク副官鈴木中尉ヲ隨ヘテ自ラ敵前近ク進出ス會、敵兵鐵條網(附圖第十二カ)ノ通路ヲ閉塞中ニシテ副官ヨリ適宜ノ地點ニ一時後退スルノ至當ナルノ進言ニ接セシカ大隊長ハ部隊ノ混亂ニ陥ルヲ慮レテ之ヲ採用セス遂ニ第七中隊ヲシテ前記堆土ヨリ右(西方)、第六中隊ヲシテ其レヨリ左(東方)ニ陣地ヲ構築セシメ機關銃中隊ニハ特ニ自ラ其位置ヲ指示シテ工事ニ著手セシメタリ

然ルニ各中隊相混淆シ作業ノ統制困難ニシテ遂ニ整然タル陣地ヲ構築スルヲ得ス

附記 第六中隊ハ天樂寺西方一號橋附近ニ器具ヲ殘置シ來リシ爲鐵兜、銃劍等ヲ以テ作業シ又第七中隊ハ中隊長ノ誤解ヨリ堆土ノ左ニ位置ヲ占メタル爲第六中隊ト混淆シ遂ニ附圖第十二ノ如キ工事線ヲ形成スルニ至レリ

此間大隊長ハ北方墓地附圖第十二イニ警戒兵ヲ配置シテ側背ヲ掩護セシメ且機關銃陣地構築ノ爲細部ノ指示

ヲ與へ逐次右方西方ニ移動シ遂ニ大隊本部ハ機關銃中隊主力ト共ニ第六、第七中隊主力ノ陣地ヨリ分離スルニ至レリ

附記 大隊本部ノ一團ト第六、第七中隊トノ間ニ偶然生シタル約三十米ノ交通壕ノ斷絶部(附圖第十二(ハ)、(ニ)間)ハ爾後各種錯誤ノ主要ナル原因ヲ成セリ(第三一八頁前段附記、第三一九頁附記ニ參照)

此夜十二時頃大隊長ハ右翼隊長宛報告第一九四頁參照ヲ認メ一下士官第六中隊杉本軍曹ヲシテ之ヲ傳達セシメ自ラ敵情視察ニ便ナル陣地右翼附圖第十二(ニ)ニ位置セシカ敵ノ警戒嚴ニシテ突撃ノ機ヲ發見シ得サリシヲ以テ現陣地ニ在リテ友軍ノ來著ヲ待ツニ決シ陣地ノ補強ヲ命シ遂ニ拂曉トナレリ

附記 大隊長ハ第六中隊長代理若林少尉ヨリ本夜暗ヲ利用シテ後退スヘキ意見其申アリシカトモ之ヲ採用セス

丙 步兵第三十五聯隊方面ノ狀況附圖第十 其二參照

右翼隊右第一線タル步兵第三十五聯隊第一大隊長少佐大澤邦次、第二中隊ノ一小隊欠、曲射步兵砲一小隊、不射步兵砲一分隊ヲ屬スハ午前七時四十分頃行動開始ノ右翼隊命令ヲ受クルヤ直ニ疎開前進ニ移リ齊家橋江灣驛馬場東北方一、ヨリ金家宅齊家橋西方五百米(附圖第九參照)ヲ經テ同九時頃第一次統制線タル吳巷天樂寺西北側西側水濠ノ線ニ達シ隊伍ヲ整へ渡河ヲ準備シテ正午ニ至ル

附記 此時始メテ朱家橋(吳巷西南方五百米)及江灣驛方向ヨリ銃砲火ノ側射ヲ受ケ若干死傷者ヲ生ス

聯隊主力 當時步兵第三十五聯隊長大佐 德野外次郎主力ハ右翼隊豫備隊トシテ步兵第七聯隊主力ニ續行中正午頃千士巷五

又路江灣驛馬場東北方一、於テ『步兵第三十五聯隊第二大隊、第二中隊ノ一小隊欠、海軍裝甲自動車七輛ヲ屬スハ右翼隊右第一線トナリ噴匠廟江灣驛西端北側、北方一、嚴家橋(附圖第九參照)ノ線ニ進出シテ當面ノ敵情地形ヲ搜索スヘキ』右翼隊命令ニ接シ

午後零時三十分行動ヲ開始シ戰線ニ加入セリ

聯隊長ハ既ニ吳巷附近ニ進出セル第一大隊ヲ右第一線トシテ噴匠廟ニ、第三大隊長少佐板津直俊、第十一中隊欠、曲射步兵砲一小隊、不射步兵砲一小隊ヲ屬スヲ新ニ左第一線トシテ嚴家橋ニ向ハシメ梅園吳巷西側小、吉浦西岸以南鐵道ノ線ニ於テ態勢ヲ整ヘテ前進ノ機ヲ待タシメ第十一中隊一小隊欠ヲ第二線トシテ第一大隊ニ續行セシメ海軍裝甲自動車長海軍大尉 笹川瀧平ヲ更ニ其後方ヨリ前進セシムル如ク部署セリ

第三大隊ハ第十中隊、本部、第九、第三機關銃中隊、步兵砲隊、小行李ノ順序ニ疎開シ孫家宅江灣驛中、部北方一、軒ヲ目標トシテ先ツ梅園ニ向ヒ江灣驛方向ヨリノ側射ヲ受ケツツ午後一時頃鐵道線路附近ニ達セシカ此間行進方向期セスシテ次第ニ北方ニ偏シ遂ニ第一大隊ノ右後方ニ進出スルニ至レリ

聯隊長ハ前進中板橋江灣驛馬場北側、附圖第九參照北方橋梁附近ニ於テ步兵第七聯隊長ト會同シ『江灣驛附近ノ敵陣地頗ル堅固ニシテ守兵ノ態度極メテ沈著、其歩、砲兵ノ彈著正確ナル』ヲ知り江灣驛ニ近ク前進スルハ徒

ラニ損害ヲ大ナラシムヘキヲ慮リ寧ロ北方ヨリ離隔前進スルヲ有利ナリト爲シ主力ヲ梁般宅江灣驛中部、北方一、軒中、孫家宅上等ニ遮蔽スル如ク前進セシメ第一大隊ヲ周家宅梁般宅南方五百米方向ヨリ進ムルニ決ス會、第三大隊長ヨリ『大隊ハ梅園ニ到着シ第一大隊ハ既ニ大隊ノ左前方ヲ前進中』ナル報告アリシヲ以テ聯隊長ハ直

聯隊主力
ノ丁家宅
附近進出

ニ第三大隊ヲ右第一線ト爲シ第一大隊ノ右ニ連繫シテ前記諸部落ニ遮蔽シテ嘴匠廟ニ向フヘキヲ命
スルト共ニ此旨ヲ第一大隊長ニ通報ス時ニ午後一時三十分ナリ

是ヨリ先^{午後零時}第一大隊長ハ聯隊長ヨリ主力ノ戰線加入ニ關スル命令ヲ受領セシカ鐵道ノ線ニ於テ態

勢ヲ整フルハ地形上敵火ニ暴露スル不利アリト爲シ獨斷梁般宅附近ニ進出スルニ決シ直ニ第一、第三

中隊ヲ第一線、第二中隊^{一小隊}ヲ豫備隊トシ機關銃、歩兵砲ヲ以テ第一線ニ協力セシムル如ク展開シ吳巷

西側水濠^{刻々滿潮ニ近シキタル爲第一}ノ線ヨリ前進ヲ起シ江灣鎮方向ヨリ猛烈ナル敵ノ側射ヲ被リツツ先ツ

劍窩ニ、次テ梁般宅ニ進出シ一旦其北側ニ集結ス此時マテニ大隊長ハ斥候ニ依リ約三、四十名ノ敵兵

孫家宅附近ヲ占領シアルヲ知リシカ同時該部落ヨリ自動小銃ノ猛射ヲ受ケタルヲ以テ直ニ第一線兩中

隊ヲシテ射撃ヲ開始セシメ且機關銃中隊^{當時機關銃八銃ヲ二}及歩兵砲隊ヲ部署シテ此敵ヲ制壓セシム時ニ

午後二時ニシテ此頃山砲兵第一大隊^{本部及第一中隊}ハ劍窩西側ニ陣地ヲ變換シ來リ直ニ孫家宅東端ニ射撃ヲ開

始シ大隊ハ此援助ニ依リ敵火ノ間斷ヲ利用シテ逐次第一線ヲ以テ丁家宅^{當時大隊副官ハ丁家宅ヲ孫家宅}ニ進

出シ同二時三十分頃其北方ニ進出セル第三大隊ト連繫シ續イテ東部唐家舍ニ向ハントセシカ同部落及

普西竝顧家宅(顧家宅)方向ヨリ熾烈ナル銃火ヲ受ケ爾後ノ前進困難ニ陥レリ

第三大隊長ハ第九中隊^{一小隊}、第十中隊^{一小隊}ヲ第一線、兩中隊ノ各一小隊ヲ右翼後ノ豫備隊トシテ鐵道ノ

線ニ展開シ機關銃中隊ノ主力ヲ以テ第九中隊、一部ヲ以テ第十中隊ニ協力セシメ平射及曲射歩兵砲ヲ

シテ夫々第九、第十中隊ニ續行セシムル如ク部署シ午後一時頃前進ヲ命セリ^{大隊長ハ右中隊}

附記 大隊長ハ梅園附近ニ於テ背囊ヲ脱セシメ小行李ヲ此地ニ停止セシム此際携帶口糧ヲ殘置セシ者多シ

斯クテ第三大隊ハ第一大隊ノ右偏ニ伴ヒ漸次北方ニ移動シ郭蔡宅^{梁般宅、}麥家宅^{郭蔡宅}附近ヲ經テ同二

時三十分頃丁家宅西北側ニ進出シ普西、東部唐家舍方向ノ敵ト相對シ爾後敵火ノ爲前進困難トナル

聯隊長ハ海軍装甲自動車隊カ午後一時三十分頃聯隊ニ續行シテ劍窩ニ進出セシカ爾後地形上前進ヲ許

ササルヲ知リ之ヲ同地ニ停メテ山砲兵第一大隊及聯隊ノ側背掩護ニ任セシメ自ラ豫備隊ヲ率キテ梁般

宅ヲ經テ丁家宅ニ進出セシニ同三時頃孫家宅ノ敵未タ撤退セズ丁家宅附近ヲ側射スルヲ認メシカハ第

一大隊長ニ之カ驅逐ヲ命スルト共ニ山砲兵第一大隊^{長少佐}ニ協力ヲ要求ス乃チ第一大隊長^{大澤}ハ當時

梁般宅附近ニ在リシ大隊豫備隊タル第二中隊^{一小隊}ヲシテ直ニ此敵ヲ攻撃セシメタリ

午後三時三十分頃山砲兵第一大隊ハ再ヒ孫家宅ヲ制壓シ^{以下次頁}此間歩兵第二中隊長ハ一小隊^{輕機一分}

第一線、一小隊^{輕機一分}ヲ豫備隊トシテ梁般宅西南側ニ展開シ次テ中隊ハ逐次敵ノ銃火ヲ冒シテ前進ニ

移リ敵前五十米ニ於テ突撃準備ヲ完了シ同四時三十分砲兵ノ射程延伸ト共ニ中隊長大尉高田機一ハ先

頭ニ立チテ突撃ヲ敢行シ^{直ニ豫備隊ヲ}十數名ノ敵ヲ顧家宅(顧家宅)方向ニ擊退シテ孫家宅東端ヲ占領シ

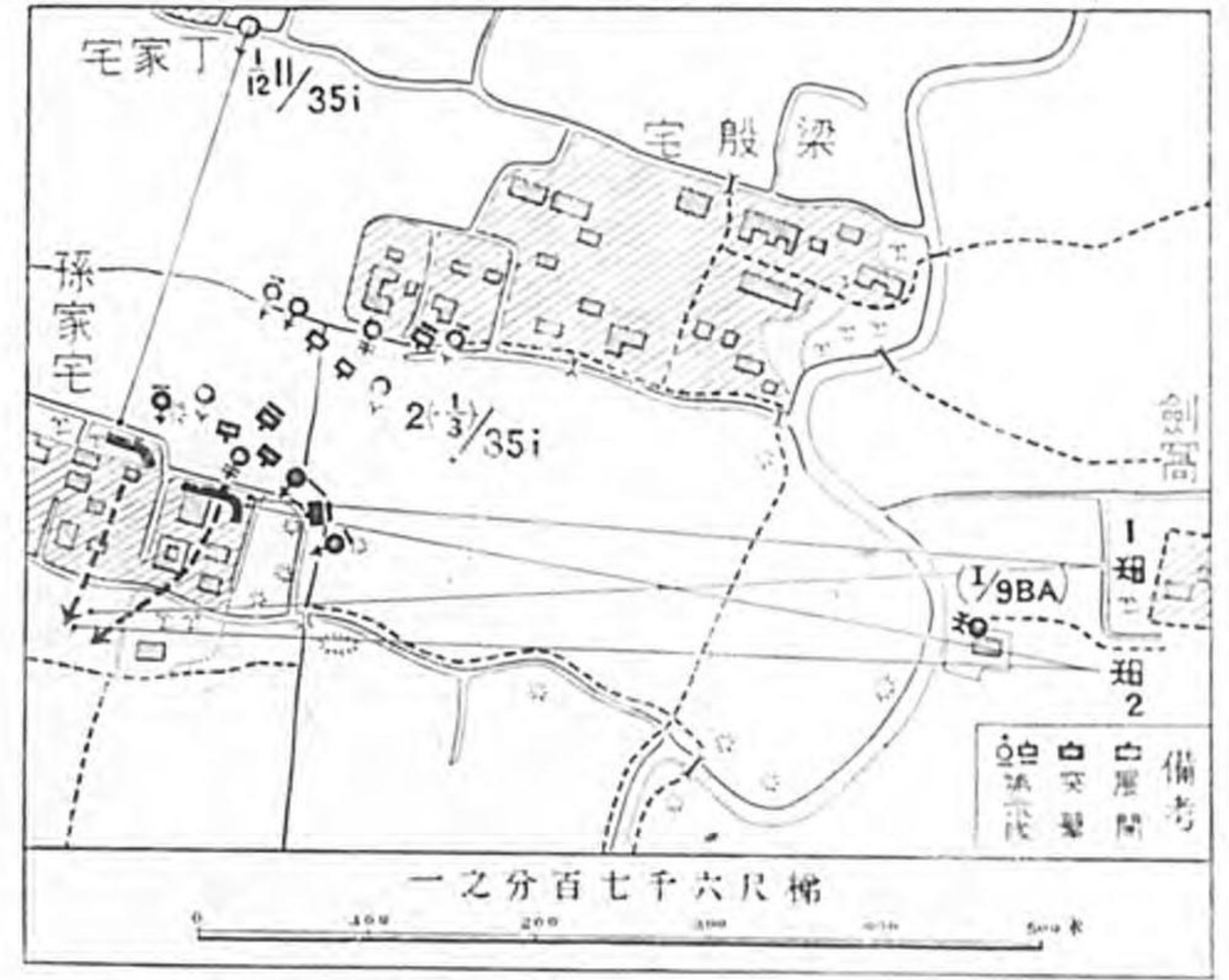
續イテ殘敵ヲ一掃シ其西端ヲ越エ更ニ敵ノ砲撃下ヲ躍進シテ同地西方約百米附近ニ進出セリ

附記 此戰闘ハ豫メ歩、砲ノ協定ヲ行フコトヲ適切ニ行ハレタリ

第二中隊
ノ孫家宅
ノ砲兵第一
力大協

聯隊ノ戦力
新隊ノ戦力
聯隊ノ戦力
聯隊ノ戦力

孫家宅附近歩兵第三十五聯隊第二中隊戰鬥要圖
昭和七年二月二十四日午後四時三十分頃



爾後山砲兵第一大隊ハ顧家宅(顧家宅)、後郭家宅附圖第九參照、前郭家宅上ノ敵ヲ制壓シテ聯隊ニ協力セシカ步兵ニ最モ痛苦ヲ與フル敵重火器ノ制壓未タ十分ナラスシテ我カ前進容易ナラス

附記 當時歩砲ノ連絡稍、密接ヲ缺キシカ爲ナリ當時聯隊長ハ嘴匠廟、顧家宅(顧家宅)、後郭家宅顧家宅西南方二百米(附圖第九參照)ニハ若干ノ敵アルカ如シト雖是唯一部ノ警戒部隊ニシテ早晚退却スルモノト爲シ各大隊ニ依然前任務ヲ續行スヘキヲ命セシカ敵ノ射擊意外ニ猛烈ニシテ戰況發展セス第一線ハ概ネ其進出線ニ工事ヲ施シテ停止セルヲ以テ暫ク現状ヲ維持シテ狀況ノ判明スルヲ待ツト共ニ第三大隊ヲ以テ普西、第一

大隊ヲ以テ顧家宅(顧家宅)ニ對シ夜間攻撃ヲ企圖ス然ルニ午後四時五十分(一)步兵第七聯隊ハ江灣鎮東端附近ニ對スル飛行機ノ爆撃後之ヲ攻略シテ其西端ニ、又步兵第三十六聯隊ハ右翼隊(步兵第六旅團)ノ右ニ連リ普西、嘴匠廟ノ線ニ進出スル筈、(二)步兵第三十五聯隊ハ直ニ嘴匠廟含マヨリ嚴家橋ノ線ニ向ヒ攻撃前進スヘシトノ右翼隊命令ニ次テ同五時二十分「右步兵第三十六聯隊トノ戰鬥地境ヲ梁般宅南端、顧家宅(顧家宅)北端ヲ連スル線註、師團命令ニ示ス吳巷(江灣鎮馬場北方一軒)南端、周家宅(吳巷西南方一軒)北端、嘴匠廟(周家宅西方一軒)南端ノ線ハ江灣鎮方面ノ敵情之ヲ詳ササルヲ以テトスル」旨ノ右翼隊通報アリシヲ以テ聯隊長ハ右翼隊長ハ目下右翼隊命令ニ示ス步兵第三十六聯隊ノ攻撃目標タル普西、嘴匠廟ノ敵ニ對シ其前方約三百米ニ於テ夜間攻撃ヲ準備中ナルヲ以テ軍口步兵第三十六聯隊ヲ聯隊ノ左翼ニ入レ聯隊ハ依然當面ノ敵ヲ攻撃シタキ」意見ヲ具申セシカトモ容レラレス同五時三十分頃步兵第三十六聯隊第一大隊長少佐 森川浩平來リテ今ヤ此大隊ハ梁般宅ニ到着セルヲ報ス依テ聯隊長ハ步兵第三十六聯隊ノ既ニ戰場ニ到着セル現況ニ於テ更ニ師團命令ノ變更ヲ待ツカ如キハ徒ラニ時間ヲ空費シ夜間部隊ノ混淆ヲ招クノ不利アルヲ思ヒ其攻撃目標ヲ同聯隊ニ譲リ夜暗ヲ利用シテ兵力ヲ移動スルニ決シ先ツ第一大隊掩護ノ下ニ第三大隊ヲシテ步兵第三十六聯隊ト交代セシメタル後孫家宅東側地區ニ集結スル如ク處置シ同八時三十分丁家宅ヲ去リ同九時孫家宅東端附近ニ到レリ

第三大隊長ハ日沒頃普西ニ對シ夜間攻撃ノ企圖中同六時三十分頃聯隊長ヨリ步兵第三十六聯隊ト交代

シテ孫家宅ニ集結スヘキヲ命セラレ第一線ヲ先ツ丁家宅ニ後退セシメ其集結ヲ待ツコトナク逐次孫家宅ニ到ラシメ同十時マテニ全力ヲ掌握セリ

附記 當時大隊長ハ聯隊長ニ敵前至近ノ距離ニ於テ後退スルノ不利ナルヲ具申シタレトモ容レラレス爾後歩兵第三十六聯隊到着セザリシヲ以テ之ヲ報告スルヤ該聯隊ノ到着スルト否トニ拘ラス直ニ孫家宅ニ集結スヘキヲ嚴命セラレタリ各中隊ハ孫家宅ニ於テ梅園ニ殘置セシ背囊ヲ夜十二時頃マテニ此地ニ運搬セリ

此頃歩兵第三十六聯隊ハ既ニ孫家宅ハ梁般宅附近ニ進出シ來リシカ相互ノ連絡相通セス略々同一地區ニ相重疊シテ配備シ此間敵彈熾ニ孫家宅ニ飛來シ死傷相前後シテ生ス依テ聯隊長ハ此混雜ヲ避クル爲尚孫家宅西側ニ在リシ第一大隊ヲ孫家宅東側ヨリ其西南地區ニ轉用スルニ決シ午後十時頃先ツ其第二中隊一小ヲ聯隊豫備隊トシテ招致セリ

附記 當時聯隊長ハ第一大隊ヲ更ニ孫家宅ニ集結スルハ一層ノ混雜ヲ惹起スヘキヲ慮リ且連ニ同大隊ヲ歩兵第三十六聯隊ノ機關地域ヨリ去ラシムルノ要ヲ認メ同大隊ヲシテ連ニ直路顧家宅(顧家宅)ニ向ハシメント企圖セシニ會ニ同大隊ヨリ其正面ニ幅四米、深サ二米ノ水濘アリテ渡沙不可能ナル旨ノ報告アリシカハ遂ニ此企圖ヲ變更セリ

第一大隊ハ日沒頃ヨリ主力ヲ以テ第三大隊ノ左ニ進出シ同大隊ノ撤退後モ依然其位置ニ在リテ工事ヲ施シ爾後ノ前進ヲ準備シ第二中隊一小ハ午後十時頃聯隊豫備隊タルヘキ命ヲ受ケ二十一日午前一時頃孫家宅東端ニ後退シ聯隊長ノ手裡ニ入レリ

附記 此際孫家宅西端ニ監視兵ヲ殘置セザリキ

顧家宅此頃左翼隊 午前二時過旅團長長トナルヨリ「第七聯隊空閑大隊第二ハ嚴家橋ニ達シ苦戰中、貴聯隊ハ顧家宅(顧家

前、後對
家宅ニ對
スル聯隊
長ノ夜間
攻撃ノ部
署

宅)及前郭家宅ヲ夜襲シ速ニ同大隊ト連絡シテ其給養ヲ擔任スヘシトノ命令アリ是ニ於テ聯隊長ハ顧家宅(顧家宅)ノ敵アルヲ知得シアリ當時聯隊長ハ此處ニ若干ヲ奪取シタル後前、後郭家宅ニ進出スルニ決シ二十一日午前二時三十分頃第一、第三大隊長等ヲ孫家宅聯隊本部ニ招致シテ左ノ要旨ノ命令ヲ口達シ發令時刻十二時トアレトモ實際ハ二十一日午前二時三十分頃ナラン即時出發スヘキヲ嚴命セリ

步兵第三十五聯隊命令(要旨) 二月二十日夜十二時 於 孫家宅

一 顧家宅、後郭家宅、前郭家宅ニハ各々若干ノ敵陣地アルモノノ如シ 步兵第七聯隊空閑大隊ハ嚴家橋ニ進出シ苦戰ニ陷レリ

二 聯隊ハ本夜顧家宅(顧家宅)及前、後家郭宅ヲ奪取シ前面ノ敵情地形ヲ搜索スルト共ニ空閑大隊ヲ救援セントス

三 第三大隊第十一中隊(一小隊欠)ヲ復歸ス、步兵砲ハ即刻行動ヲ起シ顧家宅(顧家宅)ヲ經テ後郭家宅ヲ奪取シ前面ノ敵情地形ヲ搜索スヘシ

四 第一大隊第二中隊欠、步兵砲ノ配屬故ハ第三大隊ニ連繫シ前郭家宅ヲ奪取シ特ニ空閑大隊トノ連絡ニ勉ムヘシ

五 爾餘ハ第三大隊ニ續行スヘシ

六 予ハ第三大隊ノ後方ヲ前進ス

歩兵第三十五聯隊長 德野大佐

附記 當時聯隊長ハ歩兵第七聯隊第二大隊カ獨力嚴家橋ニ進出シ得タリトセハ前、後郭家宅附近ノ陣地ハ恐ラク警戒陣地ナルヘシト判斷シ之ヲ奪取シタル後更ニ續イテ嚴家橋北側ニ進出ヲ企圖セリ但兩大隊長ハ暗夜未知ノ地形ニ於テ不明ノ敵情ノ下ニ行動セサルヘカラサル爲多少ノ難色アリシヲ以テ聯隊長ハ聯隊ノ名譽ニ懸ケテモ所命ノ任務ヲ遂行セシムヘク嚴命セリ

第一、第三大隊長ハ協定ノ結果先ツ願家宅(願家宅)ノ敵ヲ驅逐シタル後前郭家宅ニ前進スルヲ有利ト爲シ第三大隊ハ直路孫家宅ヨリ願家宅(願家宅)ニ、第一大隊ハ孫家宅南方ヨリ迂回シテ前郭家宅ニ向ヒ攻撃スルニ決セリ

第三大隊ノ孫家宅西端ニ於ケル不期

第三大隊長ハ午前三時頃第九中隊、本部、第十中隊、第三機關銃中隊及第十一中隊一小隊(旗團司)ノ順序令部警戒)欠ニ前進スルノ部署歩兵砲及小行李ヲ孫家宅ニ殘置シテ後命ヲ待タシムヲ爲シ自ラ孫家宅西端近ク進ミテ進路ノ偵察中同部落西端ヨリ不意ニ自動火器ノ射撃ヲ受ケタルヲ以テ此敵約二、三十名ナルカ如シヲ背面ヨリ攻撃スルニ決シ即時行動ヲ開始シ各中隊機銃ヲ携帶シ、背囊ト共ニ携帶口糧ヲ殘置セシ者多シ主力ヲ以テ同部落北側地區ヨリ歩兵第三十六聯隊ノ警戒線附近ヲ迂回シ第九中隊ヲ第一線トシテ此敵ニ對シ攻撃ヲ令ス

附記 大隊ノ將兵ハ晝間既ニ第二中隊ノ此附近ニ進出セルヲ目撃シアリシヲ以テ此命令ヲ受ケルヤ一同奇異ノ感ニ打タル

第九中隊長大尉酒井豊志ハ一小隊ヲ第一線、其他ヲ第二線トシ各小隊ノ輕機關銃ヲ集メテ之ヲ第三線ニ配置シテ前進シ敵前七、八十米ニ於テ更ニ一小隊ヲ右ニ増加シ輕機關銃ヲシテ右側方ヨリ突撃ヲ援助セシメ次テ孫家宅ノ西北端ニ突撃ヲ命ス然ルニ敵ノ大部ハ既ニ退却シ各兵所在ノ水深ニ陥リ意外ノ混雜喧

噪ヲ惹起セシヲ以テ大隊長ハ更ニ第十中隊ヲ其右ニ増加シ同中隊亦再ヒ其混淆ノ渦中ニ入りタレト幹部ノ督勵ニ依リ隊伍ヲ整ヘ午前四時頃全ク孫家宅ノ敵ヲ一掃スルヲ得タリ敵ハ屍體十數、兵器若干ヲ遺棄シテ願家宅(願家宅)方向ニ退却シ大隊ハ該部落ノ西南端ニ態勢ヲ整ヘテ爾後ノ前進ヲ準備セリ

附記 第三大隊ト交戦セル敵ハ是ヨリ稍、前第二中隊ノ撤退ト共ニ孫家宅西端ニ進出シ來リシモノノ如ク現ニ此夜襲ノ直前歩兵第三十六聯隊ノ斥候ハ此附近ニ於テ敵ノ射撃ヲ受ケタリ

第三大隊ノ願家宅占領

第三大隊ハ前進ノ準備整ヒタル後午前四時三十分頃第九、第十中隊ヲ第一線、第十一中隊一小隊、機關銃中隊ヲ第二線トシ更ニ願家宅(願家宅)ノ敵陣地ニ對シ攻撃前進ヲ起ス此時敵ノ重火器ノ射撃熾ニシテ孫家宅ヨリ退却セリト思ハルル敵兵點々墓地ノ堆土ヲ利用シテ歩々抵抗シタレトモ射撃概シテ頭上ヲ超エ我カ損害僅少ナリ

第十中隊ハ一小隊ヲ第一線、其他ヲ豫備隊トシ前方ニ二組ノ斥候各一分隊ヨリ成ルヲ出シテ前進中斥候長軍曹熊崎善松先ツ願家宅(願家宅)ニ近接シテ敵ノ警戒不十分ナルヲ察知シ獨斷願家宅東北角ニ突入スルヤ第一線小隊長少尉關根喜久松ハ機ニ乘シテ突撃ヲ令シ中隊長大尉高良金治亦一小隊ヲ左ニ増加シテ午前五時四十分同部落東端ノ一角ヲ占領シ第九中隊モ第十中隊ニ續イテ願家宅西北角ニ進入セシカ後郭家宅附圖第九參照方向ノ集中火ヲ受ケテ部落内ニ停止シ第十一中隊一小隊ハ願家宅北方約二百米ノ地點ニ停止シ其他ノ部隊ハ概ネ同部落ニ進出シテ拂曉トナレリ

敵ハ顧家宅東端附近ニ屍體三十餘ヲ遺棄シテ主力ヲ以テ後郭家宅方向ニ退却セリト雖其一部ハ依然顧家宅西側堆土ヲ占領シテ頑強ニ抵抗セリ

第一大隊
ノ前郭家宅
宅ニ向テ
轉進

第一大隊第二中隊ハ午前二時三十分ノ聯隊命令第二二五頁參照ニ依リ前郭家宅攻撃ノ爲射撃ノ間斷ヲ利用シテ概ネ分隊毎ノ躍進ヲ以テ第一線ヲ撤シ一旦丁家宅ニ集結シタル後第三中隊長大尉河合二郎ノ引率ヲ以テ大隊長ハノ爲孫家宅ニ梁般宅ニ到リ爾後大隊長ノ指揮ヲ以テ同四時同地出發、第三中隊、第一機關銃中隊ノ順序先行シアリニ周家宅梁般宅南ニ向ヒ第三中隊ノ一小隊ヲ周家宅ニ先遣シ大隊ノ進出ヲ掩護セシム敵彈ヲ冒シツツ隊形一列縱隊同五時頃周家宅西方一軒家附近ニ到著集結シテ拂曉ニ至レリ

其三 中央隊(步兵第十八旅團主力)方面ノ狀況附圖第九、第十其參照

行動開始
前ニ於ケル
態勢

中央隊長少將小野幸吉、步兵第十八旅團(第三十六聯隊(第二大隊欠)、騎兵二分隊、山砲兵第二大隊)ハ午前七時頃マテニ豫定ノ配置ニ就キ行動開始ノ命ヲ待ツ步兵第十九聯隊長大佐酒匂宗太郎ハ午前七時二十分新公園西側ニ於テ左ノ要旨ノ命令ヲ下シ爾後ノ攻撃ニ關シ準備スルトコロアリ

步兵第十九聯隊命令ノ要旨

- 一 聯隊ハ中央隊第一線トナリ右翼隊ノ進出ニ伴ヒ當面ノ敵ヲ攻撃セントス
- 二 第三大隊平射步兵砲一分隊、曲射步兵砲一小隊(三門)ヲ屬スハ右第一線トナリ現在ノ線附近ニ攻撃ヲ準備スヘシ
- 三 第二大隊平射步兵砲一小隊(一分隊欠)、曲射步兵砲一小隊(三門)ヲ屬スハ左第一線トナリ現在地附近ニ攻撃ヲ準備スヘシ

四 第一大隊ハ豫備隊トナリ現在地ニ位置スヘシ

五 攻撃前進ノ時機ハ追テ示ス

行動開始

午前七時三十分「豫定ノ如ク行動ヲ開始スヘキ」師團命令、同八時三十分更ニ「右翼隊ノ攻撃ニ協力スヘキ」命令電アリ

當時敵兵撤退ノ報傳ヘラレシカトモ中央隊當面ノ敵兵依然現存シ左翼隊海軍陸戰隊ハ午前八時十分既ニ射撃ヲ開始セシヲ以テ中央隊長亦山砲兵第二大隊ヲシテ同八時四十五分ヨリ宋家宅江灣鎮西端南西方ニ及

及江灣驛南側ニ對シ射撃ヲ開始セシム

附記 射撃場西北方約四百米洋館(持志大學)上ニ聳立スル白塔ハ頗ル良好ナル觀測所ナリシヲ以テ最初步兵ニ之カ占領ヲ要求シ

タレットモ容レラレス午前九時三十分頃砲兵獨力ヲ以テ之ヲ占領セリ

董家宅新公園東方七百米ノ野戰重砲兵第一中隊ハ午前八時江灣驛、楊家樓江灣鎮西端西南方一軒及關北ノ各要點ヲ試射シ日本女學校西側ノ攻城重砲兵第一中隊亦同八時四十七分商務印書館北停車場北方一軒東北方ノ敵集團ニ對シ射撃ヲ開始セリ

午前九時頃中央隊長ハ豫備隊ヨリ步兵第三十六聯隊第七中隊ノ一小隊長少尉菅原此面ヲ狄家濱江灣鎮馬場南ニ派遣シテ「右翼隊ト連絡シ且該方面ヲ搜索シ爾後屈家橋方向ニ前進シテ所屬ニ復歸スヘク」命令セシカ同九時三十分頃更ニ同中隊長大尉小堀庸磨ノ指揮スル一小隊及機關銃一分隊ヲ之ニ増加シ「右翼隊ノ戰鬪ニ協

狄家濱、
于瀝廟、
孟家宅附
近ニ於ケル
步兵第三
十六聯隊
第七中隊
ノ戰鬪

力シ適時敵ヲ攻撃シ戰鬪ノ進捗ニ伴ヒ屈家橋ニ到ルヘキ』ヲ命セリ
 午前十時頃第七中隊ノ一小隊ノ狄家濱西側ニ進出スルヤ俄然中央大學商學院附近ヨリ射撃ヲ受ケシヲ
 以テ直ニ西面シテ展開シ應戰中、中隊主力急行シ來リテ其左ニ増加シ交戰約三十分ニシテ之ヲ擊退
 シ同十一時沙涇港^{射撃場北側水壕}ヲ越エ談家宅東南側獨立家屋^{皮革廠}ヲ占領シテ右翼隊ト連絡シ此旨中央隊長ニ
 報告セシニ午後零時十五分「其位置ニ於テ後命ヲ待ツヘキ」命令アリ然ルニ同一時過北方江灣鎮附近ノ
 銃砲聲漸次西方ニ移動スルノ感アリシヲ以テ中隊長ハ中隊ヲ于涇廟西端ニ進メテ搜索ヲ開始スルヤ敵
 兵孟家宅ヨリ猛射セシカハ直ニ之ヲ攻撃スヘク主力ヲ于涇廟西端ニ展開シテ攻撃前進シ同二時孟家宅
 及其北方無名部落ヲ占領セシカ錢家塘^{江灣鎮西端南方一軒三百}附近ヨリ更ニ熾烈ナル敵火ヲ受ケシノミナラス右翼
 隊、中央隊共ニ前進ノ模様ナク中隊獨リ孤立前進セルヲ知り再ヒ于涇廟ニ後退シテ中央隊主力ノ來著
 ヲ待ツニ決シ同四時頃マテニ同地西端ニ陣地ヲ占領セリ

是ヨリ先^{午前九時三十分}中央隊長ハ右翼隊ノ江灣鎮馬場占領ヲ知リタレトモ^{山砲兵ノ觀測及斥候ノ報告ニ依ル}中央隊當面ノ敵兵依
 然陣地ヲ守備シ且江灣鎮南方ノ敵情全ク不明ナリシニ依リ暫ク現状ヲ維持シテ戰況ノ發展ヲ待ツニ決
 シ山砲兵第二大隊及野戰重砲兵第一中隊ヲシテ主トシテ江灣鎮南側ノ敵ヲ射撃シテ右翼隊ノ戰鬪ニ協
 力セシム此間攻城重砲兵第一中隊ハ專ラ開北方面ノ敵ヲ射撃シテ左翼隊ノ戰鬪ニ協力セリ

附記

山砲兵第二大隊及野戰重砲兵第一中隊ハ目標ヲ確認セス且友軍ノ位置不明ナリシヲ以テ十分ナル射撃ヲ行フヲ得ス一部ノ

中央隊長
ノ右翼隊
ニ對スル
協力ノ處
置

火力ヲ指向スルニ止リ爾後午後二時頃ニ至ルマテ主トシテ江灣鎮西端、錢家塘、張三橋(錢家塘西南方五百米)等目視シ得ル部分
 ヲ射撃スルノミニシテ右翼隊方面ニ對スル效果顯著ナラス

步兵第十
九聯隊長
ノ攻撃企
圖

步兵第十九聯隊長ハ聯隊命令^{第二二八頁參照}下達ト共ニ第一線兩大隊長ニ『宋家宅(朱家宅)ヨリ東八字橋^{射撃場西}
 方一軒 附近ニ互ル敵陣地ニ對シ右大隊ヲ以テ四明公所附近ヲ軸トシテ左ニ旋回シ爾後兩大隊ヲ併列シ
 三白 テ攻撃スヘキ』企圖ヲ示シ兩大隊ハ之ニ基キ夫々準備ヲ整ヘ正午頃マテニ配備ノ交代並兵力ノ移動ヲ
 終ヘ出發準備ヲ完了セリ

中央隊長
ノ攻撃前
進ノ部署

中央隊長ハ正午頃右翼隊既ニ江灣鎮東側鐵道ノ線ニ進出シタレトモ當面ノ敵兵尙頑強ニ抵抗シアルカ
 如キヲ以テ砲兵ヲシテ依然江灣鎮南側地區ヲ射撃シテ之ト協力セシメシカ其效果的確ナラス
 斯クテ午後二時頃トナルヤ師團長ヨリ再ヒ電話ニ依リ『中央隊ハ主力ヲ以テ右翼隊ノ攻撃ニ協カスヘ
 キ』督促ノ命令ヲ受領セシヲ以テ直ニ左ノ命令ヲ口達セリ

中央隊命令 ^{二月二十日午後二時三十分}
 於 日 本 女 學 校

- 一 右翼隊ハ尙江灣鎮ノ敵ヲ攻撃中ニシテ中央隊正面ハ敵情變化ナシ
- 二 中央隊ハ今ヨリ直ニ孟家宅^{江灣鎮中部、南方一軒半}、楊家宅^{孟家宅南方一軒}ノ線ニ進出シテ當面ノ敵情地形ヲ搜索シ且
 右翼隊ノ攻撃ニ協力セントス
- 三 步兵第十九聯隊ハ主力ヲ以テ先ツ孟家宅、楊家宅ノ線ニ進出シ前面ノ敵情地形ヲ搜索スヘシ

特ニ右側ヲ警戒スルヲ要ス

四 山砲兵第二大隊長ハ自今中央隊方面ニ在ル陸軍砲兵ヲ統一指揮シ左ノ任務ニ服スヘシ

1 山砲兵第二大隊ハ現陣地ニ於テ主火力ヲ以テ中央隊ノ進出ニ協力シ一部ヲ以テ右翼隊ノ攻撃ヲ援助スヘシ

2 野戰重砲兵第一中隊ハ陸港上新公園東北方一軒西側附近ニ陣地ヲ變換シ主トシテ右翼隊ノ江灣鎮ノ攻撃ヲ援助スヘシ

3 攻城重砲兵第一中隊ハ現陣地ニ於テ當面ノ敵ヲ制壓スヘシ

五 豫備隊及工兵小隊註、長中尉舟山貞義、中央隊ニ協力ノ爲午前九時來著ハ屈家橋ニ進出シ同地附近ニ位置スヘシ

步兵第三十六聯隊第七中隊主力ハ同地ニ於テ豫備隊長ノ指揮下ニ復セシム

六 予ハ今ヨリ屈家橋ニ前進ス

午後五時命令受領者ヲ出スヘシ

中央隊長 小野 少將

附記 中央隊長ノ孟家宅、楊家宅ノ線ニ目標ヲ選定セシハ當初ノ任務張三橋(孟家宅西南方一軒)、雨傘店(張三橋南方五百米)方向ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備スルニ在リシヲ以テ師團ノ爾後江灣鎮西側水濠西岸ノ敵ヲ攻撃スル場合ノ態勢ヲ顧慮シ先ツ敵ノ警戒部隊ト思惟スル錢家塘(孟家宅西方五百米)、新宅(錢家塘南方五百米)、密上(新宅南方一軒)ノ線ニ在ル敵ヲ驅逐スル必要上此線ニ進出スルヲ適當トセルカ爲ナリ而シテ江灣鎮ノ敵ハ早晚退却スルモノト判斷セルヲ以テ(午前中既ニ一部ノ退却ヲ目撃セリ)

部隊ノ混淆ヲ惹起スルヲ慮レ直接江灣鎮方面ニ向ヒ攻撃スルコトヲ避ケタリ

步兵第十聯隊長ノ前運部

步兵第十九聯隊長ハ前記命令ニ基キ午後三時新公園南側山崎「ホテル」ニ於テ中央隊ノ企圖ヲ示シ左ノ要旨ノ命令ヲ口達セリ

步兵第十九聯隊命令ノ要旨

一 第三大隊步兵砲ノ配屬故ノ如シハ右第一線トナリ孟家宅ヨリ其南方約五百米ノ水濠ニ互ル間ニ進出シ當面ノ敵情地形ヲ搜索シ特ニ右側ヲ警戒スヘシ

二 第二大隊ハ四明公所以南ノ警備ヲ海軍陸戰隊ト交代シ主力ヲ以テ左第一線トナリ右第三大隊ニ連繫シ楊家宅ノ線ニ進出シ當面ノ敵情地形ヲ搜索シ且楊家宅、四明公所間ニ一部ノ警戒部隊ヲ配置スヘシ

三 爾餘ハ韓家濱屈家橋西側ニ位置スヘシ

四 通信班ハ聯隊本部ト屈家橋中央隊司令部並第一線兩大隊トノ間ニ電話ヲ架設スヘシ

五 予ハ今ヨリ韓家濱ニ移ル

步兵第十聯隊主將ノ力ノ橋出

斯クテ聯隊ノ第一線兩大隊ハ午後四時頃ヨリ前進ニ移リ聯隊長ハ右命令下達後第一中隊ノ一小隊長少尉東八字橋東北方五百米ヲ吳家宅附近ニ出シテ左翼隊(海軍陸戰隊)トノ連絡ニ任セシメ其他ノ第一大隊ノ主力ヲ率キテ同四時三十分過新公園西側出發、第二大隊ノ後方ヲ北進シ同五時頃西部屈家橋西端ニ達ス

此頃北方及西方ヨリ小銃彈熾ニ飛來セリ

第三大隊長少佐 那須弓雄ハ同四時印家宕南側出發、鐵道線路東側ヲ談家宅于涇廟南側部落、當時地圖不明瞭ニシテ談家宅又ハ譚家宅ト稱セリニ向ヒ北

進シ同五時頃尖兵ノ先頭ヲ以テ于涇廟東側橋梁ニ達ス此時俄然方濱及朱家橋于涇廟橋梁東北側部落ヨリ急射ヲ受ケ

シヲ以テ尖兵中隊長第十中隊長大尉 宮内徳司ハ獨斷直ニ方濱ニ向ヒ攻撃シ同五時三十分頃同地ヲ占領シ大隊長本

ノ先頭ニ在リ亦直ニ第十一中隊ヲシテ朱家橋ノ敵ヲ攻撃セシムルト共ニ其掩護下ニ主力ヲ以テ該橋梁ヲ通過

シテ于涇廟東端ニ集結ス時正ニ日沒ニシテ大隊ハ爾後方濱、于涇廟間ニ陣地ヲ占領シテ左右ノ連絡ニ

勉メ且附近ノ部落ヲ掃蕩セリ

第二大隊長少佐 能崎清次ハ逐次虹口「クリーク」東岸ノ陣地ヲ撤シ午後四時三十分頃六三園附近出發、楊家宅

ニ向フヘク鐵道線路ニ沿ヒ北進シ同五時頃尖兵ノ先頭ヲ以テ西部屈家橋北端ニ達スルヤ張家宅韓家濱北

側及小宅于涇廟 西側方向ヨリ小銃射撃ヲ受ケシヲ以テ尖兵中隊長第七中隊長大尉 石原勘一ハ直ニ獨斷小宅方向ニ攻撃

前進シ大隊長亦第五中隊ヲ其左ニ増加シ同五時三十分頃小宅ニ進出シ既ニ于涇廟西端ヲ占領シアリシ

步兵第三十六聯隊第七中隊ト連絡シテ陣地ヲ占領セリ

午後七時頃敵ノ迫撃砲彈第一線ニ落下シ同時熾ナル小銃、機關銃ノ射撃ノ下ニ數十名ノ敵兵孟家宅方

向ヨリ小宅ニ逆襲シ來リシカ直ニ之ヲ撃退セリ

附記

一 楊家宅ニ前進スヘキ第二大隊ノ于涇廟附近ニ前進セシハ于涇廟ヲ韓家濱ト誤リタル爲ニシテ又同大隊ノ行進速度小ナリシハ

諸材料ヲ臂力搬送セシカ爲ナリ

二 午前七時稍、前步兵第三十六聯隊第七中隊ハ于涇廟西端ヲ撤シテ所屬ニ復歸セシヲ以テ兩大隊ノ第一線ハ相協定シテ其間隙

ヲ閉塞シ連絡シテ陣地構築ニ著手セリ

當時聯隊長ハ第一線兩大隊トノ連絡絶エ加之敵彈熾ニ飛來シテ狀況一切不明ナリシカハ本部及豫備隊

ヲ以テ西部屈家橋ニ於テ夜ヲ徹スルニ決ス然ルニ同七時三十分頃第一線ノ過廣ナル正面ヲ占領セルヲ

知リタルヲ以テ之ヲ縮小スヘク張家宅韓家濱 東北側、韓家濱ノ線ニ後退ヲ命セリ

中央隊長ハ豫備隊タル步兵第三十六聯隊第二大隊第七中隊長、午後三時屈家橋ニ前進スヘキ及工兵一小隊ヲ

率キ午後四時過新公園附近出發、步兵第十九聯隊第三大隊ニ次テ西體育會路ヲ北進シ同四時三十分頃

東部屈家橋ニ達シ集結セシカ北方近ク銃聲ヲ聞ケト第一線ノ狀況判明セス

附記 午後七時四十分頃步兵第三十六聯隊第七中隊ノ主力歸來スルニ及ヒ一部ノ狀況ヲ知ルヲ得タリ

中央隊長ハ彼我ノ狀況明ナラサルヲ以テ爾後ノ企圖遂行上兵力分散ノ不利ナルヲ顧慮シ先ツ之ヲ集結

スル爲左ノ要旨ノ命令ヲ口達セリ

中央隊命令(要旨) 二月二十日午後九時三十分 於東部屈家橋旅團司令部

一 混成第二十四旅團ハ本二十日其右翼ヲ以テ南、北孫宅ノ線、左翼ヲ以テ金馮宅、天主堂ノ線ニ

進出セリ

中央隊長
兵力集結
復旦大學
ノ向
ヲ轉進
ノ

又右翼隊ハ孫家宅、周家宅、江灣競馬場ノ線ニ進出シアルカ如キモ其左翼ハ明ナラス
 江灣鎮東端及江灣驛附近ニハ尙敵兵アルカ如シ
 江灣鎮西側水濠ノ西岸地區ニハ敵陣地アルコト確實ニシテ其東岸諸部落ノ線ハ敵兵之ヲ占領シアルカ如シ

二 中央隊ハ現在地附近ニ兵力ヲ集結シ前面ノ敵情地形ヲ搜索シ爾後ノ攻撃ヲ準備セントス

三 歩兵第十九聯隊ハ現在ノ線ヲ整理シテ主力ヲ以テ張家宅韓家濱東方鐵道線路附近ヨリ張家宅、

韓家濱ヲ經テ言家橋註、屈家橋南方持志大學西側部西側地區ニ互ル線ヲ占領シ一部ヲ以テ蔡家宅言家橋、西南側

吳家宅言家橋西南方五百米ヲ占領シ前面ノ敵情地形ヲ搜索スヘシ

四 砲兵隊山砲兵第二大隊、野戰重砲兵第一中隊、攻城重砲兵第一中隊ハ各々現在地ニ位置シ適時敵砲兵ヲ制壓スヘシ

中央隊長 小野少將

以上ノ命令下達終リシトキ旅團副官大尉 中川紀士郎ハ師團命令ヲ受領シテ歸來シ『中央隊ハ一部ヲ以テ屈家橋ヲ確保シ主力ヲ以テ成ルヘク速ニ師團司令部ノ位置ニ集結スヘキ』要旨ヲ傳ヘタリ
 是ニ於テ中央隊長ハ前命令ヲ取消シ直ニ左ノ要旨命令ヲ口達セリ

中央隊命令ノ要旨

一 中央隊ハ先ツ速ニ狄家濱ニ集結シタル後江灣競馬場東南側ニ轉進セントス

二 各部隊ハ夜十二時マテニ狄家濱ニ集結スヘシ

但歩兵第十九聯隊ハ第一大隊註、當時ノ編成本部、歩兵二中隊、機關銃一中隊ヲ以テ屈家橋ヲ確保スヘシ四明公所ニ在ル守備

小隊第五中隊ノ一小隊ヲ其指揮ニ入ラシム

又豫備隊歩兵第三十六聯隊第二大隊ヨリ一中隊ヲ直ニ狄家濱ニ出シ中央隊ノ集結ヲ掩護セシムヘシ野戰重砲兵第

一中隊ノ掩護小隊第七中隊ノ一小隊ヲ其位置ニ殘置スヘシ

歩兵第三十六聯隊第二大隊長少佐赤澤三六、第七中隊ノ一小隊欠ハ先ツ第七中隊一小隊欠ヲ狄家濱ニ派シテ中央隊主力ノ集結ヲ

掩護セシメ主力ヲ以テ午後十時過東部屈家橋出發、中央隊司令部ト共ニ捷路ヲ經テ狄家濱ニ集結セ

リ
 歩兵第十九聯隊長ハ第一大隊第五中隊ノ一小隊、曲射歩兵砲一小隊及歩兵第三十六聯隊第七中隊ノ一小隊ヲ屬スヲシテ屈家橋附近ヲ占領シテ海軍陸戰

隊ト連絡セシメ主力ヲ率キテ同十一時過西部屈家橋出發、鐵道線路ニ沿ヒ南進シ印家宕ヨリ東體育會

路ヲ經テ夜十二時頃狄家濱ニ到リ中央隊長ノ指揮ニ入レリ

附記 聯隊ノ迂路ヲ取リシハ此道路カ最モ明瞭ナリシト江灣鎮南側ノ狀況不明ナリシトニ因ル

斯クテ中央隊主力ハ夜十二時過歩兵第三十六聯隊第二大隊ヲ前衛トシテ二十一日午前一時過復旦大學

東南側ニ到リ同地ニ集結シ師團長ノ手裡ニ入レリ

中央隊長小野少將ハ午前三時二十分ノ師團命令第一八八頁參照ニ依リ新ニ右翼隊長トナリ同四時三十分頃歩兵

中央隊長ノ任務變

更右翼
隊長トシ
ヲノ行動

第十九聯隊ノ主力ヲ師團豫備隊トシテ殘置シ步兵第三十六聯隊第二大隊第七中隊ノ一小隊欠ヲ率キテ先ツ天樂寺ニ向ヒ該地ニ於テ左翼隊長步兵第六旅團長ヨリ當面ノ狀況ヲ聽取シタル後江灣鎮方面ヨリ熾ナル斜射ヲ受ケツツ同六時頃梅園ニ達シ步兵第三十六聯隊長ニ會シテ其攻撃部署ヲ是認シ直ニ第二大隊第五中隊及第七中隊ノ一小隊欠ヲ聯隊長ノ指揮ニ復歸セシメ第五中隊ヲ梅園ニ於テ右翼隊豫備隊タラシム但配屬ノ山砲兵第一大隊ハ未タ其手裡ニ入ラス

步兵第十九聯隊第一大隊長井上二ハ新配備ノ爲左ノ要旨ノ命令ヲ下達セリ

步兵第十九聯隊第一大隊命令(要旨) 二月二十日午後十一時 於西部屈家橋

一 敵ハ陳家宅方濱、孟家宅陳家宅南側、楊家宅孟家宅南ノ線ニ在ルモノノ如シ

二 大隊第五中隊ノ一小隊、曲射步兵砲一小隊及步兵第三十六聯隊第七中隊ノ一小隊ヲ屬セラレハ屈家橋附近ヲ確實ニ占領セントス

三 第三中隊一小隊欠、機關銃三銃ヲ屬スハ右第一線トナリ西部屈家橋北端ヨリ其西側ヲ經テ屈家橋南側道路註、西

上ニ通スル道路ニ互ル間ヲ守備シ江灣鎮竝般家宅屈家橋西北西方一軒方向ニ對シ警戒スヘシ

四 第一中隊一小隊ハ左第一線トナリ右第三中隊ニ連繫シ概ネ屈家橋西南側ヲ窺上屈家橋西南方一軒中及張家巷新公園西側方向ニ對シ守備スヘシ

特ニ左第五中隊ノ一小隊ト密接ニ連絡スルヲ要ス

五 第一中隊ノ半小隊長少尉山本六郎、機關銃一銃ヲ屬スハ東部屈家橋北方二百米附近ヲ江灣鎮方向ニ對シ守備スヘシ

シ

六 第五中隊ノ一小隊ハ徐家灣屈家橋西南方七百米ヨリ吳家宅徐家灣南方五百米附近ニ互ル間ヲ警戒シ特ニ右第一中隊及

左第一中隊ノ一小隊ト密接ニ連絡スヘシ

七 第一中隊ノ一小隊ハ吳家宅ヨリ日本人墓地ニ互ル間ヲ警戒シ特ニ右第五中隊ノ一小隊竝左海軍

陸戰隊ト密接ニ連絡スヘシ

八 步兵第三十六聯隊ノ一小隊ハ現位置ニ於テ前任務註、野戰重砲兵第一中隊ノ掩護ヲ續行スヘシ

九 機關銃中隊三銃ハ第一中隊ニ協力スヘシ註、機關銃中隊八銃ノ内一銃ハ出發ノ際海軍陸戰隊本部北側憲兵隊ニ殘置セリ

十 曲射步兵砲第三小隊ハ西部屈家橋東側ニ陣地ヲ占領シ陳家宅、般家宅及窺上方向ヲ射撃シ得ル

如ク準備スヘシ

十一 第三中隊ノ一小隊ハ豫備隊トス西部屈家橋ニ位置シ一分隊ヲ以テ小行李ノ掩護ニ任スヘシ

十二 予ハ屈家橋中央橋梁附近ニ在リ

第一大隊長 井上少佐

大隊ハ夜十二時過配備ヲ完了セリ

山砲兵第二大隊ノ

此日山砲兵第二大隊長少佐 松澤 浩ハ午後三時頃中央隊命令午後二時三十分發(第二三二頁參照)ヲ受領スルヤ野戰重砲兵第一中隊

二十日ニ於ケル砲兵隊行動ノ概要

其四 砲兵隊ノ行動 附圖第十

師團砲兵隊長 山砲兵第九聯隊長 朝來市政府建築場 江灣競馬場東北方二軒半ニ在リ師團ノ行動開始ニ伴ヒ午前九時十五分野戰重砲兵第一大隊主力ニ命シテ江灣鎮東端及東北端ニ對シテ射撃ヲ開始セシカ 第一九八頁參照 第一線ニ更ニ密接ニ協力スル爲同九時三十分山砲兵第三大隊ヲ復旦大學附近ニ 第二〇一頁參照、野戰重砲兵大隊ヲ江灣競馬場東側附近ニ陣地ヲ變換セシメ 第二〇三頁參照 自ラ各機關ヲ隨ヘ同十時四十分歩兵第七聯隊第一大隊ニ跟隨シテ江灣競馬場時計臺ニ前進シ午後二時山砲兵第三大隊 正午錢港上ニ陣地ヲ變換ス ヲ江灣競馬場附近ニ招致セリ 第二一〇頁參照

附記 當時通信班ノ人員混成ニシテ素質十分ナラス所在ニ便衣隊ノ妨害ヲ受ケテ通信連絡意ノ如クナラス統一指揮ニ困難ヲ感セシカ午前十一時頃野戰重砲兵第一大隊、午後二時三十分頃山砲兵第三大隊ノ觀測所時計臺ニ推進シ來リシヨリ概ネ意ノ如ク指揮スルヲ得タリ

爾後砲兵隊ハ主トシテ江灣鎮ニ對シ射撃ヲ行ヒ江灣驛及勞動大學附近ノ敵陣地中目視シ得ル部分ヲ破壊セシカ敵ノ抵抗頗ル強ニシテ未タ之ヲ制壓スルニ至ラスシテ日沒トナリ午後五時射撃ヲ中止セリ

附記 此日補給セシ彈藥ハ信管ヲ裝著セサルモノ（彈藥取扱規則ニ完成彈トシテ運搬スルヲ禁シアリ且師團司令部ニ信管ヲ裝著スル人員ヲ有セサリシ爲ナリ）ナリシ爲大隊ニ於テ火工兵ヲ集メテ裝著作業ヲ始メタレト工具少ク諸種ノ故障ニ依リ十分ナル發射速度ヲ出ス能ハサリキ

砲兵隊ハ此夜現在地ニ於テ夜ヲ徹セリ

二十一日ノ砲兵隊命令

午後十時過砲兵隊長ハ九師作命第十四號 第一七九頁參照 ヲ、次テ二十一日午前零時頃九師作命第十五號 第一八三頁參照 ノ要旨ヲ受領シ且舊中央隊配屬砲兵ヲ其指揮ニ復歸シテ江灣競馬場附近ニ陣地ヲ變換スヘキ師團命令ニ接シ左ノ要旨ノ命令ヲ下達セリ

砲作命第六號

砲兵隊命令(要旨) 二月二十一日午前零時二十分於江灣競馬場

一 砲兵隊ハ全部予ノ指揮ニ入ル 註、誤解ナリ、後刺師團命令ノ如ク第一大隊ヲ新右翼隊ニ配屬スル如ク訂正セリ 諸隊ハ本二十一日午前八時マテニ左ノ如ク陣地ヲ占領(變換)シ江灣鎮東側陣地ニ對シ射撃ヲ準備スヘシ

第一 大隊 現在地

第二 大隊 第三大隊ノ北側附近

第三 大隊 現在地

野戰重砲兵第一大隊 現在地 第一中隊共

攻城重砲兵第一中隊 江灣競馬場東側附近

二 山砲兵第二大隊、攻城重砲兵第一中隊及野戰重砲兵第一中隊ノ陣地變換ハ本夜中ニ實施スヘシ

攻城重砲兵第一中隊ニ自動貨車六輛ヲ配當ス

三 連絡ニ關シ左ノ如ク定ム

師團司令部、聯隊本部間

聯隊本部擔任

左翼隊司令部、聯隊本部間

同 右

但諸隊ハ飛行機ト協力シ得ル如ク準備シアルヘシ

四 使用彈藥ノ標準ハ昨二十日ニ同シ

二十一日山砲兵各大隊ハ各携行自動貨車ヲ以テ上海明華製糖廠註、東部日本小學校南方一軒(附圖第九參照)兵器庫ニ於テ彈

藥ヲ補充スヘシ

五 予ハ二十一日午前八時競馬場附屬建物ニ在リ

砲兵隊長 岩野大佐

下達法

先ツ要旨ヲ口達シタル後印刷配布ス

二十一日
砲兵隊長
ノ爲メ
兵隊戰
計畫

砲兵隊長ハ右命令下達後攻城重砲兵第一中隊ヨリノ意見具申ニ依リ其陣地變換ヲ中止シ其位置ニ於テ任務ヲ達成セシムルコトトシ第二四一頁 附記參照尙左ノ如キ戰闘計畫左翼隊長ト協定ノヲ交付セリ

砲兵隊戰闘計畫

二月二十一日

一 效力射準備射撃

イ 時機 午前七時三十分ト豫定ス

ロ 時間 約四十分

ハ 地域

山砲兵第二大隊 江灣鎮東側、江灣驛以北

山砲兵第三大隊 鐵道線路以西、江灣鎮中央水濠以南

野戰重砲兵第一大隊 山砲兵第三大隊ト同様但後方圍壁ノ線以西及江灣鎮北方地區

攻城重砲兵第一中隊 江灣鎮南側ニシテ該地中央附近ヲ南北ニ通スル水濠西側地區

二 攻撃準備射撃

イ 時機 效力射準備射撃完了後開始シ其實施ハ之ヲ別命ス

ロ 時間 約一時間

ハ 地域

山砲兵第二大隊 效力射準備射撃地域内ノ鐵條網及術工物

山砲兵第三大隊 江灣驛北側散兵壕及鐵條網

野戰重砲兵第一大隊 鐵道線路西側、江灣鎮南側ノ術工物

攻城重砲兵第一中隊 齊家宅、八百宅、葉家宅何レモ江灣鎮南側附近ノ術工物

三 歩兵攻撃前進時機ニ於ケル支援

山砲兵第二大隊、野戰重砲兵第一大隊長之ヲ區處スヘシ

砲兵第一大隊 大隊ノ火力ヲ増加ス

野戰重砲兵第一大隊長之ヲ區處スヘシ

山砲兵第三大隊、攻城重砲兵第一大隊長之ヲ區處スヘシ

砲兵第一中隊 山砲兵第三大隊長之ヲ區處スヘシ

但山砲兵第二大隊ハ臨機江灣鎮南側地區ニ火力ヲ指向シ得ル如ク準備スヘシ

四 連絡

歩兵第三十五聯隊、山砲兵第二大隊間 山砲兵第二大隊擔任

歩兵第七聯隊、山砲兵第三大隊間 山砲兵第三大隊擔任

五 使用彈藥標準

效力射準備射擊 二〇

攻撃準備射擊 五〇

直接支援 三〇

其五 歩兵第三十六聯隊第二大ノ行動附圖第九、第十其二參照

第一線増

師團豫備隊トシテ楊家濱江灣鎮馬場東北方一軒附近ニ待機中ナリシ歩兵第三十六聯隊長大佐大賀一男、第二大隊及第一大隊、第九中隊ノ各一小隊欠ハ午後

三時頃第一線戰況ノ進捗ニ應シ得ル如ク郭蔡宅ニ向ヒ前進スヘキ命ヲ受ケ出發準備中同四時三十分頃

更ニ混成第二十四旅團ト右翼隊トノ中間ニ増加ヲ命セラレ且戰鬪地境ヲ指示セラレタリ第一七八頁參照

當時聯隊長大佐大賀一男ハ敵情及友軍狀況ノ細部ニ關シ知ルトコロナカリシカトモ師團命令ニ示サレタル戰

鬪地域ニ基キ淞滬鐵道ノ線ニ於テ態勢ヲ整ヘ郭蔡宅、周家宅ノ線ニ展開スルニ決シ午後五時頃楊家濱

出發、第三大隊第十中隊(師團司令部護衛)、第九中隊ノ一小隊(倉庫衛)、第一大隊(護衛)欠、平射歩兵砲一小隊(一分隊欠)、曲射歩

兵砲一小、聯隊本部、第二中隊其他ノ順序ニ五權路江灣鎮馬場北側ヲ東西ニ通スル道路ヲ先ツ孫家宅ニ向ヒ前進セリ

附記 出發ニ先タチ第三大隊ヲシテ郭蔡宅、梁殷宅間、第一大隊ヲシテ梁殷宅、周家宅間ニ展開セシムヘキ要旨ノ命令ヲ下セ

リ

途中聯隊長ハ紀家灣江灣鎮馬場東北方一軒南側ニ於テ右翼隊長步兵第六旅團長ニ會シ第一線ノ概況ヲ承知セシカ的確ナル彼

我ノ狀況ニ關シテハ知ルトコロナシ

附記 當時狀況不明ノ際ハ屢、各將校ノ口ヨリ漏レタリ

聯隊長ノ
攻撃部署

日沒頃聯隊主力ノ鐵道線路ヲ越ユル頃敵砲彈主トシテ榴霰彈約十分間ニ互リ熾ニ落達シ若干ノ死傷ヲ生シタレ

ト午後六時三十分過第三大隊ヲ以テ梁殷宅、第一大隊ヲ以テ劍窩、聯隊本部其他ヲ以テ梅園ニ到着

間モナク聯隊副官ハ九師作命第十四號第一七九頁參照ノ要旨並「第二大隊ヲ後刻聯隊ニ復歸セシムヘキ」師團長ノ企圖ヲ齎シテ歸來セシニ依リ聯隊長ハ之ニ基キ左ノ命令ヲ口達セリ

作命第十二號

步兵第三十六聯隊命令 二月二十日午後六時四十分 於梅園聯隊本部

一 敵ノ第一線陣地ハ金馮宅、天主堂、普西、嘴匠廟、韓家塘及江灣鎮西側水濠ノ線ニ、又其第二線陣地ハ大場鎮東側水濠ノ線ニ在リ

師團ハ明二十一日敵ノ第二線陣地ヲ攻撃スル爲敵ノ第一線陣地ヲ占領シ攻撃ヲ準備ス

二 聯隊ハ右翼隊ノ右ニ第一線トナリ郭蔡宅、梁殷宅、周家宅ノ線ニ展開シ普西、嘴匠廟ノ敵ヲ攻撃シ同線ニ於テ第二線陣地ノ攻撃ヲ準備セントス

三 第三大隊第十中隊及第九中隊ノ一小隊ハ右第一線トナリ郭蔡宅、梁殷宅ノ線ニ展開シ普西方向ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備スヘシ

シ攻撃ヲ準備スヘシ

四 第一大隊第二中隊欠、步兵砲中隊ヲ屬スハ左第一線トナリ梁殷宅、周家宅ノ線ニ展開シ嘴匠廟方向ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備スヘシ

五 各隊ノ戦闘地境左ノ如シ線上ハ右部隊ニ屬ス

混成第二十四旅團

- 第三大隊 固老橋南端、郭蔡宅南端、普西北端ノ線
- 第二大隊 梅園北端、梁殷宅南端、金家塘南端ノ線
- 第一大隊 吳巷南端、周家宅北端、嘴匠廟南端ノ線

六 第二中隊ハ豫備隊トナリ梅園ニ位置スヘシ

但第二大隊到着後ハ第一大隊ニ復歸スヘシ

七 第二大隊ハ豫備隊トシテ先ツ梅園ニ位置スヘシ

八 通信班ハ聯隊本部ト第一線兩大隊及步兵第六旅團司令部トノ間ニ通信網ヲ構成スヘシ

九 攻撃前進ノ時機ハ別命ス

十 予ハ梅園ニ在リ爾後兩大隊ノ中間地區ヲ前進ス

步兵第三十六聯隊長 大賀大佐

當時聯隊長ハ步兵第三十五聯隊カ周家宅江灣鎮中部 北方一軒以南ノ地區ニ在リト信セシニ間モナク同聯隊ハ第三大隊ト略々同一地ニ混淆シアルヲ知ルニ及ヒ爾後ノ前進ヲ中止シ隊伍ヲ整頓シテ翌二十一日ノ攻撃ヲ準備セリ

是ヨリ先第三大隊ハ敵ノ砲彈下ヲ急進シテ午後六時三十分頃梁殷宅ニ達シ暗黒トナリ最先頭ノ第三大隊

ノ孫家宅

ニ依レハ敵兵三ニ對シ擾亂及制壓ノ爲射撃ヲ開始セリ
 千名アルカ如シ

此砲撃開始セララルヤ金馮宅ノ敵ハ廟巷鎮方向ニ退却シ廟巷鎮ノ敵亦逐次陣地ニ就キタルカ如キヲ以テ第五中隊ハ射程ヲ延伸シ次テ同九時五十分廟巷鎮東北側正面約三百米ノ鐵條網ヲ有スル敵陣地ニ對シ試射シ一部ノ掩蓋ヲ破壊シ尙廟巷鎮東端機關銃掩蓋ヲ粉碎セリ

附記 以上ノ射撃ハ大、中隊間ノ連絡未タ成ラサル間ニ於テ稍、大隊長ノ意圖外ニ出テタル如キヲ以テ大隊長ハ極力連絡及掌握ニ勉メタリ

旅團長ノ
 攻撃準備

午前十時四十五分以後相次テ『江灣鎮、大場鎮、廟巷鎮附近ノ陣地ニハ若干ノ守兵アリ尙此區間ノ各部落ニハ相當ノ敵アレトモ部隊ノ移動ヲ見ス但飛行機報ニ依レハ北停車場附近ニ於テ西方ニ移動スル部隊アルカ如ク右翼隊ハ砲兵ノ協力ト共ニ攻撃ノ進捗ヲ急キツツアリテ江灣鎮ハ我カ砲撃ノ爲各所ニ火災ヲ起セリ』竝『師團騎兵ヲ旅團ト右翼隊トノ中間ニ増加セリ』等ノ師團通報到著セリ

當時旅團長ハ第一線ノ狀況判明セサリシカハ副官步兵少佐 古賀龍太郎ヲ派遣シテ同十一時頃敵線ノ概要竝步兵第

二十四聯隊第一大隊ノ一部ノ既ニ金馮宅ニ進入セルヲ確メ得タルヲ以テ直ニ前面ノ敵ヲ攻撃スルニ決シ先ツ電話ニテ要旨ヲ傳ヘタル後左ノ命令ヲ口達セリ

混二四旅作命第二十二號

混成第二十四旅團命令 二月二十日午前十一時二十分
 於南部孫家宅(註、顧家宅)旅團司令部

一 敵ハ西港ヨリ周行ヲ經テ天主堂東側ニ互ル間ニ陣地ヲ占領シ金馮宅ノ敵ハ西方ニ退却セリ

二 旅團ハ主力ヲ以テ天主堂方面ヨリ前面ノ敵ヲ攻撃セントス

師團騎兵中隊ハ旅團ノ左側ニ在リテ師團右翼隊トノ間ノ連絡ニ任ス

三 步兵第四十八聯隊第一大隊ハ現在地ニ於テ當面ノ敵ヲ牽制シ且旅團ノ右側ヲ警戒スヘシ

四 步兵第二十四聯隊第一大隊ハ當面ノ敵ヲ攻撃シ金馮宅西端ニ進出シ爾後ノ攻撃ヲ準備スヘシ

特ニ重點ヲ左翼方面ニ保持スヘシ

五 步兵第四十六聯隊第一大隊ハ白楊村附近ニ展開シタル後天主堂附近ノ敵ヲ攻撃シ孟家宅西端ニ

進出シ爾後ノ攻撃ヲ準備スヘシ

特ニ左側ヲ警戒スヘシ

六 步兵第二十四聯隊第一大隊、步兵第四十六聯隊第一大隊ノ戰闘地境ハ姚家宅南端、麥家宅註、東
 鎮南方四百米、當時地圖不明瞭
 ニシテ多ク客家宅ト稱呼セリ北端ヲ連ヌル線トシ線上ハ右大隊ニ屬ス

攻撃前進ノ時機ハ午後一時三十分ト豫定スルモ別命ス

七 獨立山砲兵第二大隊ハ右兩大隊ノ戰闘ニ協力スヘシ

八 工兵中隊ハ第一線ノ前進ニ伴ヒ渡河設備ヲ行フヘシ

九 旅團通信隊ハ師團司令部、右翼隊、第一線大隊ト旅團司令部トノ間ノ連絡ニ任スヘシ

- 十 歩兵第十四聯隊第二大隊ノ殘餘ハ豫備隊トナリ南部孫家宅註、順家宅ニ位置スヘシ
- 十一 衛生班ハ姚家宅附近ニ開設スヘシ
- 十二 予ハ南部孫家宅註、順家宅ニ在リ

混成第二十四旅團長 下 元 熊 彌

歩兵第二十四聯隊第一大隊長少佐 善夫

歩兵第二十四聯隊第一大隊長少佐 善夫ハ同十一時五十分姚家宅ニ於テ前記旅團命令ヲ受領シ午後零時十分左記要旨ノ命令ヲ下セリ

歩兵第二十四聯隊第一大隊命令ノ要旨

- 一 大隊ハ現在ノ線ニ展開シ廟巷鎮附近ノ敵ヲ攻撃セントス
- 二 第一中隊機關銃一小隊ヲ屬スハ麥家宅姚家宅北側西北端ヨリ姚家宅西北端ニ互リ展開スヘシ
- 三 第二中隊ハ第一中隊ニ連繫シ姚家宅西南端ニ互ル間ニ展開スヘシ
- 四 機關銃中隊一小隊ハ欠ハ第一中隊ノ左翼附近及第二中隊ノ附近ニ戦闘加入ノ準備ヲ爲シ主力ヲ以テ第二中隊ノ攻撃ヲ援助スヘシ
- 五 歩兵砲隊ハ第一中隊ノ左翼後ヲ前進シ金馮宅附近ニ於テ陣地進入スヘシ
- 六 第三、第四中隊ハ豫備隊トス姚家宅ニ位置シ爾後第二中隊ノ後方ヲ前進スヘシ但第四中隊ハ逐次白楊村ヨリ姚家宅ニ移動シ第三中隊長ノ指揮ヲ受クヘシ

歩兵第十六聯隊第一大隊

- 七 攻撃前進ノ時機ハ午後一時三十分ト豫定スルモ別命ス
 - 八 小行李義勇軍共ハ大隊ノ前進ニ伴ヒ金馮宅東端ニ前進スヘシ
 - 九 予ハ第二中隊ノ後方ヲ前進ス
- 右命令ニ基キ各中隊ハ午後一時頃マテニ所命ノ配置ニ就キ第四中隊ハ同一時三十分頃主力ヲ以テ姚家宅ニ集結ス同一時マテニ攻撃準備ヲ完了セリ

歩兵第四十六聯隊第一大隊ハ午前十一時二十分過旅團命令混成第二十四旅團命令第二十二號(第二五四頁参照)ヲ受ケ白楊村ニ展開スヘク隊伍ヲ疎開シ第三中隊、本部、第二、第四中隊、機關銃中隊、歩兵砲隊、第一中隊、小行李ノ順序ニ各中隊ノ距離及各小隊ノ間隔ヲ開キタル併立縱隊ノ大隊縱隊トス午後零時二十分南部孫家宅出發、朱家宅、南齊家宅ヲ經テ同一時二十分白楊村ニ集結ス

附記 當時白楊村ニハ尙數十名ノ土民殘留シ其一角ハ火災ヲ起シアリ會、午後一時三十分頃歩兵第三十五聯隊第三大隊ノ右翼ハ麥家宅(白楊村東南側)附近ヲ西方ニ向ヒ攻撃前進中ニシテ其射撃動モスレハ大隊ニ危険ヲ及ス虞アリシニ依リ大隊長ハ之ト連絡シテ其射撃ノ中止ヲ求メタリ

既ニシテ大隊長少佐 徹ハ自ラノ偵察ト斥候ノ報告トニ依リ天主堂及普西附近ニ自動火器ヲ有スル若干ノ敵アルヲ知り同一時四十五分左記要旨ノ命令ヲ口達セリ此間天主堂及其南方諸部落ヨリ小銃、機關銃ノ猛火ヲ被ル

歩兵第四十六聯隊第一大隊命令ノ要旨

- 一 大隊ハ白楊村西端ニ展開シ天主堂ノ敵ヲ攻撃セントス
- 二 右ヨリ第三、第二中隊ノ順序ニ第一線トス

第三中隊基準

第三中隊ハ道路^註、白楊村北側ヲヨリ以北、第二中隊ハ其以南ニ展開スヘシ

三 機關銃中隊ハ白楊村西端ニ陣地ヲ占領シ第一線兩中隊ノ戦闘ニ協力シ特ニ左前方普西ノ敵輕機
關銃ヲ制壓スヘシ

四 歩兵砲隊ハ白楊村ニ在リテ普西ノ敵自動火器ヲ求メテ制壓スヘシ

五 第一中隊 ^{註、一小隊、長少尉伊藤義行ヲ背} 及材料監視ノ爲白楊村ニ殘置ス 第四中隊ハ豫備隊トス第三中隊ノ後方ヲ續行スヘシ

六 攻撃前進ノ時機ハ午後二時ト豫定スルモ別命ス

七 予ハ第三中隊ノ後方ヲ孟家宅ニ向ヒ前進ス

附記 右命令下達後各中隊ノ補助擔架兵ヲ集メ擔架班(長以下二十名、四擔架)ヲ編成セリ

各中隊ハ輕裝シ同二時十分マテニ所命ノ配置ニ就ケリ

獨立山砲兵第二大隊長ハ正午頃朱家宅ニ於テ前記旅團命令 ^{混二四旅作命第二十二號(第二五四頁參照)}ニ接シ直ニ姚家宅ニ進出

シ同所ニ於テ歩兵第二十四聯隊第一大隊長ト會同シテ所要ノ協定ヲ行ヒ午後零時十五分左ノ要旨ノ命

令ヲ下セリ <sup>要旨ヲ電話ニテ傳ヘタル
後筆記セルモノヲ交付ス</sup>

獨立山砲兵第三聯隊第二大隊命令ノ要旨

一 大隊ハ歩兵第二十四聯隊第一大隊 及歩兵第四十六聯隊第一大隊ノ戦闘ニ協力セントス

獨立山砲
兵第二大
隊ノ射擊
準備並射
擊實行計
畫

二 各中隊ハ周行、中心巷ノ線以南特ニ第五中隊ハ天主堂南側、第四中隊ハ廟巷鎮東側ヲ射擊シ得
ル如ク準備スヘシ

三 射擊實行計畫並射擊開始ハ別命ス

四 搜索區域次ノ如シ

第四中隊 第一基點 <sup>廟巷鎮東
端獨立樹</sup>ヨリ周行ニ至ル間

第五中隊 第一基點ヨリ麥家宅(客家宅)南方墓地ニ至ル間

五 予ハ姚家宅ニ在リ

當時歩兵第四十六聯隊第一大隊ニハ連絡將校 <sup>中尉
山口榮三郎</sup> 及觀測通信ノ人員 <sup>下士官以
下六名</sup>ヲ派遣シ旅團司令部ト

ハ一下士官ヲシテ連絡ニ任セシメタリ

爾後大隊長ハ第一線兩歩兵大隊長ト連絡シテ逐次協定スルトコロアリ

附記

午後零時二十五分歩兵第二十四聯隊第一大隊長ヨリ前進ニ方リテハ先ツ廟巷鎮東端ノ側防火器ヲ制壓スヘキ要求アリ同時

歩兵第四十六聯隊第一大隊長ヨリモ重點ヲ天主堂東側ニ指向シ且之ヲ包圍スル如ク攻撃スル企圖アル旨ノ通報アリ依テ大隊長福

村少佐ハ之ニ應スル如ク準備ヲ命スルト共ニ第四中隊ヲシテ同一時三十五分廟巷鎮ニ對シ、又第五中隊ヲシテ同一時四十五分吳

家宅、同五十分普西北端ニ對シテ效力射擊準備射擊ヲ開始セシメタリ

次テ左ノ如キ射擊實行計畫ヲ示セリ

獨立山砲兵第三聯隊第二大隊射擊實行計畫

第四節 第一次攻撃

一 攻撃前進間

第四中隊 主トシテ歩兵第二十四聯隊ニ直協
第五中隊 主トシテ歩兵第四十六聯隊ニ直協

二 突撃時機

第四中隊 要スレハ歩兵第四十六聯隊ノ突撃支援

第五中隊 依然歩兵第四十六聯隊ノ直接支援但狀況ニ依リ歩兵第二十四聯隊ノ突撃支援

三 彈藥ノ使用

攻撃前進間 各門二十發以內

突撃支援間 各門四十發以內一分六發、三分間
二回實施ノ豫定

四 火力指向要領

突撃支援ニ於テ兩中隊全火力ヲ用フル場合

1 廟巷鎮附近ニ對シ

第四中隊 廟ノ北側百米間榴

第五中隊 廟ノ南側百米間榴

2 天主堂ニ對シ

第四中隊 天主堂東端ヲ中央トシテ二百米間榴

第五中隊 第四中隊ニ重疊榴

發射ノ時機ハ電話又ハ口達ニ依リ命ス

旅團長ノ
攻擊命令

午後零時四十分旅團長ハ「吳淞支隊ハ狀況ニ依リ本夜一部ヲ殘置シ他ハ之ヲ旅團ニ復歸セシムル豫定ナル」旨ノ師團通報無線ニ接ス次テ第一線ヨリノ報告ニ依リ敵ノ主陣地概シテ鐵條網ヲ有スハ般家宅紀家橋西、南方一軒、西港、西灣、周行、廟巷鎮、麥家宅(客家宅)各東端ノ線ニ互リ其監視部隊ハ金馮宅、天主堂東端ノ線ニ在ルヲ知リ同二時獨立山砲兵第二大隊ニ射撃開始ヲ、第一線兩大隊ニ攻撃前進ヲ命シ尙電話ヲ以テ左ノ命令ヲ下達セリ

混二四旅作命第二十三號

混成第二十四旅團命令二月二十日午後二時三十分
於南部孫家宅(註、顧家宅)旅團司令部

一 旅團ハ廟巷鎮東端ノ陣地ヲ攻撃シタル後同地西端附近ニ進出シ爾後ノ攻撃ヲ準備セントス

二 歩兵第二十四聯隊第一大隊ハ廟巷鎮東端ノ陣地ヲ奪取シタル後同地西端附近ニ進出シ爾後ノ攻

撃ヲ準備スヘシ

特ニ右側ニ對シ警戒スヘシ

三 歩兵第四十六聯隊第一大隊ハ廟巷鎮東南側陣地ヲ奪取シタル後陸家橋廟巷鎮西側ヨリ嚴家橋廟巷鎮南

- 米附近ニ互ル間ニ進出シ爾後ノ攻撃ヲ準備スヘシ
- 四 獨立山砲兵第二大隊ハ依然前任務ヲ續行スヘシ
- 五 予ハ南部孫家宅註、顧家宅ニ在リ

混成第二十四旅團長 下 元 熊 彌

第一線兩隊ノ攻
大前線ノ攻
擊進出及
金馮宅ノ
孟進出及
獨立山砲
兵第二大
隊ノ協力

午後二時三十分獨立山砲兵第二大隊ハ廟巷鎮東端ノ敵陣地ニ對シ制壓射撃ヲ行フ
步兵第二十四聯隊第一大隊長碓少佐ハ午後二時攻撃前進ノ旅團命令ヲ受クルヤ直ニ左ノ如ク部署シ同
二時三十分前進ヲ令セリ

- 一 第一中隊ヲ右第一線トシ廟巷鎮東端ノ廟ヲ含ム以北ヲ攻撃セシメ特ニ左側背ニ注意セシム
 - 二 第二中隊ヲ左第一線トシ廟巷鎮東端ノ廟ヲ含ム以南ヲ攻撃セシム
 - 三 右兩中隊ヲシテ廟巷鎮西端ニ到ラハ後命ヲ待タシム
 - 四 機關銃、步兵砲ヲシテ前任務ヲ續行セシム
 - 五 豫備隊第三、第四中隊ヲシテ廟巷鎮東端ノ廟ヨリ以南ノ地區ニ向ヒ第二中隊ノ後方ヲ前進セシム
- 第一線ハ熾烈ナル敵火ヲ冒シテ同四時頃先ツ右中隊ヲ以テ金馮宅西端ニ、次テ同五時頃マテニ左中隊
ヲ以テ其南方畑地附近概ネ敵陣地前四、五百米ノ線ニ進出シ同時頃豫備隊ヲ以テ金馮宅東南側ニ到着
シ間モナク日沒トナレリ

一方步兵第四十六聯隊第一大隊ハ午後二時三十分攻撃前進ニ移リ普西方向ヨリノ敵側防火ニ對シ砲兵
ニ要求シテ之ヲ制壓セシメツツ前進ヲ續ケ同三時二十分頃第一線ヲ以テ天主堂及齊家宅各西端ノ線
ヲ、次テ同三時五十分頃右中隊ヲ以テ敵ノ一部ヲ驅逐シテ孟家宅西端ノ線ヲ占領シ同時豫備隊ヲ以テ
天主堂ニ集結ス此時大隊長ハ第一線兩中隊ヨリ前方四、五百米附近ニ鐵條網ヲ有スル一連ノ陣地アル
旨ノ報告ニ接シ此旨旅團長ニ報告スルト共ニ更ニ詳細ナル敵情地形ヲ搜索スルニ決セリ

第一線兩大隊ノ攻撃前進間獨立山砲兵第二大隊ハ午後三時廟巷鎮東端ヨリ南方約百米ニ互ル間ノ敵步
兵ヲ制壓シ同三時七分左大隊ノ要求ニ依リ吳家宅及普西ノ側防機能ヲ制壓シ次テ同三時二十五分麥家
宅(客家宅)ノ敵陣地ニ對シ制壓射撃ヲ加ヘ主トシテ左大隊ノ前進ニ協力ス當時右大隊トノ連絡十分ナ
ラスシテ其位置不明ナリシカトモ第四中隊ヲ以テ廟巷鎮ヨリ周行ニ互ル間ノ敵特ニ泗塘廟北側ノ重火
器ヲ射撃シテ同大隊ノ前進ヲ援助セリ

是ヨリ先步兵第四十六聯隊第一大隊直接協同ノ山砲兵第五中隊ハ更ニ密接ニ第一線ト連繫スル爲同三
時四十五分觀測小隊長中野南州以下所要ノ機關ヲ孟家宅ニ推進シ同四時五十五分麥家宅(客家宅)ノ掩
蓋機關銃座ヲ破壊シ同五時三十分田園ニ集合中ノ約百名餘ノ密集部隊ヲ制壓セリ

工兵第十八大隊第二中隊長大尉松下ハ第一線ノ攻撃ニ際シ其水濠通過ニ協力スル爲一小隊長少尉大島ヲ
シテ步兵第四十六聯隊第一大隊ニ到ラシメ其他ノ主力ヲ以テ麥家宅北側附近ニ於テ渡河ヲ準備シ爾

工兵中隊
協力

二十一日
旅團
ノ爲
長ノ
攻ノ
撃ノ
部

後歩兵第二十四聯隊第一大隊ノ前進ニ協力シツツ同五時頃金馮宅ニ進出セリ
旅團長ハ同五時頃マテニ以上ノ如キ第一線ノ狀況ヲ知ルト共ニ敵陣地ニハ障礙物アリテ若干ノ準備ヲ
要スルヲ認メ續イテ廟巷鎮西端ニ進出スルノ企圖ヲ中止シ左ノ命令ヲ下達セリ

混二四旅作命第二十四號

混成第二十四旅團命令 二月二十日午後五時二十分
於南部孫家宅(註、顧家宅)旅團司令部

一 敵ハ齊家宅 廟巷鎮北北
東方二軒半 ヨリ西港、周行及廟巷鎮東端ヲ經テ其南方ニ互リ陣地ヲ占領セルモノノ如
シ

二 旅團ハ現在線附近ニ於テ明拂曉ノ攻撃ヲ準備セントス

三 歩兵第四十八聯隊第一大隊ハ南孫宅附近ヲ堅固ニ占領シ敵情地形ノ偵察ヲ行フヘシ

特ニ右側背ヲ警戒スヘシ

又一中隊及機關銃一小隊ヲ南部孫家宅 註、顧
家宅 ニ出シ豫備隊タラシムヘシ

四 歩兵第二十四聯隊第一大隊ハ金馮宅附近ヲ占領シ攻撃ヲ準備スヘシ

五 歩兵第四十六聯隊第一大隊ハ孟家宅附近ヲ占領シ攻撃ヲ準備スヘシ

特ニ第九師團ノ右翼ト連繫スヘシ

六 第一線部隊ノ搜索警戒地境左ノ如ク線上ハ左大隊ニ屬ス

歩兵第四十八聯隊第一大隊

麥家宅 槐家宅、
北側、周行ヲ連ヌル線

歩兵第二十四聯隊第一大隊

姚家宅、陸家橋各南端ヲ連ヌル線

歩兵第四十六聯隊第一大隊

七 工兵中隊ハ主力ヲ以テ歩兵第四十六聯隊第一大隊、一部ヲ以テ歩兵第二十四聯隊第一大隊正面

ノ障礙物ヲ破壊スヘシ

八 爾餘ノ諸隊ハ依然前任務ヲ續行スヘシ

九 第一線部隊及豫備隊ハ警戒ヲ嚴ニスヘシ

十 彈藥ハ南部孫家宅 註、顧
家宅 ニ集積スヘシ

十一 給養ハ携帶口糧甲ヲ使用スヘシ其補充ハ後命ス

十二 予ハ南部孫家宅 註、顧
家宅 ニ在リ

混成第二十四旅團長 下 元 熊 彌

尙旅團長ハ以上ノ命令ヲ下スト共ニ師團長ニ對シ明拂曉敵ヲ攻撃スルノ有利ナル旨並其際師團ノ右翼

隊ヲシテ旅團ニ連繫セシメラレタキ旨意見ヲ具申セリ

此日歩兵第四十八聯隊第一大隊長 少佐
岩佐俊 ハ正午旅團命令 午前十一時二十分發混二四旅作
命第二十二號(第二五四頁參照) ヲ受領シ 要旨ハ午前十時
四十五分既ニ電

歩兵第四
十八聯隊
第一大隊
ノ旅團右
側ノ按
護

話ニ依リ之 現在地 北孫宅、南孫宅、
金母宅ノ線 附近ニ於テ旅團ノ右側ヲ警戒シ且敵ヲ牽制スルニ決シ午後零時五分東部

南孫宅ニ於テ左ノ要旨ノ命令ヲ口達セリ

歩兵第四十八聯隊第一大隊命令ノ要旨

- 一 第四中隊 機關銃一小隊ト一分隊ヲ屬ス ハ右第一線トナリ北孫宅ニ於テ西港含以北ノ敵ヲ監視シ特ニ右側背ヲ警戒スヘシ

- 二 第二中隊 機關銃一小隊ト一分隊ヲ屬ス ハ左第一線トナリ第四中隊ニ連繫シ中心巷註、實際ハ金母宅ナレト當時使用セル地圖ニ依レハ其關係位置上中心巷ト看做サル附近ヲ占領シ西港含以南ノ敵ヲ嚴ニ監視シ左大隊ノ行動ニ關シ注意ヲ拂フヘシ

- 三 第三中隊ノ一小隊 註、牛小隊ハ既ニ斥候トシテ中心巷ニ在リ ハ現在進出シアル兩中隊中間無名部落註、西部南孫宅ヲ指シタル載ナキ爲北孫宅ト中心巷(實際ハ金母宅)トノ中間ニ在ル圖上ニナキ無名部落ト判斷シ同小隊ハ此西端ヲ占領シアルモノト思惟セシカ如シヲ確保シ第一線兩中隊ノ密接ナル連繫ニ協力シ嚴ニ敵情ヲ監視スヘシ

- 四 歩兵砲隊ハ現在陣地註、東部南孫宅ニ在リテ主ナル火力ヲ西港註、當時ノ地圖不正確ナル爲中心巷ヲ誤リシカ如シニ指向シ得ル如ク準備ヲ完了スヘシ

- 五 爾餘ノ諸隊ハ豫備隊トス 註、機關銃中隊長ハ大隊本部ノ位置ニ在リテ大隊長ヲ輔佐セリ 現在地註、東部南孫宅附近ニ於テ前方竝側方ニ進出シ得ルノ準備ヲ整フヘシ但第一中隊ノ一小隊ハ現在地註、東部南孫宅東端附近ニ在リテ専ラ後方ニ對シ嚴ニ警戒スヘシ

- 六 通信班ハ現在地註、東部南孫宅ヲ基點トシテ第一線兩中隊ニ通信網ヲ構成スヘシ

八 予ハ南孫宅東端ニ在リ

右命令ニ依リ各中隊ハ日没頃マテニ配備ヲ完了セリ

附記 第四中隊(長大尉武澤伸郎)ハ現在位置セル北孫宅西端ニ工事ヲ施シ第三中隊(長大尉依武雄)ハ中心巷ニ在ル斥候(長曹長千代島頼太郎)ノ兵力ヲ増シテ完全ナル一小隊ト爲シ主力ヲ以テ機關銃一小隊(長特務曹長榊島順吾)ト共ニ西部南孫宅西端ニ陣地ヲ占領シテ事實上中央第一線トナリ第二中隊(長代理中尉今村元次)ハ敵彈雨飛ノ裡ヲ躍進シ中心巷ノ位置ヲ案メ午後二時三十分頃誤ツテ金馮宅西端ニ進出シ茲ニ工事ヲ施シ同四時頃略立射散兵隊ヲ完成セシカ間モナク歩兵第二十四聯隊第一中隊來リ協定ノ結果之ニ守備ヲ讓リテ金母宅(當時之ヲ金馮宅北方無名部落ト稱セリ)ニ移リ同五時三十分兵力ヲ集結シテ警戒ノ配備ニ就ケリ

此間大隊長ハ紀家橋方向ニ斥候ヲ出シテ若干ノ敵アレトモ大部隊ヲ以テ積極的行動ヲ敢テスルノ徵ナキヲ確ムルト共ニ旅團通報ニ依リ逐次他大隊ノ狀況ヲ知ル次テ同四時二十分『現在ノ線ヲ堅固ニ保持シ爾後ノ攻撃ヲ準備スヘキ』旅團命令ニ依リ各中隊ニ前進準備ヲ命シ第一中隊ノ一部一分ヲ候家木橋當時之ヲ金母宅東南端ニ出シ南方ニ對シテ警戒セシメ更ニ同六時ノ旅團命令混二四旅作命第二十四(第二六四頁參照)ニ基キ同七時各中隊ニ現在ノ態勢ヲ以テ守備ヲ嚴ニシ前面ノ敵情ヲ搜索スヘキヲ命シ且第二中隊一小機關銃一小隊機長特務曹長ヲ旅團豫備隊トシテ願家宅ニ出シ尙戰備ノ度ニ關シ規定スルトコロアリ

附記 第二中隊ハ一小隊(長特務曹長今泉金藏)ヲ金母宅ニ殘シ午後六時三十分同地出發、南孫宅ニ在リシ機關銃一小隊ト共ニ願家宅ニ到リ配屬ノ機關銃一小隊半ハ東部南孫宅ニ來リテ第一中隊ト共ニ同地東北正面ノ守備ヲ擔任セリ

歩兵第二十四聯隊第一大隊長ハ午後五時三十分過旅團命令混二四旅作命第二十四(第二六四頁參照)ニ基キ第一線兩中隊ニ現

日没後ニ於ケル第

一線兩大隊ノ態勢

在進出セル附近ニ散兵壕ヲ構築スヘキヲ命シ豫備隊ト共ニ金馮宅中部ニ移リ第四中隊ノ一小隊長特務曹長 鹿義兼ヲ第一中隊長大尉 道敷ノ右金馮宅 西北端ニ出シテ右大隊トノ連絡ニ任セシメ同六時過更ニ第四中隊長大尉 柴田二郎ノ指揮スル一小隊長少尉 仲村三男ヲ之ニ加ヘ機關銃各一小隊ヲ夫々第四、第二中隊ニ配屬セリ

步兵第四十六聯隊第一大隊長ハ午後六時旅團命令混二四旅作命第二十四 號(第二六四頁參照)ヲ受領シ同六時二十分ヨリ第一線ヲ巡視シタル後同七時四十分天主堂ニ於テ命令ヲ下シ第一線兩中隊機關銃各一小隊ヲ屬スヲシテ其位置ニ於テ攻撃ヲ準備セシメ其他ヲシテ概ネ大隊本部附近ニ位置セシメ且各中隊ニ警戒搜索地域ヲ配當シテ四周第一中隊ヲシテニ對シ警戒セシメタリ

附記 大隊長ハ特ニ第四中隊ヲシテ孟家宅東端附近ニ在ラシメ其一小隊(長少尉 德永大吉)ヲ齊家宅南端ニ出シテ普西方向ニ、別ニ一部ヲ天主堂北側ニ配置シテ金馮宅方向ニ對シ夫々警戒セシムルト共ニ機關銃中隊(二小隊欠)及步兵砲隊ヲシテ普西方向及第一線兩中隊正面ニ對シテ火力ヲ指向シ得ル如ク準備セシメタリ

旅團長ハ日沒後工兵第二中隊ヲ金馮宅ヨリ菱家宅菱家宅 北側ニ招致シ午後七時到着更ニ同七時三十分步兵第四十

八聯隊第二中隊一小隊欠及機關銃一小隊ノ旅團豫備隊トシテ顧家宅ニ到着スルヲ待ツテ之ヲ朱家宅附近ニ派遣シ砲兵ノ掩護ニ任セシメタリ

旅團長ハ午後八時「明二十一日ノ攻撃ヲ準備スヘキ」旨ノ師團命令午後六時三十分發九師作命 第十四號(第一七九頁參照)ヲ受領セシカ曩ニ具申セシ明拂曉ノ攻撃意見ニ對シテハ尙指示ナク空シク時間ヲ經過セシヲ以テ其企圖ヲ中止シ依然現在地ニ於テ攻撃ヲ準備スルニ決シ同十一時三十分諸隊ニ「前任務ヲ續行シ特ニ第一線諸隊ノ工事ヲ

増強スヘキ」ヲ命令シ且步兵第四十八聯隊第一大隊ヲシテ一中隊ト機關銃一小隊トヲ現在地ニ殘置シテ其位置ヲ固守セシメ主力ヲ以テ二十一日拂曉マテニ顧家宅ニ來ツテ旅團豫備隊タラシムル如ク處置シ同十一時四十五分拂曉攻撃ヲ中止セル旨ノ報告ヲ師團長ニ呈セリ

附記 此日各兵ノ負擔量大ニシテ輕捷ナル行動ヲ行フニ適セザリシニ鑑ミ携行セル彈藥並渡河材料ノ大部ヲ概ネ其部隊ノ位置ニ集積セシメ各隊ニ配當セシ輻重兵及義勇軍ノ人員ノ一部ヲ引揚ケ之ヲ旅團輻重隊長輻重兵少尉堀尾英次ノ統一指揮ニ移セリ

二十一日午前二時三十分爾後ノ行動ニ關スル師團命令午前零時三十分發九師作命 第十五號(第一八三頁參照)ヲ受領セシカ既ニ所命ノ如ク部署終リシ後ナルヲ以テ別ニ處置スルトコロナシ而シテ吳淞支隊ノ主力ヲ旅團ニ復歸セシムル件ハ遂ニ中止セラレタリ

步兵第二十四聯隊第一大隊正面ニ於テハ午後九時頃第一中隊ノ前面ニ數名ノ敵斥候、夜十二時過第二中隊ノ前面ニ三、四十名ノ敵部隊近接セシカ直ニ之ヲ擊退シ此間大隊長ハ數組ノ斥候ヲ出シテ敵情ヲ搜索スルト共ニ工事ヲ増強セシメ拂曉ニ至レリ

步兵第四十六聯隊第一大隊長ハ第一線ニ命シテ敵情地形ヲ搜索中午前三時三十分第三中隊正面ニ敵兵一中隊實際ハ三、四十名襲來ノ報アリ副官中尉 伊藤豊臣ハ獨斷第一中隊ノ一小隊長少尉 島ノ江又次郎及機關銃一小隊長特務曹長 武田伍一ヲ率キテ之ニ赴援セシカ敵兵既ニ退却セシヲ以テ直ニ歸還セリ

獨立山砲兵第二大隊ハ午後七時第四中隊ヲ以テ廟巷鎮ニ擾亂射撃ヲ行フ二十一日午前零時四十分旅團

第一線兩大隊正面ニ對スル敵ノ夜襲

獨立山砲兵第二大隊ノ夜襲

擾亂射撃
日ノ爲ノ
準備

命令ニ基キ拂曉マテニ第四中隊ヲシテ金馮宅、第五中隊ヲシテ孟家宅ニ夫々補助觀測所ヲ出シ各、
當面ノ歩兵大隊ト緊密ニ協力シ得ル如ク準備セシメ特ニ『泗塘廟南北兩側ニ於ケル敵砲兵ノ位置ヲ探
求スヘキ』ヲ命令セリ

附記 午前一時更ニ旅團命令ニ依リ第四中隊ヲシテ東部廟莊鎮ニ、同三時第五中隊ヲシテ西部廟莊鎮ニ對シ各、擾亂射撃ヲ實施
セシメタリ

第四中隊ハ午前三時、第五中隊ハ同五時頃所命ノ如ク觀測所ヲ推進シ第一線大隊ト連絡セリ

歩兵第四十八聯隊第一大隊長ハ午前零時五分『二十一日拂曉マテニ主力ヲ以テ旅團豫備隊タルヘキ』旅
團命令ヲ受領シ同零時十分左ノ要旨ノ命令ヲ下達セリ

第十歩
第八聯
第一大隊
主力ノ旅
團豫備隊
トシテ旅
團附近
家宅
集結

歩兵第四十八聯隊第一大隊長ノ要旨

一 第四中隊機關銃一小ハ大隊ノ現在地(南孫宅)ヲ固守シ旅團ノ右翼ヲ掩護スヘシ但第一線左部隊ト
ノ交代ハ午前四時三十分マテニ完了スヘシ

二 通信班ハ午前三時三十分其通信網ヲ撤收スヘシ但旅團司令部、第四中隊間ハ依然殘置スヘ
シ

三 各隊ハ午前五時第一中隊、本部、馬、機關銃二小、步兵砲隊、通信班、第二中隊ノ一小隊、第
三中隊ノ順序ニ東部南孫宅ニ東面ノ途上縱隊ニ集合スヘシ

四 予ハ午前五時南孫宅東端ニ在リ

附記 第四中隊長ノ受領セル命令文ニハ『現在地(南孫宅)ノ括弧内ノ字句ナカリシ爲當然北孫宅ヲモ含ムモノト解シ其負擔正
面ノ大ナルニ苦慮セリ

午前零時頃中心巷第三中隊ノ正面ニ自動小銃ヲ有スル敵約十名、同零時二十分北孫宅第四中隊ノ正面
ニ機關銃二挺ヲ有スル敵百餘名夜襲シ來リシカ何レモ我カ陣地ニ突入セス交戦ニ、三十分ニシテ之ヲ
擊退シタレトモ敵ノ銃聲愈々烈シク終夜殆ト間斷ナシ

斯クテ大隊主力ハ兵力ヲ集結シテ午前五時三十分順家宅ニ到着シテ旅團豫備隊トナリ第四中隊ハ一小
隊半及機關銃一分隊ヲ北孫宅ニ殘シ其他ヲ以テ南孫宅ヲ占領シ拂曉マテニ配備ヲ完了セリ

歩兵第十四聯隊第五、第七中隊、第二機關銃中隊ハ依然旅團豫備隊トシテ順家宅附近ニ位置シ四周ニ
對シテ警戒セリ

附記 砲兵掩護ニ任シアリシ第五中隊ノ一小隊(長特務曹長池浦勝)ハ午後九時二十分歩兵第四十八聯隊第二中隊ト交代シテ復歸
ス此頃敵ノ一部露營地ニ侵入セルノ報アリテ一時緊急集合ヲ行ヒシカ後刻虛報ナルコト判明セリ然レトモ敵ノ射撃終末露營地附
近ニ飛來シテ煙マサリキ

此日旅團通信隊長歩兵大尉
高橋節太郎ハ旅團ノ行動ニ伴ヒ吳淞支隊ノ位置ヨリ逐次電話線ヲ延長シ午前十時頃順家
宅ヲ基點トシテ各部隊間ニ通信網大頁挿
圖參照ヲ完成ス午前十時師團通信隊ノ無線電信機一機到着開設シ午
後一時三十分更ニ師團通信隊ニ依リ師、旅團司令部間ノ直通電話網完成セシヲ以テ旅團通信隊長ハ此

其他ノ旅
團直轄部
隊ノ行動

等ノ通信所ヲ區處セリ

夜ニ入り旅團通信隊主力ハ孫家宅旅團司令部東北側ニ宿營セリ

旅團衛生班長三等軍醫正福山正明、第九師團衛生隊擔架第一中隊ヲ屬ハ此日旅團ノ後尾ヲ前進シ午前十時頃顧家宅ニ

到著待命中正午姚家宅附近ニ開設ノ命ヲ受ケシカ偵

察ノ結果麥家宅姚家宅北側、小學校ニ開設シ此間擔架小隊

ヲ以テ南孫宅、金馮宅、白楊村方面ノ傷者ヲ收容シ、

夜ニ入り顧家宅ニ移轉セリ

輜重兵第三中隊第三小隊長少尉 堀尾英治ハ主力七十ヲ各隊大

小行李要員トシテ配屬シ殘餘五十ヲ以テ旅團輜重隊

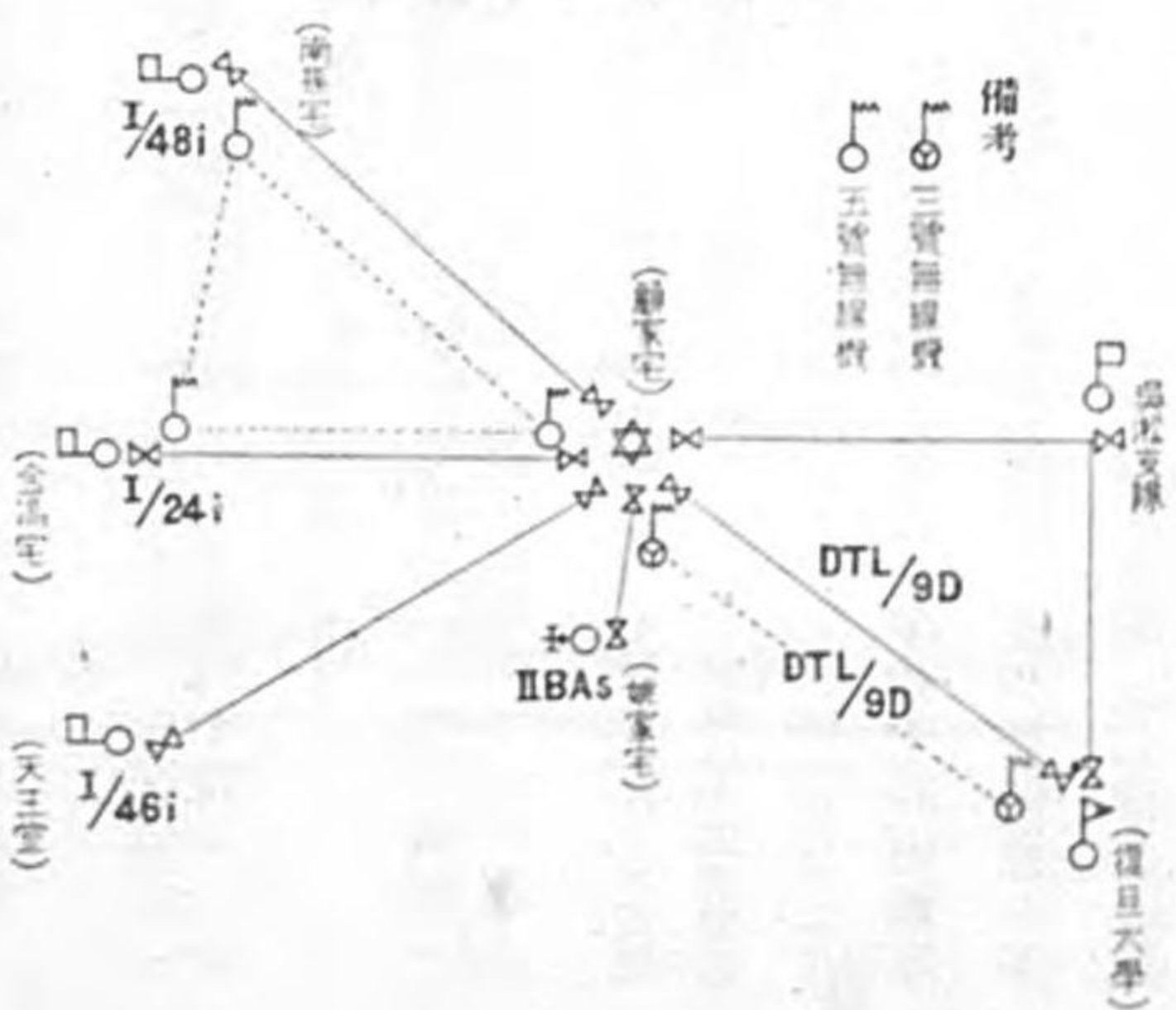
トナリ上海在郷軍人約百名之ヲ義勇軍ト稱セリヲ加ヘ步兵第十四聯隊第七中隊ノ一小隊ノ援助ノ下ニ吳淞機關庫

ヨリ臂力ヲ以テ馬匹、車輛等ノ運搬材彈藥特ニ山砲彈ヲ補給シ爾後鐵道午後三時頃機關庫一輛ノ修理成リ之ニ貨車七

墳廟(天樂寺北北西方九ニ依リ師團主力ヨリ彈藥ヲ補充シ之ヲ候家木橋附近ニ集積シ夜ニ入り姚家塘附近

ニ於テ貨車内ニ宿營セリ

混成第二十四旅團通信網要圖
二月二十一日午後一時三十分



其七 吳淞支隊方面ノ狀況

附圖第十 其二參照

吳淞支隊 長歩兵少佐岡本徳三、歩兵第十四聯隊第二大隊本部、第六、第八中隊、機關ハ午前二時頃マテニ步兵第四十六

聯隊第一大隊及歩兵第四十八聯隊第一大隊ト守備ヲ交代シ其正面ヲ縮小シテ工事ヲ施シ午前七時頃マ

テニ略々之ヲ完了シ爾後補強作業ヲ行ヒ展望哨ヲ配置シテ敵情ヲ監視セリ

支隊長ハ午前九時頃鐵道棧橋ニ緊留中ノ軍艦夕張ニ到リ守備ニ關シ協議スルトコロアリ

附記

同十一時三十分師團司令部ヨリ電話ヲ以テ「吳淞支隊ハ本夜當面ノ狀況之ヲ許サハ所要ノ兵力ヲ殘置シ主力ヲ以テ所屬旅團ニ復歸セシムル豫定ナルヲ以テ正面ノ敵情ヲ判斷シ右ニ關スル意見ヲ具申スヘキ」要求アリシニ依リ大隊長ハ直ニ其可能ナル旨竝之ヲ希望スル旨報告シ各中隊ニ出發準備ヲ命セシカ午後三時四十分師團命令ニ依リ遂ニ此企圖ヲ中止セリ

夜ニ入り永安紡織ヨリ猛烈ナル敵ノ射撃アリ次テ午後八時三十分頃第六中隊ヨリ敵兵前進ノ報告アリ

シヲ以テ支隊長ハ主力ニ緊急集合ヲ命シ第一線ニ赴援セシメ且軍艦夕張ニ吳淞鎮ノ砲撃ヲ要求セシカ

敵兵退却セシヲ以テ主力ノ歸還ヲ命シ現在ノ態勢ヲ以テ夜ヲ徹セリ

附記

當時第六中隊長ヨリノ報告ニ依レハ同中隊正面ニ敵約二小隊前進シ來リ我トノ最近距離約三百米ニシテ尙其一小隊ハ右翼第八中隊ノ第一線方面ニ前進スルモノノ如クナリシヲ以テ大隊長ハ第八中隊ノ半小隊ヲ第一線ニ増加シ次テ同中隊長ノ指揮スル一小隊半ヲ以テ沈江上(永安紡織東南方五百米)ヲ占領シテ敵情ヲ搜索スヘキヲ命セリ第八中隊ノ主力ハ午後十一時頃沈江上ヲ占領セシカ敵兵既ニ退却シ第六中隊方面亦何等異狀ナカリシヲ以テ一分隊ヲ沈江上ニ殘シ主力ハ午前一時二十分(第一線増加ノ半小隊ハ午前六時)機關庫ニ歸來セリ又海軍ハ午前一時乃至三時ノ間旱月、水無月ヲ以テ吳淞鎮ヲ砲撃セリ

其八 飛行隊ノ行動

附圖第五 第九參照

行動開始

飛行隊長中佐 鈴木越郎 ハ午前六時飛行準備ヲ完了シ兩偵察中隊ハ前夜ノ命令ニ基キ同六時乃至七時ノ間各二機ヲ出シテ敵撤退ノ狀況ヲ搜索セシカ何レモ敵ノ撤退或ハ撤退準備中ナルヲ報スルノミニシテ同七時三十分師團長ヨリ行動開始ノ命ヲ受クルニ至リシヲ以テ飛行隊長ハ指揮官任務機偵察機 航空兵大尉 福澤丈夫 軍曹 野澤義雄シテ同八時頃全線ニ攻撃前進ノ信號赤三ヲ發セシメタリ

飛行隊長ハ是ヨリ先午前七時師團行動開始後ニ於ケル飛行隊ノ任務ニ關シ左ノ要旨ノ師團命令午前四時發九師 作飛命第三號ヲ受領シ同七時三十分頃各中隊ヲシテ前任務ヲ續行セシムルト共ニ特ニ友軍ノ狀況ヲ確メテ師團司令部ニ報告スヘキヲ要求シ自今偵察ノ爲爆彈ヲ使用スルヲ得ヘキヲ示シ且第一中隊ヨリ前記指揮官任務機ヲ控置セリ

第九師團命令ノ要旨

- 一 飛行隊ハ續イテ左記任務ニ服スヘシ
- 1 敵ノ第一線陣地、第二線陣地及其間ニ於ケル兵力移動ノ狀況偵察
- 2 江灣鎮、廟巷鎮ノ線ニ在ル敵陣地ノ寫眞偵察梯尺一萬、提出部數三部
- 3 敵機攻撃ノ準備
- 二 通信筒投下位置ヲ左ノ如ク定ム
- 1 午前九時三十分マテ

師團司令部東側海軍飛行場ノ北端

- 2 午前九時三十分ヨリ正午マテ
莊家谷五叉路江灣鎮馬場 東方一軒半附近

以後移動ス

三 予ハ午前十時ヨリ莊家谷五叉路情報收集所註、齊家宅 情報收集所ニ到ル
爾後各中隊ハ搜索ヲ續行シ特ニ第二中隊ノ一機偵察機 航空兵中尉 立花四郎 曹長 牛谷美好以テ江灣鎮、大場鎮ノ線北側地區ノ寫眞攝影ヲ行ヒ獨立飛行第三中隊ハ此行動ヲ掩護シ飛行隊長ハ搜索ノ結果ヲ綜合シテ逐次師團司令部ニ報告セリ

附記 飛行隊ハ最初敵機ノ性能優秀ナルニ鑑ミ兵力ノ優勢ト高度ノ優越トヲ以テ之ニ對シタレトモ爾後敵機出現ノ虞ナキヲ判斷シ兵力ノ愛惜ヲ圖レリ

大場鎮附近ノ爆撃

午後ニ至リ敵兵四方ヨリ大場鎮ニ集結中ナルヲ搜索シテ師團長ニ報告セシニ同三時二十分ノ爆撃スヘキヲ命セラル依テ飛行隊長ハ兩中隊ノ各一機偵察機 航空兵大尉 福澤丈夫(操縦機) 軍曹 野澤義雄ヲシテ戰闘機二機編隊(長 少佐神谷正男)掩護ノ下ニ大場鎮上空ニ到リ同四時三十分頃爆彈十二挺 炸彈八發ヲ投下セシメタリ

附記 此日ニ於ケル飛行機出動ノ延機數第一、第二中隊各八機、獨立飛行第三中隊十八機(七編隊)ニ及ヒシカ人員、器材ニ殆ト故障ヲ生セザリキ

此日空中搜索ハ廣ク戰場ノ全般ニ及ヒ特ニ寫眞搜索ハ十九日實施セル範圍ヲ擴大シテ東西八軒ニ互ル地域寫眞ヲ完成シ夕刻マテニ師團司令部ニ提出セシカ敵陣地ノ要部ヲ攝影シタル寫眞ハ何等カノ事情ニ因リ遂ニ利用セラルルニ至ラザリキ

二十一日
ノ爲ノ飛
行隊命令

午後四時過飛行隊長ハ翌日飛行隊ノ行動ニ關スル師團長ノ企圖ヲ承知九師作命第十五號ノ要旨ハ夜十二時、本命令ハ二十一日午前二時受領シニ依リ左ノ要旨ノ命令ヲ下達セリ

二 飛作命第十號

飛行隊命令(要旨) 二月二十日午後五時
於公大飛行場

一 江灣鎮附近及閘北附近ノ敵ハ依然抵抗ヲ持續シアリ爾餘ノ地區ニ於テハ第一線陣地ヨリ後方ニ後退シツツアルモノノ如シ

大場鎮ニハ敵ノ密集部隊群集シツツアリ吳淞「クリーク」以北ニハ敵影ヲ認メス

海軍航空隊ノ諜報ニ依レハ敵飛行機ハ杭州註、附圖
第五參照ニ集中シアルモノノ如シ

師團ハ廟巷鎮、江灣鎮西方陣地ノ線ニ進出シ明二十一日續イテ大場鎮ノ線ニ在ル敵陣地ヲ攻撃ス

中央隊ハ其主力ヲ本夜北方ニ轉用シ豫備隊ヲ併セ指揮シ混成第二十四旅團ト右翼隊トノ間ニ挿入セラルル筈

二 飛行隊ハ明二十一日續イテ師團ノ攻撃ニ協力セントス

三 第一中隊ハ明二十一日早朝飛行ヲ開始シ左記任務ニ服スヘシ

1 江灣鎮及其西方ニ於ケル敵陣地ノ搜索

2 一部ヲ以テ師團砲兵隊ニ協力

3 指揮官任務機トシテ一機ヲ待機

四 第二中隊ハ明二十一日早朝飛行ヲ開始シ左記任務ニ服スヘシ

1 大場鎮、真茹鎮附近ノ敵陣地ノ搜索

2 右地域ヨリ西方ニ向ツテスル敵ノ移動狀況ノ搜索

五 獨立飛行第三中隊ハ明早朝ヨリ其主力ヲ以テ特ニ飛行第二大隊ノ搜索行動ヲ掩護シ一部ヲ以テ公大飛行場ヲ掩護スヘシ

六 飛行諸隊ハ敵カ大場鎮、真茹鎮ノ線ヨリ西方ニ退却スル場合ニ在リテハ之ヲ攻撃スヘシ

七 第一野戰高射砲隊ハ現在地ニ位置シ公大飛行場ノ掩護ニ任スヘシ

八 師團情報收集所ハ復旦大學ニ在リ

九 第一中隊ヨリ連絡將校ヲ明二十一日午前七時マテニ師團司令部ニ派遣スヘシ

飛行隊長 鈴木 中 佐

二十日ノ
航空記録

此日ニ於ケル航空記録抜萃次ノ如シ

飛行 第二大隊 航空 記録 (拔萃)

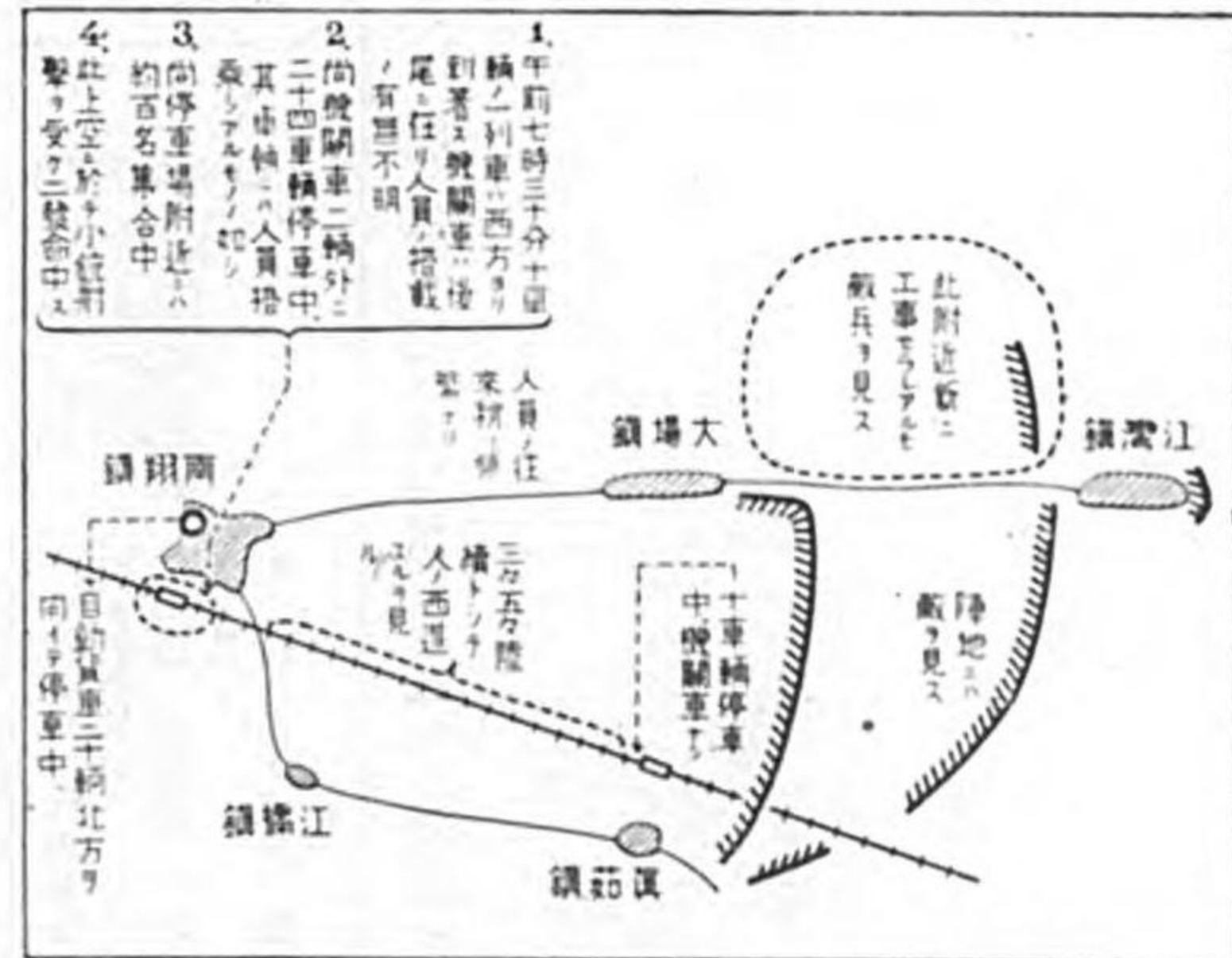
二月二十日

| 隊中一第 | 隊中二第 | 隊中一第 |
|---|---|--------------------|
| 三八七 同 | 九九一一 同 | 偵型一式乙三八七機察 |
| 曹軍親金 | 尉中藤遠 | 曹軍澤野 |
| 尉少兵空航岡 | 尉大兵空航尾西 | 澤大兵空航 |
| 江灣鎮、大場、眞茹鎮、廟巷鎮間敵第一線及第二線陣地ノ敵兵ノ狀況並移動ノ有無偵察 | 一般狀況偵察 | 指揮官任務 |
| 一 敵第一線陣地ハ殆ト守兵ヲ認メス 二 江灣鎮西端ヲ南北ニ連メル線ノ陣地以西各陣地ニハ敵守兵アリ且陣地後方各部落内ニハ敵ノ集結部隊アルヲ認ム 三 敵部隊ノ移動スルモノヲ認メス 四 眞茹鎮北方一軒ニ敵ノ高射砲陣地アリ 右ノ狀況ヲ師團長ニ通信簡報告ス | 一 午前九時十六分姚家宅(白楊村北方)ニハ散開シテ前進中ノ友軍大部隊アリ 二 楊家濱五叉路(江灣鎮馬場東方一軒)附近ニハ友軍大部隊停止シテ後方ニハ戰車十二、三輛アリ 三 沈家巷鎮—江灣鎮道上沈家巷鎮附近ヲ西走セル自動貨車十三輛アリ(午前九時二十八分) 四 江灣鎮附近ニハ火災起リ附近敵陣地ニハ敵兵ヲ認メス | 友軍戦線上ヲ飛翔シ攻撃前進ノ命ヲ傳フ |
| 飛行場 | 飛行場 | 飛行場 |
| 情報収集 | 飛行場 | 飛行場 |
| 右 | 右 | 右 |
| 九〇〇 | 九〇〇 | 九〇〇 |
| 〇九三五 | 〇九三五 | 〇九三五 |
| 敵ノ射撃ヲ受ケタレト命ヲセス | | |

| 隊中一第 | 隊中二第 | 右 同 |
|--|--|---|
| 六九六 同 | 九九〇一 同 | 七九六 同 |
| 尉大木青 | 尉少田入 | 曹軍本宮 |
| 尉中兵砲中田 | 尉大兵歩中池 | 尉中兵歩柿大 |
| 敵第一線、第二線陣地後方移動ノ狀況偵察 | 英浜「クリー」南方ノ兵力移動及大場、眞茹鎮附近ノ敵兵力移動ノ狀況偵察 | 友軍第一線ノ狀況特ニ其位置ヲ偵察ス |
| 一 離陸後浦東(黃浦江東岸地區)上空ニ到リ高度ヲ取ル此間該地域ニハ敵工事及敵兵ノ活動スルヲ見ス 二 江灣鎮附近敵第一線ハ活氣ヲ呈セス 三 大場鎮東南側陣地ニハ敵兵ヲ散見シ且大場鎮—廟巷鎮間自動車數輛往復スルヲ認ム 四 眞茹鎮東南側陣地ニハ配兵シアリ 以上ヲ綜合スルニ敵第一線、第二線ノ陣地據點ニハ配兵シアレト一般ニ靜慮ニシテ後方ニ移動スル大部隊ヲ認メス | 一 英浜「クリー」北岸ニハ敵ヲ認メス 二 南翔鎮西方蘇州河ニハ無敵ノ舟筏繫留シアリ 三 南翔鎮ノ列車ハ貨車二列車ニシテ機關車ハ一輛西向ニ連絡シアリ 四 大場鎮ハ四方ヨリ兵力集結中ニシテ部落内ニモ多數ノ兵力アル模様ナリ大場鎮ノ周圍ノ陣地ニ監視兵就キアリ尙自動車ヲ往復モ盛ナリ 五 眞茹鎮ニモ相當ノ兵力アルモノノ如シ 六 江灣鎮ハ火災ヲ起シ相當ノ損害アリテ我カ軍ノ一部ハ既ニ江灣鎮西方嚴家橋附近ニ進入シアリ | 離陸後速ニ新公園、江灣鎮、曹家橋(英浜鎮西南西方三軒)ノ上空概シテ江灣鎮—楊行鎮道ニ沿ヒテ飛行シ要圖乙ノ如キ友軍ノ狀況ヲ得莊家谷師團情報ヲ集所ニ通信簡報告シタル後歸還細部ノ報告ヲ爲ス |
| 飛行場 | 飛行場 | 飛行場 |
| 平均 | 平均 | 平均 |
| 最高 | 最高 | 最高 |
| 右 | 右 | 右 |
| 一四四〇 | 一四四〇 | 一四四〇 |
| 一五二〇 | 一五二〇 | 一五二〇 |
| 陣地ノ偵察ハ易シナレド守兵ノ無キハ偵察ノ困難ナリ | 偵察ノ困難ナリ | 偵察ノ困難ナリ |

要圖甲

圖要情敵面正隊中央及隊翼右
頃分十二時七同至乃時七前午日十二月二



要圖乙

圖要況狀軍友近附路楊江
分十三時十前午日十二月二



獨立飛行第三中隊航空記錄 (拔萃)

二月二十日

| 考備 | 機 關 戰 型 四 式 甲 | | | | | | 飛行機 番 號 | 操縱者 | 任務 | 任務遂行ノ概要 | 飛行 經 路 | 高 度 | | 時 刻 | 故 事 | 摘 要 |
|--|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|----------------------------|---------|--------------------------------------|-------------------------------|-----------|------|-------|-------|------|-----|
| | 九三〇 | 九八四 | 八三二 | 七二〇 | 八四六 | 八九七 | | | | | | 最高 | 平均 | | | |
| 一 中隊ハ主力ヲ以テ飛行第二大隊特ニ第一中隊ノ搜索ヲ、一部ヲ以テ飛行場ヲ掩護シ爾後主力ヲ以テ警戒姿勢ニ在リ 二 威力ヲ及スヘキ地域ハ江灣競馬場、廟巷鎮、大場鎮、彭浦鎮ヲ連ヌル線ヲ以テ圍ム地域トス | 九三〇 | 九八四 | 八三二 | 七二〇 | 八四六 | 八九七 | 2 宇井曹長 1 谷村中尉 3 高岩軍曹 | 一定土地ノ制空 | 下層編隊ト沈家巷鎮ニ於テ連繫シ爾後空域ニ進入ス | 飛行場、江灣競馬場、廟巷鎮、大場鎮、江灣鎮、彭浦鎮、飛行場 | 4000 | 3500 | 09:09 | 09:20 | 三機編隊 | |
| | | | | | | | 2 野口曹長 3 根本軍曹 | 偵察機ノ掩護 | 飛行場上空ニテ二千米ノ高度ヲ取リ江灣鎮南側地區上空ヨリ所命ノ空域ニ進入ス | 飛行場、廟巷鎮、大場鎮、江灣鎮、飛行場 | 3500 | 3000 | 09:15 | 09:25 | 二機編隊 | |
| | | | | | | | 2 野口曹長 3 根本軍曹 | 偵察機ノ掩護 | 飛行場上空ニテ二千米ノ高度ヲ取リ江灣鎮南側地區上空ヨリ所命ノ空域ニ進入ス | 飛行場、廟巷鎮、大場鎮、江灣鎮、飛行場 | 3500 | 3000 | 09:00 | 10:00 | 三機編隊 | |
| | | | | | | | 2 野口曹長 3 根本軍曹 | 偵察機ノ掩護 | 飛行場上空ニテ二千米ノ高度ヲ取リ江灣鎮南側地區上空ヨリ所命ノ空域ニ進入ス | 飛行場、廟巷鎮、大場鎮、江灣鎮、飛行場 | 3500 | 3000 | 09:00 | 10:00 | 三機編隊 | |
| | | | | | | | 2 野口曹長 3 根本軍曹 | 偵察機ノ掩護 | 飛行場上空ニテ二千米ノ高度ヲ取リ江灣鎮南側地區上空ヨリ所命ノ空域ニ進入ス | 飛行場、廟巷鎮、大場鎮、江灣鎮、飛行場 | 3500 | 3000 | 09:00 | 10:00 | 三機編隊 | |
| | | | | | | | 2 野口曹長 3 根本軍曹 | 偵察機ノ掩護 | 飛行場上空ニテ二千米ノ高度ヲ取リ江灣鎮南側地區上空ヨリ所命ノ空域ニ進入ス | 飛行場、廟巷鎮、大場鎮、江灣鎮、飛行場 | 3500 | 3000 | 09:00 | 10:00 | 三機編隊 | |

其九 其他ノ部隊ノ行動 附圖第九參照

騎兵第一中隊

騎兵第一中隊 長大尉 藤澤六郎、ハ師團豫備隊トシテ午前六時四十分公大第一紗廠師團司令部ニ在リ同十時

四十分師團司令部ヲ護衛シテ齊家宅情報収集所ニ移リ同十一時十分『主力ヲ以テ混成第二十四旅團ト

右翼隊トノ間ニ加入シ兩者ノ連絡竝中間地區ノ警戒搜索ニ任スヘキ』師團命令ニ依リ一部 師團司令部傳令ノ一分隊及

大行ヲ殘置シテ同十一時四十分過齊家宅出發、途中千士巷附近ニ於テ右翼隊長ヨリ當面ノ狀況ヲ承知

シ混成第二十四旅團ト連絡ノ爲ニ組ノ將校斥候ヲ派遣シ午後一時二十分 途中齊家橋南側橋樑破壞セラレアリ之カ修理ノ爲時間ヲ費ス 西湮

橋球場 江灣競馬場 北方二軒ニ達シ更ニ一組ノ斥候 徒歩ニテ 服務スヲ同方面ニ出シ日沒後高境廟ニ露營セリ

附記 中隊ハ將校斥候ニ依リ北方ニハ小吉浦ノ渡河點ナク混成第二十四旅團ト連絡シ得サルヲ知リタルヲ以テ陸家橋方面ニ轉ス

ヘタ吳巷方向ヨリ數發ノ射撃ヲ受ケツツ(此際乘馬一頭射殺セラル)馬橋附近ノ徒橋(辛ウシテ一伍ノ常歩通過ヲ許ス)ヲ通過シ高境廟驛ニ到リ附近ノ部落ヲ掃蕩中斥候ニ依リ混成第二十四旅團方面ノ狀況判明セシカハ之ヲ師團長ニ報告セリ

第二野戰高射砲隊

第二野戰高射砲隊 長中尉 松元泰清ハ午前五時三十分沈家巷鎮西端ニ陣地占領終リ砲隊長自ラ爾後ノ戰況ヲ顧慮

シテ陣地ヲ偵察シ師團長ニ意見ヲ具申シテ正午復旦大學南側ニ陣地ヲ變換シ夜ニ入り陣地附近ニ露營

セリ

工兵第一中隊

工兵第九大隊第一中隊 長大尉 加藤運平ハ前夜ヨリ行動ヲ起シテ二十日午前六時三十分マテニ新公園東側射擊場

ニ集結シ同九時頃山砲兵第二大隊ヨリ攻撃前進ノ師團命令ヲ承知スルヤ直ニ一小隊 長中尉 舟山貞義ヲ殘置シテ

中央隊ニ協力セシメ主力ヲ以テ右翼隊ニ協力ノ爲東體育會路ヲ江灣競馬場ニ向ヒ同地南方一軒五叉路

附近ニ於テ一部ノ敵ヲ驅逐シ 第二〇一次ヲ戰車ノ前進ヲ援助シ正午過江灣競馬場ニ到著シ當面ノ敵情地形ヲ搜索シ午後四時頃更ニ轉シテ右翼隊司令部ニ到リ爾後之ト行動ヲ共ニシ同夜天樂寺東北側竹林中

ニ露營シテ夜ヲ徹セリ

附記 午後十一時三十分右翼隊長ヨリ一小隊ヲ步兵第七聯隊ニ配屬スヘキ師團命令ノ傳達ヲ受ケタルニ依リ直ニ一小隊(長少尉

加藤俊次、二分隊欠)ヲ在江灣競馬場同聯隊長ノ許ニ派遣セリ

臨時派遣工兵隊

臨時派遣工兵隊 長大尉 黒田巳代治ハ水路利用ノ目的ヲ以テ般行鎮 江灣競馬場、東北方四軒、天樂寺間ノ水濠ヲ偵察シ水深小ニ

シテ後方補給路ニ適セサルヲ確メ正午頃天樂寺附近ニ集結シ步兵第三十五聯隊ノ一部ノ爲其西側水濠

ノ通過ヲ援助シ日沒後同地附近ニ露營セリ

師團通信隊

通信隊 長騎兵大尉 林吉五郎ハ十九日夜半行動ヲ開始シ午前六時三十分マテニ齊家宅情報収集所ヨリ各第一線部隊

及飛行場トノ間ニ通信網ヲ完成シ午後二時以降通信線ヲ整理シ同五時マテニ復旦大學ヲ基點トスル新

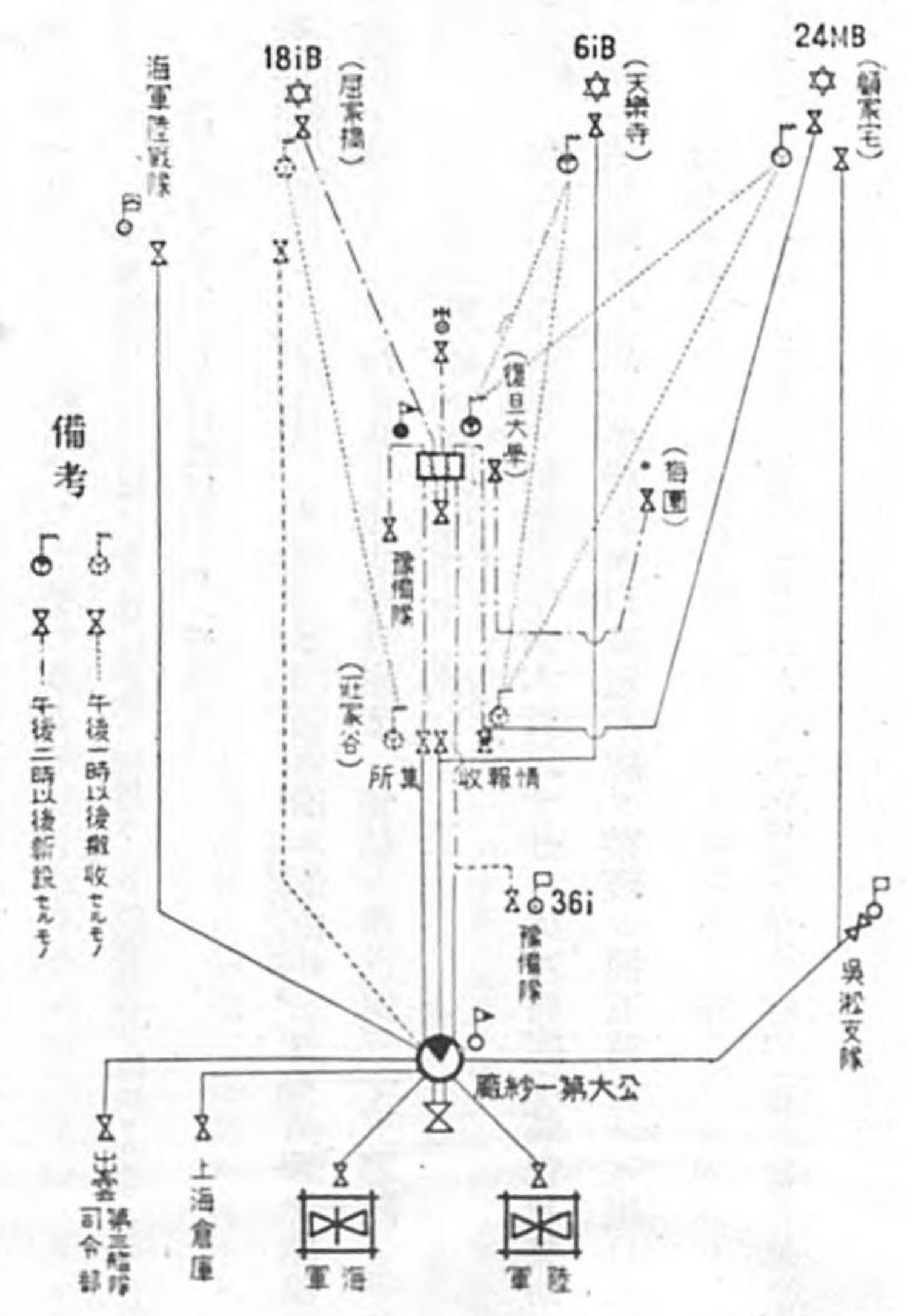
通信網ヲ構成シテ連絡ニ任セリ

附記 當時電線ハ敵意ヲ有スル土民等ノ爲屢、切斷セラレタレト保線兵ノ多大ノ努力ニ依リ作戰行動ニ大ナル支障ヲ生セシメサ

リキ

通信網ノ狀況次圖ノ如シ

第九師團通信網要圖
昭和七年二月二十日



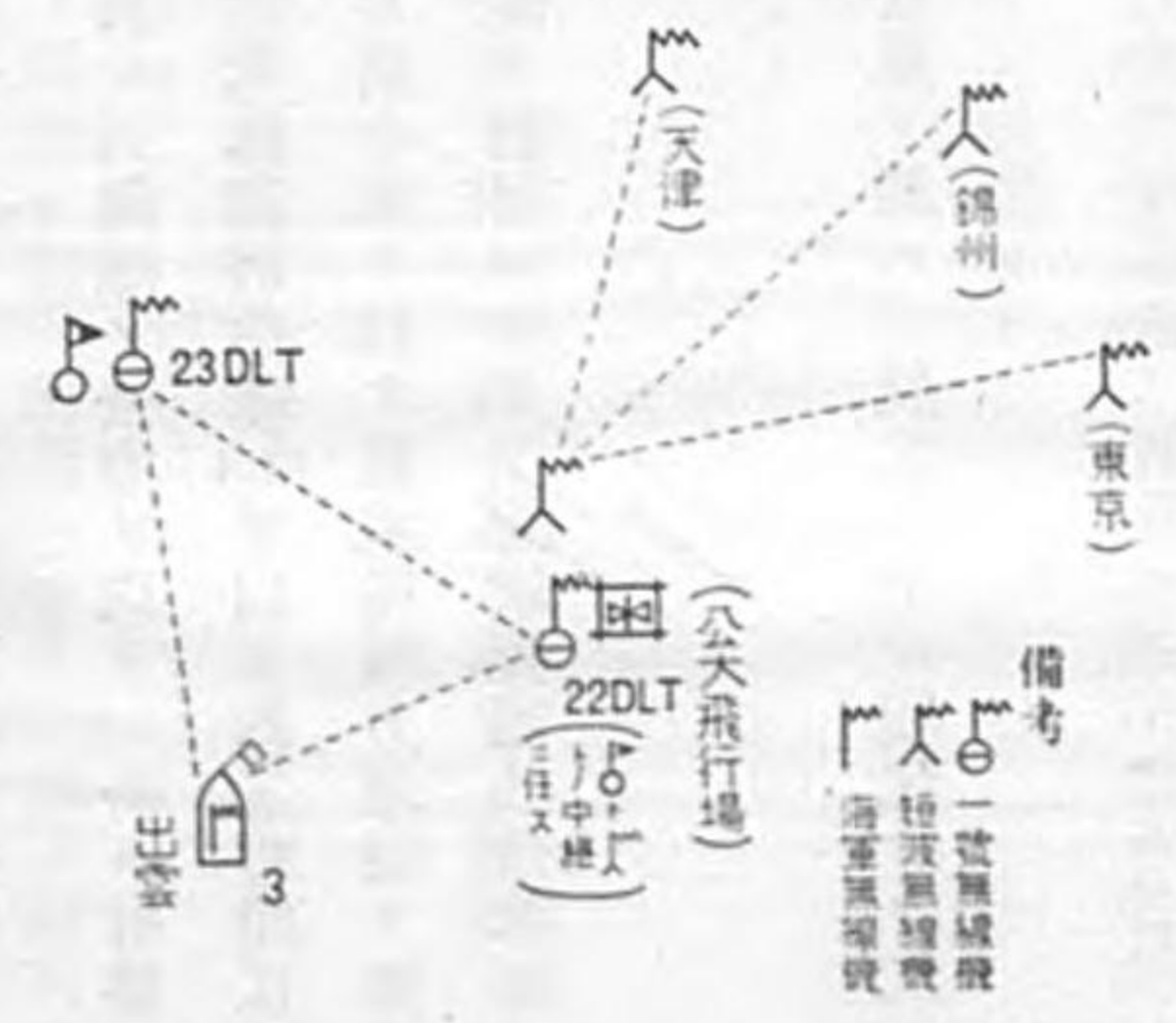
備考
 ○ ○ ○ ○ ○ 午後一時以後撤收せしむ
 ○ × × × × 午後二時以後撤收せしむ

無線電信隊 長無線電信第二十三小隊長工兵中尉船戸東、無線電信第一
 無線電信所 二十小隊長工兵中尉梅津秀松、同第二十三小隊長及一
 「キロ」短波 午前五時三十分マテニ下圖ノ如キ通信系ニ
 依リ通信ヲ開始シ爾後無線電信第二十三小隊ハ師團司
 令部ト同行シ此夜復旦大學構内ニ位置セリ

附記 師團ノ行動開始ト共ニ後方トノ通信一時ニ幅狭シ繁忙ヲ極メ
 此日取扱ヒタル電報五十二通約五千字ニ及ヘリ

衛生隊 長步兵中佐河崎庸雄、第一中隊第二小隊長(第ハ午後零時三
 十分宿營地 大康 出發、莊家谷ニ於テ「復旦大學」ニ縋帶
 所ヲ開設スヘキ」師團命令ヲ受ケ同二時三十分開設終
 リ擔架第一中隊 長步兵中尉林清榮、ヲシテ江灣鎮東端附近
 ノ傷者ヲ收容セシメ其他ヲ豫備トシテ控置シ特ニ第四中隊 長步兵中尉
 田谷繁太郎 方面ニ派遣シテ患者ヲ收容セ
 シメタリ

無線電信通信網要圖
昭和七年二月二十日



野戰病院 長三等軍醫正 醫學博士齋藤 八前日ノ如ク依然東部日本小學校ニ開設シ夜マテニ從來ノ患者ヲ合シテ百
 十五名 他ハ傳染病及平病者ヲ收容シ諸材料不足シ多忙ヲ極メタリ

附記 本日ニ於ケル收容人員十九名ナリ

第四節 第一次攻撃

又第一野戰病院長三等軍醫正 竹松常雄ハ午後三時頃宿營地出發、莊家谷東方五又路附近ニ待命中夜トナリ復旦大學ニ移リ二十一日午前三時四十五分衛生隊ト交代ノ命令ヲ受ケ同五時三十分引繼ヲ了セリ

輜重隊

輜重隊長兵站自動車第五中隊長大尉磯部義正、輜重兵第三中隊長(一小隊欠)兵站自動車第五中隊長中尉吉村繁三郎、ヲ以テ軍需品ノ積載、卸下及

自動車輸送間ノ直接警戒ニ當ラシメ午前五時行動ヲ開始シ各種彈藥及糧秣並露營材料ヲ直接各部隊ニ輸送シ大行李、小行李ノ任務ヲモ併セ實施シ終日終夜敵彈飛來スル第一線近ク行動シ補給ニ任セリ

其十 左翼隊(海軍陸戰隊)方面ノ狀況

左翼隊ハ師團主力ノ行動開始ニ伴ヒ午前八時頃ヨリ開北ノ敵ニ對シ其砲隊ノ全力ヲ以テ一齊ニ射撃ヲ開始シ敵亦之ニ應戰シテ我ニ十數名ノ死傷アリ同九時三十分第六大隊第四中隊砲山ヲ以テ約二時間江灣驛附近ヲ砲撃シ爾後逐次西方ニ射向ヲ轉移ス午後零時三十分再ヒ同中隊ヲ以テ嚴家橋西方地區ヲ西進スル敵ヲ射撃シ同大隊第三中隊砲山ヲ以テ虹口「クリーク」西岸ノ敵ヲ制壓シ次テ江灣鎮西端凸角陣地ニ砲火ヲ集中セリ

附記 此日江灣鎮附近ニ發射セル彈藥第三中隊九十二發、第四中隊二百九十發ナリ

步兵第十九聯隊ノ前進ヲ起スヤ其守備ヲ繼承シ當面ノ敵ニ對シ警戒ヲ嚴ニシ狀況大ナル變化ナク二十一日拂曉ニ及ヘリ

此日我カ攻城重砲兵第一中隊ハ主トシテ左翼隊ノ戰鬪ニ協力シ又獨立戰車第二中隊ノ一小隊長少尉 坂田俊雄ハ

左翼隊長海軍陸戰隊指揮官ノ指揮下ニ入り午後五時三十分第一大隊第三中隊主力掩護ノ下ニ北部日本小學校出

發、北停車場附近ニ到リ威力搜索ヲ行ヒ同七時四十分目的ヲ達シテ歸來セリ

第二款 二月二十一日ノ狀況

其一 師團長ノ指揮附圖第十 三參照

天候 二十一日曇天ニシテ朝來密雲低シ

攻擊再興 飛行隊ハ午前七時頃ヨリ飛行ヲ開始シテ敵第一線及後方地域ノ搜索ニ任シ一部ヲ以テ砲兵ノ戰鬪ニ協

カス同時海軍飛行隊亦出動シテ江灣鎮ニ對シ猛烈ニ爆撃ヲ行フ

附記 午前七時十分ヨリ同九時ニ至ル間海軍前進基地飛行隊ノ攻擊機九機(大尉國山齊、同小山茂、同入佐俊家ヲ各、長トスル

三編隊)ハ江灣鎮附近ヲ爆撃シ二百四十所炸彈十二發、三十所炸彈十七發ヲ投下セリ

砲兵ノ主力ハ午前七時三十分豫定ノ如ク江灣鎮東端ニ對シ射撃ヲ開始シ約一時間ニシテ一部ノ敵兵退却スルヲ認メシヲ以テ直ニ追撃射撃ヲ行ヒシカ敵ノ主力ハ依然陣地ニ在リテ頑強ニ抵抗ヲ續ケタリ

附記 江灣鎮ノ敵ハ前夜陣地ヲ補修シ破壊セラレタル部分ヲハ山砲彈ニ對シ十分ナル抗堪力ヲ有スル如ク増強セリ

前日來開北方面ニ分離シアリシ砲兵ノ一部ハ概ネ正午頃マテニ江灣競馬場附近ニ來リテ砲兵隊長ノ指揮ニ入ル第三六五 頁參照

左翼隊ハ步兵第七聯隊ノ主力ヲ以テ午前九時頃ヨリ獨立戰車第二中隊海軍陸戰隊ニ配屬ノ善ナリシカ師團長ノ承認ヲ得テ步兵第七聯隊ニ協力ス協

大隊ハ其後消息絶エテ之カ救援ヲ命セラレタル歩兵第三十五聯隊ノ主力モ敵ノ熾烈ナル十字火ノ爲行
 動困難ニ陥リ連絡得テ期スヘカラサル狀況ナリシヲ以テ左翼隊長ハ豫備隊ヨリ約一大隊ヲ歩兵第七聯
 隊ノ右ニ増加シ同九時三十分頃ヨリ江灣鎮東北端ニ向ヒ攻撃セシメ銳意同地西端ニ進出ヲ企圖セリ
 右翼隊ハ午前九時頃ヨリ丁家宅、孫家宅ノ線ヨリ普西、西部唐家舎ノ敵ニ向ヒ攻撃ヲ開始シ其他ノ正
 面ニ於テハ概シテ現狀ヲ維持ス

午前十時
 午後二時
 於敵情
 ケル敵情

師團長ハ復旦大學ニ在リテ前記第一線ノ戰況ヲ知ルト共ニ飛行機偵察砲兵中尉志村周一ヨリ左ノ報告ヲ
 受領セリ

附記 此報告ハ事實ト相違ス但此日敵部隊ノ戰線交代アリ(卷末支那軍ノ行動第一〇二頁參照)

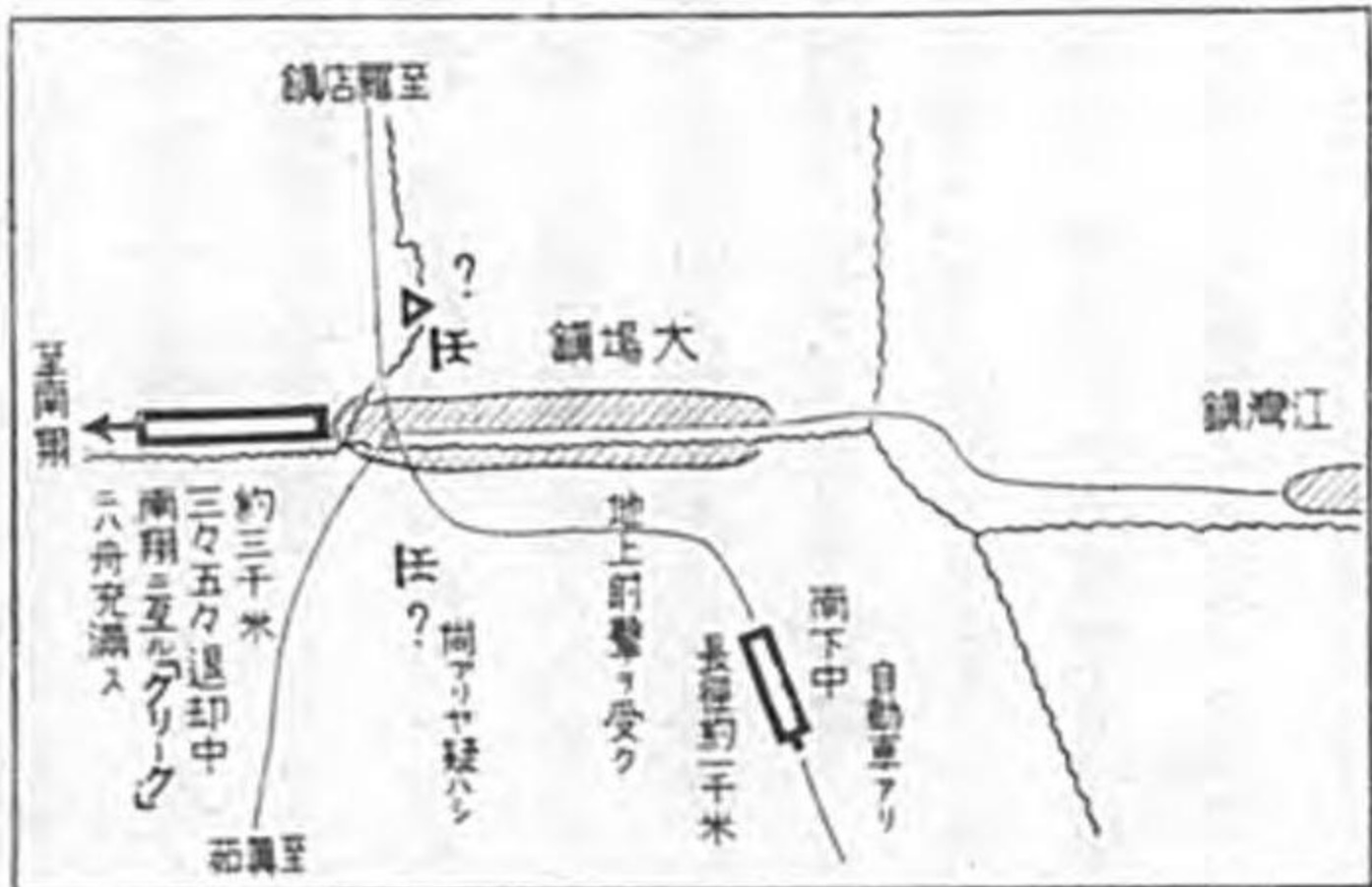
報告第一號 註、午前九時三十分發
 同 九時三十分受

大場鎮ノ敵ハ西方及南方ニ續々退却中ナリ要圖 註、左圖第一號參照ノ如シ

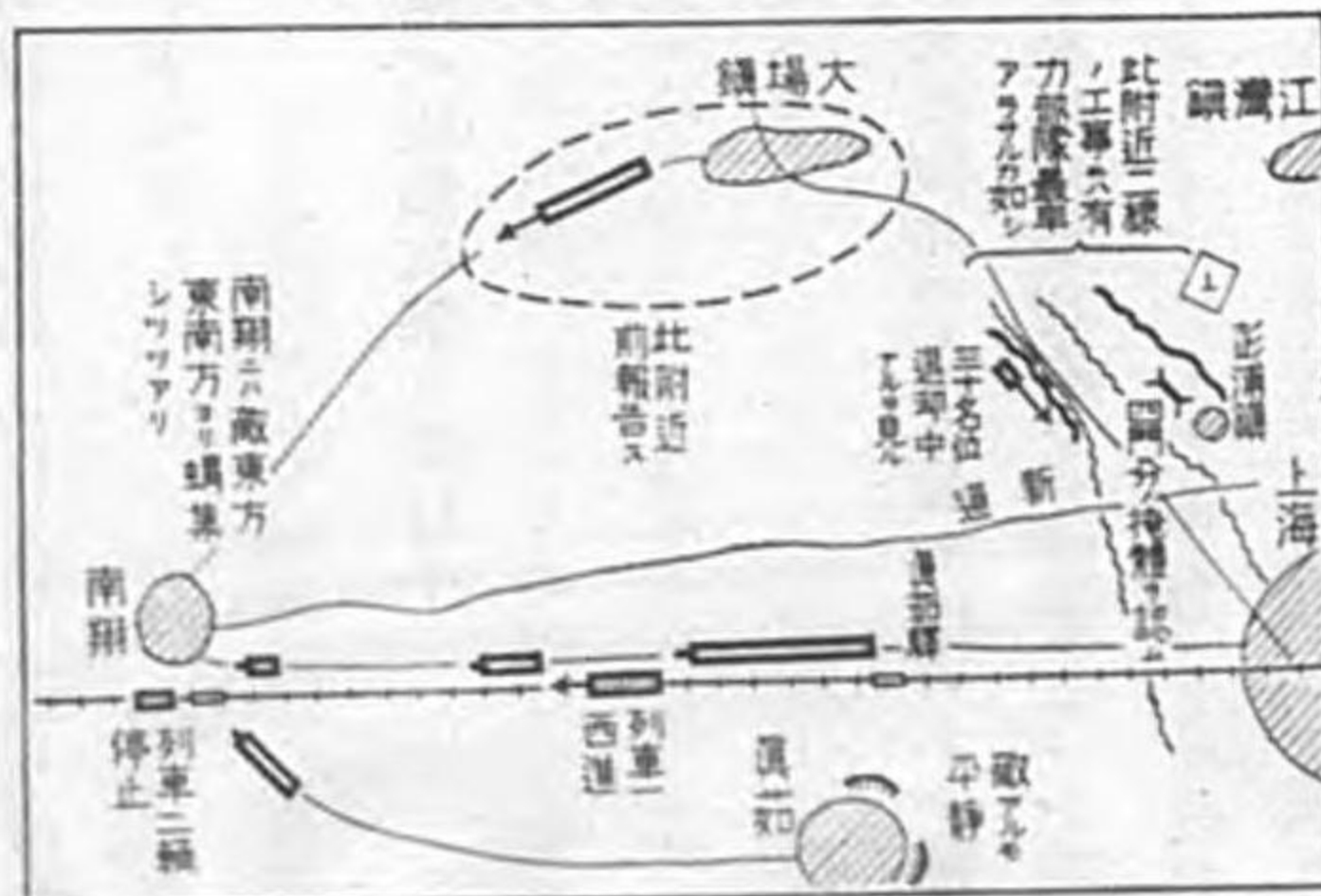
報告第二號 註、午前十時發
 同 十時十分受

- 一 敵ハ大場―真茹ニ互リ全線退却中ニシテ其行進目標ハ南翔ノ如シ
- 二 裏面要圖 註、左圖第二號參照ノ如シ

圖要情敵近附鎮場大
 時九前午日十二



圖要情敵近附茹真
 時十同至乃分十三時九前午日十二



第一號

第二號

附記 本圖ハ原報告ノ文字、地物ヲ多少修正シ且之ヲ縮寫シテ一色圖ト爲セリ

師團長ハ右ノ狀況ト大場鎮、真茹鎮並其間ノ散兵壕ニ敵兵アラサルノ報告
 午前八時十五分發飛行機(偵察歩兵大尉天野輝、操縦軍曹長嶋幸治)報
 及大場鎮以北ノ陣地ニ配兵ナキノ報告
 午前九時四十分發
 飛行隊長報告
 トニ依リ敵ハ我カ砲撃及爆撃ノ結果闘志ヲ失ヒ

午前十時
 午後二時
 於敵情
 ケル敵情

退却ヲ開始セルモノト判断シ其好機ニ乗シ敵ニ殲滅的打撃ヲ與フルノ要アリト爲シ之ヲ各隊ニ通報スルト共ニ歩兵ノ攻撃ヲ督勵シ砲兵隊ニ命シテ江灣鎮中央及西端附近ニ對シ擾亂射撃ヲ行ハシメタリ

附記

當時敵兵退却開始ノ師團通報ヲ受ケタル左翼隊方面ノ感想ニ依レハ敵兵退却セリヤ否ヤハ第一線指揮官最モ良ク承知シアル筈ニシテ左翼隊正面ノ敵兵現ニ頑強ニ抵抗シアルヨリ見レハ師團通報ハ攻撃督勵ノ手段ニ過キササルヘシト爲セリ

師團長ハ午前十時十分飛行隊ニ對シ左ノ要旨ノ命令電話ヲ下セリ

第九師團命令ノ要旨

- 一 大場鎮、眞茹鎮ノ敵ハ西方ニ向ヒ退却中ナリ師團ハ依然攻撃ヲ續行中
- 二 飛行隊ハ左記任務ニ服スヘシ

- 1 目下退却中ノ敵ヲ求メテ爆撃
- 2 戦闘機ヲ以テスル地上攻撃

右ニ基キ飛行隊ハ直ニ活動ヲ開始セシカトモ正午頃ヨリ天候險惡トナリ遂ニ已ムナク飛行ヲ中止セリ是ヨリ先師團長ハ參謀長少將田代崧一郎ヲ歩兵第七聯隊本部及歩兵第十九聯隊第一大隊ニ派遣シテ戰況ヲ視察セシメシカ爾後ノ戰況ハ前記ノ狀況ト全ク相反スルモノアリテ各正面トモ敵兵頑トシテ存在シ些モ撤退ノ色ナク抵抗依然執拗ニシテ戦闘進捗セス一時有利ニ發展ヲ豫期セシ喜ハ將ニ幻滅セントシ左翼隊正面ニ於テハ砲兵及戰車協調ノ下ニ重點ヲ労働大學南側ニ指向シテ力攻大ニ勉メ屈家橋附近

師團主力
ノ攻撃停止

ヲ守備セシ歩兵第十九聯隊ノ第一大隊亦敵兵退却ノ報ニ決然起ツテ同十時三十分頃ヨリ方濱方向ニ攻撃前進シ左翼隊ニ協力セシト雖歩兵第七聯隊ノ一部カ纔ニ江灣驛南方踏切東側ノ一角ヲ奪取シタルニ過キスシテ爾後敵ノ猛射ヲ受ケ幹部以下死傷續出シテ願家宅(願家宅)附近ヨリ毫モ前進スル能ハス加之後十五聯隊ハ敵ノ猛射ヲ受ケ幹部以下死傷續出シテ願家宅(願家宅)附近ヨリ毫モ前進スル能ハス加之後方トノ通信連絡絶エ其狀況ヲ傳フルニ由ナク現狀ヲ維持シテ敵情地形ノ搜索ニ勉メアリ

右翼隊方面ニ於テハ後郭家宅附近ヨリノ側射ニ依リ攻撃進捗セス左翼隊トノ接際部ニ於テ彼此部隊混淆シ而モ敵彈ノ爲指揮連絡意ノ如クナラス同隊長自ラ督勵大ニ勉メタル結果第一線タル歩兵第三十六聯隊ハ午後三時頃豫備隊ノ主力ヲ白楊村ヨリ吳家宅方向ニ出シ殆ト全力ヲ展開シテ普西ノ奪取ヲ圖レリ

混成第二十四旅團ハ一部ヲ以テ吳家宅ヲ占領シ著々翌二十二日未明ヨリノ廟巷鎮、麥家宅(客家宅)ノ陣地ニ對スル攻撃ヲ準備シアリ

師團爾他ノ正面ニ於テハ狀況大ナル變化ヲ見ス

正午稍々前師團長ハ第一野戰高射砲隊ノ戰線進出ノ切ナル希望ヲ容レ飛行場ノ防空ハ戦闘機ノミヲ以テ十分ナリト爲シ同隊ヲ飛行場ヨリ天樂寺附近ニ招致セリ又南孫宅附近警戒ノ任ヲ受ケシ騎兵隊カ敵ノ砲撃ト水濠トニ妨ケラレ前進困難ニ陥リテ梁般宅附近ニ在ルヲ知リタルヲ以テ之ヲ師團豫備隊トシ

野戰高射砲隊
對騎兵隊
長ノ處置

江灣鎮
署團長ノ部

テ復旦大學ニ招致シ午後五時頃
當時師團長ハ第一線ノ戰況ニ四
ニ關スル的確ナル報告ナク歩兵
セスト謂ヒ報告區々ナリシカ
橋及南普橋ハ既ニ前日來我カ
ナル歩兵第七聯隊ノ戰況ヲ緩
歩兵第十九聯 ヲ出サシメ該大隊
隊第三大隊

第九師團命令 於復旦

- 一 左翼隊タル歩兵第六旅
- 二 貴官ハ部下大隊 一中隊ハ砲隊中隊
- 三 現在第一線ニ在ル獨立
ヲ携行スヘシ

附記 右命令中ノ工兵第一
ハタリ

師團攻撃 爾後時間ノ經過ト共ニ江灣鎮

History of Manchurian Incident.
(Military operations in the neighbour-
hood of Shanghai, Attacking the enemy's
positions & pursuits.)
Compiled by the Army General Staff.
March 30 1935

ノ狀ニ在ルヲ聞ケトモ之
ト謂ヒ或ハ未タ其線ニ達
心セラルルノミナラス北普
掃蕩セハ一ハ目下苦戰中
爲シ豫備隊ヨリ約一大隊

數ノ便衣隊殘留發砲シアリ
掃蕩ヲ實施スヘシ
相當必要ナル材料 梯子、石油、
手榴彈等

田 謙 吉

隊(長大尉黒田己代治)ヲ以テ之ニ代

ヒ師團長ハ徒ラニ兵力ヲ消

重點ノ變
更之ニ
長ノ處置

耗スルノミニシテ江灣鎮攻撃ノ效果見ルヘキモノ少キヲ思ヒ寧ロ力攻ヲ避ケテ戰鬪進捗比較的容易ト
判斷セラルル其北方地區ニ攻撃ノ重點ヲ指向シ江灣鎮ニ對シテハ從來敵ニ果敢ナル出撃ノ企圖ナキニ
徴シ一部ヲ以テ監視セシムルヲ以テ足レリト爲シ午後三時頃以來逐次之ニ關スル準備ヲ進メ同四時參
謀 步兵大佐ヲ戰線ニ派シ步兵第七聯隊 第二大 ヲ復旦大學附近ニ集結シテ師團豫備隊タルヘキヲ傳ヘシム
ルト共ニ歩兵第十九聯隊第一大隊ニ命シテ屈家橋附近ヲ占領シテ師團主力、海軍陸戰隊間ヲ警戒セシ
メ同五時過參謀 步兵大尉ヲ派シテ此要旨ヲ左翼隊長ニ通報セリ

海軍ノ陽
動

此日第三艦隊ハ早朝阿武隈及彌生並卯月ヲ以テ七了口 實稱七了口(附圖第五參照) 附近ヲ遊弋シ彌生ハ楊林口 附圖第
五參照
ニ於テ揚子江江岸ノ敵ヲ砲撃シ爾後阿武隈及彌生ヲ以テ石洞口 附圖第
五參照、獅子林砲臺 同附近ニ到リ午後
二時頃ヨリ約一時間獅子林砲臺ヲ砲撃シ由良飛行機ヲ以テ同砲臺ヲ爆撃シタル後瀏河口 附圖第
五參照 附近ニ
到リテ投錨セリ

夜ニ於ケ
ル師團全
般ノ態勢

混成第二十四旅團ハ銳意翌日ノ攻撃ヲ準備ス
右翼隊ハ夕刻マテニ普西及齊家宅ニ進入シ夜ニ入り東部唐家舍ヲ占領セリ
左翼隊長ハ前、後郭家宅ノ敵陣地堅固ニシテ攻撃進捗セサレトモ敵退却トノ師團通報ニ依リ極力之カ攻
略ヲ督勵シ且江灣鎮東北端ヲ攻撃中ナル歩兵第三十五聯隊第二大隊ヲ抽出シテ之ヲ原所屬ニ復歸スル
ト共ニ夜間攻撃ノ續行ヲ命シタリシカ同聯隊主力ノ準備整ハサル爲遂ニ之カ攻略ヲ中止セリ

江灣鎮
爲師部
署團長ノ部

テ復旦大學ニ招致シ午後五時頃之ヲ掌握セリ

當時師團長ハ第一線ノ戰況ニ關シ知ルトコロ少ク特ニ江灣鎮正面ハ相當苦戰ノ狀ニ在ルヲ聞ケトモ之ニ關スル的確ナル報告ナク步兵第七聯隊ノ第一線ハ或ハ淞滬鐵道ヲ越エタリト謂ヒ或ハ未タ其線ニ達セスト謂ヒ報告區々ナリシカ縱ヒ當面ノ敵兵現存ストモ早晚退却スヘク豫想セラルルノミナラス北普橋及南普橋ハ既ニ前日來我カ手中ニ在ルヲ以テ該方面ヨリ逐次江灣鎮ヲ燒却掃蕩セハ一ハ目下苦戰中ナル步兵第七聯隊ノ戰況ヲ緩和シ一ハ江灣鎮ノ攻略ヲ容易ナラシメ得ヘシト爲シ豫備隊ヨリ約一大隊步兵第十九聯隊第三大隊ヲ出サシメ該大隊長少佐那須弓雄ニ左ノ要旨ノ命令ヲ下達セリ

第九師團命令 二月二十一日午後一時三十分 於復旦大學師團司令部

- 一 左翼隊タル步兵第六旅團ノ江灣鎮攻撃ハ成功セシモ部落内ニハ尙多數ノ便衣隊殘留發砲シアリ
- 二 貴官ハ部下大隊一中隊欠、步兵砲隊中隊ヲ屬スヲ以テ掃蕩隊トナリ速ニ江灣鎮部落ノ掃蕩ヲ實施スヘシ
- 三 現在第一線ニ在ル獨立戰車第二中隊一小隊欠及工兵第一中隊ヲ配屬ス又相當必要ナル材料梯子、石油、手榴彈等ヲ携行スヘシ

第九師團長 植田 謙吉

附記 右命令中ノ工兵第一中隊ハ既ニ戰線ニ在リテ抽出困難ナリシヲ以テ臨時派遣工兵隊長大尉黒田巳代治ヲ以テ之ニ代ヘタリ

師團攻撃

爾後時間ノ經過ト共ニ江灣鎮方面ノ戰鬪進捗セサル真相漸次判明スルニ及ヒ師團長ハ徒ラニ兵力ヲ消

重點ノ變
更之ニ
長ノ處置

耗スルノミニシテ江灣鎮攻撃ノ效果見ルヘキモノ少キヲ思ヒ寧ロ力攻ヲ避ケテ戰鬪進捗比較的容易ト判斷セラルル其北方地區ニ攻撃ノ重點ヲ指向シ江灣鎮ニ對シテハ從來敵ニ果敢ナル出撃ノ企圖ナキニ徴シ一部ヲ以テ監視セシムルヲ以テ足レト爲シ午後三時頃以來逐次之ニ關スル準備ヲ進メ同四時參謀步兵大佐實夫ヲ戰線ニ派シ步兵第七聯隊第二大隊欠ヲ復旦大學附近ニ集結シテ師團豫備隊タルヘキヲ傳ヘシムルト共ニ步兵第十九聯隊第一大隊ニ命シテ屈家橋附近ヲ占領シテ師團主力、海軍陸戰隊間ヲ警戒セシメ同五時過參謀步兵大尉富田直亮ヲ派シテ此要旨ヲ左翼隊長ニ通報セリ

海軍ノ陽
動

此日第三艦隊ハ早朝阿武隈及彌生並卯月ヲ以テ七了口實稱七了口(附圖第五參照)附近ヲ遊弋シ彌生ハ楊林口附圖第五參照ニ於テ揚子江江岸ノ敵ヲ砲撃シ爾後阿武隈及彌生ヲ以テ石洞口附圖第五參照、獅子林砲臺同附近ニ到リ午後二時頃ヨリ約一時間獅子林砲臺ヲ砲撃シ由良飛行機ヲ以テ同砲臺ヲ爆撃シタル後瀏河口附圖第五參照附近ニ到リテ投錨セリ

夜ニ於ケ
ル師團全
般ノ態勢

混成第二十四旅團ハ銳意翌日ノ攻撃ヲ準備ス
右翼隊ハ夕刻マテニ普西及齊家宅ニ進入シ夜ニ入り東部唐家舎ヲ占領セリ
左翼隊長ハ前、後郭家宅ノ敵陣地堅固ニシテ攻撃進捗セサレトモ敵退却トノ師團通報ニ依リ極力之カ攻略ヲ督勵シ且江灣鎮東北端ヲ攻撃中ナル步兵第三十五聯隊第二大隊ヲ抽出シテ之ヲ原所屬ニ復歸スルト共ニ夜間攻撃ノ續行ヲ命シタリシカ同聯隊主力ノ準備整ハサル爲遂ニ之カ攻略ヲ中止セリ

一方歩兵第七聯隊ハ師團命令ニ依リ江灣鎮ノ攻撃ヲ中止シ其一部ヲ殘置シテ當面ノ敵ニ備ヘ主力ヲ以テ逐次戰場ヲ離脱シ復旦大學及江灣競馬場ニ後退シタレトモ第二大隊ノ消息杏トシテ明ナラス其運命轉々憂慮スヘキモノアリシヲ以テ師團長ハ左翼隊長ニ速ニ同大隊ノ救援ヲ嚴命セリ

江灣鎮南方ヨリ左翼隊ニ協力セシ歩兵第十九聯隊第一大隊主力ハ日沒頃尙于涇廟附近ニ在リ又曩ニ江灣鎮掃蕩ノ命ヲ受ケタル同聯隊第三大隊ハ日沒頃鐵道線路直前ニ於テ堅固ナル敵陣地ニ衝突シテ掃蕩ヲ中止セリ

日沒頃ニ於ケル敵情及夜ニ於ケル敵情ヲ長ノ師團長ニ

正午頃以來敵ニ關シテハ新報ヲ得サレトモ敵軍未タ退却ヲ開始セル模様ナク尙情報ニ依レハ敵ノ飛行機偵察機、戰闘機ハ南京ヨリ杭州ニ向ヘルカ如シ

師團長ハ翌二十二日攻撃ノ爲江灣鎮、閘北中間ノ兵力ヲ最小限ニ止メ其餘力ヲ江灣鎮北方ニ指向スル爲在于涇廟歩兵第十九聯隊第一大隊主力ヲ抽出スルニ決シ先ツ之ヲ屈家橋ニ後退セシメ次テ同八時三十分頃「其一小隊ヲ屈家橋ニ殘置シ主力ヲ以テ夜十二時マテニ^{爲シ得}江灣競馬場附近ニ來ルヘキ」ヲ命令セリ

附記 此間師團長ハ飛行隊ニ對シ午後七時二十分新任務(第三〇二頁九師作命第十六號第十一項ニ同シ)ヲ與ヘテ準備ヲ命セリ

然ルニ同時頃江灣鎮掃蕩中ノ歩兵第十九聯隊第三大隊ヨリ「南普橋附近ニ於テ二十餘名ノ死傷者ヲ生シ未タ鐵道線路ヲ越エ得サル」旨ノ報告アリシカハ師團長ハ同大隊ニ直ニ原所屬ニ復歸スヘキヲ命セ

リ

附記 同大隊ハ午後九時三十分頃歸還セリ

師團長ハ前日來ノ戰況ニ鑑ミ右翼隊正面ニ攻撃ノ重點ヲ指向スルニ決シ午後八時三十分翌二十二日ノ爲左ノ命令ノ要旨ヲ傳ヘ後印刷交付セリ

九師作命第十六號別紙

軍隊區分

吳淞支隊

故ノ如シ

混成第二十四旅團

故ノ如シ

右翼隊

長 小野少將

歩兵第十八旅團 第十九聯隊ノ一大隊及第三十六聯隊ノ二小隊(註、實際ハ三小隊)欠

騎兵第一中隊ノ一分隊

工兵第一中隊 註、最初ノ命令ニハナカリシカ後刻訂正ノ上加ヘタリ

左翼隊

長 前原少將

步兵第六旅團 第七聯隊(第二大隊ノ主力欠)欠

騎兵第一中隊ノ一分隊

砲兵隊

長 岩野大佐

山砲兵第九聯隊

野戰重砲兵第一大隊

攻城重砲兵第一中隊

陸戰隊

故ノ如シ

豫備隊

步兵第七聯隊 第二大隊及江灣鎮監視部隊欠

獨立戰車第二中隊 一小隊欠

騎兵第一中隊 一小隊ト三分隊欠

裝甲自動車隊

其他

略ス

九師作命第十六號

第九師團命令 二月二十一日午後八時三十分於復旦大學師團司令部

一 敵陣地ノ概要別紙要圖 註、第三〇四頁挿圖參照ノ如シ

二 師團ハ明拂曉ヲ期シテ敵ノ第一線陣地ヲ突破シ大場鎮西端南北ノ線ニ進出セントス

師團ノ主攻擊ハ右翼隊正面トス

三 吳淞支隊ハ前任務ヲ續行スヘシ

四 混成第二十四旅團ハ明拂曉ヲ期シ廟巷鎮及其南方陣地ヲ攻撃スヘシ

五 右翼隊ハ現在地附近ニ於テ當面ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備シ午前五時三十分攻撃前進ヲ開始スヘシ

六 左翼隊ハ概ネ現在ノ線ニ於テ江灣鎮西方凸角陣地ニ對シ明拂曉マテニ攻撃ヲ準備シ午前五時三十分

十分攻撃ヲ開始スヘシ

七 戰闘地境ヲ左ノ如ク定ム 註、線上カ何レニ屬スルヤノ規定ナケレトモ前命令ニ依レハ右部隊ニ屬スルモノノ如シ

混成第二十四旅團

| | |
|-----|--|
| 右翼隊 | 陸家橋 <small>江灣競馬場北、西北方二軒</small> 、吳家宅 <small>陸家橋西、方二軒</small> 、童江宅 <small>大場鎮西端、北方六百米</small> ノ線 |
| 左翼隊 | 朱家橋 <small>江灣競馬場、西北方一軒</small> 、顧家宅 <small>顧家宅、朱家橋西、方一軒半</small> 、夏宅 <small>大場鎮東部、南方一軒半</small> ノ線 |

八 歩兵第十九聯隊ノ一小隊ハ屈家橋江灣鎮南、方一軒半附近ヲ占領シ江灣鎮監視部隊ト陸戰隊トノ連絡ニ任ス

九 陸戰隊ハ依然前任務ヲ續行スヘシ

十 砲兵隊ハ山砲兵ヲ以テ兩翼隊ノ後方地區ニ陣地ヲ推進シ明朝ノ攻撃ニ方リテハ主力ヲ以テ右翼隊、一部ヲ以テ左翼隊ノ戦闘ニ協力スヘシ

十一 飛行隊ハ左ノ任務ニ服スヘシ

1 一部ヲ以テ砲兵隊ニ協力

2 敵陣地附近ニ於ケル兵力移動ノ偵察

3 師團右側ノ搜索

4 敵機襲來時之ニ對スル攻撃

5 偵察機一機ヲ師團司令部ノ使用ニ供シ得ル如ク控置

通信筒投下位置ハ當分復旦大學トス

十二 第一野戰高射砲隊ハ白楊村江灣鎮西部、北方二軒半附近、第二野戰高射砲隊ハ朱家橋江灣競馬場、西北方一軒西方地區附近

ニ陣地ヲ占領シ師團ノ防空ニ任スヘシ

十三 通信隊ハ第一線各隊、砲兵隊、飛行隊、豫備隊トノ連絡ニ任スヘシ

十四 無線電信隊ハ前任務ヲ續行スヘシ

十五 豫備隊ハ現在地ニ位置スヘシ爾後江灣鎮東側ヲ經テ右翼隊ノ後方ヲ續行セシムル豫定

但歩兵第七聯隊ヨリ一部ヲ江灣鎮ノ監視ニ殘置スヘシ

十六 衛生隊ハ午前八時マテニ天樂寺附近ニ開設スヘシ

十七 第一、第四野戰病院ハ依然現在地ニ在リテ前任務ヲ續行スヘシ

十八 輜重隊ハ前任務ヲ續行スヘシ

十九 予ハ依然現在地ニ在リ

明朝午前六時以後天樂寺ニ戰闘司令部ヲ開設ス

第九師團長 植田謙吉

注意

歩兵第十九聯隊第一大隊ニハ別命ス

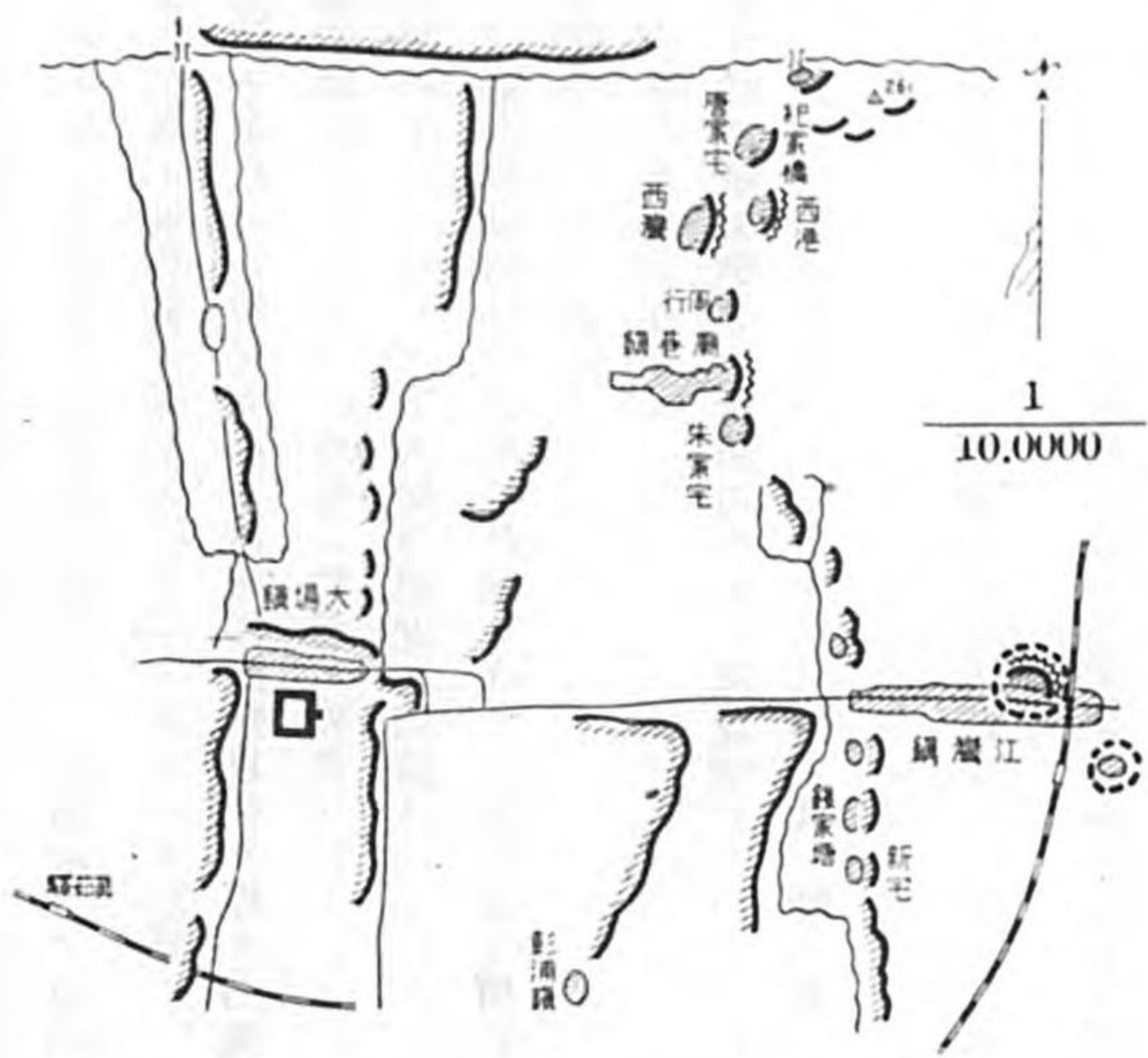
附記

一 二月二十二日ニ於ケル日出時刻ハ午前六時三十分ナリ而シテ攻撃開始ノ時刻ヲ午前五時三十分ト爲シタルハ半夜襲的ニ拂曉攻撃ヲ行ハントセルカ爲ナリ

二 砲兵ヲ第一線ノ後方ニ推進セシメタルハ從來砲兵陣地一般ニ第一線歩兵ヨリ離隔シテ協同動作ニ不便ナリシ爲ナリ但重砲兵ハ道路ノ關係不良ナルト觀測所ニ適當ナル地點ナキト爲依然江灣競馬場附近ニ位置セシメタリ

九師作命第十六號附圖

江灣鎮西地方ニ於ケル敵陣地要圖
二月二十一日午後八時



備考

- 一 敵第一線ノ狀況ハ大ナル變化ナク前進陣地江灣鎮ニハ尙敵兵殘存シ又大場鎮東端及西端水濠ノ線ニハ各、後方陣地アリテ其詳細本要圖ノ如シ
- 今朝大場鎮及眞茹鎮方面ヨリ敵兵ノ一部西走セシモ未タ全軍ノ退却開始ト判斷シ得ス
- 二 ○ハ敗殘兵及便衣隊ノ殘存區域ヲ示ス

此夜十一時過左翼隊副官步兵大尉 岡島重敏師團司令部ニ出頭シテ左ノ左翼隊長ノ意見具申ヲ陳述セリ

二十一日
ノ攻撃ニ
關スル左
翼隊長ノ
意見具申

左翼隊長意見具申 二月二十一日午後十一時
於梁殿宅旅團司令部

- 一 明二十二日拂曉江灣鎮西端附近ノ敵陣地ニ對スル左翼隊ノ攻撃ハ單ニ步兵部隊ノ力攻ノミニ依ルコトナク砲兵ノ攻撃準備射撃、飛行機ノ爆撃等ニ依リ敵ノ側防設備ヲ破壊シ歩、砲兵ノ密接ナル協力ノ下ニ之ヲ行フヲ適當トス
- 二 左翼隊ノ戰鬥地域ハ更ニ之ヲ北方ニ擴大シ其地域内ニ於テ左翼隊ヲシテ勉メテ北方ヨリ重點ヲ指向シ敵陣地ヲ翼側ヨリ席卷スルヲ可トス

理由

本二十一日ノ戰鬥ノ結果竝空閑大隊ノ報告ニ依ルニ江灣鎮西端及其西北方嚴家橋並前、後郭家宅ノ敵ハ堅固ニ陣地ヲ占領シ之ニ對スル我カ砲撃ノ成果ハ尙十分ト認メ難ク又其後方水濠西方地區ニ於ケル敵陣地ノ狀況尙不明ナルヲ以テ安ニ攻撃ヲ急クコトナク當面ノ敵情ヲ搜索シ特ニ堅固ナル正面ニ對シテハ砲火ノ威力ヲ十分ニ發揚シタル後攻撃ストモ敢テ晚シトセス又前日來ノ經驗ニ徴スルニ江灣鎮西端附近敵陣地ノ凹角内ニ重點ヲ指向スルハ徒ラニ多クノ犠牲ヲ出シ勞功相償ハサル結果ヲ生スヘシ故ニ寧ロ勉メテ北方ヨリ逐次敵ノ據點ヲ奪取シ戰果ヲ擴張スルヲ賢明ノ策トス

師團長ハ右意見具申ヲ容認シ砲兵隊長ニ全砲兵ヲ統一シテ火力重點ノ形成ヲ容易ナラシメ且兩翼隊ヲ

ノ意見見
中ノ時刻
攻め開始
更時刻

シテ所要ノ準備ヲ整ヘシメタル後攻撃スルヲ有利ナリト爲シ夜十二時師團主力方面攻撃開始ノ時刻ヲ改メテ午前八時頃ト豫定シ尙其時機ハ之ヲ別命スルコトトシ左右兩翼隊ノ戦闘地境ヲ朱家橋、西部唐家舎、廿三園、香花橋宅大場鎮ノ線ニ變更セリ

附記 當時混成第二十四旅團長ハ師團主力方面ノ如ク十分ナル砲兵及飛行機ノ協力ヲ期待スル能ハス所屬山砲兵ノ彈藥亦少カリシ爲已ムヲ得ス午前五時三十分ヨリ攻撃ヲ開始スル如ク計畫アリシヲ以テ師團長ハ此時刻ハ之ヲ變更セザリキ而シテ豫メ混成第二十四旅團ニ對シ作戰主任參謀步兵中佐上村利道ヲシテ師團主力攻撃開始時刻變更ニ依ル支障ノ有無ニ關スル意見ヲ求メシメシニ同旅團參謀步兵中佐片村四八ヨリ支障ナキ旨報告アリ

江灣鎮東
端監視長
爲師團長
ノ部署

此夜敵ノ行動活氣ヲ呈シ其砲彈屢、第一線ヲ超エテ飛來シ便衣隊ノ跳梁甚シク遂ニ其二、三十名ヨリ成ル一團ハ師團司令部ノ門前ヲ襲フニ至レリ
師團長ハ江灣鎮東側ヲ監視シ我カ後方ヲ安全ナラシムル爲近ク第一線ヲ撤去歸來スヘキ步兵第十九聯隊第一大隊ニ左ノ命令ヲ與ヘタリ

第九師團命令 二月二十一日午後十時
於復旦大學師團司令部

一 師團ノ企圖九師作命第十六號註、第三〇一頁參照ニ同シ

二 步兵第十九聯隊第一大隊一中隊ハ主力ヲ以テ江灣鎮東側地區ニ於テ同部落東部ヲ包圍的ニ占領シ

江灣鎮外周ヲ占領シアル便衣隊ヲ警戒スルト共ニ一部約一ヲ以テ屈家橋附近ヲ占領シ海軍陸戰隊ト江灣鎮トノ間ヲ連絡スヘシ註、缺除部隊一中隊ハ同大隊長ノ具申ニ依リ後刻機關銃一中隊ト變更シタリ

三 海軍裝甲自動車四輛及獨立戰車第二中隊一小隊ヲ其指揮ニ屬ス

第九師團長 植田謙吉

師團攻撃
部署ニ基
キ江灣競馬場
移動部隊
兵第七聯隊
隊主力ヲ
後退集結

步兵第十九聯隊第一大隊主力ハ二十二日午前一時過復旦大學ニ歸來シ前記師團命令ニ基キ江灣競馬場ニ到リ拂曉マテニ配備ヲ完了シ又原所屬復歸ヲ命セラレタル同聯隊主力ハ同二時頃復旦大學附近出發出發ニ先キ師團長ハ其一中隊(第七中隊)ヲ師團司令部直接護衛ノ爲殘置セシメタリ途中天樂寺西側水濠通過ノ爲時間ヲ費シ夜間ノ爲橋梁ヲ發見セ拂曉後固老橋天樂寺西北方一軒三百、周ニ於テ右翼隊長ノ手裡ニ入レリ

砲兵隊主力ハ二十一日午後三時以來陣地變換ヲ準備シ夜半江灣競馬場附近出發、梁般宅附近ニ陣地ヲ占領シ拂曉前射撃準備ヲ完了セリ

此夜十二時頃步兵第七聯隊第二大隊ノ傳令江灣鎮西北部ヨリ歸還シテ苦戰ヲ報セシカ二十二日拂曉同隊ノ主力ハ天樂寺ニ歸來集結セリ

附記 同隊ハ終日敵陣地ノ直前ニ孤立進出シテ敵ノ銃砲火ノ猛射ヲ受ケ死傷續出セルノミナラス彈藥糧食ノ補給絶エ且大隊本部トノ連絡ヲ失ヒ部隊皆大隊長既ニ戰死セルモノト確信スルニ至リシヲ以テ第七中隊長大尉尾山豊一ハ主力ヲ指揮シテ天樂寺ニ歸來シ之カ爲大隊長空閑少佐ハ機關銃中隊主力ト共ニ戰場ニ殘留スルニ至レルモノトス(詳細第三一六頁參照)

爾餘ノ第一線各隊ハ二十二日ノ攻撃ヲ準備シ特ニ混成第二十四旅團ハ其第一線ヲ以テ既ニ夜半行動ヲ開始シ逐次敵ニ近迫セリ

附記 混成第二十四旅團ハ拂曉頃敵陣地ニ突入シ其最前線ヲ奪取セリ

攻撃開始
時ニ於ケル
敵情

左翼隊
備隊ノ戦
闘加入

其二 左翼隊(歩兵第六旅團)方面ノ狀況
甲 左翼隊長ノ指揮 附圖第十
三参照

午前七時三十分江灣鎮東端ニ對シ海軍飛行機ノ爆撃及砲兵隊主力ノ攻撃準備射撃ヲ實施シ相當效果アリシカ如ク同八時三十分過一部ノ敵退却ヲ開始ス依テ砲兵隊ハ直ニ主力ヲ以テ追撃射撃ヲ行ヒシカ同十時過歩兵第七聯隊主力ノ江灣驛東方約三百米附近ヨリ攻撃前進ヲ始ムルヤ江灣驛及勞働大學附近ニ敵兵尙現存シテ熾ニ抵抗ヲ試ミシカハ再ヒ之ニ主火力ヲ指向セリ

是ヨリ先午前八時三十分頃左翼隊長ハ江灣鎮東端殘置小隊第六中隊ノ一小隊ヨリ彈藥缺乏ノ報告ニ接シ之カ救援ノ必要ヲ感シ豫備隊タル歩兵第三十五聯隊第二大隊長少佐 齋井茂二郎ヲ歩兵第七聯隊ノ右ニ増加シ攻撃ヲ進捗セシムルニ決シ午前八時五十分左ノ要旨ノ命令ヲ下達セリ

歩兵第三十五聯隊第二大隊註、本部、第六中隊、第七中隊ノ一小隊、第二機關銃中隊ニシテ曲射歩兵砲一小隊ヲ屬スハ江灣鎮東北側地區ニ在ル歩兵第七聯隊ノ二小隊ヲ併セ指揮シ該地附近ノ敵ヲ攻撃シ江灣鎮西側ニ進出スヘシ
尙歩兵第七聯隊ニモ江灣鎮ノ掃蕩ヲ命ジ之ヲ師團長ニ報告セリ

附記 左翼隊長ノ豫備隊ヲシテ周家宅(江灣鎮東北端)附近ヲ攻撃セシメタルハ江灣鎮東端ニ於ケル殘置部隊ノ兵力小ニシテ前夜來襲、敵襲ヲ受ケ且彈藥缺乏セル狀況ニ鑑ミ之カ救援ヲ主トシタルモノナレトモ尙歩兵第七聯隊ノ攻撃ヲ容易ナラシメ一舉ニ江灣鎮西端ニ進出シテ歩兵第七聯隊第二大隊ト連絡ヲ確保スルニ在リキ

當時歩兵第三十五聯隊主力方面トノ電話連絡絶エ尙江灣鎮西北端近ク進出セシ歩兵第七聯隊第二大隊

ノ消息全ク不明ナリ

左翼隊長
ノ攻撃督
勵第一
線ノ苦戦

午前十一時二十分頃左翼隊長ハ歩兵第三十五聯隊第二大隊長ヨリ江灣鎮東北端ニ堅固ナル陣地アルノ要圖報告午前十時四十分發並砲兵ノ協力及工兵ノ配屬ヲ要請スル旨ノ報告ト同時ニ『大場鎮ノ敵西南方ニ退却ヲ開始セル』旨ノ師團通報無線 電信ニ接ス此時師團參謀長少將田代皖一郎來ツテ『江灣鎮ノ敵ハ兩側ヨリ之ニ強壓ヲ加フレハ早晚撤退スヘシ』トノ意見ヲ述ヘシヲ以テ左翼隊長ハ部下各隊ニ敵情ヲ通報シ特ニ歩兵第三十五聯隊第二大隊ニ一部ノ工兵ヲ配屬シテ第三四五頁参照攻撃ヲ督勵スルト共ニ同十一時五十分砲兵隊ニ要求シテ八百宅江灣鎮中部南側南北ノ地域ニ對シ擾亂射撃ヲ行ハシメタリ

附記 當時左翼隊長ハ師團通報ニ接シ當面ノ敵兵頑強ニ抵抗シアレト師團全般ノ狀況上特ニ左翼隊ノ力攻ヲ要望セラレタルモノナルヘシト爲セリ

午後一時三十分頃歩兵第三十五聯隊トノ電話開通シ同隊苦戦ノ狀況判明ス次テ同聯隊長ヨリ左ノ第一大隊報告午後零時二十分發ヲ轉送シ來レリ

歩兵第三十五聯隊第一大隊報告ノ要旨

一 第一線 特ニ第三中隊ハ目下敵前二百米ニ在リ

二 前郭家宅附近ノ敵ノ兵力ハ歩兵約一中隊、機關銃四挺ニシテ堅固ナル陣地ヲ設ケ鐵條網ヲシキモノヲ設ケアリ歩兵ノミノ攻撃ヲ以テシテハ奪取スルコト困難ニシテ砲兵ノ射撃又ハ飛行機ノ爆撃ヲ希望ス

三 午前十一時ノ砲兵射撃ハ射程概ネ適當ナレトモ尙五十米乃至百米増加ヲ希望ス

四 第一大隊ハ目下死傷約二十名アリ

依テ左翼隊長ハ此旨ヲ砲兵隊ニ通報適時傳達セラレスルト共ニ步兵第三十五聯隊ニ當面ノ敵退却ノ狀況ヲ通報シテ前進ヲ促ストコロアリ

步兵第七聯隊ハ江灣驛南側踏切附近ノ一角ヲ占領シ爾後重點ヲ南方ニ移シテ攻撃ヲ續行セシト雖戰況意ノ如ク發展セス

午後四時稍々前江灣鎮東北端ヲ攻撃中ナル步兵第三十五聯隊第二大隊ヨリ左ノ要旨ノ報告午後三時五分發アリ

步兵第三十五聯隊第二大隊報告ノ要旨

- 一 極力戰鬪ヲ遂行シタレトモ敵情全ク不明ニシテ各地點ヨリ射撃ヲ受ケ特ニ正確ナル敵砲兵射撃ニ依リ損害少カラス確實ナラサルモ戰死四名、負傷十二名ナルカ如シ
- 二 目標全ク不明ナルヲ以テ我カ正確ナル射撃不可能ナルヲ遺憾トス

附記 左翼隊長ハ數次ニ互リ「敵兵退却」ノ師團通報ヲ受ケ而モ「當面ノ敵ノ抵抗頑強」ナルノ諸報告ヲ受ケ奇異ナル感ニ打タレタレト敵兵ノ退却ハ我カ砲、飛ノ猛撃ノ爲或ハ眞實ニシテ唯前面ニ殘レル一部ノ敵カ退却掩護ノ爲必死ノ抵抗ヲ行ヒアルモノト判斷セリ

左翼隊長ハ更ニ攻撃ヲ續行スルニ決シ午後四時左ノ命令ヲ下達セリ

六旅作命號外

左翼隊長ノ夜間攻撃其部署

左翼隊命令 二月二十一日午後四時於天樂寺旅團司令部

一 左翼隊當面ノ敵ハ依然頑強ニ抵抗シアルモ江灣鎮市街内ニ在リテハ我カ砲撃及爆撃ノ效果ニ依リ敵兵意氣銷沈シ漸次退却ノ色アリ

二 左翼隊ハ依然當面ノ敵ヲ攻撃シ江灣鎮西端ノ線ニ進出セントス

三 步兵第三十五聯隊第七中隊ノ主力及第二中隊ノ一小隊欠ハ速ニ後郭家宅、前郭家宅ノ敵ヲ夜襲シテ該線ニ進出シ水濠

註、江灣鎮西端ヲ對岸ノ敵ニ對シ爾後ノ攻撃ヲ準備スヘシ南北ニ通スル水濠

但第二大隊第七中隊(一小隊欠)欠、步兵第七聯隊ノ二小隊ヲ屬スハ直ニ江灣鎮東北側附近ニ兵力ヲ集結シ步兵第七聯隊ノ二小隊

ハ之ヲ左翼隊豫備隊ノ位置ニ到ラシメ爾餘ヲ以テ顧家宅(顧家宅)ニ前進シ所屬聯隊長ノ指揮ニ入

ルモノトス

右翼隊步兵第三十六聯隊ト左翼隊トノ戰鬪地境左ノ如シ

朱家橋、顧家宅(顧家宅)、麥王宅江灣鎮西端西北西方六百米ノ線

四 步兵第七聯隊二小隊欠ハ嚴家橋ヨリ江灣鎮西端ヲ經テ蘆窩灣ニ互ル敵ヲ夜襲シテ該線ニ進出シ水濠

對岸ノ敵陣地ニ對シ爾後ノ攻撃ヲ準備スヘシ

但配屬戰車ハ工兵中隊ノ協力ヲ待ツテ道路補修後追及セシムル豫定ヲ以テ暫ク江灣鎮東端附近ニ待命セシムヘシ

- 五 豫備隊 步兵第三十五聯隊第七中隊(一小隊欠)、步兵第七聯隊第六、第七中隊ノ各一小隊、周家宅 江灣鎮中部 北方一軒ニ到ルヘシ
- 六 予ハ只今ヨリ周家宅ニ到ル

左翼隊長 前原少將

左翼隊長ハ午後六時頃師團參謀 步兵大尉 富田直亮ヨリ步兵第七聯隊主力ヲ師團直轄トスルノ通報ヲ受ケ同七時天樂寺出發、周家宅 江灣鎮中部 北方一軒ニ向ヒシカ敵彈烈シク已ムナク吳巷 天樂寺 北側、邵吉寺 吳巷 西方、劍窩ヲ迂回前進中誤リテ梁般宅ニ入り同八時過同地ニ司令部ヲ開設セリ

附記

- 一 左翼隊長ハ翌日其誤レルコトヲ知ルト共ニ周家宅ハ江灣鎮ノ敵ニ暴露シ司令部ノ位置トシテ適當ナラサルヲ認メ其儘司令部ヲ梁般宅ニ決定シ且誤リテ此處ニ位置セルヲ天佑トシテ感謝セリ
- 二 午後八時三十分江灣鎮東側ニ在リシ步兵第七聯隊第七中隊ノ一小隊ハ梁般宅ニ到着セシカ同聯隊第六中隊ノ一小隊ハ步兵第三十五聯隊第二大隊撤退ノ際連絡シ得スシテ依然江灣鎮東端ニ在リ此小隊ハ二十二日午前二時所屬聯隊長ノ指揮ニ入ル

夜間攻撃中止ノ概

午後九時電話ニテ明二十一日午前五時三十分攻撃ヲ開始スヘキ師團命令 午後八時三十分發九師作命第十六號(第三〇一頁參照)、筆記命令ハ午後十一時四十分到著ス下達セラレ同十時三十分過步兵第三十五聯隊長ヨリ左ノ如ク夜間攻撃困難ナル事情ト共ニ其中止ヲ申請スル意見具申到著セリ

步兵第三十五聯隊長意見具申

聯隊正面ノ敵陣地ハ鐵條網ヲ有シ且多數ノ機關銃アレトモ尙其位置不明ナルモノアリ而モ其射撃ハ

夜間ト雖晝間同様些ノ間斷ナク加フルニ其射彈正確ニシテ第一線ハ頭ヲ出スコトスラ困難ナル状態ニ在リ此状態ニ於テ夜襲ヲ決行センカ徒ラニ損害多キノミニシテ或ハ不成功ノ悲運ニ陥ルヤモ測リ難シ聯隊ハ更ニ敵情地形ヲ搜索シ十分ノ準備ヲ整ヘ且砲兵ノ協力ヲ得ルニアラスハ攻撃ノ進捗困難ナリ依テ本夜ノ攻撃中止ヲ容認セラレタシ

左翼隊長ハ右ノ意見具申ヲ是認スルト共ニ左翼隊カ前日來數次堅固ナル既設陣地ノ凹角ニ向ヒ攻撃ヲ敢行シテ何レモ奏功セサルニ更ニ江灣鎮西側陣地ニ對シ同様ノ攻撃ヲ行フノ不利ヲ痛感シ副官 大尉 岡島重敏ヲ師團司令部ニ派シ『步兵部隊ノミニ依ル拂曉攻撃ヲ諸兵種協力ニ依ル晝間攻撃ニ變更スルコト及攻撃ノ重點ヲ凹角ニ指向セス北方ヨリ席卷スルヲ可トスル』旨ノ意見ヲ具申セシメタリ 詳細第三〇五頁參照

附記

- 一 左翼隊長ハ二十日晝間步兵第七聯隊第二大隊ヲ以テ、又二十一日晝間步兵第三十五聯隊第二大隊ヲ以テ江灣鎮東北端周家宅ノ凹角部(左翼隊長ハ斯ク信シアリキ)ニ攻撃ヲ行ヒ又二十日夜步兵第七聯隊第二大隊ヲ以テ江灣鎮西北側凹角ニ向ヒ攻撃ヲ行ヒ何レモ多大ノ損害ヲ被リテ奏功セサリシ苦キ體驗ヲ嘗メタリ
- 二 左翼隊副官岡島大尉ハ師團司令部ヨリ歸途午前三時頃梁般宅附近ニ於テ步兵第七聯隊第二機關銃中隊ニ屬スル兵五名ニ遭ヒ之ヲ左翼隊司令部ニ伴ヒ一昨二十日夜以來消息不明ナリシ同大隊ノ行動ノ一端ヲ知ルヲ得タリ即チ同大隊ハ二十日午後九時頃敵前二百米ノ地點ニ到着シ俄然敵ノ猛射ヲ受ケ爾來其地點ニ停リ工事ヲ施シ二十一日終日其地點ヲ死守シアリシカ敵銃砲彈ノ集中ヲ受ケ且二十一日午後四時頃數度ノ敵ノ迫襲ヲ受ケテ死傷者ヲ生シ大隊長空閑少佐ハ負傷後所在不明トナリ戰死シタルモノノ如ク生存者ハ幹部ノ指揮ヲ以テ同日夜ニ入り後退中右五名ハ敵火ト地障トノ爲部隊ト離隔シ方向ヲ失シテ此地ニ歸還セルモノナリト

二十二日
ノ爲ノ左
翼隊命令

二十二日午前零時五分無線電信ヲ以テ師團命令中ノ攻撃開始時刻ヲ午前八時ニ延期スル旨訂正シ來リシヲ以テ左翼隊長ハ二十二日攻撃ノ爲同隊ニ協力スヘキ山砲兵第一大隊長ト協定命令第六ノ項參照ヲ遂ケタル後左ノ命令ヲ下達セリ左記命令ハ受令者タル步兵第三十五聯隊ノ記録ニ依ルモノニシテ步兵第六旅團ノ記録トハ異ナル點多シ

六旅作命第七號

左翼隊命令 二月二十二日午前二時
於周家宅(註、梁般宅ノ誤)

一 敵情變化ナシ

師團ハ二十二日午前八時ヲ期シ主力ヲ以テ右翼隊方面ヨリ當面ノ敵ヲ攻撃シ大場鎮東端註、師團命令ニハ西端南北ノ線ニ進出ス

二 旅團 步兵第七聯隊(第二大隊ノ主力欠)欠、騎兵一分隊、工兵一中隊(一小隊欠)ヲ屬スハ左翼隊トナリ願家宅(願家宅)西端ノ線ニ於テ攻撃ヲ準備シ敵ノ第一線陣地ヲ突破シ夏宅大場鎮東部南方一軒附近ニ進出セントス註、工兵ハ後ニ削除ス

三 步兵第三十五聯隊 第二中隊ノ一小隊及第七中隊ノ一小隊ヲ屬スハ第一線トナリ午前六時マテニ願家宅(願家宅)西北方約五百米西部唐家舍東側附近ヨリ願家宅(願家宅)西南側附近ニ互ル線ニ展開シ當面ノ敵ニ向ヒ攻撃ヲ準備スヘシ註、工兵ハ後ニ削除ス

但一部隊ヲ以テ前郭家宅及嚴家橋ノ敵陣地ヲ嚴ニ監視セシムヘシ

四 右翼隊トノ戦闘地境左ノ如シ註、師團命令ト異ナル點アリ

西部唐家舍北端、廿三圍註、正確ナル名稱ハ廿三圍(廿三圍)ナルカ如ケ北端、北孫宅大場鎮東端東南方一軒ノ線

五 攻撃前進ノ時機ハ午前八時頃ト豫定スルモ別命ス

六 山砲兵第一大隊ノ協力左ノ如シ

1 霧ノ霽ルルヲ待チテ射撃開始註、此項ハ二十二日朝ニ至リ補足セラレタルモノノ如シ

2 效力射準備射撃

3 西部唐家舍、後郭家宅、前郭家宅ニ對シ約四十分ノ破壊射撃ヲ逐次實施

4 右ノ一順終了シ效果ヲ確認セハ三ツノ部落ニ對シ同時ニ集中射撃三分間實施

5 射程ヲ延伸シテ嘴匠廟ヲ射撃

6 若效果ナシト判断セハ更ニ破壊射撃ヲ復行

7 次テ嚴家橋ニ破壊射撃實施

七 步兵第七聯隊第二大隊、步兵第三十五聯隊第七中隊、騎兵一分隊、工兵一中隊二小隊ハ豫備隊ト

ス午前六時マテニ梁般宅ニ在リテ爾後ノ前進ヲ準備スヘシ註、工兵ハ後ニ削除ス

但步兵第七聯隊第二大隊ノ主力ハ天樂寺ニ在リテ休養シ後命ヲ待ツテ豫備隊ノ位置ニ追及スルモノトス

八 予ハ現在地ニ在リ爾後豫備隊ト共ニ前進ス

左翼隊長 前原少將

注意

- 一 渡河材料並土囊等ヲ準備携行スルヲ要ス
- 二 飯ヲ炊キ携行スルコト
- 三 空閑大隊ニ關シ知ルコトアラハ直ニ報告ノコト

乙 歩兵第三十五聯隊主力方面ノ狀況

(イ) 江灣鎮西北側歩兵第七聯隊第二大隊ノ戰鬪 附圖第十 二参照

二十一日拂曉歩兵第七聯隊第二大隊 長少佐 空閑 昇 ハ西部江灣鎮北側ニ在リテ二十一日拂曉ヲ迎フ

大隊長ノ
現地死守
ノ決心

附記 當時我カ砲彈廠家橋附近ニ落達シアリテ大隊長ハ前夜ノ報告既ニ到達セルモノト爲シ大喜ヒシカ其射彈漸次大隊ノ陣地

附近ニ落下スルニ及ヒ我カ飛行機ノ誤ツテ爆撃センコトヲ慮レ大隊旗、國旗及白布ヲ以テ地上ニ標示シ且日章旗ヲ掲示セリ(附

圖第十二(V))

然ルニ此日章旗ハ却テ敵ノ射撃ヲ誘致シタルノミナラス隣接歩兵第三十五聯隊ニモ疑惑ノ念ヲ生セシメタリ蓋シ歩兵第三十五聯隊ハ其最左翼タル第一大隊ヲ以テ既ニ此日拂曉以來空閑大隊ノ北方約四百米處家宅(願家宅)附近ニ達セシカ中間ノ地形墓地ノ地土多クシテ通視困難ナル爲此位置ヲ確認スル能ハス而モ此方向ヨリ熾ニ射彈飛來セシカハ此日章旗ヲ以テ敵ノ欺騙行爲ト思惟セルカ如シ

大隊長ハ現地ヲ死守スルニ決シ旅團長 左翼 宛最後ノ報告ヲ認メテ午後二時ニ至ル

附記 此報告ハ大隊長カ歩兵少佐空閑昇最後ノ戒ノ辭ノ標題ノ下ニ昨二十日以來ノ經驗ヲ録シ本部書記松浦曹長ヲシテ口述筆

記セシメタルモノニシテ之カ爲思ハス時間ヲ經過セリ

此間大隊陣地附近ニ我カ重砲彈 戰後ノ調査ニ依レハ陣地直前ニ八箇ノ砲彈痕アリ當時之ヲ友軍ノ砲彈ト思ヒ志氣ニ影響セシコト大ナリシカ精査セシ結果黑色藥炸裂ノ證據アリテ敵ノ重迫撃砲彈ナルコト判明セリ
落下シ國旗ヲ振リテ我カ位置ヲ標示セシト雖砲撃依然熄マヌ 加之此國旗ニ向ヒ愈々猛烈ニ敵彈集中ス 大隊ハ百計盡キ壕内ニ伏臥シテ危害ヲ避ケ繼ニ砲隊鏡ニ依リテ敵情ヲ監視セリ
午後四時頃大隊長ハ分離セル第六、第七中隊ノ主力其命ヲ待タヌ後退セルモノト爲シ益々現地ヲ死守スルノ覺悟ヲ堅ムルニ至レリ

附記 當時機關銃中隊長中尉辻井正貫ハ大隊主力ノ位置ヨリ敵彈ヲ冒シテ來リ切ニ大隊長ニ告グルニ午後二時三十分頃第七中隊長カ後退ノ意見具申ヲ企圖シツツ大隊長ヲ搜索中ナルカ如キヲ以テス依テ大隊長ハ辻井中尉ノ言外ニ既ニ大隊主力ノ後退セルヲ推察シ自ラ機關銃陣地ノ東端(附圖第十二(V))ニ到リテ第六、第七中隊ノ附近ヲ窺見セシニ寂トシテ片影ナク單ニ機關銃ノ彈藥箱ヲ認ムルノミナリシヲ以テ部下大隊ノ主力ハ我カ砲兵ノ敵ヲ制壓セル機ヲ利用シテ既ニ撤退セルモノト連斷シ(實際ニハ尙壕内ニ伏臥シアリ)殘員三十八名ヲ以テ現地ヲ死守スルニ決シ且爾後ノ戰鬥力ノ減少ヲ慮レテ傳令ノ派遣ヲ中止セリ

一方第六、第七中隊主力ニ於テハ朝來大隊長ニ接セス其平素ノ性格 積極的ニシテ平時ノ演習ニ於テモ單獨敵ト情ヲ觀察スル爲亂隊ト離ルルコト多シ
前夜頻ニ第一線ヲ巡視セル事實トニ鑑ミ今ヤ大隊長ノ身邊何等カノ異變アルヲ想像スルニ至リ不安ノ裡ニ午後二時トナル

第六、第七中隊主力
ノ退却ニ至ルマテ
ノ經緯

附記 當時第七中隊長尾山大尉ハ宿病ノ胸膜炎ニ前日來感冒ヲ併發シ高熱ノ健戰闘ニ從事シアリ午後二時頃後方ニ當リ壕(附

圖第十二(V))ヲ隔テテ「大隊長所在不明ナルヲ以テ爾後大隊ヲ指揮セラレタシ」トノ大隊副官ノ聲ヲ聞キ之ヲ招致セントセシニ「交通壕ナク不可能ナリ」トノ答ヲ得タルノミ爾後杳トシテ應答ナシ恐ラク同官當時ノ健康狀態ヨリ推察スルニ疲勞並空腹ト相俟

ツチ一種ノ幻覺ニ因ハレタルモノナルヘシ現ニ大隊副官ハ終日大隊長ト共ニ陣地ノ最西端ニ在リキ

斯クテ部隊ハ糧食彈藥全ク絶エ繼ニ一條ノ交通壕附圖第十二ニ依リ敵彈ノ間隙ヲ窺ヒ水濠ノ汚水ヲ以テ

渴ヲ醫シ銃砲彈ノ洗禮ノ下ニ在リテ死傷續出シ近ク友軍ノ來援ヲ期待スル能ハス

是ニ於テ第七中隊長ハ縱ヒ現狀ヲ維持ストモ徒ラニ損害ヲ招クノミナルヘキヲ以テ第六中隊長代理

若林 少尉 ト協定シ大隊主力ヲ率キテ天樂寺附近ニ後退スルニ決セリ

附記 當初第七中隊長尾山大尉カ爾後ノ處置ヲ謀リシトキ第六中隊長代理若林少尉ハ之ニ明答ヲ與ヘサリシカ爾後尾山大尉ノ後

退案ニ直ニ同意セリ然レトモ尾山大尉ハ未ダ之ヲ斷行スルノ決心ニ至ラス午後二時三十分頃大隊長ヲ索メテ陣地ノ右翼交通壕ノ

端末附圖第十二(ハ)ニ到リシカトモ遂ニ發見スルヲ得サリシヲ以テ(大隊長トノ間ノ交通壕全通シアラサル結果ニシテ尾山大

尉ハ大隊ノ陣地ノ二分シアリシヲ知ラス)大隊長ハ既ニ砲彈ノ爲飛散セルニアラスヤトノ疑念ヲ生スルト共ニ自ラ後退ノ命令ヲ

下スノ已ムナキニ至レルヲ苦慮シツツ尙モ大隊長ノ所在ヲ尋ネ遲々トシテ陣地ノ左翼方面ニ向ヒ(此途中陣地ノ中央「タ」ニテ辻

井中尉ニ會セリ)遂ニ其企圖ヲ實行スルニ決セリ(第二二八頁前段附記參照)

午後七時三十分頃第七中隊長ハ小隊長以上ヲ集メ悲壯ナル顔貌ヲ以テ左ノ要旨ノ命令ヲ下セリ

第二大隊命令ノ要旨

一 大隊ハ後圖ヲ策スル爲天樂寺ニ向ヒ後退セントス

二 後退ノ順序ハ傷者、機關銃及材料但必要ニ應ジ最寄步兵ヲシテ之ヲ援助セシム步兵中隊トス

附記 第六中隊長代理ヨリ退却時機ヲ問ハレ答ヘテ即時行動開始ト附加セリ

第六、第 斯クテ部隊ハ午後八時頃後退ヲ始メ途中一、二回敵ノ射撃ヲ受ケタレトモ大ナル損害ナク同十一時頃其

七中隊長
力ノ後退

先頭ヲ以テ天樂寺ニ入り兵力ヲ集結セリ此際大隊本部、機關銃中隊中隊長以、第五中隊ノ機關銃一分隊、

第六中隊ノ輕機關銃一分隊以上所持セシ兵器ハ機關銃三挺、輕機關銃一挺、小銃八挺、擲彈筒一挺、拳銃十挺ナリハ依然戰場ニ殘レリ

附記

一 第七中隊小林特務曹長ハ中隊長ノ單身最後マテ壕内ニ残り軍刀ヲ以テ將ニ自刃セントスルヲ認知シ危ク之ヲ抱止メ同官ヲ扶

ケテ戰場ヲ去レリ

二 第六中隊長代理ハ前夜大隊本部ニ到リ所要ノ指示ヲ受ケタル際大隊長ノ位置ヲ知リアリシヲ以テ後退ニ際シ念ノ爲之ヲ確メ

ントシ特務曹長ニ命シテ陣地ノ右端ニ到リ大隊長ノ所在ヲ索メシメタルニ同官ハ壕ノ端末(ハ)ニ達シタレト本部ニ通スル交通壕

中斷シアルヲ知ラスシテ之ヲ陣地ノ端末ナリト爲シ歸來シテ大隊長不在ナルヲ報告セリ(第二二八頁前段附記參照)

大隊長ハ同夜午後八時三十分頃機關銃中隊長ヲシテ第六、第七中隊ノ壕内ヲ巡視セシメシカ時既ニ主

力ハ撤退セル後ナリキ

附記 是ニ於テ大隊長ハ愈々部下ノ大部ハ喪失間既ニ退却セリトノ信念ヲ深クシ部下ノ大部ヲ失ヒタル上ハ最早連絡ノ爲副官ヲ後

方ニ派遣スルヲ無用ナリトシテ之ヲ中止セリ

此夜終夜緩徐ナル小銃射撃ヲ被リタレト敵ノ出撃ナク夜ヲ徹セリ

(ロ) 前、後郭家宅附近步兵第三十五聯隊第二大ノ戰鬥附圖第十

步兵第三十五聯隊主力方面ニ於テハ願家宅願家宅東北、西端及其南端ヲ奪取シテ二十一日ノ天明ヲ迎フ

此頃ヨリ敵火益々猛威ヲ振ヒ孫家宅願家宅東、周家宅願家宅東、以西ノ地區ハ全ク敵ノ火制スルトコロト

ナリ側背特ニ江灣鎮方向ヨリノ側射最モ激シク死傷相次テ生シ幹部ノ斃ルル者漸ク加ル

第六、第七中隊長
力ノ後退
ニ於ケル
大隊長ノ
處置

敵火ノ熾
烈ヲ絶
ノ斷絶

附記 當時江瀨鎮支那兵營ニ據レル敵ノ側射最モ猛威ヲ逞シウセリ因ニ會戰間江瀨鎮支那兵營ト稱セシハ部隊ニ依リ區々ニシテ新民中學(江瀨鎮東北端)、同中學西北方園圃、江瀨鎮西部北側(歩兵第七聯隊第二大隊到達地點西南側)閉鎖水濠ノ園圃及其南方水濠南側海鼠形丘阜上ノ三階洋館ニシテ歩兵第三十五聯隊ニ於テ稱呼セシモノハ最後ノモノヲ指ス(附圖第十三參照)

午前六時稍、前ヨリ聯隊本部ト左翼隊司令部トノ電話連絡絶エ第一線大隊トノ連絡亦著シク困難トナリ傳令ノ往復殆ト不可能ニ近ク電話線ノ架設補修得テ期スヘカラス左右隣接部隊ハ未タ何レモ同線上ニ進出セス第三大隊ハ第九、第十中隊ヲ第一線トシテ願家宅(願家宅)線端ヲ、第十一中隊隊一少ヲ豫備隊トシテ同部落北方約二百米ノ地點ヲ占領シ其他ヲ以テ同部落内ニ位置シ第一大隊亦主力ヲ以テ午前七時頃マテニ第三大隊ノ左方同線上ニ進出シテ第三中隊隊一少及第一中隊ヲ第一線トシ其他ヲ以テ其後方近ク位置シ何レモ所在ノ地物ヲ利用シテ簡單ナル工事ヲ施シ爾後ノ行動ヲ準備セリ

此時敵ノ射撃ハ全ク間斷ナク聯隊長以下地物ニ據リテ一步モ動ク能ハス動ク者皆斃ルルノ狀況ノ裡ニ正午トナレリ

聯隊長ノ
攻撃督勵

午後一時三十分左翼隊司令部トノ電話電話線ハ孫家宅西南側水濠ニ沿ヒ延線セラル開通セシヲ以テ聯隊長ハ戰況ヲ報告シテ願家宅(願家宅)東北側畑地ニ移リ次テ第一線トノ電話連絡辛ウシテ成ルヤ兩大隊ニ極力現在地ヲ確保シテ敵情地形ヲ搜索スヘキヲ命ス同二時左翼隊長ヨリ『當面ノ敵兵西方ニ退却シツツアリテ眞茹驛附近ニハ西向セル列車數箇アリ』トノ飛行機報ヲ通報シ來リシカハ之ヲ第一線兩大隊ニ傳達スルト共ニ其前進ヲ促セリ

第一線ノ
攻撃頓挫

是ニ於テ第三大隊長ハ好機逸スヘカラスト爲シ直ニ第一線各中隊ニ前進ヲ命ス乃チ第一線ハ逐次右方ニ旋回シツツ攻撃前進ヲ起シ一擧ニ百米餘ヲ躍進セリ到達線附近稍、隆起シテ稜線ヲ成ス此時後郭家宅、前郭家宅並西部唐家舍方向ヨリ熾烈ナル機關銃ノ十字火雨注シ忽チ死傷續出シ第九中隊小隊長特務曹長裏其作戰死シ第十中隊方面ノ損害多ク某輕機分隊ノ如キ悉ク銃手ヲ失ヒ分隊長之ニ代リ分隊長斃レテ小隊長少尉關根喜久松自ラ銃ヲ執ツテ應戰中遂ニ重傷シ小銃分隊長上等兵野村彌八之ニ代リ亦重傷セリ

附記 此頃大隊ノ左ニ近ク第三中隊進出シ中隊長大尉河合一郎泰然中隊ヲ指揮シ自ラ小銃ヲ執ツテ巧ニ敵ヲ狙撃シ其狀平素ト異ナラス之カ爲隣接セル第十中隊ノ志氣大ニ振起セリ

斯クテ大隊ハ攻撃一時頓挫シ爾後此線ニ在リテ纔ニ携行セル乾「パン」携行セサリ者多シヲ互ニ分チテ飢ヲ凌キ前進ノ機ヲ待チツツ日沒ニ至レリ

附記 此攻撃ニ際シ第十中隊分隊長軍曹崎崎善松ハ巧ニ願家宅(願家宅)西南側生蘆ヲ利用シ敵前百米ニ據點ヲ構成シテ敵情ヲ觀察シ障礙物、重火器ノ配置等詳細ニ互リ大隊長ニ報告スルコト前後二回ニ及ヘリ

- 大隊長ハ如上ノ狀況ニ鑑ミ夜ニ入り聯隊長ニ左ノ意見ヲ具申セリ
- 一 爾後ノ攻撃ハ正攻法ニ依ルニアラスハ徒ラニ損害ヲ増加スルニ過キササルヘシ
 - 二 攻撃方法ハ右翼方面ヨリ逐次敵ヲ包圍席巻スルカ或ハ砲火ヲ以テ敵側防機能ヲ撲滅シ火網組織ヲ破壊スルニアラスハ爾後ノ前進困難ナラン

附記 尙大隊長ハ爾後ノ前進ヲ阻慮シ第一線ニ發煙筒、土囊及渡河材料ヲ運送セリ

此間第一大隊ハ江灣鎮方面ヨリノ側射、斜射特ニ背射ヲ受ケ將校以下ノ死傷多ク前進殆ト不可能ニシテ攻撃陣地ヲ構築シテ日没ニ及ヘリ

附記 此日敵陣地ノ状態不明ニシテ我カ射擊意ノ如クナラス我カ砲兵ハ江灣鎮東端ニ集中シ尙聯隊正面ニハ殆ト砲兵ノ協力ヲ缺キ前、後郭家宅ニ指向セシ一部ノ砲擊ハ畢竟右翼隊砲兵カ同隊ヲ側防スル敵機關銃ヲ制壓セシニ過キスシテ(第三五八頁參照)素ヨリ聯隊ノ所望セル時機ト地點トニ指向セラレシモノニアラス敵火特ニ猛烈ナリシハ盜シ之カ爲ナリ

聯隊長ハ夕刻始メテ後郭家宅、前郭家宅ニハ鐵條網及能ク遮蔽セラレタル多數ノ機關銃ヲ有スル堅固ナル陣地アルヲ知リ是或ハ敵ノ主陣地ニアラサルカトノ疑ヲ懷クニ至レリ

午後五時一師團ハ二十二日拂曉ヲ期シ重點ヲ右翼隊方面ヨリ指向シテ敵陣地ヲ突破スル企圖アル旨ノ左翼隊通報電ニ次テ同六時攻撃ニ關スル左翼隊命令アリシヲ以テ聯隊長ハ之ニ基キ本夜後郭家宅及前郭家宅ノ敵陣地ヲ奪取スルニ決シ左ノ命令ヲ下達セリ

附記

附圖第十
三參照

一 此時聯隊長ハ午前四時發六旅作命第六號(第一九七頁參照)並午後四時發六旅作命號外(第三一〇頁參照)ノ二通ヲ同時ニ受領セルカ如シ

二 師團ノ會戰計畫ニ依レハ第一日午前江灣鎮ヲ攻略シタル後其西端ヲ南北ニ通スル水濠以西ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備スル豫定ナリシニ敵情ハ當初ノ判斷ト大ニ趣ヲ異ニシ江灣鎮ハ尙嚴トシテ敵手ニ在ルニ拘ラス師團ハ依然最初ノ計畫ヲ踏襲セルヲ以テ聯隊長ハ之ニ關シ頗ル危懼ノ念ヲ懷キタレトモ遂ニ所命ノ儘ニ聯隊命令ヲ下達セリ

步兵第三十五聯隊命令 二月二十一日午後六時三十分
於願家宅(願家宅)東端

一 聯隊當面ノ狀況ハ朝來變化ナシ

左翼隊豫備隊タリシ第二大隊主力ハ聯隊ニ復歸セシメラル

二 聯隊ハ本夜十一時ヲ期シ當面ノ敵ヲ夜襲シ江灣鎮西端ヲ南北ニ通スル水濠ノ線ヲ占領シ同水濠以西ノ地區ノ敵陣地ニ對シ明拂曉攻撃ヲ準備セントス

三 第三大隊(配屬部隊故ノ如シ(註、ハ午後十一時前郭家宅ノ敵ヲ夜襲シ同村西端附近水濠ノ線ヲ占領シ同水濠左岸ノ敵陣地ニ對シ明拂曉攻撃ノ準備ヲ爲スヘシ)

四 第一大隊(配屬部隊故ノ如シ(註、ハ午後十一時嚴家橋ノ敵ヲ夜襲シ同村西側水濠ノ線ヲ占領シ同水濠西方地區ニ於ケル敵陣地ニ對シ明拂曉攻撃ノ準備ヲ爲スヘシ)

第二中隊(一小隊ヲ其大隊ニ復歸セシム)

五 兩大隊戰鬪搜索地境ハ願家宅(願家宅)東南方約六百米ノ圖上丸形ノ池ト嚴家橋北端、韓家塘北端ヲ連ヌル線トス

六 第二大隊(第七中隊(一小隊欠)欠、ハ豫備隊トナリ本夜十時三十分願家宅(願家宅)東端ニ位置スヘシ)

七 予ハ午後十時三十分豫備隊ノ位置ニ在リ敵陣地占領後ハ前郭家宅南端ニ在リ

步兵第三十五聯隊長 德野大佐

注意

第三大隊
長ノ意見
具申及夜
間攻撃ノ
中止

- 一 敵ノ逆襲ニ對シ警戒スルコト
- 二 兩大隊敵陣地占領後同志討ヲセサル爲合言葉「山、川」ヲ定ム
- 第三大隊長ハ午後七時三十分前記聯隊命令ヲ受クルヤ直ニ第一線兩中隊ヲ願家宅（願家宅）ニ集結シ
同八時頃各中隊長ヲ集メテ其要旨ヲ傳ヘシカ當時ノ狀況夜間攻撃困難ナリシヲ以テ同九時頃其旨聯隊長
集結完了

ニ具申スルトコロアリ

附記 當時各中隊長ハ敵陣地頗ル堅固ニシテ防備至嚴加フルニ水濠ノ障礙ノ爲夜間攻撃ノ奏功覺東ナキ旨ヲ具申ス而シテ大隊長
亦既ニ本命令ノ實行稍、困難ナルヲ自覺シアリシカハ電話ニテ第一大隊長ニ意見ヲ求メシニ略、同様ノ見解ナリシヲ以テ直ニ聯
隊長ニ兩大隊長ノ意見トシテ夜間攻撃困難ナル事情ト共ニ之ヲ中止セラレタキ旨ヲ上申セリ（此意見ハ聯隊長ヨリ左翼隊長ニ提
出セル意見具申ト略、同文ナリ、第三一二頁參照）

聯隊長ハ第一線兩大隊ヨリ夜間攻撃奏功不確實ナルノ意見具申ヲ聞キ豫テ聯隊ノ現況及當面ノ敵情ヨ
リ之カ實行稍、無謀ナルヲ自覺シアリシヲ以テ熟慮ノ結果同十時三十分頃左翼隊長ニ對シ之カ中止ノ
意見ヲ上申セリ第三一二頁參照

間モナク左翼隊長ヨリ夜間攻撃中止ノ認可アリシヲ以テ前記聯隊命令ヲ取消シ更ニ「敵情地形ヲ綿密
ニ搜索シ明拂曉ノ攻撃ヲ準備スヘキ」ヲ命シ第二大隊主力ヲ孫家宅ニ招致シ同十時三十分頃孫家宅到着聯隊ノ豫備隊
タラシメタリ

此夜敵ノ射撃間斷ナク終夜連續セリ

二十二日
ノ爲ノ聯
隊命令

聯隊長ハ二十二日午前三時二十二日ノ攻撃ニ關スル左翼隊命令午前二時發六旅作命令第七號（第三二四頁參照）ヲ受領シ左ノ命令ヲ
下達セリ

步兵第三十五聯隊命令二月二十二日午前五時於願家宅（願家宅）東側

- 一 敵情ニ關シテハ大ナル變化ナシ
- 二 聯隊ハ直ニ願家宅（願家宅）西側ヨリ其西北方約五百米西部唐家舍東側ニ互ル線ニ於テ攻撃ヲ準備シ敵ノ第一線陣地ヲ突破シ江灣鎮西端ヲ南北ニ通スル水濠ノ線ニ於テ第二線陣地攻撃ヲ準備セ
ントス
- 三 第二大隊第七中隊（一小隊欠）ハ右第一線トナリ第三大隊ニ連リ西部唐家舍ノ敵ヲ攻撃スヘシ
- 四 第三大隊第十一中隊（一小隊欠、配屬部隊）ハ後郭家宅ノ敵ヲ攻撃スヘシ
- 五 第一大隊第二中隊欠、配屬部隊故ノハ前郭家宅ノ敵ヲ攻撃スヘシ
但一部ヲ以テ嚴家橋ノ陣地ヲ嚴ニ監視スヘシ
- 六 第二中隊一小隊欠ハ依然豫備隊トス
- 七 予ハ豫備隊ノ位置ニ在リ

步兵第三十五聯隊長 德野大佐

注意ハ前命令ニ同シ

夜ニ於ケル
第一線ノ
進セリ

第一線ハ右命令ニ基キ攻撃準備ヲ進メ特ニ第一大隊正面ニ於テハ敵火ノ間斷ヲ利用シテ攻撃陣地ヲ推

二十一日
ニ於ケル
聯隊ノ損
害

此日ニ於ケル聯隊第二大ノ損害第一大隊戦死七名内將校一名、負傷十九名内將校一名、第三大隊戦死九名、負傷

三十二名内將校二名、合計六十七名戦死十六名 負傷五十一名ニ達セリ

丙 歩兵第七聯隊主力方面ノ狀況
(イ) 江灣鎮東側歩兵第七聯隊第二大隊ノ戦闘 附圖第十 四参照

聯隊長ノ
攻撃部署

左翼隊左第一線タル歩兵第七聯隊第三中隊ノ一小隊(砲兵隊主力ノ掩護)、第二大隊(第五中隊、第六、第七中隊ノ各一小隊ヲ屬ス)、第九中隊ノ一小隊(公大第一師廠守備)、第十一中隊ノ一小隊(山砲兵第一大隊ノ掩護)欠、工兵ハ江灣競馬場時計臺附近ニ於テ二十一日ノ拂曉ヲ迎フ

早朝江灣鎮東端ハ我カ爆彈並砲彈ノ集中ニ依リ處々火災ヲ起シ頗ル壯觀ヲ呈ス

聯隊長林大佐ハ午前八時各隊長ヲ集メテ第一大隊第三中隊欠、平射歩兵砲一小隊ヲ屬ス、第一大線、第三大隊第九

一中隊ノ各一小隊欠、第三中隊(機關銃一分隊欠)及第六、第七中隊ノ各左翼後ノ豫備隊トシテ概ネ前日ノ部署ニ基キ江灣驛附近ノ敵ヲ攻撃スヘキヲ命

三中隊(一小隊欠)ヲ屬ス、第二大隊殘置部隊第五中隊(機關銃一分隊欠)及第六、第七中隊ノ各ヲシテ現在地ヲ固守セシメ第一大隊ノ進出

ニ伴ヒ當面ノ敵ヲ攻撃セシムル如ク部署セリ

午前九時過聯隊主力ハ時計臺附近出發、展開線ニ前進シ途中更ニ第三大隊ヲ第一大隊ノ左ニ増加シ同
十時三十分江灣驛以南ノ敵ニ向ヒ攻撃ヲ開始ス此間敵ノ便衣隊所在ノ家屋ヲ利用シテ我ヲ狙撃セシカ

ハ豫備隊ノ一部ヲ以テ之ヲ掃蕩セリ

附記 前日來數次ノ敵ノ遊襲ヲ擊退シテ江灣鎮東端ヲ確保セル第二大隊殘置部隊ハ主力トノ連絡絶エアリシカ同夜城隍廟附近ニ
殘置セル通信所ニ依リ左翼隊司令部ト連絡シ聯隊主力ノ二十一日江灣驛附近ニ進出シ來ルヲ知り之ト連絡シテ攻撃スヘク準備セ

砲兵隊ノ
協力

當時歩、砲兵ノ指揮官ハ前夜來概ネ同一地ニ在リシカ未タ兩者ノ間ニ詳密ナル協定行ハルルニ至ラス

附記 歩兵第七聯隊長ハ砲兵ニ對シ具體的ノ要求ヲ爲サス砲兵隊長亦歩兵ノ攻撃法特ニ重點ニ關シ承知シアラサリシモノノ如ク
砲兵隊戰鬥計畫(第二四四頁参照)ニ依レハ單ニ江灣鎮東端鐵道線路ニ沿フ陣地ニ對シ略、一連ニ射撃ヲ指向スルニ止リ寧ろ當日
歩兵ノ攻撃セサル江灣驛以北ノ地區ニ山砲兵ノ主力ヲ使用セシ觀アリ(附圖第十五参照)

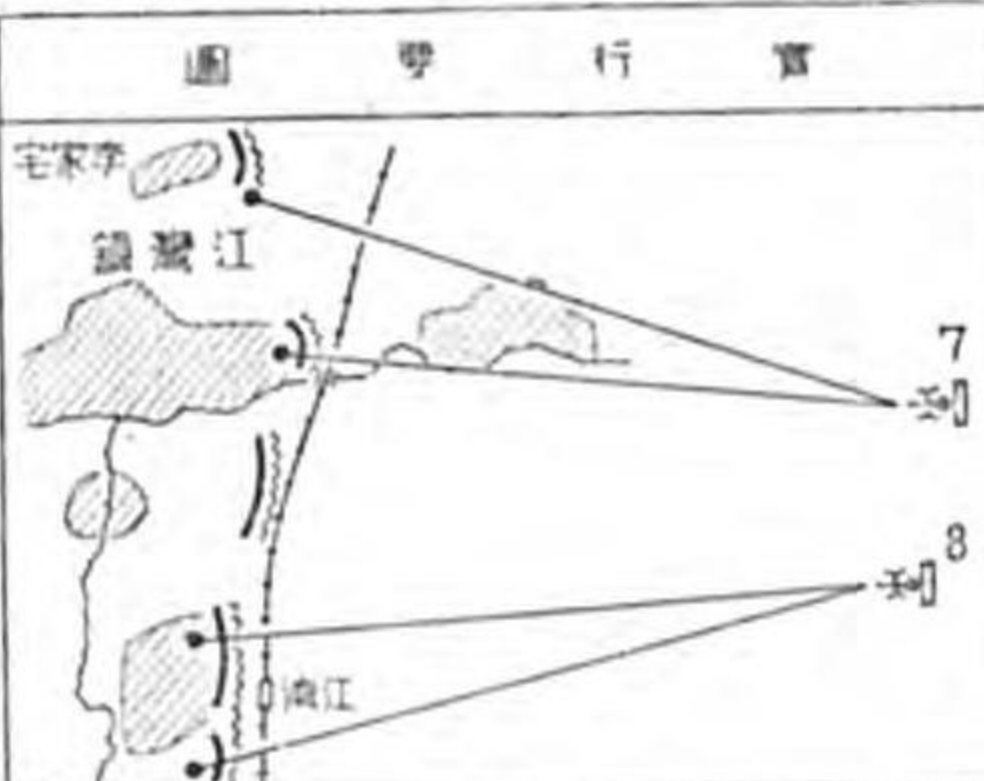
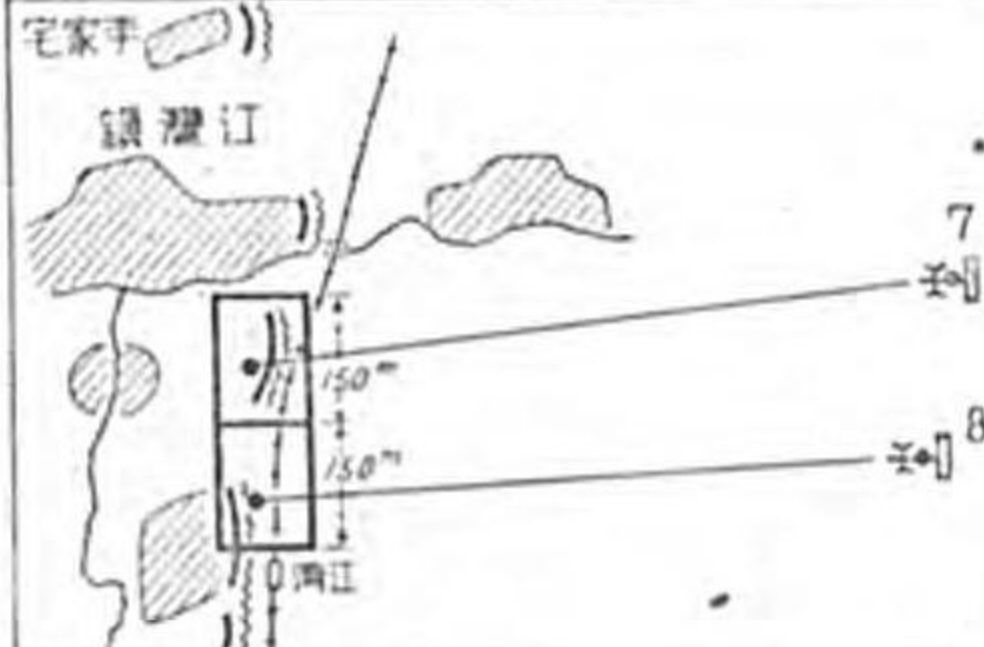
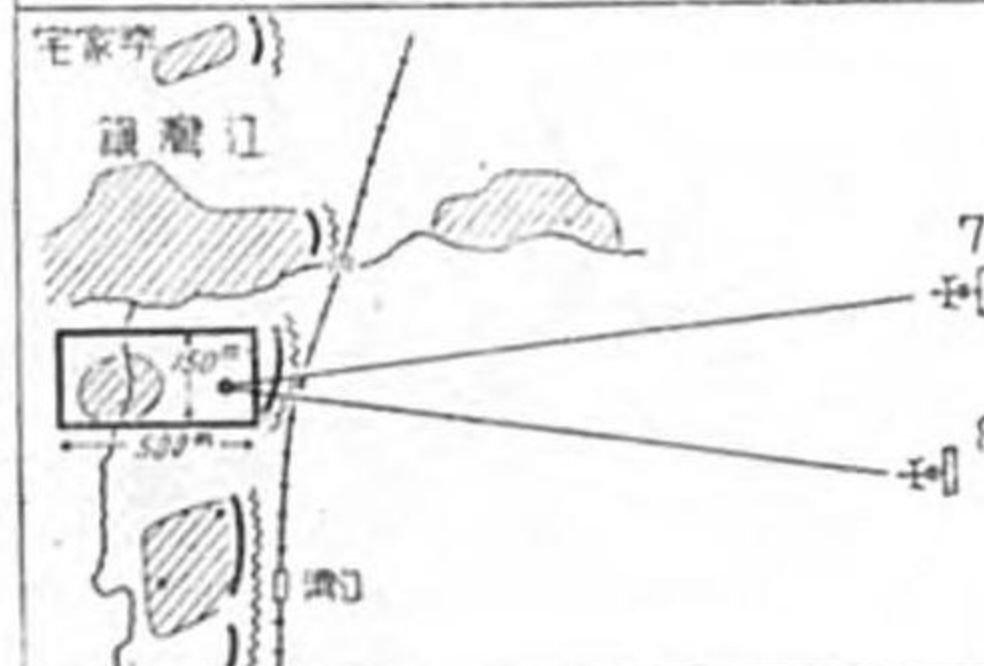
山砲兵第三大隊長ハ午前六時砲兵隊戰鬥計畫第二四四 頁参照ノ概要ヲ受領シ之ニ基キ同七時概ネ左ノ如キ戰鬥
計畫及射撃實行計畫ヲ作製シ砲兵隊長ニ報告シ且部下 各中隊及歩兵隊ニ配布ス同七時三十分射撃準備ヲ完了セリ

山砲兵第九聯隊第三大隊戰鬥計畫ノ概要

(砲兵隊戰鬥計畫ト略、等シキヲ以テ省略ス)

附記 砲兵隊戰鬥計畫第三項但書「山砲兵第二大隊ハ臨機江灣鎮南側地區ニ火力ヲ指向シ得ル如ク準備スヘシ」ノ項中第二大隊
ヲ第三大隊、江灣鎮南側ヲ同北側ト誤解セルモノノ如ク本計畫ニハ特ニ江灣鎮北側李家宅東端ニ對シ效力射撃準備射撃ヲ命シ歩
兵ノ攻撃前進時機ニ要スレハ江灣鎮北方地區ニ火力ヲ増加スル如ク示シアリ

山砲兵第九聯隊第三大隊射擊實行計畫

| 時期 | 時間 | 彈數 | 圖 要 行 實 |
|----------|-----|--------------|---|
| 效力射準備射擊 | 四十分 | 一〇% (各門五發) |  |
| 攻撃準備射擊 | 一時間 | 五〇% (各門二十五發) |  |
| 歩兵攻撃前進時期 | | 三〇% (各門十五發) |  |

午前七時三十分過江灣鎮東端ノ敵兵猛烈ニ射撃ヲ開始シタルヲ以テ山砲兵第三大隊ハ效力射準備射撃ヲ廢シ前日ノ射撃諸元ヲ利用シテ直ニ江灣鎮東側鐵道橋以南ノ敵工事ニ對シ攻撃準備射撃ヲ實施スル

ヤ敵兵二、三十名忽チ陣地ヲ棄テテ敗走セリ

附記 戰後ノ調査ニ依レハ山砲彈ハ多ク勞働大學ノ圍壁ニ命中セシカ單ニ圍壁ヲ貫通シタルノミニテ破壞效力ナカリキ

一方野戰重砲兵第一大隊ハ午前六時既ニ諸準備ヲ完了シ同七時三十分ヨリ江灣鎮東端鐵道橋兩側及江灣驛以北ノ敵陣地ニ對シ點檢射並攻撃準備射撃ヲ行ヒテ同八時三十分頃ニ至ル此時江灣驛北方陣地ヨリ一部ノ敵兵退却セシカハ山砲兵第三大隊及野戰重砲兵第一大隊ハ其主火力ヲ之ニ指向シテ追撃射撃ヲ行ヘリ 以上附圖第十五參照

此間砲兵隊長ハ飛行隊ニ敵砲兵ヲ午前七時前後時計ノ搜索ヲ要求シ其協力機偵察砲兵中尉田中正雄 大場鎮附近ニ之ヲ發見シタルトモ射撃スルニ至ラス爾後天候ノ爲砲兵ト飛行機トノ協定ニ依ル射撃ハ實施セラレサリキ

第一及第二聯隊
獨立戰車及
第一獨立戰車
第一獨立戰車
第一獨立戰車

第一大隊長ハ第二中隊ヲ第一線トシ機關銃中隊ヲシテ其左ニ展開シテ同中隊ノ攻撃ヲ援助セシメ歩兵砲ヲシテ後方ヨリ敵機關銃ヲ求メテ撲滅セシムル如ク部署シ工兵小隊及獨立戰車第二中隊主力(本部(乙第一小隊(八九式三輛)、第二小隊(八九式二輛)、段列(乙型二輛))ト共ニ江灣驛東方三百米集團家屋ノ線ニ到リテ大隊ヲ展開セリ時正ニ午前九時三十分俄然江灣驛東側洋館ヨリ我ヲ側射スル敵アリシヲ以テ大隊長ハ直ニ第一中隊ノ一小隊長少尉北村正榮ニ之カ擊退ヲ命セリ

此頃江灣驛附近ノ敵ハ我カ砲火ヲ免レテ熾ニ我ヲ猛射セリ

附記

戦後ノ調査ニ依レハ江灣驛ノ敵ノ掩蓋機關銃陣地ハ極メテ堅固ニシテ重砲彈ニ抗シ得ルノ設備ヲ有シ且江灣驛馬場時計臺ニ對シ遮蔽シアリシヲ以テ我カ防禦ヲ免レテ暴威ヲ振ヘリ

同十時三十分第一線タル第二中隊ハ二小隊ヲ第一線トシ本道體有ノ兩側ヨリ熾烈ナル敵ノ銃火ヲ冒シテ前進ヲ開始シ機關銃、歩兵砲ハ中隊ニ協力シテ敵ノ重火器ヲ制壓ス此間中隊ハ敵火ノ狀況ニ鑑ミ豫テ準備セル發煙筒中隊ノ携行ヲ以テ其全正面ニ煙幕ヲ構成シ逐次之ヲ推進シツツ躍進ヲ續行スルヤ敵ノ射彈頓ニ亂レ多クハ頭上高く飛ヒ去リ我ニ一名ノ損傷ナシシヲ以テ中隊ハ此機ニ投シテ敵前約五十米ニ進出ス會々敵陣地ノ一角ニ異様ナル喇叭響キ渡リ忽チニシテ江灣驛南方踏切東側集團家屋ニ占據シアリシ敵兵ノ射擊中絶セシカハ中隊長中尉辻政信ハ機ヲ失セス起ツテ突撃ヲ令シ率先此集團家屋ノ一角ニ突入シテ之ヲ占領セリ時ニ午前十一時頃トス

附記

- 一 此時友軍ノ砲彈突入點ニ落トシ頗ル危険ナリシヲ以テ小隊長少尉土田米作ハ敵火ノ下ニ立ツテ高く日章旗ヲ振り砲兵ノ射程延伸ヲ要求ス(豫メ協定セシ記號ニアラス)當時江灣驛木屋ニハ尙秘密セル敵機關銃健在シ特ニ中隊長ノ前記家屋ヨリ瞰望セシトコロニ依レハ直下ノ坊塔壁ニ我カ地上觀測ニ全ク遮蔽セラレタル銃眼陣地及屋根形鐵條網嚴存シ類ニ我ヲ猛射セリ
- 二 當初煙幕構成セララルヤ敵ハ過早ニ陣地ノ一角ヲ放棄シテ退却シ爾後熾ニ向ヒ射擊ヲ集中セリ恐ラク敵ハ之ヲ毒瓦斯ト誤認セルモノナルヘク現ニ陣地奪取後一見玩具ノ如キ防毒覆面散亂シアリキ

然ルニ本道北側ノ小隊長少尉井波信一ハ鐵道線路直前ノ水深幅二ニ阻止セラレテ敵ノ猛火ニ暴露シ死傷刻々増加セシカハ中隊長ハ中隊主力ヲ此集團家屋ノ死角内ニ集結シタル後工兵ノ協力ニ依リ前記家屋二階ヨ

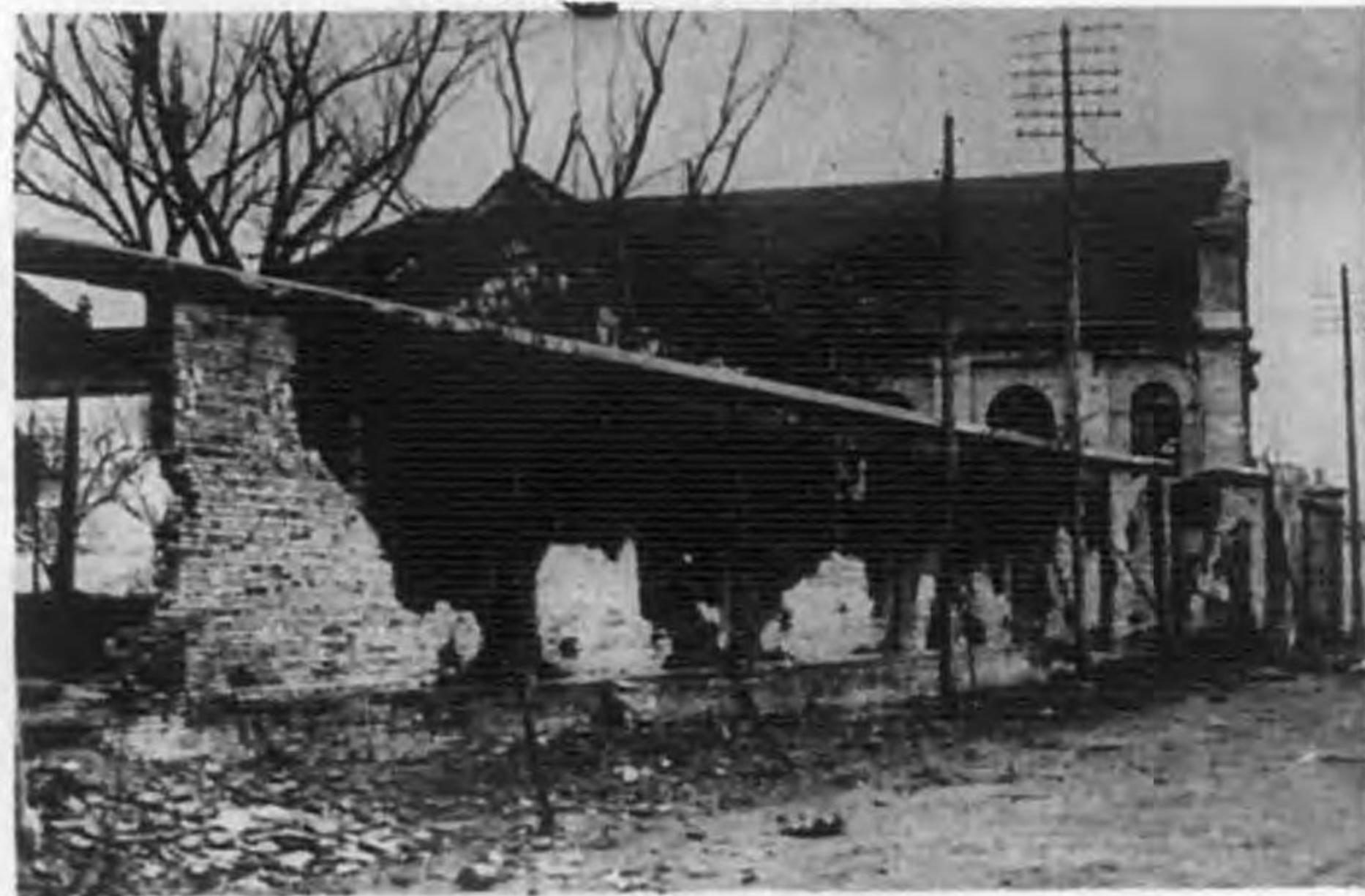
江灣驛及勞働大學附近

下部中央ノ家屋第一大隊ノ突入ルモ
下部中央ノ家屋第一大隊ノ突入ルモ
下部中央ノ家屋第一大隊ノ突入ルモ



勞働大學ノ園壁

敵ノ銃眼及我カ砲彈痕



リ直下ノ敵陣地ニ爆薬ヲ投シ一舉ニ突入スヘク之カ準備ヲ命スルト共ニ自ラ日章旗ヲ階上高ク掲ケテ部下ノ志氣ヲ鼓舞シ且友軍砲兵ニ敵陣地一角ノ占領ヲ報ス適々獨立戰車第二中隊ノ主力ハ爆音高ク體育會路ヲ竊進シ來リ主力ヲ以テ右小隊ノ正面敵前近ク進出シ敵自動火器ヲ制壓シテ歩兵ノ戰闘ニ協力セリ

此日戰車ハ豫メ歩兵ト綿密ナル協定ヲ遂ケアリシカ本道上ノ對戰車壕幅約四米ノ垂直壕ト陣地直前ノ水濠竝江灣驛ノ「プラットホーム」トニ妨ケラレ敵陣内ニ進入スルヲ得ス歩兵ト略々同線ニ在リテ戰闘ヲ繼續セリ

挿繪
參照

附記 當時戰車内ヨリノ目撃ニ依レハ敵陣地ノ處々ニハ敵將校眼鏡ヲ以テ我カ軍ヲ監視シアリ殊ニ江灣驛掩蓋機關銃陣地内ノ敵ハ近ク我カ戰車ノ猛射中ニ在リテ悠然哄笑シツツ戰闘シ眞ニ好敵手タルヲ思ハシムルモノアリ

第二中隊ノ突入後暫クニシテ大隊本部、大隊豫備隊、機關銃中隊、歩兵砲隊、通信班、工兵等該集團家屋ニ蟬集シ來ル此頃曩ニ江灣驛東側家屋掃蕩ニ任セシ第一中隊ノ一小隊ハ既ニ同家屋ヲ占領シ工兵ノ一部ト協力シテ此附近ヲ燒却シ黑煙戰場ヲ覆ヘリ

大隊長ハ更ニ前進ヲ企圖セシト雖敵ハ我カ砲撃ノ及ハサル堅陣ニ據リ抵抗頗ル執拗ニシテ遂ニ午後ニ至レリ

江灣驛東側ニ在リシ第五中隊ハ聯隊主力ノ進出ニ伴ヒ午前十一時頃ヨリ一旦陣地ヲ棄テテ前進セシカ間モナク友軍砲兵ノ射撃ニ會シ概ネ舊位置ニ復シ爾後敵ノ重火器ノ猛射ヲ受ケテ前進スル能ハス第

江灣驛
第二中隊
陣地ノ戰況

江灣驛東側ニ在リシ第五中隊ハ聯隊主力ノ進出ニ伴ヒ午前十一時頃ヨリ一旦陣地ヲ棄テテ前進セシカ



(裏面説明參照)

正午頃江灣鎮東端ニ於ケル戦況ニシテ、第一線ニ進出シ敵機關銃ヲ求メテ制壓中ナルヲ示ス
 左方ノ高塔ハ、勞働大學ノ時計塔、其下方ハ鐵道線路上ニ放置セラレタル貨車、右端ノ二階屋ハ江灣驛ニシテ敵ノ陣地ハ江灣驛附近ヨリ勞働大學ノ圍壁ニ互リ堅固ニ設備セラレ、鐵道ノ線ニ障礙物ヲ構築シ其前方ノ水壕（電中歩兵線ノ直前）ノ障礙ト相俟ツテ我カ前進ヲ阻止シ頑強ニ抵抗セリ

六、第七中隊ノ各一小隊亦敵火ノ下ニ在リテ彈藥ヲ射耗シ其位置ノ確保ニ勉ム

附記 第二大隊ハ何レモ背囊ト共ニ携帶口糧ヲ後方ニ殘置セルヲ以テ附近ノ民家ヨリ米ヲ求メテ糲ニ飢ヲ凌ケリ

江灣鎮東端附近ニ對スル砲兵隊ノ戦關

砲兵隊ハ步兵ノ前進ヲ開始スルヤ敵尙江灣驛附近ニ在リテ頑強ニ抵抗スルヲ知り山砲兵第三大隊ヲ以テ驛以北ノ工事線ニ、野戰重砲兵第一大隊主力ヲ以テ驛附近ニ集中射擊ヲ行ヒ次テ步兵ノ蹈切附近ノ一角ニ突入スルヤ射程ヲ延伸シテ後方部落内ニ射彈ヲ集中セリ 附圖第十 五參照
 午前十一時五十分砲兵隊長ハ敵兵退却ニ關スル師團通報ニ次テ左翼隊長ヨリ八百宅附近ニ對シ擾亂射擊ノ要求アリシヲ以テ山砲兵第三大隊及野戰重砲兵第一大隊ヲ以テ之ヲ實施セシメタリ 以上附圖第十 十五參照
 是ヨリ先新公園附近ヨリ陣地變換中ナリシ山砲兵第二大隊ハ午前九時三十分頃江灣競馬場ニ到着シテ同九時五十分效力射準備射擊ヲ開始シ次テ江灣驛兩側ノ敵陣地ニ對シテ破壊及制壓ヲ行ヘリ

附記 歩兵第一大隊突入時其正面ヲ射擊シアリシハ此大隊ナルカ如シ

又野戰重砲兵第一中隊ハ射擊場北側陣地ニ在リテ全ク友軍トノ連絡ヲ失ヒ午前七時四十分頃ヨリ獨斷江灣驛附近ニ對シ射擊ヲ開始スルト共ニ大隊本部ニ連絡者ヲ派遣セシカ同十時始メテ陸家谷 江灣鎮馬場東方一軒附近ニ陣地ヲ變換スヘキ大隊命令 二十一日午前零時三十分發ヲ受領シ急速陣地ヲ撤シ江灣鎮方向ヨリノ銃火ヲ冒シツツ東體育會路ヲ急進シ同十一時三十分大隊主力ノ北側ニ陣地ヲ變換セリ

第三大隊 第九、第一中隊ノ各一小隊欠 長ハ第三中隊 一小隊欠ヲ併セ指揮シ聯隊豫備隊トナリ午前九時過第一大隊ニ續

東南端附
近攻撃

行中聯隊長ヨリ「主力ヲ以テ第一線ニ増加スヘキ」命令ヲ受ケ先ツ鐵道ノ線ニ進出スルニ決シ概ネ左ノ如ク部署シ同九時二十分攻撃前進ヲ命セリ

- 一 第十一中隊二小隊第一線
- 二 機關銃中隊ハ第十一中隊ノ左ニ展開
- 三 第九中隊二小隊ハ左翼後ノ豫備隊
- 四 第十一中隊ノ一小隊ハ沈家觀音堂江灣驛馬場西南方一軒薛家塘東北側附近ヲ掃蕩
- 五 第九中隊ノ一小隊ハ軍旗ヲ護衛

附記 間モナク第九中隊長大尉山本良一ハ敵砲彈ニ傷ツキ之ヲ忍ンテ前進セシカ大隊副官少尉栗原鳳一ヲシテ之ニ代

ラシメタリ

斯クテ第三大隊ハ第一大隊ノ左ヨリ吳家江灣驛東南端方向ニ攻撃前進シ次テ同十時三十分頃更ニ第九中隊ノ一小隊長少尉八幡勝男負傷シ特務曹長山中増太郎代ルヲ機關銃中隊八銃中各中隊ニ各二銃ヲ配屬シ殘餘ノ四銃ヲ二小隊ニ編成シアリノ左ニ増加シ大隊ノ豫備隊皆無トナル逐次敵ノ監視兵ヲ驅逐シツツ猛火ヲ冒シテ同十一時過吳家南側附近ニ達シ其南方洋館當時支那兵營ト稱セリ及中央大學商學院ノ階上ヨリ激烈ナル射撃ヲ被リテ攻撃一時困難ニ陥ル然ルニ適々西體育會路ヲ急行中ナル歩兵第九聯隊第五中隊ノ一小隊前日來開北方面ノ守備ニ任シアリ新ニ于滬剛附近ニ在ル同聯隊第一大隊ニ屬セラルハ中央大學商學院附近ニ進出シ來リ此敵ヲ攻撃スルニ及ヒ戰況大ニ緩和セラレタリ第三四頁參照

午後二時頃マデニ

正午稍々前聯隊長ハ大場鎮附近ノ敵兵退却ニ關スル左翼隊通報ヲ受ケシカ第一線兩大隊ノ戰況依然發

於ケル第一線ノ戰況
一 海軍裝甲車
二 自動車
三 協同力

展セス午後零時三十分頃海軍裝甲自動車六輛長海軍大尉註川瀧平ハ江灣驛東方二百米ニ進出シ敵ノ重火器ヲ制壓シテ聯隊ノ戰鬪ニ協力シ獨立戰車第二中隊ノ主力亦依然敵前至近ノ距離ニ在リテ敵ト對戰シ特ニ小隊長大尉原田一夫ノ戰車ハ「ブラットホーム」上ニ乘リ掛ケテ敵ノ重火器ヲ制壓スト雖戰局ヲ打開スルニ至ラス

聯隊長ハ如上ノ戰況ニ鑑ミ同零時二十分頃山砲兵第三大隊ニ對シ一部ノ砲兵ヲ第一線近ク推進シ歩兵ト密接ニ協力センコトヲ要求セリ

附記 山砲兵第三大隊長ハ直ニ第七中隊長大尉谷村每馬ノ指揮スル一小隊ヲ派遣スルニ決シ之ヲ砲兵隊長ニ報告スルト共ニ副官少尉佐藤千久吾以下六名ヲシテ所要ノ偵察ヲ爲サシメ午後一時三十分該小隊ヲシテ江灣驛馬場ヲ出發セシメシカ同一時四十七分佐藤少尉ノ偵察ノ結果歩兵第一線附近ノ地形錯雜シテ砲兵ノ使用不可能ナルノミナラス道路上ハ敵ノ射彈猛烈ニシテ陣地變換無謀ナルヲ知リタルヲ以テ大隊長ハ歩兵第七聯隊長ノ諒解ヲ得テ之ヲ中止セリ

午後一時頃野戰重砲兵第一中隊ハ江灣驛附近ニ試射ヲ開始シ次テ江灣鎮中央ニ擾亂射撃ヲ行ヒタレト同三時頃以後砲兵ハ師團長ノ企圖變更ニ伴フ諸準備ニ著手シ概シテ射撃ヲ中止セリ

附記 午後二時過數名ノ便衣隊野戰重砲兵陣地ヲ襲撃セシカ直ニ之ヲ擊退セリ

第一大隊正面ニ於テハ砲兵ノ射撃中止ト共ニ敵火ノ威力益々加リ死傷相次テ生セシカハ同三時過第二中隊長ハ煙幕ヲ利用シテ本道以北ノ小隊ヲ踏切東側集團家屋ノ死角内ニ集結シ次テ大隊ハ隊伍ヲ整理シ爾後ノ攻撃ヲ準備セリ

第三大隊正面ニ於テハ午後二時頃左第一線タル第九中隊ノ一小隊長代理特務曹長 山中増太郎ハ支那兵營ヲ占領シ沈家觀音堂ヲ掃蕩中ナリシ第十一中隊ノ一小隊長少尉 荒木雄治ハ其西方踏切附近ニ進出シ歩兵第十九聯隊第一大隊連絡シテ江灣鎮南端ノ敵ト相對セリ

附記 前日來劍窩ニ於テ山砲兵第一大隊ノ掩護ニ任セシ第十一中隊ノ一小隊長少尉櫻井重太ハ午後一時頃復歸セルヲ以テ大隊長ハ之ヲ豫備隊トセリ(第三五二頁前段附記參照)

聯隊攻撃
重點ノ變
更

聯隊長ハ午後ニ入り戰況遅々トシテ發展セサルニ鑑ミ聯隊副官少佐 松野榮太郎ノ意見具申ヲ容認シ比較的敵ノ抵抗薄弱ナル第三大隊方面ヨリ重點ヲ指向スルニ決シ同二時三十分左ノ要旨ノ命令ヲ下シ豫備隊ト共ニ沈家觀音堂、薛家塘ヲ經テ同三時三十分頃中央大學商學院ニ移レリ

歩兵第七聯隊命令ノ要旨

一 聯隊第二大隊ハ一部ヲ以テ當面ノ敵ニ對セシメ主力ヲ以テ第三大隊正面ヨリ前進シ朱家橋江灣鎮南

蘆窩灣朱家橋西方一軒二百ヲ經テ江灣鎮西端水濠ノ線ニ進出セントス

二 第一大隊第三中隊欠、歩兵砲中隊ヲ屬スハ江灣鎮東端ニ於ケル第二大隊殘置部隊ヲ併セ指揮シ現在ノ線ヲ確保ス

ヘシ

三 第三大隊第九、第十一中隊ノ各一小隊欠ハ當面ノ敵ヲ擊破シ朱家橋、蘆窩灣ヲ經テ前記水濠ノ線ニ進出スヘシ

四 第三中隊第一小隊欠ハ豫備隊トス聯隊本部ト共ニ第三大隊ノ後方ヲ前進スヘシ

聯隊長ハ中央大學商學院ニ到著後第三中隊ヲ于涇廟附近ニ出シテ歩兵第十九聯隊第一大隊ト連絡セシ

メタリ

附記 當時砲兵隊ハ既ニ射撃ヲ中止シ聯隊主力方面ニハ最早協力スヘキ一門ノ砲兵モナキニ至レリ

此日新公園南側ニ在リシ攻城重砲兵第一中隊ハ屈家橋ニ前進觀測所ヲ設ケ午前九時乃至午後三時ノ間江灣鎮ヲ射撃シタレトモ全部同部落中央ヨリ以西ニ指向セルヲ以テ直接第一線ノ戰鬥ニ協力スルニ至ラザリキ(附圖第十五參照)

聯隊主力
ノ攻撃中
止及戰線
撤退

午後四時頃師團參謀步兵大佐 實天聯隊長ノ許ニ來ツテ『聯隊ハ現在ノ戰線ヲ撤シ江灣競馬場附近ニ集結シテ師團豫備隊タルヘキ』師團命令ヲ傳ヘシカハ聯隊長ハ再三依然前任務續行ノ意見ヲ開陳セシカトモ遂ニ容レラレス依テ之ヲ各大隊ニ傳ヘ第一大隊ニハ 傳達セラレス第十一中隊ノ一小隊長少尉 荒木雄治ヲ殘置シテ收容ニ任セシメ爾餘ノ主力ハ一旦中央大學商學院ニ集結シタル後敵ノ大ナル妨害ヲ受クルコトナク同六時江灣競馬場ニ後退集結シ同九時同地出發、同十時復旦大學ニ到リテ師團豫備隊トナレリ

附記 聯隊長ハ第三中隊(砲兵掩護ノ一小隊ヲ復歸シ同所ニ在リシ曲射步兵砲一小隊、平射步兵砲一分隊ヲ併セ指揮ス)及第十

一中隊ノ一小隊(長少尉荒木雄治、午前四時三十分同中隊少尉中村吉勝ノ小隊ト交代ス)ヲ江灣競馬場ニ殘置シテ守備ニ任セシメタリ

第一大隊
ノ戰線撤
退

一方第一大隊ニ協力セル戰車ハ逐次彈藥ヲ射耗シ各車毎ニ段列ノ位置ニ歸來シテ補充シ更ニ戰鬥ニ參加セシト雖敵火毫モ衰ヘス大隊ハ多數ノ死傷者ヲ收容スル能ハスシテ漸ク日沒ニ近ツキ而モ連絡絶エテ聯隊主力ノ撤退ヲ知ラス同四時三十分頃ニ至ルヤ敵ハ更ニ火力ヲ三方ヨリ集中シ加之踏切附近ノ兵數頓ニ増加セルカ如ク北方及南方ニ起ル銃聲、喇叭ノ響ハ其逆襲ヲ思ハシムルモノアリ時ニ日暮レ細雨霏々トシテ孤立無援ノ感アリ茲ニ大隊長ハ現地ヲ確保シテ爾後ノ攻撃ヲ準備スルニ決シ將兵愈々悲

壯ナル最後ノ覺悟ヲ懷クニ至ル

午後六時頃曩ニ連絡ノ爲聯隊本部ニ到リシ大隊副官中尉田邊新之ハ單身彈雨ヲ衝イテ歸來シ「攻撃ヲ中止シテ競馬場ニ集結スヘキ」聯隊命令ヲ齎セリ然レトモ同七時頃擔架尙未タ到著セス多數ノ死傷者ヲ收容スルノ途ナキヲ以テ大隊長ハ先ツ其全部ノ收容終ルヲ待ツテ後退スルニ決シ第二中隊長亦部下ヲシテ交通壕ヲ掘進シテ敵前至近ノ距離ニ横タハレル屍體ヲ收容セシム此頃ヨリ敵ノ迫撃砲集團家屋ニ落下シ剩ヘ屋内ニ敷設セル敵ノ地雷爆發シテ火災ヲ起シ轉々凄壯ヲ極ム同八時四十分頃敵火ヲ冒シテ小行李到著シ彈藥糧食ヲ補給シ且死傷者ヲ後送シ同時頃海軍裝甲自動車隊長大尉 莊川謙平來リテ危險ヲ意トセス死傷者ノ收容ニ協力シ獨立戰車第二中隊之ヲ掩護スルニ及ヒ二十一日午前一時過辛ウシテ全死傷者ノ收容ヲ終ヘ戰車及工兵小隊ヲ歸還セシムルヲ得タリ

附記 此際戰車一輛ハ第一中隊ノ一小隊(長少尉北村正榮)搜索ノ爲再ヒ戰場ニ到リ機關過熱ノ爲遂ニ火災ヲ起シタルヲ以テ戰車隊ハ午前四時頃其鎗火ヲ待ツテ牽引歸還シ海軍裝甲自動車隊ハ同九時三十分復且大學ニ歸還セリ

大隊ハ午前三時頃濃霧ヲ利用シテ敵ト離脱シ同四時頃江灣競馬場附近ニ後退セリ

(ロ) 江灣鎮東南端步兵第十九聯隊第一大隊及同第五中隊第二小隊ノ戰鬪附圖第十 四参照

步兵第十九聯隊第一大隊
九聯隊第一中隊
方濱附近

步兵第十九聯隊第一大隊第五中隊ノ一小隊、曲射步兵砲一小隊、步兵第三十六聯隊第七中隊ノ一小隊(野戰重砲兵第一中隊ノ掩護)ヲ屬スハ二十一日午前六時三十分「屈家橋方向ヨリ江灣鎮南側ノ敵ヲ攻撃シ左翼隊ノ攻撃ヲ有利ナラシメ尙海軍陸戰隊ト連絡シ狀況已ムヲ得

進出及屈家橋ノ守備

スハ屈家橋附近ヲ占領シ中間地區ヲ警戒スヘキ」要旨ノ師團命令午前零時三十分發九師作命第十五號(第一八三頁参照)ヲ受領シ數組ノ斥候ヲ派遣セシカ當面ノ敵情詳ナラス唯同八時頃屈家橋西方百米附近ニ一部ノ敵兵工事中ナリシカハ曲射步兵砲ヲ以テ之ヲ擊退ス此頃江灣鎮東端方向ノ銃砲聲熾ニシテ上海方向ヨリノ我カ砲彈頭上ヲ超エテ江灣鎮ニ落達セリ

午前十時三十分頃參謀長少將田代皖一郎來リテ步兵第七聯隊方面ノ狀況ヲ告ケ且江灣鎮方面ノ敵漸次西南方ニ退却スルヲ傳ヘタルヲ以テ大隊長少佐 井上二ハ直ニ當面ノ敵ヲ攻撃スル爲談家宅于涇廟ナルカ如シ、當時于涇廟ヲモ談家宅ト稱スニ向ヒ前進スルニ決シ大要左ノ如ク部署セリ

- 一 第三中隊一小隊ヲ尖兵中隊、第一中隊ノ一小隊ヲ左側衛トシ談家宅、邱家宅ノ線ニ向ヒ前進セシム
- 二 第五中隊ノ一小隊ヲシテ直ニ蔡家宅ノ守備ヲ海軍陸戰隊ニ讓リ談家宅ニ向ヒ追及セシム
- 三 本隊(同行軍序列)ハ本部、第三中隊ノ一小隊、機關銃中隊、曲射步兵砲小隊、第一中隊一小隊ヲ行李トス

午前十一時頃大隊ハ屈家橋出發、談家宅ニ向ヒ尖兵ノ先頭ヲ以テ于涇廟北端ニ達スルヤ方濱方向ヨリ射撃ヲ受ケ同時敵ノ一部齊家宅及葉家宅ニ陣地ヲ占領シアルヲ知ル依テ大隊長ハ直ニ于涇廟北端ニ展開シテ之ヲ攻撃スルニ決シ同十一時三十分談家宅ニ於テ左ノ要旨ノ命令ヲ下達セリ